

大島地区衛生組合 一般廃棄物処理基本計画

令和4年3月

大島地区衛生組合

目次

第1章	計画策定にあたって	1
1.	計画策定の背景と目的	1
2.	計画の策定根拠	2
3.	対象地域	2
4.	計画期間	3
5.	適用範囲	3
6.	ごみ処理行政の動向	4
第2章	地域概況	7
1.	交通	7
2.	気象	8
3.	人口及び世帯数の推移	10
4.	男女別・年齢階級別人口	12
5.	産業別人口	14
第3章	ごみ処理状況の把握	16
1.	分別区分	16
2.	処理フロー	19
3.	年間搬入量	23
4.	搬入量原単位（1人1日当たり搬入量）	32
5.	前回計画の評価	39
6.	処理・処分の状況	43
7.	ごみ処理経費	55
8.	資源化、減量化のための施策等	56
9.	ごみ処理システムの評価	57
10.	課題の抽出	63
第4章	ごみ処理基本計画	64
1.	ごみ処理の基本方針	64
2.	計画人口	65
3.	将来の年間搬入量	66
4.	将来の1人1日当たり搬入量	72
5.	将来の処理・処分量	73
6.	目標値の設定	77
7.	ごみの発生・排出抑制のための役割	85
8.	ごみの適正処理に関する基本的事項	90
9.	その他の施策	91

第5章	生活排水処理状況の把握	92
1.	処理フロー	92
2.	生活排水処理人口	96
3.	し尿・浄化槽汚泥収集量の実績	102
4.	中間処理施設	107
5.	し尿処理経費	108
6.	課題の抽出	109
第6章	生活排水処理基本計画	110
1.	生活排水処理の基本方針	110
2.	将来の生活排水処理形態別人口	111
3.	将来のし尿・浄化槽汚泥収集量	113
4.	生活排水処理形態別人口の目標値	115
5.	し尿及び浄化槽汚泥処理計画	117
6.	その他関連計画	118
資料編1	将来人口の予測	119
資料編2	ごみ搬入量の予測結果	125
1.	予測の方法	125
2.	1人1日当たり搬入量の予測結果	126
3.	将来のごみ搬入量	132
4.	将来のごみ処理・処分量	135
5.	将来のごみ搬入量（目標値）	136
6.	将来のごみ処理・処分量（目標値）	139
資料編3	生活排水処理形態別人口の予測結果	140
1.	予測の方法	140
2.	将来の生活排水処理形態別人口	141
3.	将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量	149
4.	将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量（目標値）	150

第 1 章 計画策定にあたって

1. 計画策定の背景と目的

近年、これまで以上に環境問題の重要性が認識されつつあります。世界においては、2015 年（平成 27 年）に地球温暖化の解決のための新たな法的枠組みであるパリ協定が採択されました。パリ協定には主要先進国を含む 196 か国が参加しており、温暖化解決のための取組みが一層促進されると見込まれます。ごみ問題についても、私たちの生活に直結する身近な環境問題であるという認識が浸透しつつあり、3R や循環型社会という言葉がメディア等で使用される場面も多くなってきました。

国では平成 30 年 6 月に「第四次循環型社会形成推進基本計画」を策定し、循環型社会形成に向けた中長期的な方向性に関する指標に新たな目標を設定して、廃棄物の適正処理の更なる推進を目指しています。また、令和元年 5 月には、資源・廃棄物制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などに対応するため、プラスチックに関する「プラスチック資源循環戦略」を策定し、更に、令和 4 年 4 月にプラスチックごみ削減とリサイクルの促進を目的とする「プラスチック資源循環推進法」が施行予定となっています。また、食品ロスの削減に関し、総合的に推進することを目的に令和元年 10 月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。

このような背景のもと、大島地区衛生組合（以下、「本組合」という。）において、本組合及び構成市町村のごみ処理行政の推進及び循環型社会の形成に寄与することを目的とし、ごみの減量化や適正な処理を促すための基本的な事柄についてまとめた「一般廃棄物処理基本計画」を平成 29 年 3 月に策定しました。ごみの排出・処分の現況を整理し、今後の排出量・処分量を予測し、排出抑制を促すために必要な施策や適正処理のための方針についてまとめています。

また、ごみ処理基本計画の一環として、生活排水処理基本計画についても策定しており、生活排水、し尿、浄化槽汚泥等の処理の現状を把握し、将来の発生量を予測し、将来の処理計画を検討しました。

本計画では、平成 29 年 3 月に策定した「一般廃棄物処理基本計画」から 5 年が経過し、定めていた目標の達成状況の確認とともに、状況の変化を踏まえて本組合における一般廃棄物処理について、必要な見直しを行うものです。

2. 計画の策定根拠

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の第6条第1項において、市町村は当該市町村区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めなければならないと規定されています。また、ごみ処理基本計画策定指針には、一部事務組合を構成して広域的なごみ処理を行っている市町村にあっては、各市町村は、自らの事業の範囲を超えてごみ処理基本計画を策定する必要があると書かれています。

3. 対象地域

本計画の対象地域は、奄美市、大和村、龍郷町、宇検村、瀬戸内町から構成される地域とします。



図 1-3-1 対象地域

4. 計画期間

ごみ処理基本計画策定指針には、計画期間について、目標年次を概ね 10 年から 15 年先において、概ね 5 年ごとに改定するほか、計画策定の前提となっている諸条件に大きな変動があった場合には見直しを行うことが適切であると書かれています。本計画においては、本組合の一般廃棄物処理基本計画を平成 28 年度に策定してから 5 年が経過したことによる見直しとします。本計画の最終年度は策定時の平成 28 年度から 15 年先の令和 13 年度とし、ごみの排出量の将来予測等は、平成 28 年度から令和 2 年度までの実績データに基づき、令和 13 年度まで行うこととなります。

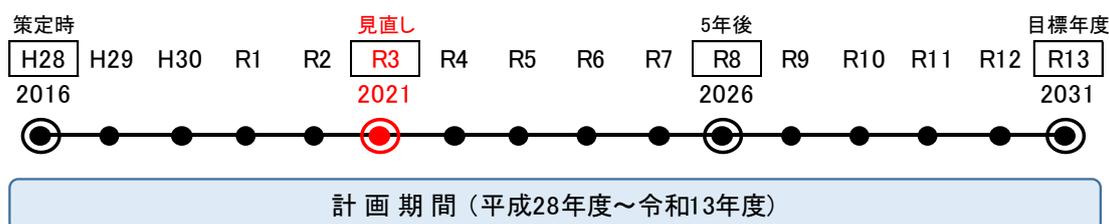


図 1-4-1 計画期間

5. 適用範囲

本計画の適用範囲は以下のとおりであり、「その他の一般廃棄物」を対象とします。ごみについては、住民の生活活動に伴って発生する「家庭系ごみ」と生産・流通・販売等の事業活動に伴って発生する「事業系ごみ」に分けられます。家庭系ごみについては、一般家庭から収集される「収集ごみ」、直接施設に持ち込まれる「直接搬入ごみ」、住民、団体が実施する集団回収によって回収される「集団回収」を対象とします。事業系ごみについても、各事業所から収集される「収集ごみ」及び直接施設に持ち込まれる「直接搬入ごみ」を対象とします。住民・事業者が自らリサイクルする「自家・自社処理ごみ」は本計画の適用範囲外となります。

し尿等については、「し尿」及び「浄化槽汚泥」を対象とします。

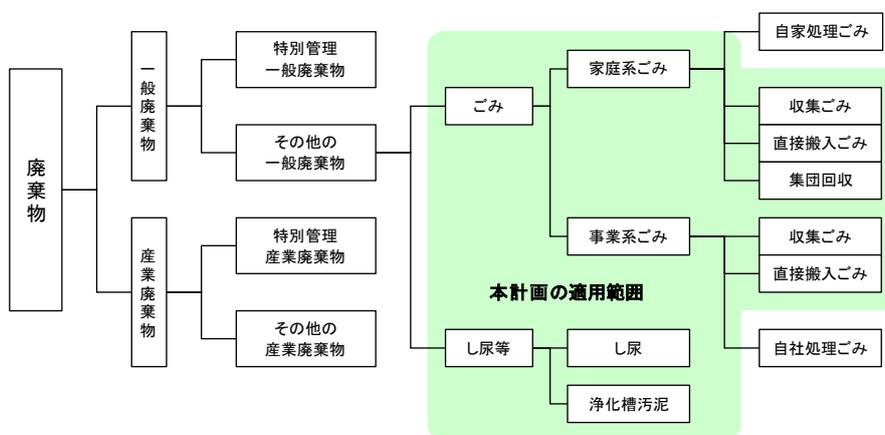


図 1-5-1 本計画の適用範囲

6. ごみ処理行政の動向

1) 廃棄物・リサイクル関係の法令

一般廃棄物処理基本計画の策定にあたっては、国や都道府県の計画等を踏まえたものとする必要があります。廃棄物・リサイクル関連の法体系は以下のとおりです。令和元年10月1日に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、令和4年4月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が新たに施行されます。

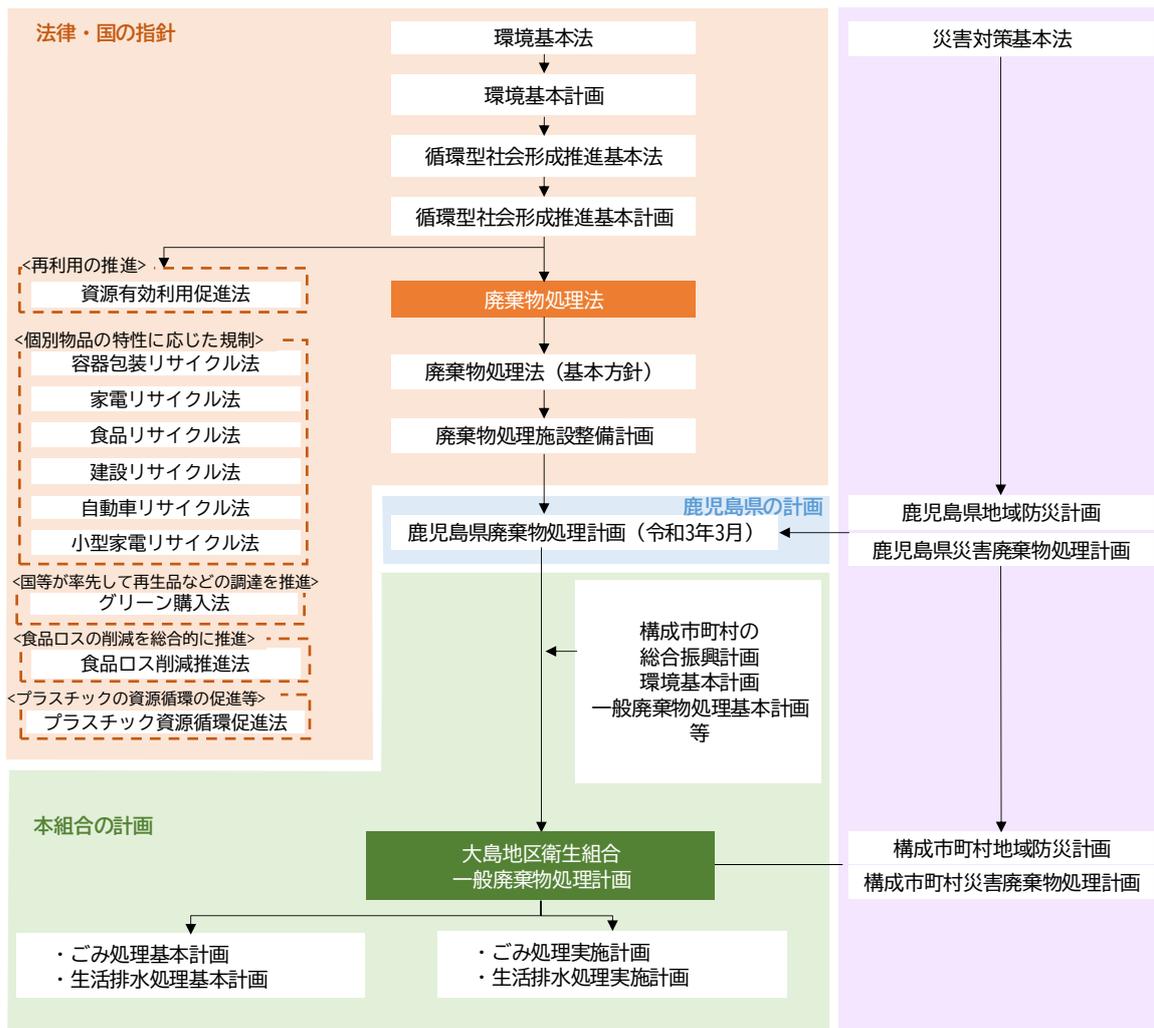


図 1-6-1 廃棄物・リサイクル関連の法体系

2) 国及び鹿児島県の計画等

国及び鹿児島県の計画としては、主に以下のものが挙げられます。

①廃棄物処理法の基本方針（平成 28 年 1 月変更）

国は、「廃棄物処理法」に基づき策定した「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」の中で、一般廃棄物の減量化に関しての目標を定めています。基本方針は平成 28 年 1 月に変更され、近年の状況を踏まえた目標値に設定し直されました。

②第四次循環型社会形成推進基本計画（平成 30 年 6 月）

国は、第三次循環基本計画で掲げた「質」にも注目した循環型社会の形成、低炭素社会や自然共生社会との統合的取組等を引き続き中核的な事項としつつ、①経済的側面及び社会的側面との統合を含めた「持続可能な社会づくりとの統合的取組」②「多種多様な地域循環共生圏形成による地域活性化」③「ライフサイクル全体での徹底的な資源循環」④「適正処理の更なる推進と環境再生」などの 7 つの柱を掲げ、その実現に向けて概ね令和 7 年度までに国が講ずべき施策を示した第四次循環基本計画を平成 30 年 5 月に策定しました。

また、当該計画では、国全体でどの程度の資源を採取、消費、廃棄しているかの全体像を的確に把握し、その向上を図っていく必要があることから、「資源生産性」、「人口側及び出口側の循環利用率」、「最終処分量」を代表指標とし令和 7 年度の目標値を設定しました。

③廃棄物処理施設整備計画（平成 30 年 6 月）

国は、当該計画に定められた各重点目標の推移や社会状況の変化を踏まえ、循環型社会及び低炭素社会等の推進を掲げた「廃棄物処理法の基本指針」や「第四次循環基本計画」に即して、廃棄物処理施設整備事業のより一層の計画的な実施を図るため、平成 30 年 6 月に新たな整備計画を定めました。

当該計画においては、従来から取り組んできた 3R・適正処理の推進や気候変動対策、温室効果ガスの削減、災害対策の強化に加え、地域に新たな価値を創出する廃棄物処理施設の整備について強調しています。また、人口減少等、廃棄物処理をとりまく社会構造の変化に鑑み、廃棄物処理施設の適切な運営に必要なソフト面の施策についても充実されました。

また、全体目標として「生活環境の保全及び公衆衛生の向上を前提として、さらに資源循環及び気候変動対策の観点から、廃棄物等の適正な循環的利用及び適正な処分のための施設等を整備し、循環型社会及び低炭素社会の形成を統合的に推進する」を掲げ、種々の重点目標値を設定しています。

④鹿児島県廃棄物処理計画（令和3年3月）

鹿児島県廃棄物処理計画は、県が廃棄物処理法第5条の5第3項に基づき令和3年3月に策定したものです。

循環型社会の形成を図るため、「3Rの推進」、「適正処理の推進」、「常災害時等における処理体制の整備」の3つの方針に基づき、実効ある廃棄物・リサイクル対策を計画的に推進します。

一般廃棄物に関する施策としては、排出抑制、減量化、リサイクルの促進等の一般的な施策の他に、広域処理の促進、一般廃棄物処理施設の維持管理の徹底、廃棄物エネルギーを回収する施設の整備促進等が挙げられています。また、総排出量、1人1日当たり排出量、資源化率、最終処分量についての目標値が定められています。

表 1-6-1 国、及び県のごみの発生抑制及び再生利用に関する目標

項目	国(環境省)			鹿児島県
	廃棄物処理法の基本方針	第四次循環型社会形成推進基本計画	廃棄物処理施設整備計画	鹿児島県廃棄物処理計画
策定・改定年月	平成28年1月	平成30年6月	平成30年5月	令和3年3月
基準年度	平成24年度	平成27年度	-	令和2年度
目標年度	令和2年度	令和7年度	令和4年度	令和7年度
排出ごみ量の目標	①排出量:約12%削減 ②再生利用率:約27% ③最終処分量:約14%減 ④1人1日当たりの家庭系ごみ排出量:約500g	①1人1日当たりのごみ排出量:約850g ②1人1日当たりの家庭系ごみ排出量:約400g ③事業系ごみ排出量:約1,100万トン ④最終処分量:約13百万トン	①リサイクル率:27%	①一般廃棄物排出量:483千トン ②1人1日当たり排出量:875g ③リサイクル率:23.4% ④最終処分量:47千トン

第2章 地域概況

本章では、本組合の地域概況を整理します。

1. 交通

以下に、本組合圏域である奄美大島の地図を示します。島の北東には奄美空港があります。国道58号線は島を縦断し、幹線道路としての役割を果たしています。



出典：<https://www.neriyakanaya.jp/life/traffic/amami.html>

図 2-1-1 奄美大島の主要道路

2. 気象

名瀬観測所における、令和2年の降水量・降水日数・気温の推移は以下のとおりです。奄美地方は亜熱帯海洋性の気候であり、暖かい海に囲まれているため、四季を通じて温暖多湿となっています。

表 2-2-1 気温、降水量、降水日数（令和2年）

	降水量	降水日数	平均気温	最高気温	最低気温
	mm	日	°C	°C	°C
1月	137.5	13	16.5	25.8	9.2
2月	114.5	12	16.3	26.0	9.2
3月	233.5	18	17.8	26.0	11.2
4月	125.0	10	17.8	25.5	11.5
5月	234.0	18	23.2	29.8	14.3
6月	544.5	19	27.1	34.1	22.2
7月	328.0	19	28.4	33.9	23.7
8月	286.0	12	28.9	34.4	24.3
9月	484.0	22	26.5	33.0	21.0
10月	233.0	10	23.6	30.8	16.9
11月	71.5	9	21.4	29.4	14.3
12月	247.5	23	19.2	23.3	9.5

出典：気象庁ホームページ（名瀬観測所の過去の気象データ）

※降水日数は、1.0mm以上の降水があった日とした。

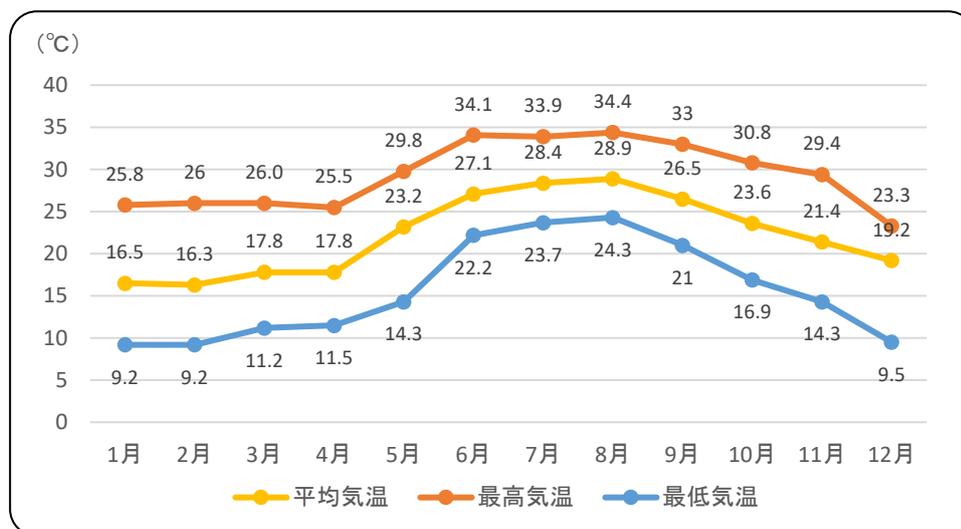


図 2-2-1 平均気温、最高気温、最低気温の推移（令和2年）

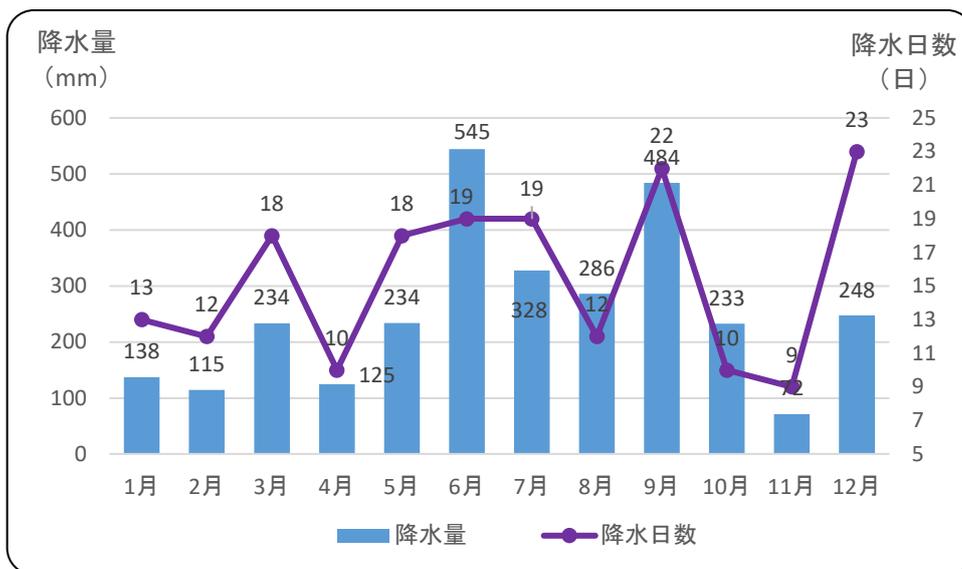


図 2-2-2 降水量と降水日数 (令和 3 年)

表 2-2-2 年平均値の推移 (2002~2020 年)

	年降水量	平均気温	最高気温	最低気温	平均風速	最大風速	年間日照時間
	mm	℃	℃	℃	m/s	m/s	h
2001	2,916	21.9	36.3	7.6	2.4	18.8	1,264
2002	2,659	21.7	35.1	8.3	2.6	18.3	1,343
2003	2,497	22.1	35.5	7.9	2.7	15.4	1,341
2004	2,912	22.0	34.2	7.4	2.6	22.1	1,401
2005	2,898	21.5	35.5	5.1	2.6	20.0	1,290
2006	2,491	22.2	35.6	8.4	2.5	11.0	1,383
2007	2,623	22.0	35.7	8.9	2.5	14.2	1,417
2008	2,906	21.8	34.0	8.4	2.4	10.0	1,363
2009	2,652	21.8	35.0	6.7	2.5	14.5	1,423
2010	3,568	21.7	34.6	8.0	2.7	13.4	1,317
2011	2,944	21.4	35.1	7.0	2.6	15.3	1,145
2012	4,168	21.4	34.4	8.3	2.6	19.4	1,245
2013	2,303	21.8	34.9	7.4	2.8	13.8	1,598
2014	3,183	21.5	34.2	7.7	2.8	20.5	1,293
2015	2,642	22.1	34.4	6.8	2.7	14.4	1,279
2016	2,690	22.6	34.6	4.4	2.8	12.5	1,387
2017	2,911	21.8	35.1	8.7	2.9	14.4	1,353
2018	3,196	21.8	33.8	5.7	3.0	19.5	1,373
2019	3,553	22.2	34.1	8.4	2.9	11.7	1,229
2020	3,039	22.0	34.4	9.2	2.8	23	1,276

出典: 気象庁ホームページ(名瀬観測所の過去の気象データ)

3. 人口及び世帯数の推移

1) 組合圏域

平成 23 年度から令和 2 年度までの組合圏域の人口及び世帯数の推移は以下のとおりです。人口、世帯数ともにゆるやかな減少傾向にあり、平成 23 年度からの 10 年間で、人口は約 6,000 人、世帯数は約 570 戸減少しています。世帯人員数は減少傾向であり、2.2 人から 2.0 人に減少しています。

表 2-3-1 組合圏域の人口及び世帯数

年度	組合圏域 人口(人)				世帯数 (戸)	世帯 人員	
	男性	女性	男性/女性				
H23	66,655	31,588	35,067	0.47	0.53	30,459	2.2
H24	65,940	31,357	34,583	0.48	0.52	30,236	2.2
H25	65,079	31,005	34,074	0.48	0.52	29,988	2.2
H26	64,330	30,680	33,650	0.48	0.52	29,837	2.2
H27	63,511	30,287	33,224	0.48	0.52	29,751	2.1
H28	62,818	29,978	32,840	0.48	0.52	29,692	2.1
H29	62,156	29,702	32,454	0.48	0.52	29,707	2.1
H30	61,409	29,399	32,010	0.48	0.52	29,640	2.1
R1	61,417	29,656	31,761	0.48	0.52	30,031	2.0
R2	60,618	29,323	31,295	0.48	0.52	29,887	2.0
10年間	-6,037	-2,265	-3,772	-	-	-572	-0.2

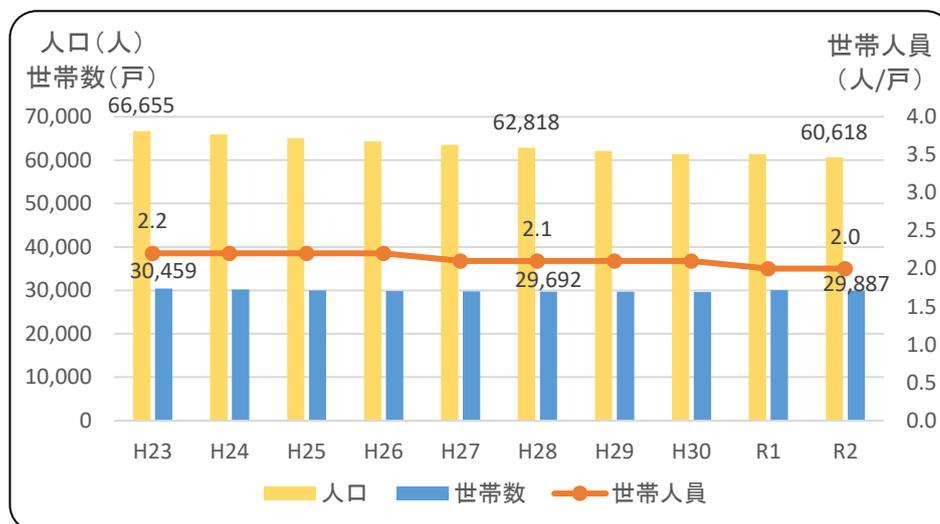


図 2-3-1 組合圏域の人口及び世帯数の推移

2) 構成市町村

平成 23 年度から令和 2 年度までの構成市町村の人口及び世帯数の推移は以下のとおりです。いずれの市町村の人口もゆるやかな減少傾向にあります。

表 2-3-2 構成市町村の人口及び世帯数

年度	奄美市 人口(人)					世帯数 (戸)	世帯 人員
	男性	女性	男性/女性				
H23	46,708	22,018	24,690	0.47	0.53	19,997	2.3
H24	46,262	21,886	24,376	0.47	0.53	19,857	2.3
H25	45,731	21,693	24,038	0.47	0.53	19,707	2.3
H26	45,309	21,512	23,797	0.47	0.53	19,655	2.3
H27	44,741	21,238	23,503	0.47	0.53	19,627	2.3
H28	44,286	21,031	23,255	0.47	0.53	19,604	2.3
H29	43,814	20,839	22,975	0.48	0.52	19,589	2.2
H30	43,271	20,632	22,639	0.48	0.52	19,545	2.2
R1	43,307	20,806	22,501	0.48	0.52	19,802	2.2
R2	42,634	20,530	22,104	0.48	0.52	19,686	2.2
10年間	-4,074	-1,488	-2,586	-	-	-311	-0.1

年度	大和村 人口(人)					世帯数 (戸)	世帯 人員
	男性	女性	男性/女性				
H23	1,718	820	898	0.48	0.52	898	1.9
H24	1,679	804	875	0.48	0.52	888	1.9
H25	1,644	795	849	0.48	0.52	875	1.9
H26	1,645	797	848	0.48	0.52	880	1.9
H27	1,593	776	817	0.49	0.51	866	1.8
H28	1,556	755	801	0.49	0.51	852	1.8
H29	1,516	740	776	0.49	0.51	861	1.8
H30	1,493	728	765	0.49	0.51	864	1.7
R1	1,474	720	754	0.49	0.51	873	1.7
R2	1,434	712	722	0.5	0.5	860	1.7
10年間	-284	-108	-176	-	-	-38	-0.2

年度	龍郷町 人口(人)					世帯数 (戸)	世帯 人員
	男性	女性	男性/女性				
H23	6,250	3,004	3,246	0.48	0.52	2,989	2.1
H24	6,204	2,988	3,216	0.48	0.52	3,005	2.1
H25	6,158	2,982	3,176	0.48	0.52	2,983	2.1
H26	6,066	2,943	3,123	0.49	0.51	2,961	2.0
H27	6,068	2,937	3,131	0.48	0.52	2,976	2.0
H28	6,046	2,928	3,118	0.48	0.52	3,007	2.0
H29	6,028	2,911	3,117	0.48	0.52	3,036	2.0
H30	6,044	2,913	3,131	0.48	0.52	3,076	2.0
R1	5,991	2,904	3,087	0.48	0.52	3,110	1.9
R2	6,034	2,918	3,116	0.48	0.52	3,127	1.9
10年間	-216	-86	-130	-	-	138	-0.2

年度	宇検村 人口(人)					世帯数 (戸)	世帯 人員
	男性	女性	男性/女性				
H23	1,974	940	1,034	0.48	0.52	1,074	1.8
H24	1,922	912	1,010	0.47	0.53	1,056	1.8
H25	1,890	892	998	0.47	0.53	1,039	1.8
H26	1,839	870	969	0.47	0.53	1,020	1.8
H27	1,791	852	939	0.48	0.52	1,005	1.8
H28	1,762	849	913	0.48	0.52	990	1.8
H29	1,775	852	923	0.48	0.52	990	1.8
H30	1,754	844	910	0.48	0.52	982	1.8
R1	1,708	840	868	0.49	0.51	969	1.8
R2	1,697	832	865	0.49	0.51	963	1.8
10年間	-277	-108	-169	-	-	-111	0.0

年度	瀬戸内町 人口(人)					世帯数 (戸)	世帯 人員
	男性	女性	男性/女性				
H23	10,005	4,806	5,199	0.48	0.52	5,501	1.8
H24	9,873	4,767	5,106	0.48	0.52	5,430	1.8
H25	9,656	4,643	5,013	0.48	0.52	5,384	1.8
H26	9,471	4,558	4,913	0.48	0.52	5,321	1.8
H27	9,318	4,484	4,834	0.48	0.52	5,277	1.8
H28	9,168	4,415	4,753	0.48	0.52	5,239	1.7
H29	9,023	4,360	4,663	0.48	0.52	5,231	1.7
H30	8,847	4,282	4,565	0.48	0.52	5,173	1.7
R1	8,937	4,386	4,551	0.49	0.51	5,277	1.7
R2	8,819	4,331	4,488	0.49	0.51	5,251	1.7
10年間	-1,186	-475	-711	-	-	-250	-0.1

出典:各構成市町村住民基本台帳
10月1日時点の人口

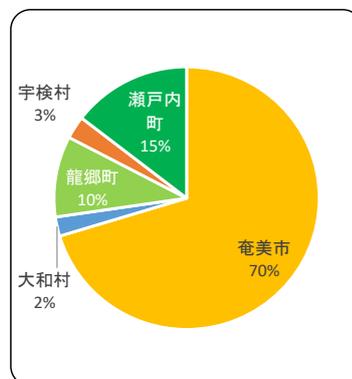
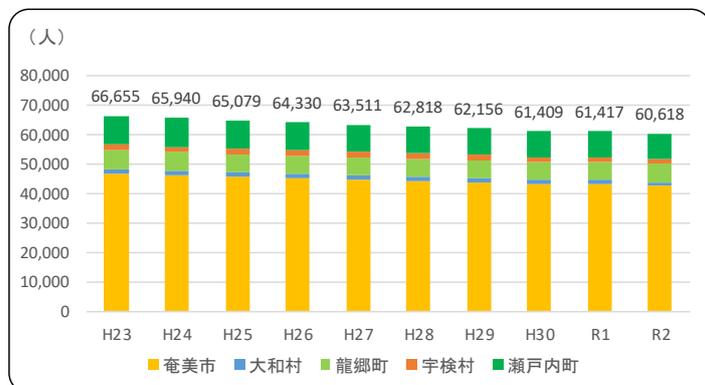


図 2-3-2 構成市町村の人口とその割合

4. 男女別・年齢階級別人口

1) 組合圏域

組合圏域の令和2年度における男女別・年齢階級別人口は以下のとおりです。人口ピラミッドにおいて60～70歳人口が多くなっており、今後、さらに少子高齢化が進むことが予想されます。

表 2-4-1 組合圏域の男女別・年齢階級別人口（令和2年度）

単位:人

項目	総数	男	女	
年少人口	0～4	2,408	1,259	1,149
	5～9	2,874	1,488	1,386
	10～14	2,838	1,426	1,412
	小計	8,120	4,173	3,947
生産年齢人口	15～19	2,306	1,213	1,093
	20～24	1,476	797	679
	25～29	2,013	1,064	949
	30～34	2,710	1,364	1,346
	35～39	3,491	1,751	1,740
	40～44	3,675	1,835	1,840
	45～49	3,861	2,002	1,859
	50～54	3,671	1,874	1,797
	55～59	4,183	2,099	2,084
	60～64	4,929	2,547	2,382
	小計	32,315	16,546	15,769
老年人口	65～69	5,382	2,724	2,658
	70～74	4,393	2,118	2,275
	75～79	3,227	1,396	1,831
	80～84	2,788	1,111	1,677
	85～89	2,387	795	1,592
	90～94	1,413	368	1,045
	95～99	502	84	418
	100～	91	8	83
小計	20,183	8,604	11,579	
総数	60,618	29,323	31,295	

※各構成市町村住民基本台帳(令和2年10月1日現在)

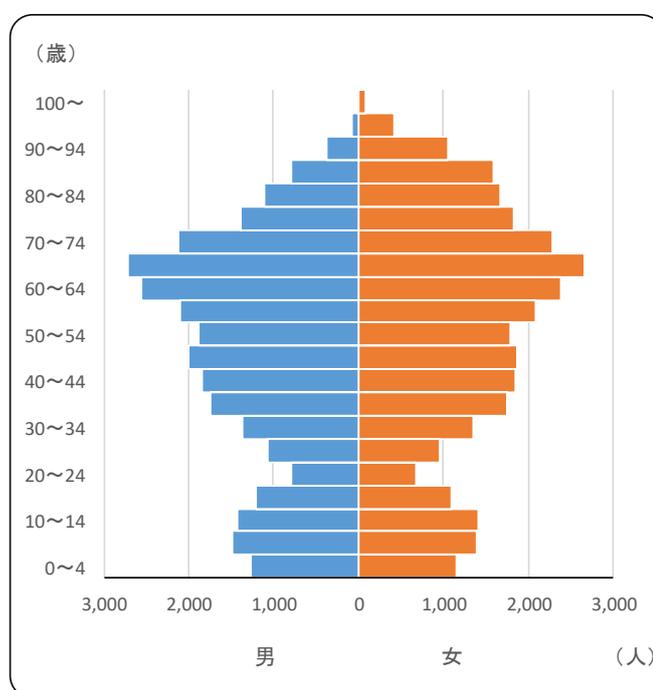


図 2-4-1 組合圏域の人口ピラミッド（令和2年度）

2) 構成市町村

構成市町村の令和2年度における男女別・年齢階級別人口は以下のとおりです。年齢三区分別に見ると、奄美市と龍郷町は、他の市町村と比べて、老年人口の割合が小さく、年少人口の割合が大きいという特徴があります。

表 2-4-2 構成市町村の男女別・年齢階級別人口（令和2年度）

項目		奄美市			大和村			龍郷町			宇検村			瀬戸内町		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
年少人口	0～4	1,677	870	807	52	29	23	279	150	129	63	27	36	337	183	154
	5～9	2,040	1,042	998	41	25	16	333	185	148	85	47	38	375	189	186
	10～14	2,078	1,057	1,021	47	29	18	306	149	157	56	27	29	351	164	187
	小計	5,795	2,969	2,826	140	83	57	918	484	434	204	101	103	1,063	536	527
生産年齢人口	15～19	1,722	902	820	47	22	25	239	117	122	31	17	14	267	155	112
	20～24	1,051	562	489	36	21	15	144	71	73	22	16	6	223	127	96
	25～29	1,455	780	675	39	20	19	191	93	98	32	19	13	296	152	144
	30～34	1,950	966	984	39	22	17	262	124	138	61	32	29	398	220	178
	35～39	2,548	1,281	1,267	61	31	30	382	179	203	86	47	39	414	213	201
	40～44	2,678	1,325	1,353	67	37	30	353	164	189	82	44	38	495	265	230
	45～49	2,863	1,491	1,372	72	45	27	347	171	176	91	38	53	488	257	231
	50～54	2,684	1,360	1,324	83	43	40	329	167	162	89	44	45	486	260	226
	55～59	2,919	1,453	1,466	124	67	57	430	210	220	106	53	53	604	316	288
	60～64	3,393	1,714	1,679	113	61	52	459	251	208	160	85	75	804	436	368
小計	23,263	11,834	11,429	681	369	312	3,136	1,547	1,589	760	395	365	4,475	2,401	2,074	
老年人口	65～69	3,717	1,848	1,869	128	75	53	478	247	231	203	112	91	856	442	414
	70～74	3,030	1,427	1,603	128	57	71	420	218	202	149	77	72	666	339	327
	75～79	2,248	953	1,295	93	39	54	349	152	197	93	46	47	444	206	238
	80～84	1,870	723	1,147	111	47	64	272	127	145	111	54	57	424	160	264
	85～89	1,548	518	1,030	93	33	60	234	88	146	95	31	64	417	125	292
	90～94	822	210	612	44	8	36	153	43	110	60	14	46	334	93	241
	95～99	277	42	235	14	1	13	64	11	53	21	2	19	126	28	98
	100～	64	6	58	2	0	2	10	1	9	1	0	1	14	1	13
小計	13,576	5,727	7,849	613	260	353	1,980	887	1,093	733	336	397	3,281	1,394	1,887	
総数	42,634	20,530	22,104	1,434	712	722	6,034	2,918	3,116	1,697	832	865	8,819	4,331	4,488	

※各構成市町村住民基本台帳(令和2年10月1日現在)

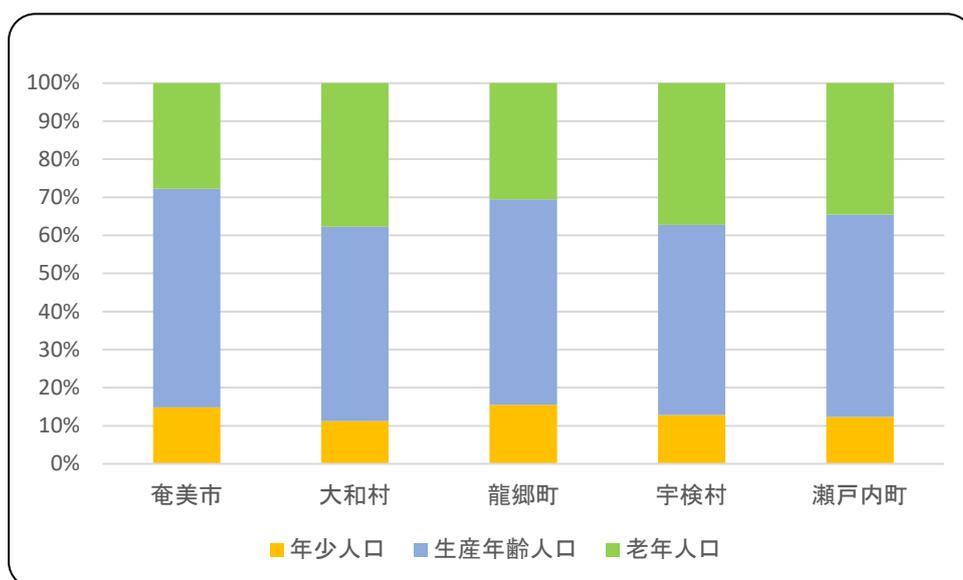


図 2-4-2 構成市町村の年齢三区分別人口の割合（令和2年度）

5. 産業別人口

1) 組合圏域

組合圏域の産業別人口は以下のとおりです。鹿児島県と比較すると、第二次産業の割合が小さく、第三次産業の割合が大きいです。

表 2-5-1 組合圏域と鹿児島県の産業別人口

市町村名 項目	組合圏域合計		鹿児島県	
	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)
第一次産業	566	2.7	14,663	2.2
第二次産業	3,461	16.3	135,078	20.2
第三次産業	17,222	81	519,714	77.6
合計	21,249	100	669,455	100

※平成28年国勢調査より

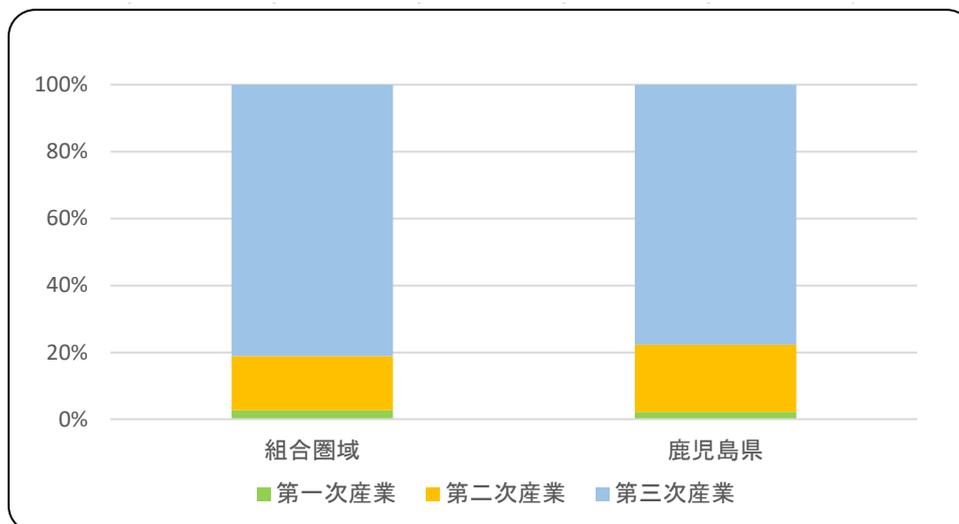


図 2-5-1 組合圏域と鹿児島県の産業別人口の割合

2) 構成市町村

構成市町村の産業別人口は以下のとおりです。奄美市、龍郷町、瀬戸内町は第三次産業の割合が大きいという特徴があります。

表 2-5-2 構成市町村の産業別人口

市町村名	奄美市		大和村		龍郷町	
	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)
第一次産業	140	1.1	22	10	41	2.2
第二次産業	1,823	14.9	92	41.8	387	21.2
第三次産業	10,285	84	106	48.2	1,396	76.6
合計	12,248	100	220	100	1,824	100

市町村名	宇検村		瀬戸内町	
	就業者数 (人)	構成比 (%)	就業者数 (人)	構成比 (%)
第一次産業	99	18	264	9.3
第二次産業	170	30.9	538	18.9
第三次産業	281	51.1	2,049	71.8
合計	550	100	2,851	100

※平成28年国勢調査より

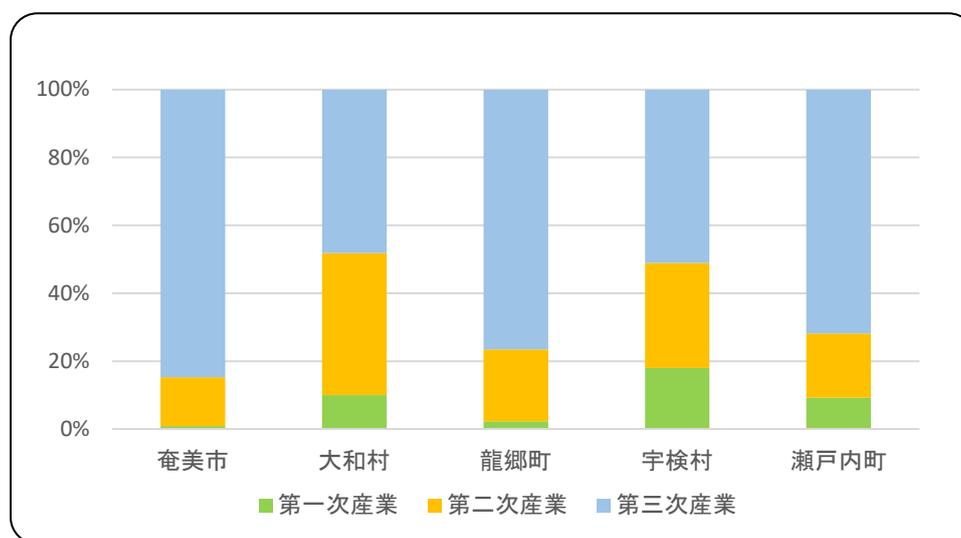


図 2-5-2 構成市町村の産業別人口の割合

第3章 ごみ処理状況の把握

本章では、ごみ処理の現状を把握・整理します。

1. 分別区分

構成市町村のごみの分別区分、排出方法、収集回数は以下のとおりです。いずれの市町村も、大きくは、もやせるごみ、もやせないごみ、粗大ごみ、資源ごみに分別しています。資源ごみについては、自治体ごとに若干差はあるものの、古紙類、ペットボトル、びん類、スプレー缶、蛍光灯に分別しています。

粗大ごみについては、奄美市と瀬戸内町は収集を行っておらず、施設に直接搬入するか、許可業者に依頼する必要があります。大和村、龍郷町、宇検村についてはいずれも粗大ごみの収集を行っています。

表 3-1-1 分別区分（奄美市）

分別区分		対象物	排出方法	収集回数
もやせるごみ		台所のごみ、プラスチック製品、皮革製品、ゴム・ビニール製品	指定ごみ袋	週2回 (月・木、火・金)
もやせないごみ		LED、ガラス・せともの、空き缶・カサ、刃物・金属製品・ヘルメット等	指定ごみ袋	第1、第3、第5 水曜日
粗大ごみ		自転車、たたみ、布団類、じゅうたん、大型家具等	—	直接搬入又は 許可業者に依頼
資源物	古紙類	段ボール	段ボール	第2、第4水曜日
		新聞紙	新聞紙のみ	
		その他紙類	チラシ、雑誌、本、紙箱、紙袋	
	ペットボトル	リサイクル表示のペットボトル	収集ケース	月1回 毎月指定 の土曜日
	びん類	無色透明・茶色、その他有色びん	収集ケース	
スプレー缶類		ヘアスプレー缶、清掃用スプレー缶等	収集ケース	
蛍光灯		蛍光灯	透明袋	
電池・小型家電		乾電池、携帯電話、音楽プレーヤー、デジタルカメラ、電子辞書等	透明袋等	市役所 窓口回収※

※電池・小型家電は、令和4年度より毎月指定土曜日に収集となる

表 3-1-2 分別区分（大和村）

分別区分	収集対象物	排出方法	収集回数	
燃えるごみ	生ごみ、食用油、紙くず、吸い殻、布切れ、革製品、ビニール製品、プラスチック製品、ひも、紙おむつ、板、庭木等	指定ごみ袋	週2回	
燃えないごみ	金属類(金物、鍋、やかん)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、ガラス、せともの、LED	透明袋	月2回	
粗大ごみ	畳、布団、毛布、じゅうたん、家具、ソファ、ビニールタン、板、角材、庭木等、スチール家具、ストーブ、自転車、家電製品(家電リサイクル法対象物を除く)	—	燃えるものは 第3土曜日 燃えないものは 第4土曜日	
資源物	古紙類 段ボール	段ボール	ひも	月1回
	新聞紙	新聞紙のみ	ひも	
	雑誌類	本、週刊誌、紙箱、包装紙、紙袋、カレンダー、コピー用紙、ティッシュ箱	透明袋	
	ペットボトル	リサイクル表示のペットボトル	透明袋	
	びん類	無色透明びん、茶色びん、その他のびん	透明袋	
蛍光灯	蛍光灯	透明袋 (ボックス収集)	月1回	
スプレー缶類	ヘアスプレー缶、清掃用スプレー缶等	指定ごみ袋	月2回	
電池・小型家電	乾電池、携帯電話、音楽プレーヤー、デジタルカメラ、電子辞書等	収集ケース		

表 3-1-3 分別区分（龍郷町）

分別区分	収集対象物	排出方法	収集回数	
もやせるごみ	台所のごみ、プラスチック製品、皮革製品、ゴム・ビニール製品	指定ごみ袋	月、火、木、金、土 (第4金曜除く)	
もやせないごみ	LED、ガラス・せともの、空き缶・カサ、刃物・金属製品・ヘルメット等	指定ごみ袋	毎週水曜	
粗大ごみ	自転車、たたみ、布団類、じゅうたん、大型家具等	—	燃やせるものは 第2、第4月曜日 燃やせないものは 第1、3、5月曜日	
資源物	古紙類 段ボール	段ボール	ひも	月1回 (第1又は第4土曜)
	新聞紙	新聞紙のみ	透明袋等	
	その他古紙類	チラシ、雑誌、本、紙箱、紙袋	透明袋等	
	ペットボトル	リサイクル表示のペットボトル	収集ケース	
	びん類	無色透明・茶色、その他有色びん	収集ケース	
蛍光灯	蛍光灯	収集ケース	月1回 (第2又は第3土曜)	
スプレー缶類	ヘアスプレー缶、清掃用スプレー缶等	指定ごみ袋	毎週水曜日	
電池・小型家電	乾電池、携帯電話、音楽プレーヤー、デジタルカメラ、電子辞書等	収集ケース	月3回 (第1、3、5月曜)	

表 3-1-4 分別区分（宇検村）

分別区分		収集対象物	排出方法	収集回数
燃やせるごみ		生ごみ、食用油、紙くず、吸い殻、布切れ、革製品、ビニール製品、プラスチック製品、ひも、紙おむつ、板、庭木等	指定ごみ袋	週2回
燃やせないごみ		金属類(金物、鍋、やかん)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、ガラス、せともの、びん類、LED	透明袋	月2回
粗大ごみ		畳、布団、毛布、じゅうたん、家具、ソファ、ビニールタン、板、角材、庭木等、スチール家具、ストーブ、自転車、家電製品(家電リサイクル法対象物を除く)	—	燃えるものは 第1土曜日 燃えないものは 第3土曜日
資源物	古紙類	段ボール	段ボール	ひも
	新聞紙	新聞紙のみ	新聞紙のみ	ひも
	雑誌類	本、週刊誌、紙箱、包装紙、紙袋、カレンダー、コピー用紙、ティッシュ箱	透明袋	透明袋
	ペットボトル	リサイクル表示のペットボトル	透明袋	透明袋
	びん類	無色透明びん、茶色びん、その他のびん	透明袋	透明袋
蛍光灯		蛍光灯	透明袋	月1回
スプレー缶類		ヘアスプレー缶、清掃用スプレー缶等	指定ごみ袋	
電池・小型家電		乾電池、携帯電話、音楽プレーヤー、デジタルカメラ、電子辞書等	透明袋等	

表 3-1-5 分別区分（瀬戸内町）

分別区分		収集対象物	排出方法	収集回数
もやせるごみ		生ごみ、紙くず、紙おむつ、衣類、少量の木の枝、プラスチック製品、革・ゴム製品、廃食油等	指定ごみ袋	週2回
燃えないごみ		ガラス類、陶磁器類、金属類、複合製品(カメラ、電話機、電気ポット、ライター等)、びん類、その他金属類、LED	新聞紙に包む 又は指定袋	月1回
粗大ごみ		自転車、たたみ、布団類、じゅうたん、大型家具等	—	直接搬入又は 許可業者に依頼
資源物	古紙類	段ボール	段ボール	ひも
	新聞紙、チラシ	新聞紙、チラシ	新聞紙、チラシ	ひも
	雑誌類	雑誌類	雑誌類	ひも
	その他古紙類	紙バック、本、カレンダー、紙箱、紙袋	紙バック、本、カレンダー、紙箱、紙袋	ひも
	缶類	スチール缶、アルミ缶	スチール缶、アルミ缶	指定ごみ袋
ペットボトル		リサイクル表示のペットボトル	リサイクル表示のペットボトル	指定ごみ袋
蛍光灯		蛍光灯	透明袋	年2回
スプレー缶類		ヘアスプレー缶、清掃用スプレー缶等	指定ごみ袋	月1回
電池・小型家電		乾電池、携帯電話、音楽プレーヤー、デジタルカメラ、電子辞書等	透明袋等	年2回

表 3-1-6 各市町村の分別区分の相違点

粗大ごみ	奄美市と瀬戸内町では収集を行っておらず、施設に直接搬入するか、許可業者への依頼が必要です。龍郷町、大和村、宇検村は町村で収集を行っています。
びん類	奄美市、大和村、龍郷町、宇検村は資源物として収集を行っています。瀬戸内町は燃えないごみとして収集しています。
缶類	瀬戸内町は資源物として収集を行っていますが、その他の市町村は燃えないごみとして収集しています。
古紙類	古紙類については、5市町村いずれも資源物として回収していますが、チラシの扱いについて、瀬戸内町では新聞紙と一緒に出すとなっていますが、その他の市町村では別々に出すようになっています。

各市町村で収集できないごみは以下のとおりです。

表 3-1-7 市町村で収集できないごみ

名瀬クリーンセンターで引き取れないもの

<p>家電リサイクル法の対象家電</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機 <p>パソコン関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン(デスクトップ本体・ディスプレイ)(ノートパソコン) <p>産業廃棄物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動に伴って発生する廃棄物で、法令で定められる20種類 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイヤなどの自動車部品、バイク、スプリングマットレス※、農薬、劇薬、廃油、灯油、塗料、園芸用土、消火器、バッテリー、ガスボンベ、発煙筒 ・改築・解体等で発生したがれき類
--

※金属、布を分別すれば受入可能

2. 処理フロー

各市町村のごみの処理フローは以下のとおりです。奄美市、大和村、龍郷町、宇検村の処理フローは、ほぼ同様となっています。すなわち、名瀬クリーンセンターにおいて、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみを処理しており資源化されたものは資源物として搬出しています。奄美市は、脱水汚泥を名瀬クリーンセンターにおいて焼却処理しており、大和村では平成 28 年 5 月から、瀬戸内町では令和 3 年 8 月から脱水汚泥の焼却処理を名瀬クリーンセンターで開始しました。

瀬戸内町は、可燃ごみと粗大ごみの処理方法は他の 4 市町村と同様ですが、不燃ごみと資源ごみについては独自に処理を行っています。

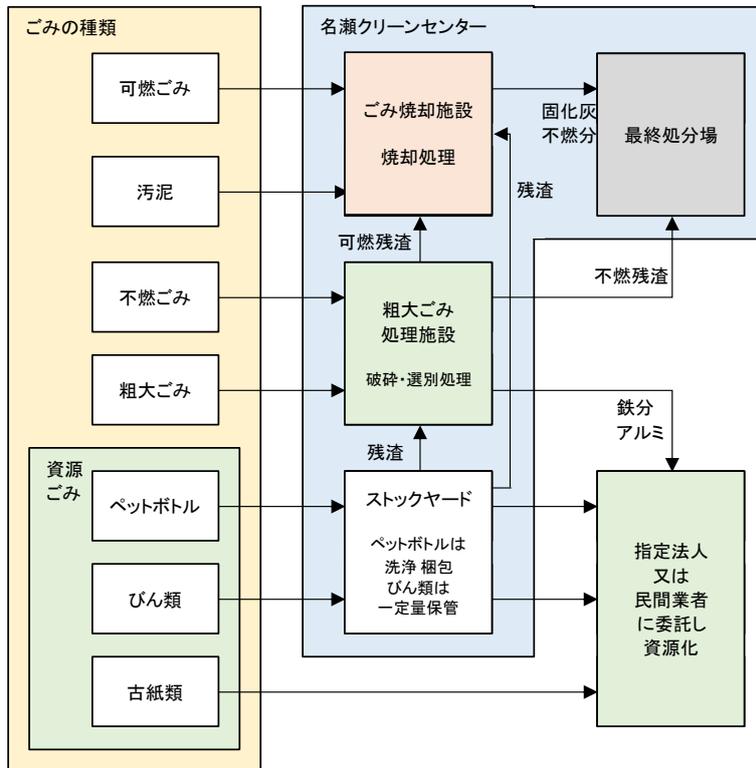
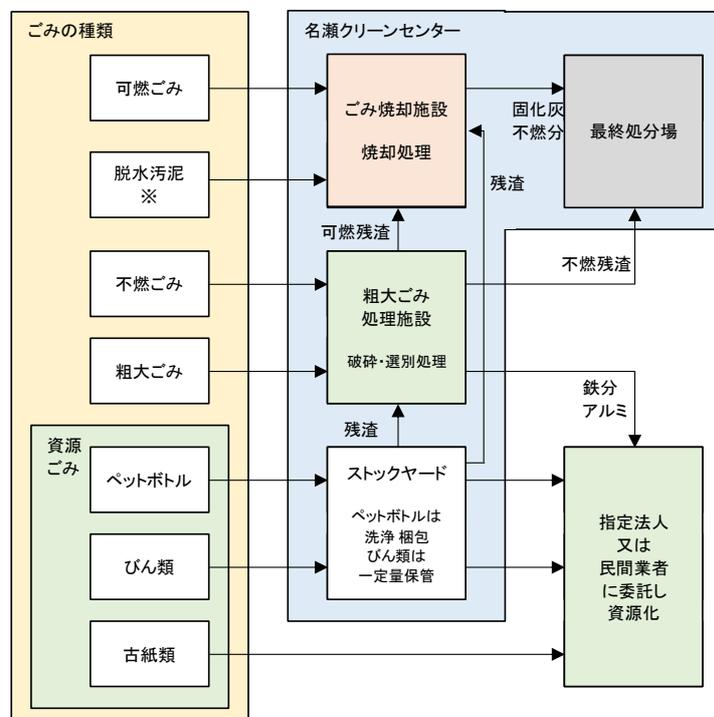


図 3-2-1 処理フロー (奄美市)



※平成28年5月から搬入開始

図 3-2-2 処理フロー (大和村)

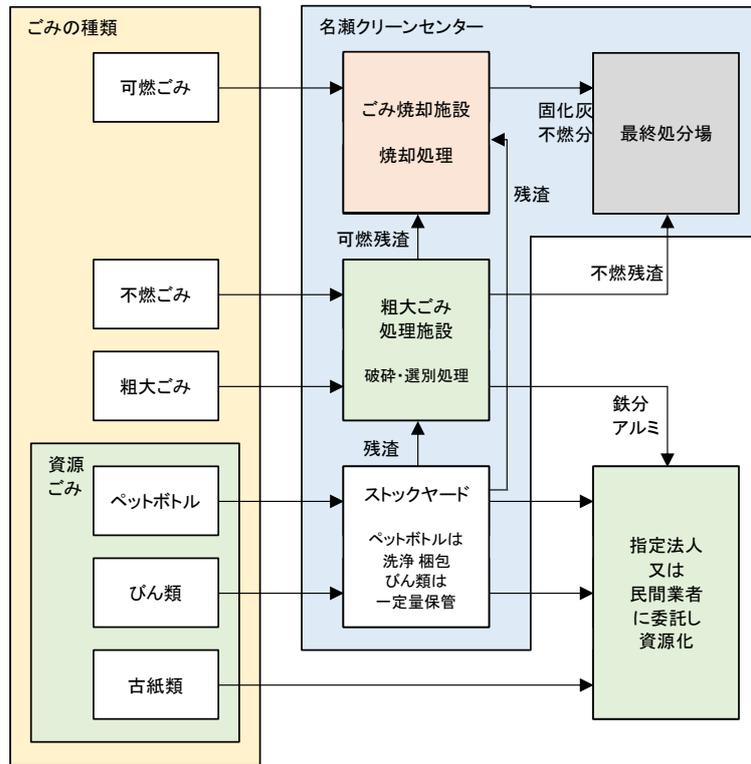


図 3-2-3 処理フロー (龍郷町)

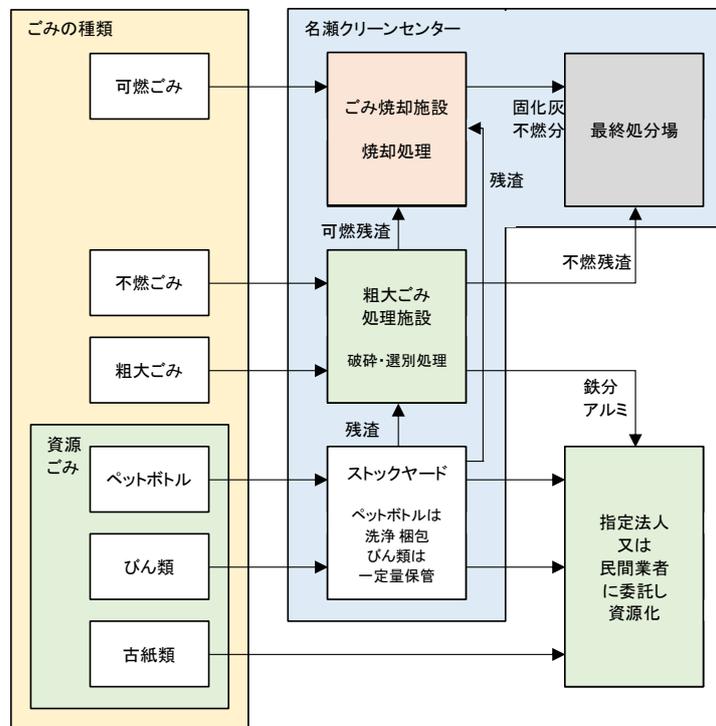
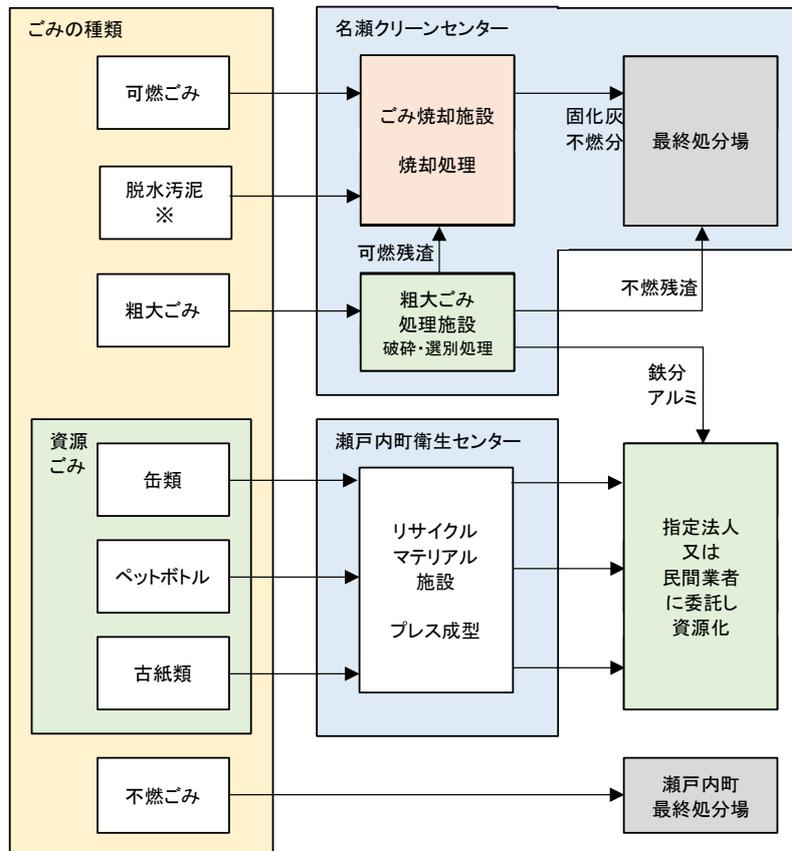


図 3-2-4 処理フロー (宇検村)



※令和3年8月から搬入開始

図 3-2-5 処理フロー (瀬戸内町)

3. 年間搬入量

以下に構成市町村ごとの年間搬入量、ごみ種別搬入量を整理します。

1) 奄美市

奄美市のごみ種別の年間搬入量は以下のとおりです。可燃ごみ、不燃ごみは緩やかな減少傾向ありますが、粗大ごみは増加傾向にあります。汚泥は平成 30 年度、令和元年度においては減少したものの令和 2 年度で大幅に増加しており、総搬入量でみると令和元年度までは微減していましたが、令和 2 年度で増加しました。

表 3-3-1 年間搬入量（奄美市）

単位:t/年

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量	17,569	17,286	17,241	17,093	17,760	17,390
可燃ごみ	13,897	13,900	13,977	13,898	13,527	13,840
不燃ごみ	778	746	778	707	681	738
粗大ごみ	1,831	1,787	2,021	2,058	2,317	2,003
資源ごみ	124	140	148	155	158	145
ペットボトル	46	46	49	54	53	50
無色びん	29	34	35	35	39	34
茶びん	27	29	30	34	37	32
その他の色のびん	22	31	33	32	29	29
汚泥	939	713	317	275	1,077	664
下水道汚泥	933	701	294	198	986	622
し尿汚泥	6	5	20	67	85	37
場内汚泥	0	7	3	10	6	5

※場内汚泥は、クリーンセンター場内で発生した汚泥を意味する。

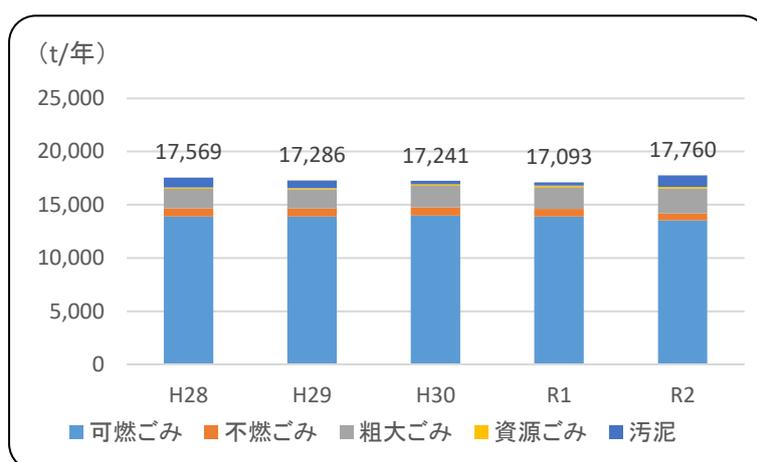


図 3-3-1 搬入量の推移

過去5年の平均値からごみ種の割合を見ると、汚泥を含めて考える場合、可燃ごみが80%、不燃ごみが4%、粗大ごみが11%、資源ごみが1%、汚泥が4%となっています。汚泥を除いて考える場合、可燃ごみが83%、不燃ごみが4%、粗大ごみが12%、資源ごみが1%となっています。

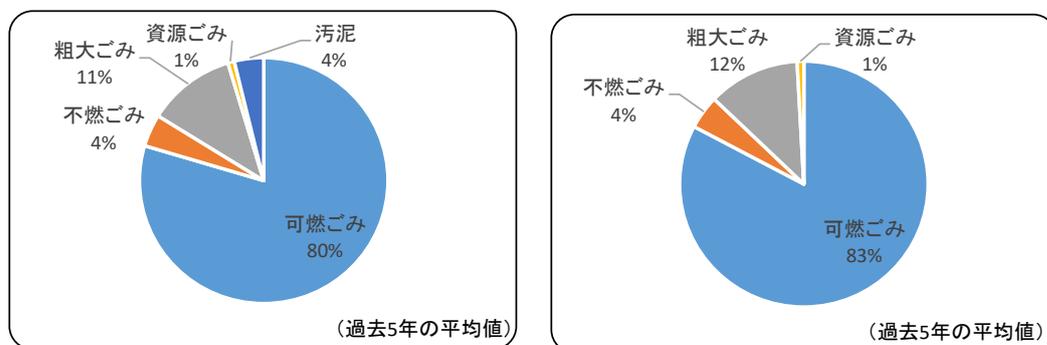


図 3-3-2 ごみ種の割合 (右は汚泥を除く)

2) 大和村

大和村のごみ種別の年間搬入量は以下のとおりです。総搬入量は横ばいで推移していますが、粗大ごみが令和元年度から令和2年度にかけて大幅に増加しており、汚泥が減少しています。

表 3-3-2 年間搬入量 (大和村)

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量	494	501	512	505	495	503
可燃ごみ	371	363	378	369	367	370
不燃ごみ	25	29	28	26	25	27
粗大ごみ	33	31	41	29	61	39
資源ごみ	6.4	9.0	7.4	7.7	7.9	7.7
ペットボトル	2.4	3.0	2.5	2.7	2.1	2.5
無色びん	1.5	2.2	1.7	1.8	1.6	1.8
茶びん	1.4	1.9	1.5	1.7	2.4	1.8
その他の色のびん	1.1	2.0	1.7	1.6	1.7	1.6
汚泥	59	69	58	73	34	59
脱水汚泥	59	69	58	73	34	59

※脱水汚泥は平成28年5月から搬入開始

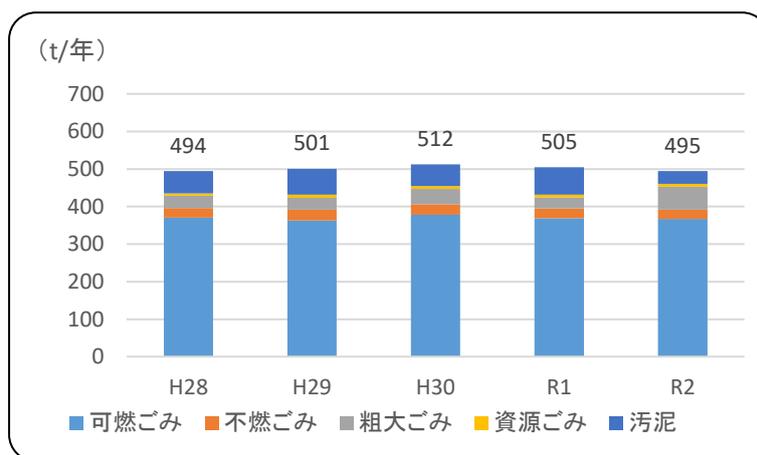


図 3-3-3 搬入量の推移

過去5年の平均値からごみ種の割合を見ると、汚泥を含めて考える場合、可燃ごみが74%、不燃ごみが5%、粗大ごみが8%、資源ごみが1%、汚泥が12%となっています。汚泥を除いて考える場合、可燃ごみが83%、不燃ごみが6%、粗大ごみが9%、資源ごみが2%となっています。

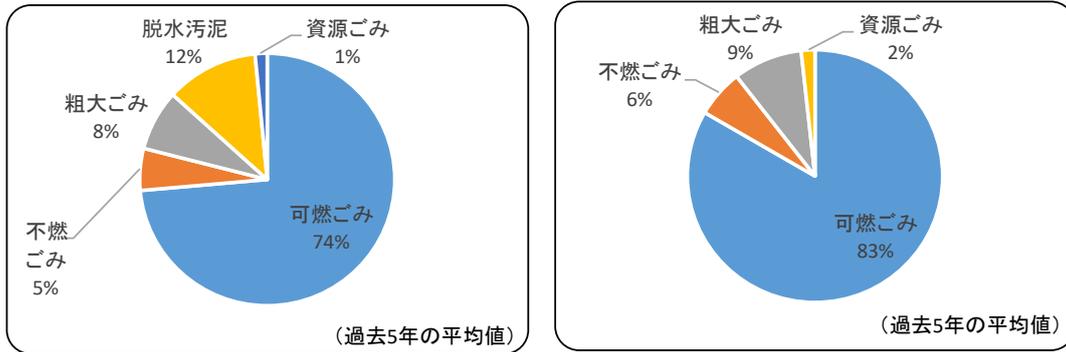


図 3-3-4 ごみ種の割合 (右は汚泥を除く)

3) 龍郷町

龍郷町のごみ種別の年間搬入量は以下のとおりです。総搬入量は平成 30 年度と令和 2 年度に増加しており、特に粗大ごみが増加しています。

過去 5 年の平均値からごみ種の割合を見ると、可燃ごみが 82%、不燃ごみが 6%、粗大ごみが 11%、資源ごみが 1%となっています。

表 3-3-3 年間搬入量 (龍郷町)

	単位:t/年					
	H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量	1,845	1,827	1,970	1,860	1,946	1,890
可燃ごみ	1,548	1,494	1,563	1,529	1,579	1,543
不燃ごみ	100	111	120	109	118	112
粗大ごみ	178	202	266	203	226	215
資源ごみ	19.3	19.8	20.5	19.4	22.5	20.3
ペットボトル	7.1	6.5	6.9	6.7	7.2	6.9
無色びん	4.6	4.7	4.8	4.4	4.8	4.7
茶びん	4.3	4.2	4.2	4.2	7.1	4.8
その他の色のびん	3.4	4.4	4.7	4.0	3.5	4.0

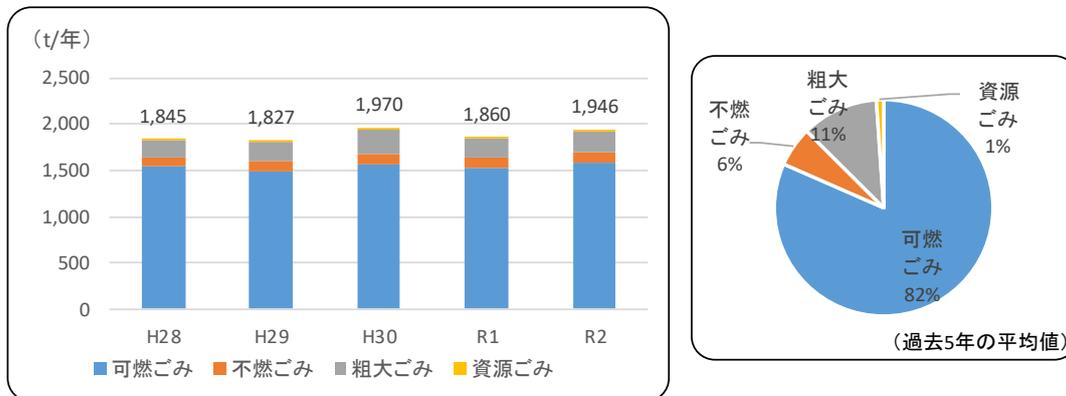


図 3-3-5 搬入量の推移とごみ種の割合

4) 宇検村

宇検村のごみ種別の年間搬入量は以下のとおりです。総搬入量は、平成 30 年度以降は減少傾向にあり、令和元年度～令和 2 年度では約 100 t/年減少しました。

過去 5 年の平均値からごみ種の割合を見ると、可燃ごみが 89%、不燃ごみが 4%、粗大ごみが 6%、資源ごみが 1%となっています。宇検村については、他の市町村よりも可燃ごみの割合が多く、粗大ごみの割合が小さいという特徴があります。

表 3-3-4 年間搬入量 (宇検村)

	単位:t/年					
	H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量	832	799	976	934	821	872
可燃ごみ	749	709	893	785	734	774
不燃ごみ	39	40	42	38	37	39
粗大ごみ	33	39	30	99	39	48
資源ごみ	11.3	10.8	11.2	11.6	11.4	11.3
ペットボトル	4.2	3.6	3.7	4.0	2.8	3.7
無色びん	2.7	2.6	2.6	2.7	3.8	2.9
茶びん	2.5	2.3	2.3	2.5	2.8	2.5
その他の色のびん	2.0	2.4	2.5	2.4	2.0	2.3

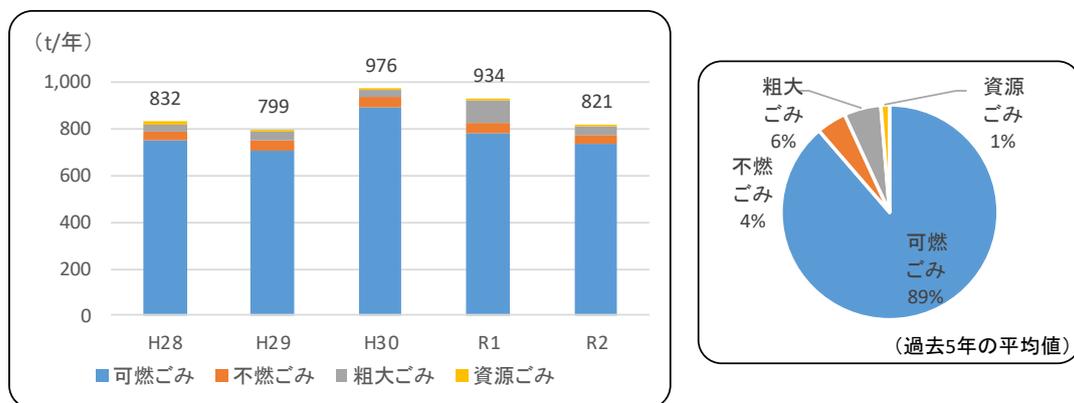


図 3-3-6 搬入量の推移とごみ種の割合

5) 瀬戸内町

瀬戸内町のごみ種別の年間搬入量は以下のとおりです。総搬入量は微減傾向にあります。

過去5年の平均値からごみ種の割合を見ると、可燃ごみが96%、粗大ごみが4%となっています。瀬戸内町については、不燃ごみと資源ごみを独自で処理しているため、他の市町村と比較が難しくなっています。

表 3-3-5 年間搬入量 (瀬戸内町)

	単位:t/年					平均
	H28	H29	H30	R1	R2	
総搬入量	2,946	2,882	2,754	2,673	2,777	2,807
可燃ごみ	2,846	2,780	2,611	2,538	2,628	2,681
粗大ごみ	100	102	143	135	149	126

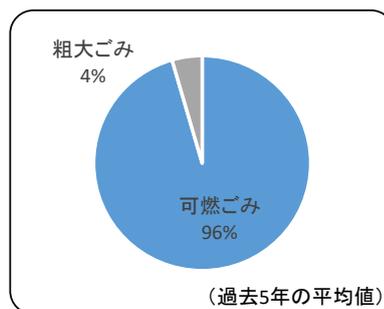
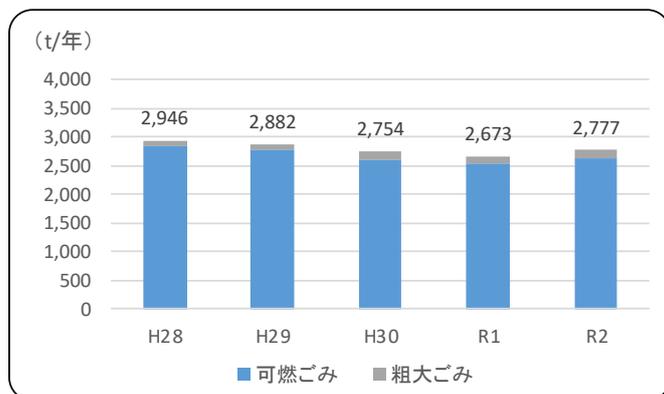


図 3-3-7 搬入量の推移とごみ種の割合

6) 5市町村の比較

5市町村の過去5年のごみ種別搬入量の平均値は以下のようになります。総搬入量で見ると、奄美市がもっとも多く、次いで瀬戸内町、龍郷町と続きます。

表 3-3-6 5市町村のごみ種別搬入量(過去5年の平均値)

	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町	合計
総搬入量	17,390	503	1,890	872	2,807	23,462
可燃ごみ	13,840	370	1,543	774	2,681	19,208
不燃ごみ	738	27	112	39	-	916
粗大ごみ	2,003	39	215	48	126	2,431
資源ごみ	145	8	20	11	-	184
汚泥	664	59	-	-	-	723

単位:t/年

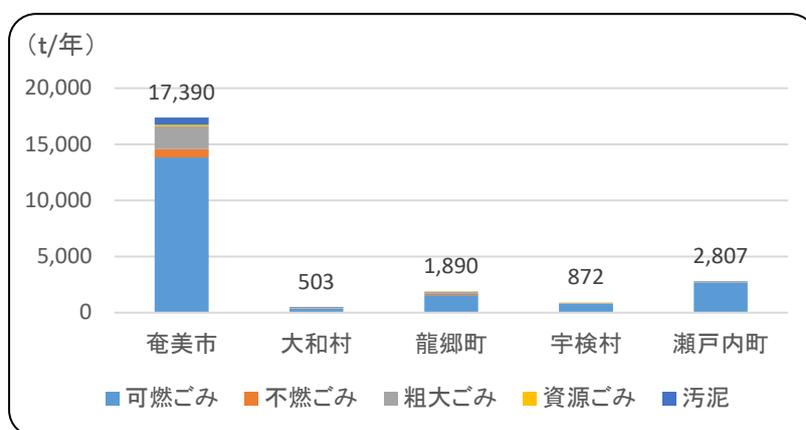


図 3-3-8 5市町村のごみ種別搬入量

総搬入量の合計(約2万4千トン)に対する構成市町村の割合を見ると、奄美市が74%、大和村が2%、龍郷町が8%、宇検村が4%、瀬戸内町が12%となっています。

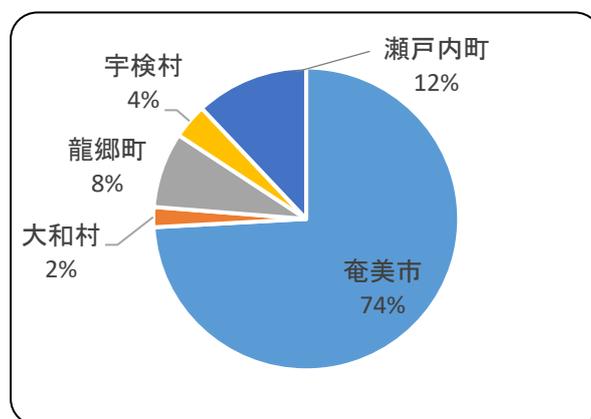


図 3-3-9 構成市町村の総搬入量の割合

瀬戸内町を除く 4 市町村の過去 5 年の資源ごみの搬入量の平均値は以下のようになります。奄美市が最も多く、次いで龍郷町、宇検村、大和村と続きます。

表 3-3-7 4 市町村の資源ごみの搬入量(過去 5 年の平均値)

	単位:t/年				
	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	合計
資源ごみ	145.0	7.7	20.4	11.4	184.5
ペットボトル	49.6	2.5	6.9	3.7	62.7
無色びん	34.4	1.8	4.7	2.9	43.8
茶色びん	31.7	1.8	4.8	2.5	40.8
その他の色のびん	29.3	1.6	4.0	2.3	37.2

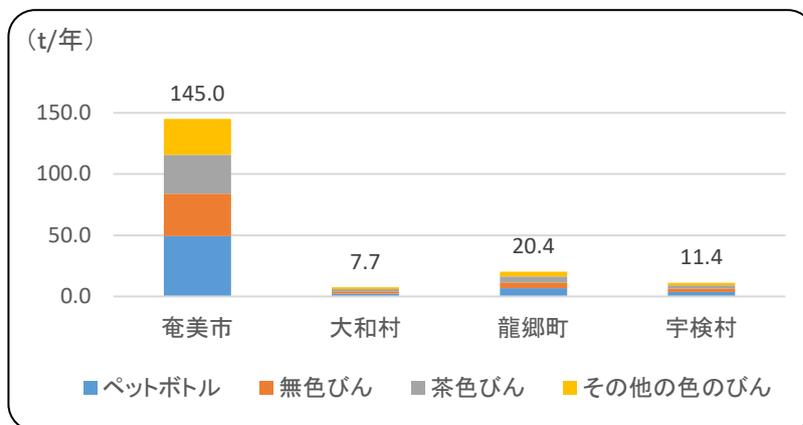


図 3-3-10 4 市町村の資源ごみ搬入量

総搬入量の合計(約 180 トン)に対する構成市町村の割合を見ると、奄美市が 79%、大和村が 4%、龍郷町が 11%、宇検村が 6%となっています。

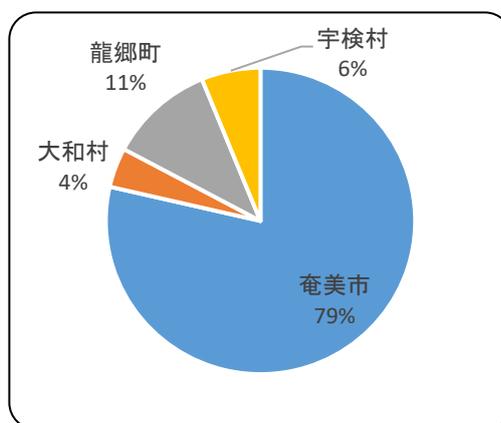


図 3-3-11 構成市町村の資源ごみ搬入量の割合

7) 5市町村の合計

過去5年の搬入量の5市町村の合計は以下のとおりです。総搬入量は令和元年度までは減少していましたが令和2年度で増加しており、平成28年度と令和2年度を比較すると、約100t増加しています。過去5年の平均値からごみ種の割合を見ると、可燃ごみが82%、粗大ごみが10%、不燃ごみが4%、汚泥が3%、資源ごみが1%となっています。

表 3-3-8 ごみ種別搬入実績 (5市町村の合計)

	単位:t/年					
	H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,460
可燃ごみ	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	19,207
不燃ごみ	942	926	968	880	861	915
粗大ごみ	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,431
資源ごみ	161	180	187	194	200	184
ペットボトル	60	59	62	67	65	63
無色びん	38	43	44	44	49	44
茶色びん	35	38	38	42	50	41
その他の色のびん	28	40	42	40	36	37
汚泥	998	782	375	348	1,111	723
下水道汚泥	933	701	294	198	986	622
し尿汚泥	6	5	20	67	85	37
場内汚泥	0	7	3	10	6	5
脱水汚泥	59	69	58	73	34	59

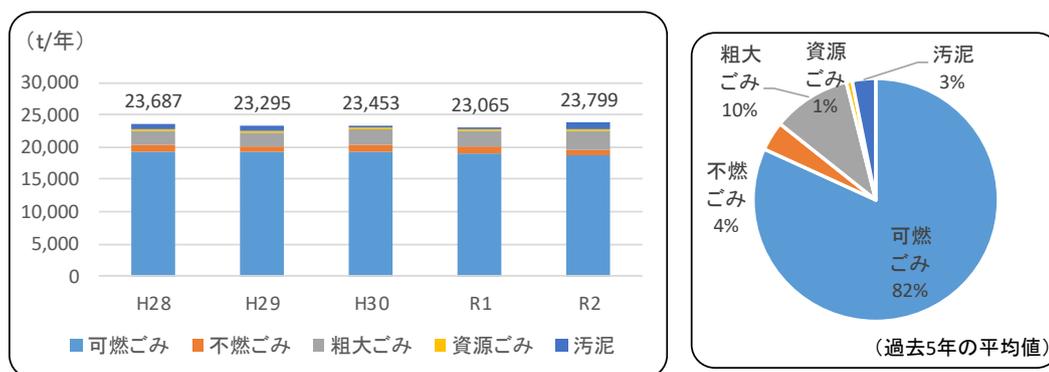


図 3-3-12 ごみ種別搬入実績とごみ種の割合

4. 搬入量原単位（1人1日当たり搬入量）

以下では、構成市町村ごとの搬入量の原単位、組合全体としての原単位を整理します。ここで、搬入量の原単位とは、1人1日当たりの搬入量を意味します。すなわち、年間搬入量を年間日数と人口で割ったものが、1人1日当たり搬入量（g/人・日）となります。年間日数については、うるう年の年度は366日として計算しています。

なお、令和2年度に増加した要因としては新型コロナウイルス感染拡大防止のためのステイホームや在宅勤務が考えられます。

1) 奄美市

奄美市の過去5年の1人1日当たり搬入量は以下のとおりです。平成28年度から令和元年度まではほぼ横ばいで推移していましたが、令和2年度で増加しており、1,141g/人・日となっています。

表3-4-1 1人1日当たり搬入量（奄美市）

	単位：g/人・日					
	H28	H29	H30	R1	R2	平均
人口(人)	44,286	43,814	43,271	43,307	42,634	43,462
1人1日当たり搬入量	1,087	1,081	1,092	1,079	1,141	1,096
可燃ごみ	860	869	885	877	869	872
不燃ごみ	48	47	49	45	44	47
粗大ごみ	113	112	128	130	149	126
資源ごみ	7.6	8.7	9.3	9.7	10.1	9.1
ペットボトル	2.8	2.9	3.1	3.4	3.4	3.1
無色びん	1.8	2.1	2.2	2.2	2.5	2.2
茶びん	1.7	1.8	1.9	2.1	2.4	2.0
その他の色のびん	1.3	1.9	2.1	2.0	1.8	1.8
汚泥	58	45	21	17	69	42
下水道汚泥	58	44	19	12	63	39
し尿汚泥	0.4	0.3	1.3	4.2	5.5	2.3
場内汚泥	0.0	0.4	0.2	0.6	0.4	0.3

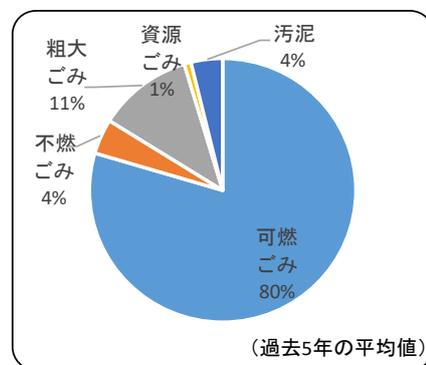
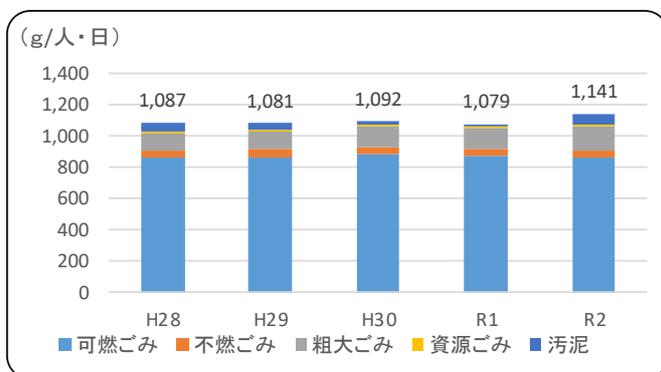


図3-4-1 1人1日当たり搬入量の推移とごみ種の割合

2) 大和村

大和村の過去5年の1人1日当たり搬入量は以下のとおりです。増加傾向にあり、令和2年度は946 g/人・日でした。

表 3-4-2 1人1日当たり搬入量 (大和村)

単位: g/人・日

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
人口(人)	1,556	1,516	1,493	1,474	1,434	1,495
1人1日当たり搬入量	870	905	940	935	946	920
可燃ごみ	653	656	694	684	701	678
不燃ごみ	44	52	51	48	48	49
粗大ごみ	58	56	75	54	117	72
資源ごみ	11.4	16.2	13.6	14.4	15.0	14.1
ペットボトル	4.2	5.3	4.5	5.0	4.0	4.6
無色びん	2.7	3.9	3.2	3.3	3.1	3.2
茶びん	2.5	3.4	2.8	3.2	4.7	3.3
その他の色のびん	2.0	3.6	3.1	2.9	3.2	3.0
汚泥	104	125	106	135	65	107
脱水汚泥	104	125	106	135	65	107

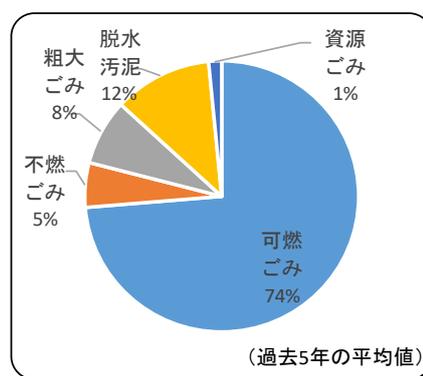
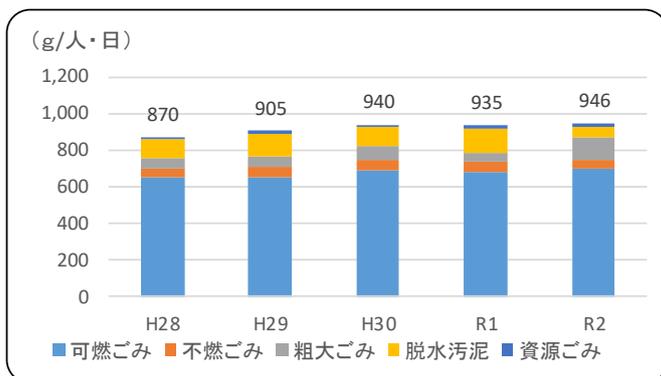


図 3-4-2 1人1日当たり搬入量の推移とごみ種の割合

3) 龍郷町

龍郷町の過去5年の1人1日当たり搬入量は以下のとおりです。過去5年で見ると微増傾向にあり、令和2年度は884g/人・日でした。

表 3-4-3 1人1日当たり搬入量 (龍郷町)

単位:g/人・日

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
人口(人)	6,046	6,028	6,044	5,991	6,034	6,029
1人1日当たり搬入量	836	830	893	849	884	859
可燃ごみ	701	679	709	697	717	701
不燃ごみ	45	50	54	50	54	51
粗大ごみ	81	92	121	93	103	98
資源ごみ	8.7	9.1	9.3	8.8	10.3	9.2
ペットボトル	3.2	3.0	3.1	3.1	3.3	3.1
無色びん	2.1	2.2	2.2	2.0	2.2	2.1
茶びん	1.9	1.9	1.9	1.9	3.2	2.2
その他の色のびん	1.5	2.0	2.1	1.8	1.6	1.8

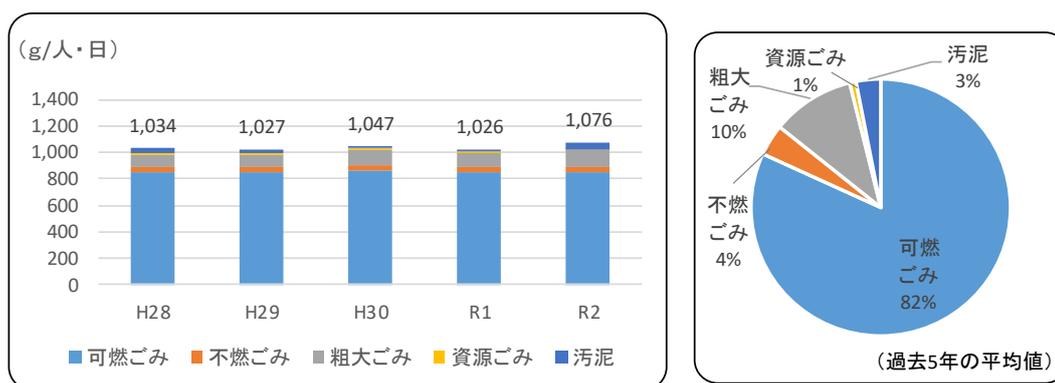


図 3-4-3 1人1日当たり搬入量の推移とごみ種の割合

4) 宇検村

宇検村の過去5年の1人1日当たり搬入量は以下のとおりです。平成30年度で大幅に増加しましたが平成30年度以降は減少傾向にあり、令和2年度は1,326g/人・日でした。

表 3-4-4 1人1日当たり搬入量 (宇検村)

単位:g/人・日

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
人口(人)	1,762	1,775	1,754	1,708	1,697	1,739
1人1日当たり搬入量	1,295	1,233	1,526	1,494	1,326	1,375
可燃ごみ	1,165	1,094	1,395	1,256	1,185	1,219
不燃ごみ	61	62	66	61	60	62
粗大ごみ	51	60	47	158	63	76
資源ごみ	17.6	16.7	17.5	18.5	18.4	17.7
ペットボトル	6.5	5.5	5.8	6.5	4.5	5.8
無色びん	4.2	4.0	4.1	4.2	6.1	4.5
茶びん	3.9	3.5	3.6	4.0	4.5	3.9
その他の色のびん	3.0	3.7	4.0	3.8	3.3	3.6

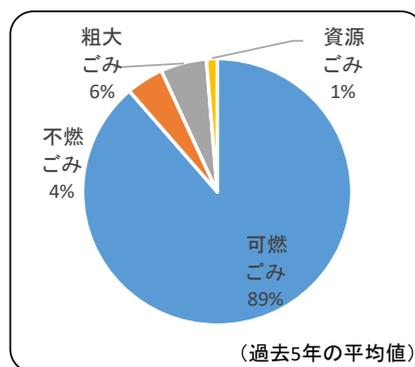
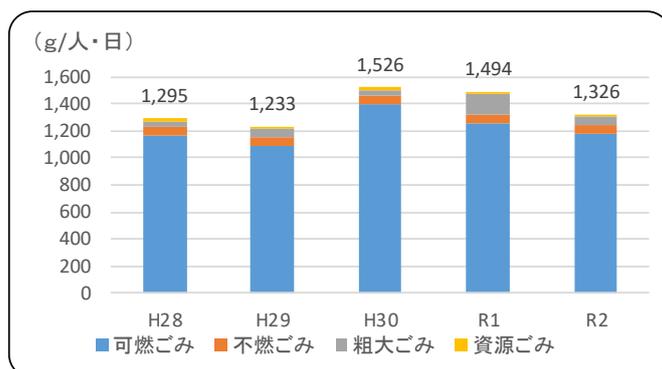


図 3-4-4 1人1日当たり搬入量の推移とごみ種の割合

5) 瀬戸内町

瀬戸内町の過去5年の1人1日当たり搬入量は以下のとおりです。令和元年度では減少したもののそれ以外ではほぼ横ばいで推移しており、令和2年度は862g/人・日でした。

表 3-4-5 1人1日当たり搬入量 (瀬戸内町)

単位:g/人・日

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
人口(人)	9,168	9,023	8,847	8,937	8,819	8,959
1人1日当たり搬入量	880	875	853	817	862	857
可燃ごみ	850	844	809	776	816	819
粗大ごみ	30	31	44	41	46	38

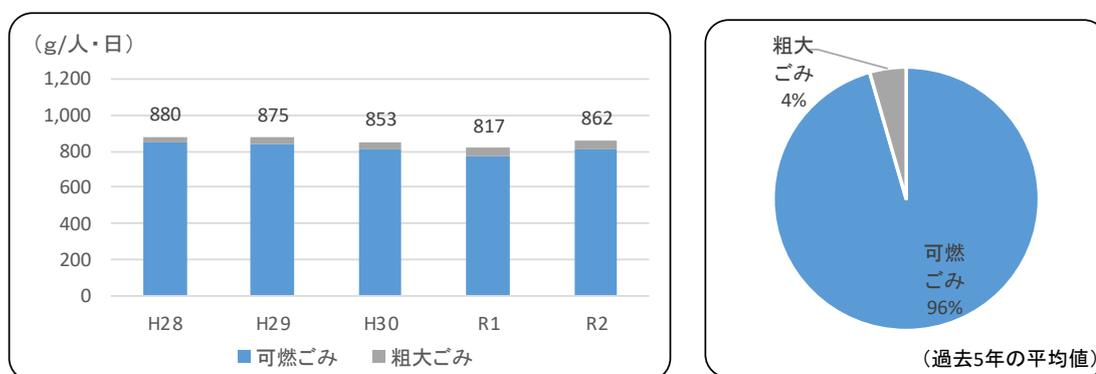


図 3-4-5 1人1日当たり搬入量の推移とごみ種の割合

6) 5市町村の比較

5市町村の過去5年の1人1日当たり搬入量の平均値は以下のとおりです。ただし、奄美市、大和村については汚泥を除いた量であり、瀬戸内町については粗大ごみ、資源ごみを含まない量となっています。

比較すると、宇検村が最も多く1,375g/人・日、次いで奄美市が1,054g/人・日、その他の3町村は813～859g/人・日となっています。

表 3-4-6 5市町村の1人1日当たり搬入量(過去5年の平均値)

		単位:g/人・日				
		奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町
合計		1,054	813	859	1,375	857
	可燃ごみ	872	678	701	1,219	819
	不燃ごみ	47	49	51	62	-
	粗大ごみ	126	72	98	76	38
	資源ごみ	9	14	9	18	-

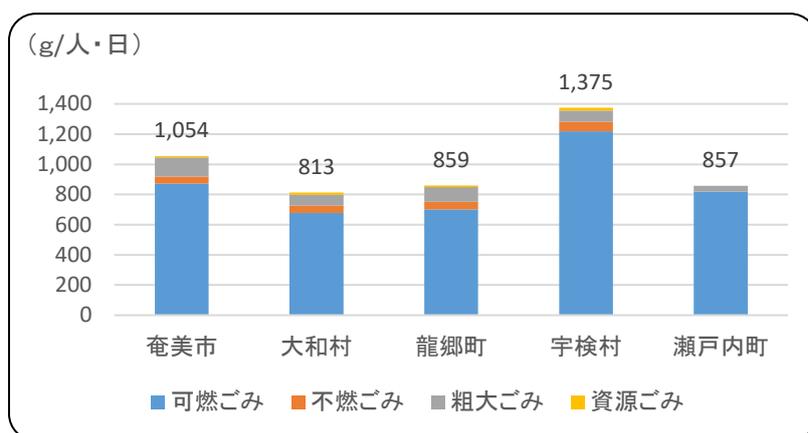


図 3-4-6 1人1日当たり搬入量の比較

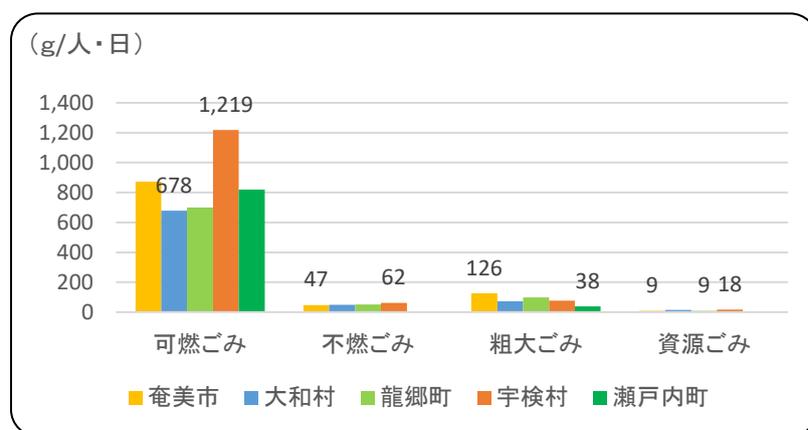


図 3-4-7 ごみ種別の1人1日当たり搬入量の比較

7) 組合としての原単位

組合としての原単位は以下のとおりです。横ばい傾向にあり、過去5年の平均値は1,042 g/人・日でした。

表 3-4-7 組合としての原単位

	単位:g/人・日					平均
	H28	H29	H30	R1	R2	
人口(5市町村合計)	62,818	62,156	61,409	61,417	60,618	61,684
1人1日当たり搬入量	1,034	1,027	1,047	1,026	1,076	1,042
可燃ごみ	847	848	867	851	851	853
不燃ごみ	41	41	43	39	39	41
粗大ごみ	95	95	112	112	126	108
資源ごみ	7.0	8.0	8.4	8.7	8.9	8.2
ペットボトル	2.6	2.6	2.8	3.0	2.9	2.8
無色びん	1.7	1.9	2.0	2.0	2.2	2.0
茶色びん	1.5	1.7	1.7	1.9	2.2	1.8
その他の色のびん	1.2	1.8	1.9	1.8	1.6	1.7
汚泥	43.9	34.5	16.6	15.6	50.6	32.0
下水道汚泥	41	31	13	9	45	28
し尿汚泥	0.3	0.2	0.9	3.0	3.8	1.6
場内汚泥	0.0	0.3	0.1	0.4	0.3	0.2
脱水汚泥	2.6	3.0	2.6	3.2	1.5	3.0

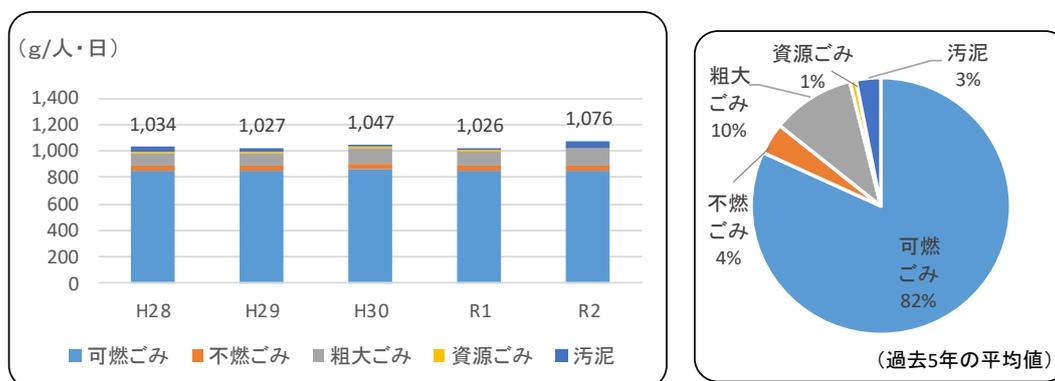


図 3-4-8 組合としての搬入量原単位とごみ種の割合

5. 前回計画の評価

1) 目標値の達成状況

本節では、平成 29 年 3 月に策定された「大島地区衛生組合一般廃棄物処理基本計画」(以下、「前回計画」という。)における目標値の達成状況を整理します。

前回計画では目標値を下記のように設定していました。

大島地区衛生組合一般廃棄物処理基本計画（平成 29 年 3 月）P. 72 抜粋

1) 将来の 1 人 1 日当たり搬入量（目標値）

1 人 1 日当たり搬入量の目標値は以下のとおりです。平成 43 年度の単純予測値よりも小さい値を目標として設定しています。奄美市と宇検村については、実績の量が 1,000g/人・日を超えているため、単純予測値に対して 90%の量となるように設定しました。

表 4-6-1 1 人 1 日当たり搬入量の目標値

	1人1日当たり搬入量			
	H27年度 実績 (g/人・日)	H43年度		
		単純予測値 (g/人・日)	目標値 (g/人・日)	単純予測値に 対する割合
奄美市	1,126	1,036	930	90%
大和村	808	628	600	95%
龍郷町	849	814	770	95%
宇検村	1,282	1,112	1,000	90%
瀬戸内町	878	822	780	95%

また、1 人 1 日当たり搬入量における資源ごみの割合も向上させることを目指します。平成 43 年度における資源ごみの割合を約 3~3.5%にすることを目指します。

表 4-6-2 資源ごみの割合

	奄美市			大和村	
	実績比率 (過去5年の平均)	H43年度 目標比率		実績比率 (過去5年の平均)	H43年度 目標比率
可燃ごみ	77.3%	76.2%	可燃ごみ	81.6%	81.0%
不燃ごみ	5.0%	5.0%	不燃ごみ	6.8%	6.8%
粗大ごみ	10.2%	9.0%	粗大ごみ	10.5%	9.2%
資源ごみ	0.7%	3.0%	資源ごみ	1.1%	3.0%
汚泥	6.8%	6.8%	合計	100.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%			

	龍郷町			宇検村	
	実績比率 (過去5年の平均)	H43年度 目標比率		実績比率 (過去5年の平均)	H43年度 目標比率
可燃ごみ	80.0%	80.0%	可燃ごみ	85.7%	84.5%
不燃ごみ	6.0%	6.0%	不燃ごみ	7.3%	7.0%
粗大ごみ	13.0%	11.0%	粗大ごみ	5.5%	5.0%
資源ごみ	1.0%	3.0%	資源ごみ	1.5%	3.5%
合計	100.0%	100.0%	合計	100.0%	100.0%

※瀬戸内町については、資源ごみを搬入していないため、検討から除外しました。

前項で整理した、5市町村それぞれの1人1日当たり搬入量及び5市町村合計の1人1日当たり搬入量と前回計画で設定した目標値との比較は以下のとおりです。

いずれの市町村においても令和2年度実績は、前回計画の令和2年度時点での計画値より上回っている状況にあり、5市町村合計においても上回っています。

本計画で、現在の傾向が続いた場合の単純推計と前回計画の目標値を比較すると瀬戸内町では目標を達成できる見込みであるものの、その他の市町村及び5市町村合計では目標値を達成することが難しい状況にあるといえます。

表 3-5-1 前回計画目標値の達成状況

	1人1日当たり搬入量				
	R2年度		R13年度		
	実績 (g/人・日)	前回計画 計画値 (g/人・日)	単純予測値※ (g/人・日)	前回計画 目標値 (g/人・日)	単純予測値に 対する割合
奄美市	1,141	1,065	1,086	930	86%
大和村	946	741	1,087	595	55%
龍郷町	884	824	964	770	80%
宇検村	1,326	1,194	1,449	1,000	69%
瀬戸内町	862	847	769	780	101%
5市町村	1,076	1,007	1,038	890	86%

※H28～R2の実績をトレンド式に当てはめた単純予測値

2) 施策の評価

以下では、構成市町村におけるごみ減量化・資源化のための施策についての取り組み状況を整理します。

① 奄美市

奄美市では、住民に対して、ごみ減量・資源化の情報をホームページ、ごみカレンダーで発信し、広報誌、公式 LINE アプリを活用しごみ分別を促していました。特に令和元年度に施行された「食品ロス削減推進法」を受けて、30・10 運動、フードドライブを実施しており、ホームページで呼びかけを行っていました。

また、奄美市では地球温暖化防止活動実行計画を策定し、奄美市役所各課において実践するよう啓発活動をしていました。

一方、事業者に対して、廃棄物処理法や個別リサイクル法について、ホームページで情報を発信していたものの、3R 実践の呼びかけや食品ロス削減を推進するための情報を十分に発信できておらず、今後は事業者に対してごみの減量化・資源化、さらに適正処理を推進するための情報を発信することが課題といえます。

② 大和村

大和村では、生ごみの減量、堆肥として資源化するため生ごみ処理機器の購入に対し補助を行っています。また、ごみ出しルールを区長会等で案内し、適正なごみ排出を周知しています。さらに、直接搬入する住民に対し、ごみ分別一覧表のチラシ等を配布し、周知に努めています。

不法投棄に対しては、村内のパトロールを実施するなどし、防止に努めています。

一方、事業者に対しては、いずれの施策に対しても十分に実践できておらず、今後は事業者に対してごみの減量化・資源化、さらに適正処理を推進するための情報を発信することが課題といえます。

③ 龍郷町

龍郷町では、特にごみの分別の徹底に努めており、分別や排出の方法について住民へチラシの配布等による啓発活動を行い、資源化を図りました。また、ごみ出し時間は行政無線等を活用し呼びかけを行い、ごみステーションの管理は集落区長へ依頼し、マナーの遵守、適正なごみ排出に取り組んでいました。

不法投棄に対しては、看板設置や広報誌等で防止に取り組み、パトロールを実施しました。

一方、マイバッグ持参運動を自主的に取り組む事業者は多いものの行政からの呼びかけや広報等での周知はしておらず、今後は事業者に対してごみの減量化・資源化、さらに適正処理を推進するための情報を発信することが課題といえます。

④ 宇検村

宇検村では、住民に対して、ごみの減量・資源化について広報誌やチラシ等で情報を発信し、ごみ出しルールの徹底についても呼びかけを行っていました。また、毎年度ごみ収集日程の配布に合わせ、排出方法や不法投棄等に関するチラシを配布していました。

一方、事業者に対しては、いずれの施策に対しても十分に実践できておらず、今後は事業者に対してごみの減量化・資源化、さらに適正処理を推進するための情報を発信することが課題といえます。

⑤ 瀬戸内町

瀬戸内町では、生ごみの減量、堆肥として資源化するため生ごみ処理機器の購入に対し補助を行っており、令和3年度には数件の補助申請がありました。また、分別や排出の方法についてホームページやごみカレンダーで周知に努めている一方、今後は3Rについても同様にホームページやごみカレンダーで情報の発信に努めることが課題といえます。

⑥ 構成市町村

構成市町村では可燃ごみを指定ごみ袋とし、有料化を実施してきており、今後も継続します。また、離島であることから発生せざるを得ない廃棄物・リサイクルの海上輸送費については、特定家電の廃棄物及び廃自動車を対象に、海上輸送費の財政支援を各財団法人から受けています。

6. 処理・処分の状況

以下では、ごみの処理・処分の状況を整理します。

1) 処理施設、最終処分場

本組合が所有する焼却施設、粗大ごみ処理施設、最終処分場、奄美市が所有するストックヤードの概要は以下のとおりです。

表 3-6-1 ごみ焼却施設の概要

項目	概要	
施設名称	名瀬クリーンセンター ごみ焼却施設	
所在地	鹿児島県奄美市名瀬大字有屋字井野1594-1	
着工・竣工	着工：平成6年3月、竣工：平成9年3月	
形式	間欠運転方式(旧名称：准連続運転式)	
能力	100t/日(50t/16h×2炉)	
設備	受入供給設備	ピット&クレーン方式
	燃焼設備	流動床方式
	燃焼ガス冷却設備	水噴射冷却方式
	排ガス処理設備	乾式有害ガス除去装置+バグフィルタ
	灰出設備	灰出方式：バンカ方式 ダスト処理方式：セメント固化+薬剤処理方式
	余熱利用設備	場内暖房給湯
	通風設備	平衡通風方式
	排水処理設備	ごみピット排水：炉内蒸発酸化処理 プラント排水：浸出水処理後、水噴霧

表 3-6-2 粗大ごみ処理施設の概要

項目	概要
施設名称	名瀬クリーンセンター 粗大ごみ処理施設
所在地	鹿児島県奄美市名瀬大字有屋字井野1594-1
着工・竣工	着工：平成6年3月、竣工：平成9年3月
能力	回転式破砕機：20 t/日(20t/5h×1基) 剪断式破砕機：5t/5h×1基
選別設備	磁選機、アルミ選別機、トロンメル
搬出設備	不燃物ホツパ、磁性物ホツパ、アルミホツパ

表 3-6-3 スtockヤードの概要

項目	概要
施設名称	奄美市Stockヤード
所在地	鹿児島県奄美市名瀬大字有屋字井野1594-1
着工・竣工	着工：平成11年10月、竣工：平成12年2月
能力	ペットボトル、びん3種：10 t×4箇所

表 3-6-4 最終処分場の概要

項目	概要
施設名称	名瀬クリーンセンター 最終処分場施設
埋立場所	鹿児島県奄美市名瀬大字有屋字井野1594-1
埋立開始年	平成9年度(1997年度)
埋立面積	16,400 m ²
埋立容量	146,000 m ³
埋立方式	準好気性埋立構造
しゃ水方式	底部しゃ水工、鉛直しゃ水工
浸出水処理方式	接触ばっ気生物処理＋高度処理
浸出水処理能力	115 m ³ /日

2) 焼却処理

名瀬クリーンセンターごみ焼却施設における過去5年の焼却処理の実績は以下のとおりです。焼却処理量は令和元年度までゆるやかな減少傾向にありましたが、令和2年度で増加しています。過去5年の平均値を見ると、可燃ごみが約88%、破碎可燃物が約2%、汚泥が約3%、調整量が約7%となっています。

表 3-6-5 焼却処理の実績

		単位:t/年					平均
		H28	H29	H30	R1	R2	
焼却処理量		22,102	21,740	21,793	21,426	22,126	21,837
量	可燃ごみ	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	19,207
	破碎可燃物	313	319	401	447	516	399
	汚泥	998	782	375	348	1,111	723
	調整量	1,380	1,393	1,595	1,512	1,664	1,509
割合	可燃ごみ	87.8%	88.5%	89.1%	89.2%	85.1%	87.9%
	破碎可燃物	1.4%	1.5%	1.8%	2.1%	2.3%	1.8%
	汚泥	4.5%	3.6%	1.7%	1.6%	5.0%	3.3%
	調整量	6.2%	6.4%	7.3%	7.1%	7.5%	6.9%
(可燃・破碎可燃物・汚泥)に対する調整量割合		6.7%	6.8%	7.9%	7.6%	8.1%	7.4%
焼却残渣量		2,298	2,305	2,171	2,223	2,378	2,275
焼却残渣発生率		10.4%	10.6%	10.0%	10.4%	10.7%	10.4%
量	焼却鉄	50	52	58	58	61	56
	焼却不燃物	672	689	711	735	701	702
	固化灰	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,518
割合	焼却鉄	2.2%	2.3%	2.7%	2.6%	2.6%	2.5%
	焼却不燃物	29.2%	29.9%	32.7%	33.1%	29.5%	30.9%
	固化灰	68.6%	67.9%	64.6%	64.3%	68.0%	66.7%
減量化量		19,804	19,435	19,622	19,203	19,748	19,562
減量化率		89.6%	89.4%	90.0%	89.6%	89.3%	89.6%

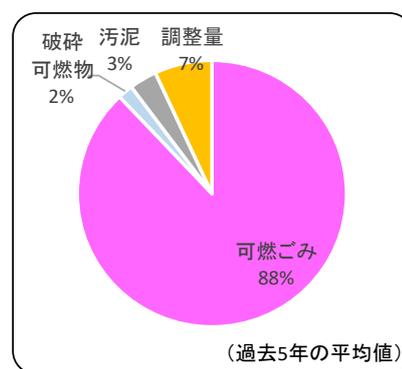
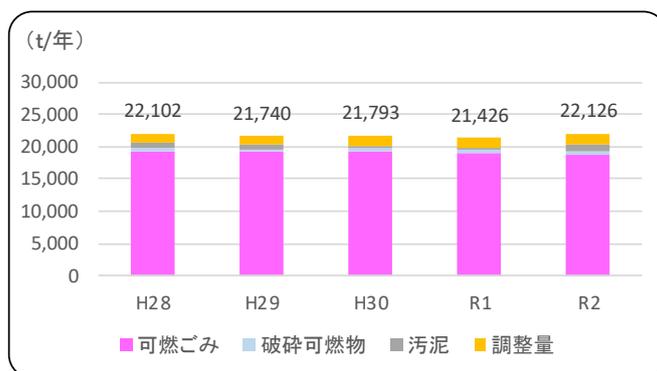


図 3-6-1 焼却処理量とその内訳

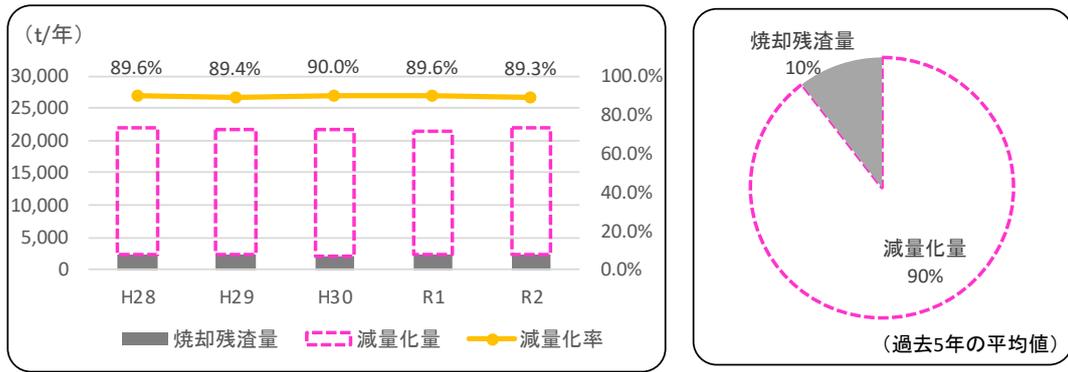


図 3-6-2 焼却残渣量と減量化量

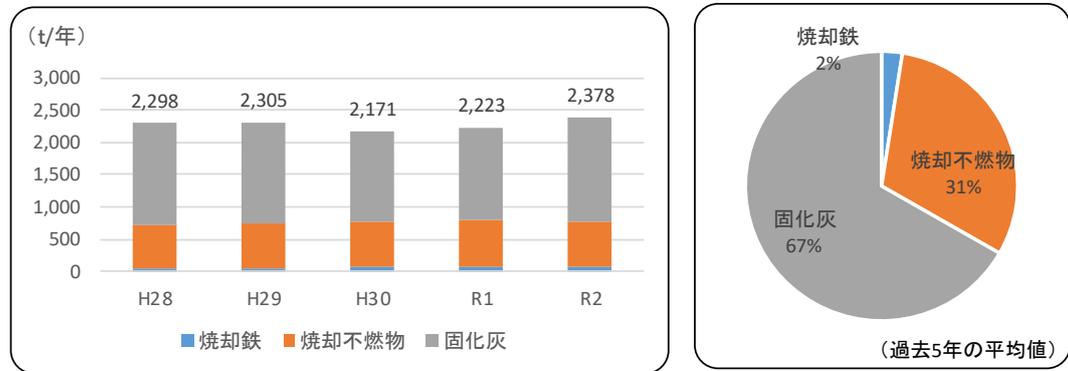


図 3-6-3 焼却残渣量とその内訳

3) 破碎選別処理

名瀬クリーンセンター粗大ごみ処理施設における過去5年の破碎選別処理の実績は以下のとおりです。処理量の内、粗大ごみが約7割、不燃ごみが約3割を占めます。

表 3-6-6 破碎選別処理の実績

		単位:t/年					平均
破碎選別処理量		H28	H29	H30	R1	R2	3,346
量	不燃ごみ	942	926	968	880	861	915
	粗大ごみ	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,431
割合	不燃ごみ	30.2%	30.0%	27.9%	25.9%	23.6%	27.5%
	粗大ごみ	69.8%	70.0%	72.1%	74.1%	76.4%	72.5%
破碎選別残渣量		973	972	1,115	1,142	1,202	1,081
破碎選別残渣発生率		31.2%	31.5%	32.1%	33.5%	32.9%	32.2%
量	破碎可燃物	313	319	401	447	516	399
	破碎不燃物	660	653	714	695	686	682
割合	破碎可燃物	32.2%	32.8%	36.0%	39.1%	42.9%	36.6%
	破碎不燃物	67.8%	67.2%	64.0%	60.9%	57.1%	63.4%
破碎選別資源回収量		518	510	524	510	500	512
破碎選別資源回収率		16.6%	16.5%	15.1%	15.0%	13.7%	15.4%
量	鉄	383	372	374	364	360	371
	アルミ	135	138	150	146	140	142
割合	鉄	73.9%	72.9%	71.4%	71.4%	72.0%	72.3%
	アルミ	26.1%	27.1%	28.6%	28.6%	28.0%	27.7%

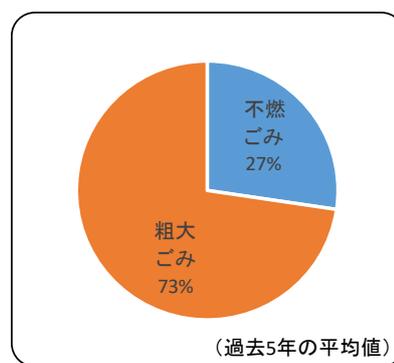
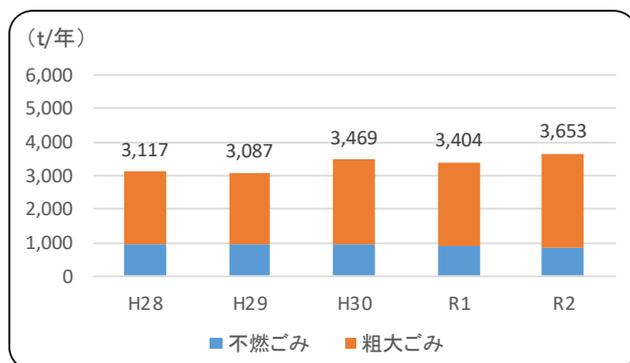


図 3-6-4 破碎選別処理量とその内訳

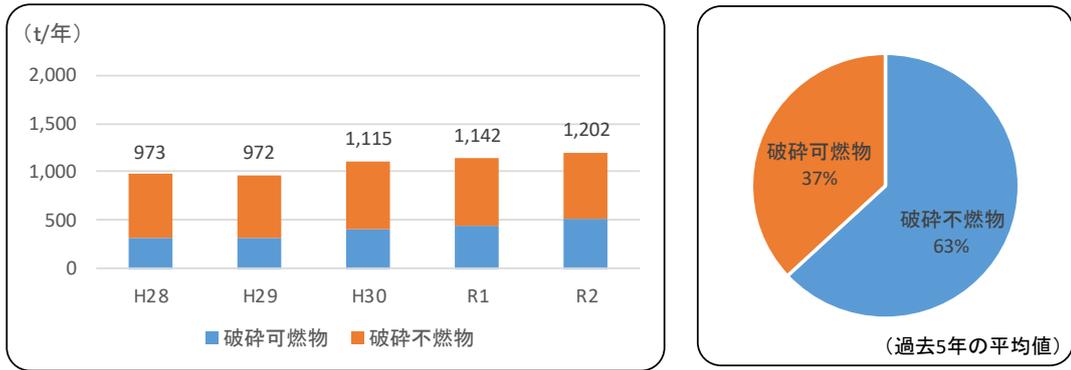


図 3-6-5 破砕選別残渣量とその内訳

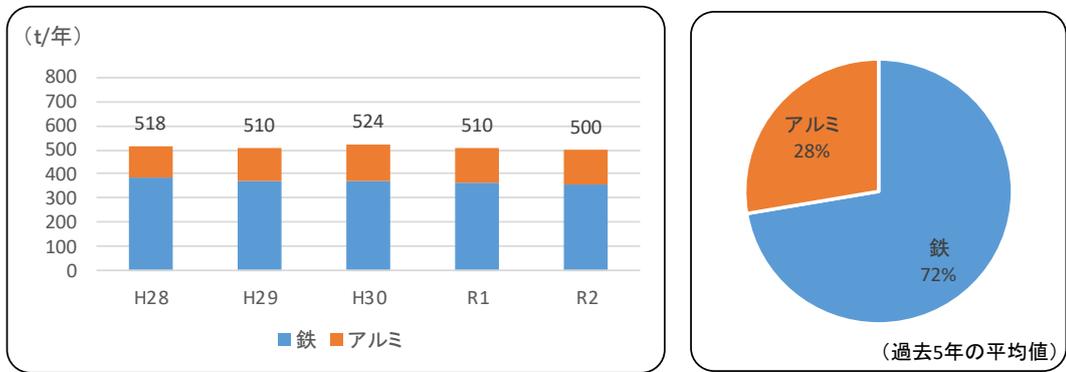


図 3-6-6 破砕選別資源化量とその内訳

4) 資源化処理

名瀬クリーンセンターにおける過去5年の資源化処理の実績は以下のとおりです。資源化率は3.9~4.2%で推移しており、微増傾向にあります。

表 3-6-7 資源化処理の実績

単位:t/年

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
総搬入量		23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,460
資源回収量		952	915	954	948	996	953
資源化率(資源回収率)		4.0%	3.9%	4.1%	4.1%	4.2%	4.1%
量	鉄	383	372	374	364	360	371
	アルミ	135	138	150	146	140	142
	ペットボトル	60	59	62	67	65	63
	びん	102	121	124	126	135	122
	その他	273	225	243	244	296	256
	段ボール	45	47	51	60	80	57
	紙類	86	75	84	75	86	81
	廃スチール・銅・ 廃自転車・他	142	103	108	109	130	118
割合	鉄	40.2%	40.7%	39.2%	38.4%	36.1%	38.9%
	アルミ	14.2%	15.1%	15.7%	15.4%	14.1%	14.9%
	ペットボトル	6.3%	6.5%	6.5%	7.1%	6.5%	6.6%
	びん	10.7%	13.2%	13.0%	13.3%	13.5%	12.7%
	その他	28.7%	24.6%	25.5%	25.8%	29.7%	26.9%
	段ボール	16.5%	20.9%	21.0%	24.6%	27.0%	22.0%
	紙類	31.5%	33.3%	34.6%	30.7%	29.1%	31.8%
	廃スチール・銅・ 廃自転車・他	52.0%	45.8%	44.4%	44.7%	43.9%	46.2%
総搬入量に対する その他の割合		1.2%	1.0%	1.0%	1.1%	1.2%	1.1%

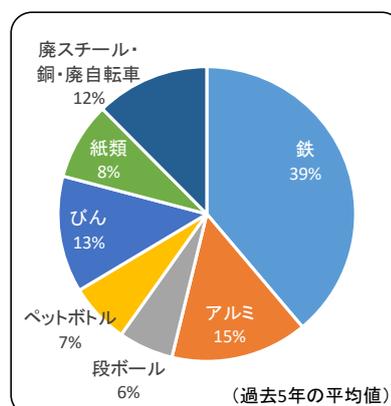
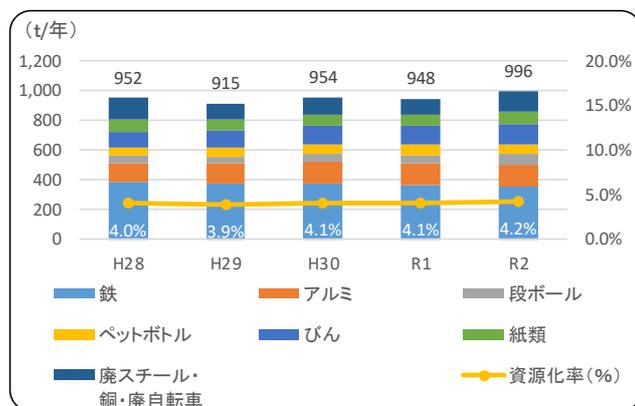


図 3-6-7 資源化率と資源化量

5) 最終処分

名瀬クリーンセンター最終処分場における過去 5 年の最終処分の実績は以下のとおりです。覆土を除く最終処分量は毎年約 3,100 t、最終処分率は約 13%となっています。

表 3-6-8 最終処分の実績

		単位:t/年					平均
		H28	H29	H30	R1	R2	
総搬入量		23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,460
最終処分量(覆土除く)		2,958	2,958	2,885	2,918	3,064	2,957
最終処分率		12.5%	12.7%	12.3%	12.7%	12.9%	12.6%
量	焼却鉄	50	52	58	58	61	56
	焼却不燃物	672	689	711	735	701	702
	固化灰	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,518
	破碎不燃物	660	653	714	695	686	682
割合	焼却鉄	1.7%	1.8%	2.0%	2.0%	2.0%	1.9%
	焼却不燃物	22.7%	23.3%	24.6%	25.2%	22.9%	23.7%
	固化灰	53.3%	52.9%	48.6%	49.0%	52.7%	51.3%
	破碎不燃物	22.3%	22.1%	24.7%	23.8%	22.4%	23.1%
覆土		4,673	0	985	875	1,040	1,515
最終処分量に対する覆土の割合		158.0%	0.0%	34.1%	30.0%	33.9%	51.2%
埋立量(最終処分量+覆土)		7,631	2,958	3,870	3,793	4,104	4,471

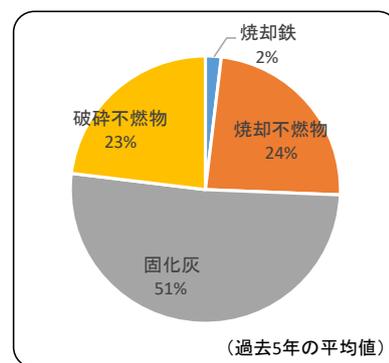
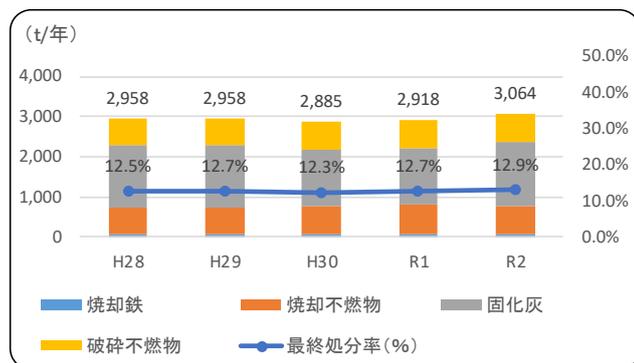


図 3-6-8 最終処分量と最終処分率

6) ごみ質

ごみの種類別組成、三成分の内訳は以下のとおりです。種類別組成では、「紙、布類」が最も多く、全体の5割以上を占めています。次いで、「ビニール、合成樹脂、ゴム、皮革類」、「厨芥類」の順に多くなっています。

三成分では、水分が約45%、可燃分が約49%、灰分が約6%となっています。

表 3-6-9 ごみ組成、三成分

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
組成	紙、布類	56.3	57.8	54.5	44.8	66.4	56.0
	ビニール、合成樹脂、 ゴム、皮革類	25.9	30.8	26.4	29.0	23.0	27.0
	木、竹、わら類	6.5	4.2	3.4	11.0	1.4	5.3
	厨芥類	10.7	5.1	13.2	10.4	6.6	9.2
	不燃物	0.0	1.5	1.1	2.3	2.3	1.4
	その他	0.6	0.7	1.4	2.5	0.4	1.1
三成分	水分	44.7	48.4	44.5	43.0	45.6	45.2
	可燃分	50.5	46.2	49.7	49.9	47.1	48.7
	灰分	4.8	5.4	5.8	7.1	7.3	6.1

単位：%

※各年度に複数回測定した結果の平均値。

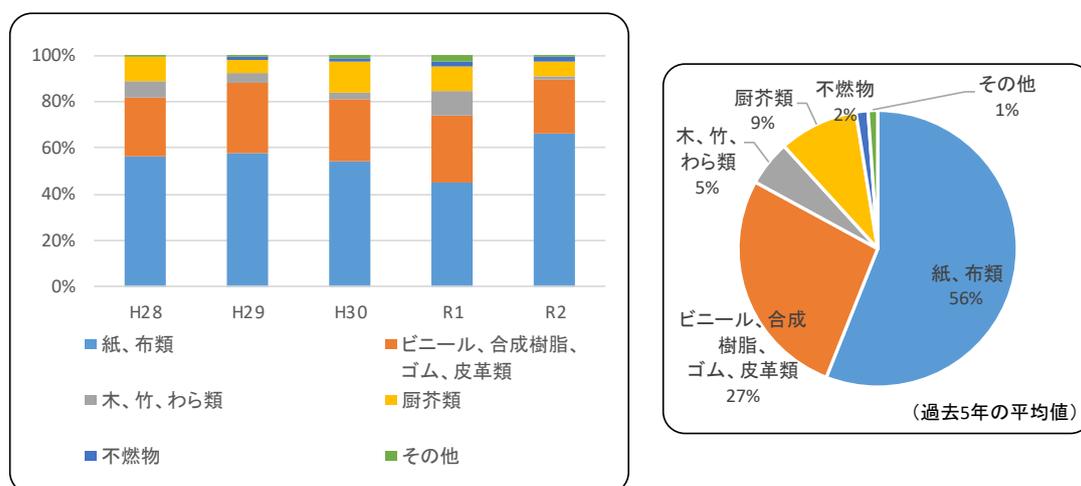


図 3-6-9 ごみ組成の推移とその内訳

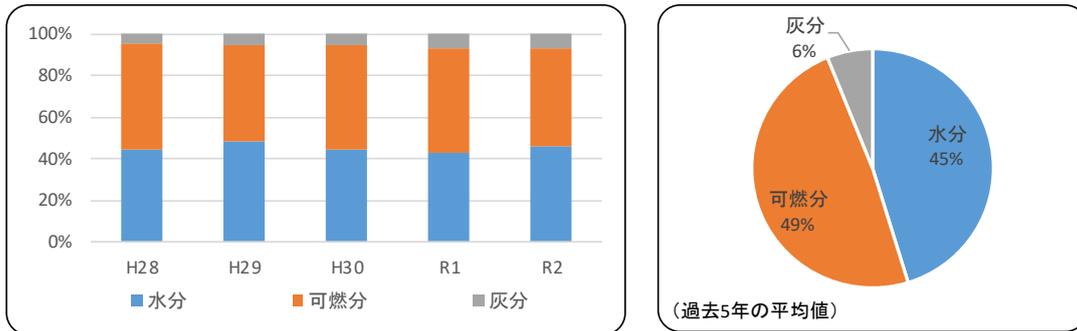


図 3-6-10 三成分の推移とその内訳

低位発熱量と熱しやく減量の推移は以下のとおりです。低位発熱量は約 7,600～9,200KJ/kg で推移しています。熱しやく減量は2%以下で推移しており、良好な燃焼状態が保たれていることが分かります。

表 3-7-10 低位発熱量と熱しやく減量

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
低位発熱量(KJ/kg)	計算値	8,425	7,510	8,275	8,343	7,763	8,063
	実測値	8,555	7,610	9,175	9,000	8,100	8,488
熱しやく減量		0.68%	0.68%	1.00%	1.50%	0.80%	0.93%

※各年度に複数回測定した結果の平均値。

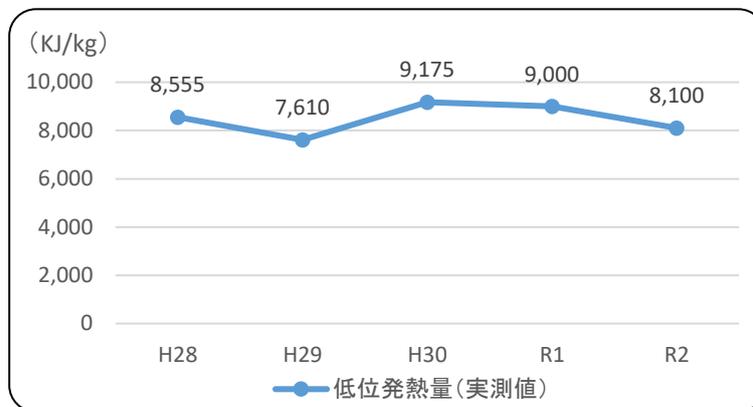


図 3-5-11 低位発熱量の推移

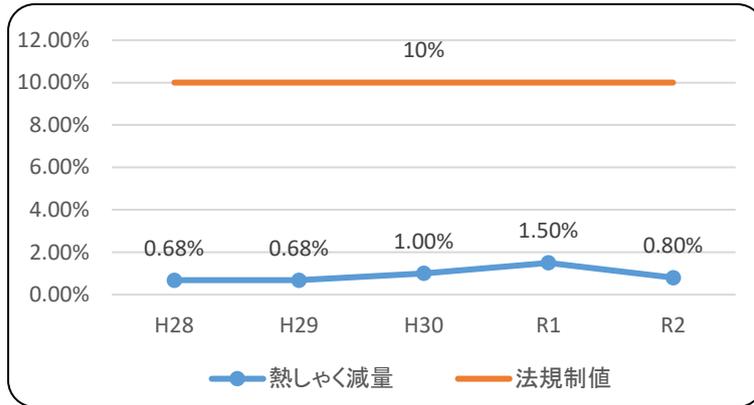


図 3-7-12 熱しゃく減量の推移

7) ダイオキシン類濃度測定結果

名瀬クリーンセンターにおける、平成28年度から令和2年度のダイオキシン類濃度測定結果は以下のとおりです。いずれも規制値を下回っており、良好に処理が行われていることが分かります。

表 3-6-11 ダイオキシン類濃度測定結果（焼却炉）

	H28	H29	H30	R1	R2	規制値
1号炉	1.30	0.43	0.28	1.20	1.60	5.0
2号炉	1.00	0.52	0.12	3.40	1.70	5.0
固化灰	0.33	0.29	0.31	0.54	0.47	3.0
焼却灰	0.240	0.020	0.019	0.033	0.18	3.0

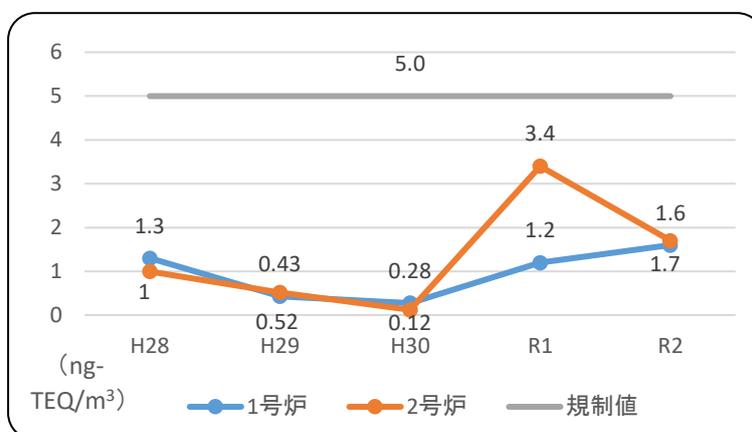


図 3-6-13 ダイオキシン類濃度測定結果（1号炉、2号炉）

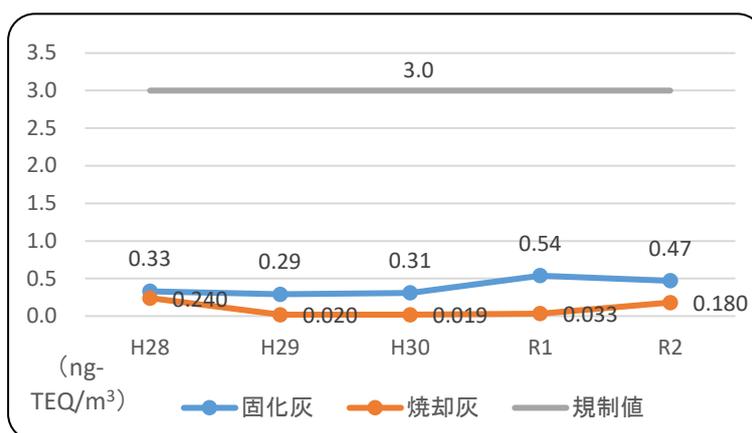


図 3-6-14 ダイオキシン類濃度測定結果（固化灰、焼却灰）

7. ごみ処理経費

本組合における、平成 28～令和 2 年度のごみ処理経費は、以下のとおりです。経費合計は、平成 30 年度は約 6 億 8,000 万円と比較的高めの数字が出ていますが、それ以外の年は約 5 億円 9,000 万円～6 億 5,000 万円と推移しています。1 人当たり経費は約 1 万円、ごみ 1 t 当たり経費は約 2 万 8,000 円と推移しています。

表 3-7-1 ごみ処理経費

	単位	H28	H29	H30	R1	R2	平均
建設・改良費	千円	0	0	0	0	0	0
処理及び維持管理費	千円	579,620	595,474	645,078	605,667	555,432	606,460
人件費(一般職)	千円	30,258	26,085	35,978	37,322	45,732	32,411
処理費	千円	0	0	0	0	0	0
中間処理費	千円	282,251	299,460	332,551	370,476	346,878	321,185
最終処分費	千円	94,084	99,821	110,851	92,620	57,813	99,344
車両等購入費	千円	0	0	0	0	0	0
委託費	千円	0	0	0	0	0	0
収集運搬費	千円	0	0	0	0	0	0
中間処理費	千円	143,176	143,176	143,176	86,328	87,120	128,964
最終処分費	千円	0	0	0	0	0	0
その他	千円	29,851	26,932	22,522	18,921	17,889	24,557
その他	千円	43,317	59,859	38,023	31,271	39,098	43,118
合計	千円	622,937	655,333	683,101	636,938	594,530	649,577
人口	人	62,818	62,156	61,409	61,417	60,637	61,950
1人当たり経費	円/人	9,917	10,543	11,124	10,371	9,805	10,489
ごみ総排出量	t/年	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,375
ごみ1t当たり経費	円/t	26,299	28,132	29,127	27,615	24,981	27,793

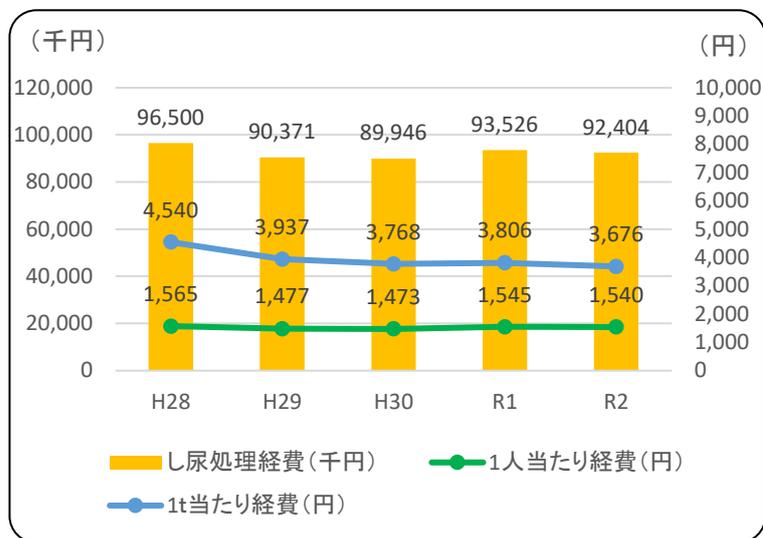


図 3-7-1 ごみ処理経費の推移

8. 資源化、減量化のための施策等

資源化、ごみ減量化のための施策等は以下のとおりです。

1) 処理手数料

本組合では名瀬クリーンセンターへの直接搬入ごみについては、処理手数料を徴収しています。

表 3-8-1 処理手数料

番号	重さ(kg) (四捨五入)	可燃	不燃	粗大・混載
1	0~40		160	200
2	50~90		330	410
3	100~140		490	620
4	150~190		660	830
5	200~240		820	1,130
6	250~290		990	1,430
7	300~340		1,150	1,720
8	350~390		1,320	2,020
9	400~440		1,480	2,320
10	450~490		1,650	2,610

※これ以上の重量については名瀬クリーンセンターに問い合わせ
全ての指定袋に入れてあるものについては、1回につき100円
平成26年8月1日より充電式電池の受入中止
令和元年9月1日より蛍光管の受入中止

2) ごみ袋有料化の実施

構成市町村では可燃ごみ等のごみ袋の有料化を実施しています。

3) 生ごみ処理機器購入補助

大和村、龍郷町及び瀬戸内町では、各家庭から排出される生ごみの減量、堆肥として資源化をはかるため、生ごみ処理容器（コンポスト）及び電気式生ごみ処理機の購入に対し補助を行っています。

4) 奄美エコマネー

奄美市では、リサイクルを推進し、地球温暖化防止を図るとともに、エコマネーの発行による地域経済の活性化及び公共交通機関の利用促進等を目的として、平成17年から奄美エコマネーを実施していましたが、令和元年度で事業を終了しました。

9. ごみ処理システムの評価

本節では、「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」（環境省）に基づき、構成市町村のごみ処理システムを評価します。比較に当たっては、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課の「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」を用いました。

1) 評価の見方

以下では、構成市町村ごとに、ごみ処理システムの評価結果を表すレーダーチャートを掲載します。レーダーチャートには、当該市町村の実績（黒線）と、類似市町村の平均値（赤線）が示されており、5つの指標に関して、当該市町村と類似市町村を比較することができます。平均値（赤線）の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れているということを意味します。

レーダーチャートで用いる指標は、「人口一人一日当たりごみ総排出量」、「廃棄物からの資源回収率（RDF・セメント原料化等除く）」、「廃棄物のうち最終処分される割合」、「人口一人当たり年間処理経費」、「最終処分減量に要する費用」の5つです。

表 3-9-1 各指標の算出方法

標準的な指標		算出方法	単位
廃棄物の発生	人口一人一日当たりごみ総排出量	= $\text{ごみ総排出量} \div 365 \div \text{計画収集人口} \times 10^3$	kg/人・日
廃棄物の再生利用	廃棄物からの資源回収率 (RDF・セメント原料化等除く)	= $\text{資源化量} \div \text{ごみ総排出量}$	t/t
最終処分	廃棄物のうち最終処分される割合	= $\text{最終処分量} \div \text{ごみ総排出量}$	t/t
費用対効果	人口一人当たり年間処理経費	= $\text{処理及び維持管理費} \div \text{計画収集人口}$	円/人・年
	最終処分減量に要する費用	= $(\text{処理及び維持管理費} - \text{最終処分費} - \text{調査研究費}) \div (\text{ごみ総排出量} - \text{最終処分量})$	円/t

2) 奄美市のシステムの評価

奄美市は、「廃棄物からの資源回収率」は類似市町村の平均を大きく下回っている一方、「最終処分減量に要する費用」、「人口一人当たり年間処理経費」は平均を上回っています。システムのさらなる向上のためには、資源回収率を高める施策を検討する必要があります。

表 3-9-2 実績と偏差値

標準的な指標	人口一人一日当たり ごみ排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回 収率(RDF・セメント原 料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終 処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間 処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要す る費用 (円/t)
平均	1.03	0.171	0.116	17,082	44,927
最大	1.751	0.31	0.49	41,249	94,001
最小	0.677	0.005	0.001	8,865	20,234
標準偏差	0.21	0.074	0.097	6,677	16,220
当該市町村実績	1.078	0.05	0.128	12,369	31,034
偏差値	47.7	33.6	48.8	57.1	58.6

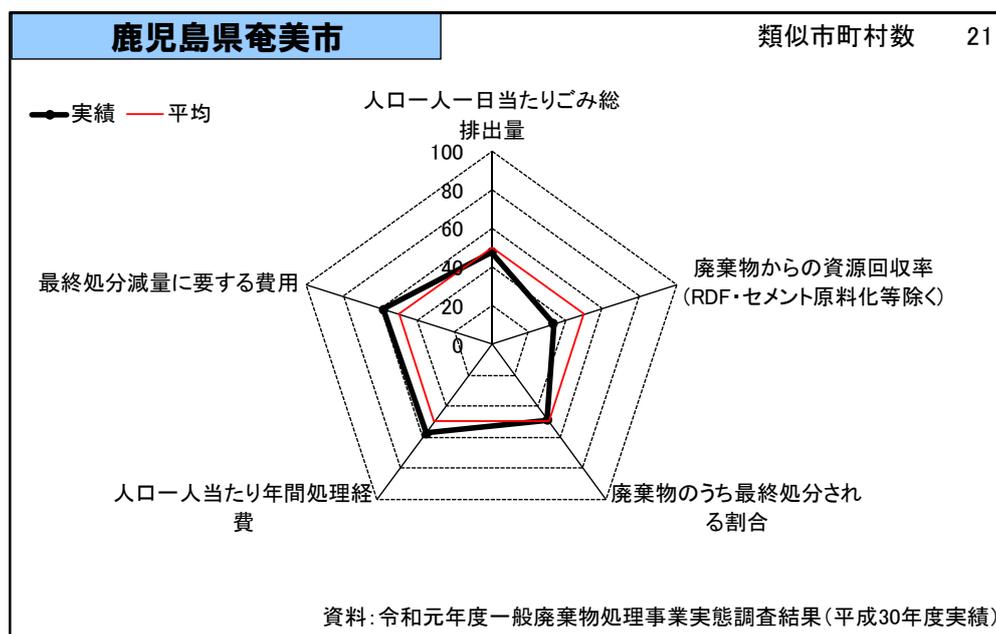


図 3-9-1 奄美市のシステムの評価

※黒線が赤線の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れていることを示します。

3) 大和村のシステムの評価

大和村は、「廃棄物からの資源回収率」については、類似市町村の平均を下回っていますが、その他の指標はいずれも平均を上回っています。システムのさらなる向上のためには、資源回収率を高める施策を検討する必要があると思われます。

表 3-9-3 実績と偏差値

標準的な指標	人口一人一日当たり ごみ排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回 収率(RDF・セメント原 料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終 処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間 処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要す る費用 (円/t)
平均	1.037	0.193	0.135	29,440	83,787
最大	3.607	1.000	0.693	203,992	570,918
最小	0.293	0	0	7	0
標準偏差	0.436	0.144	0.109	26,517	68,532
当該市町村実績	0.991	0.071	0.112	17,870	50,243
偏差値	51.1	41.5	52.1	54.4	54.9

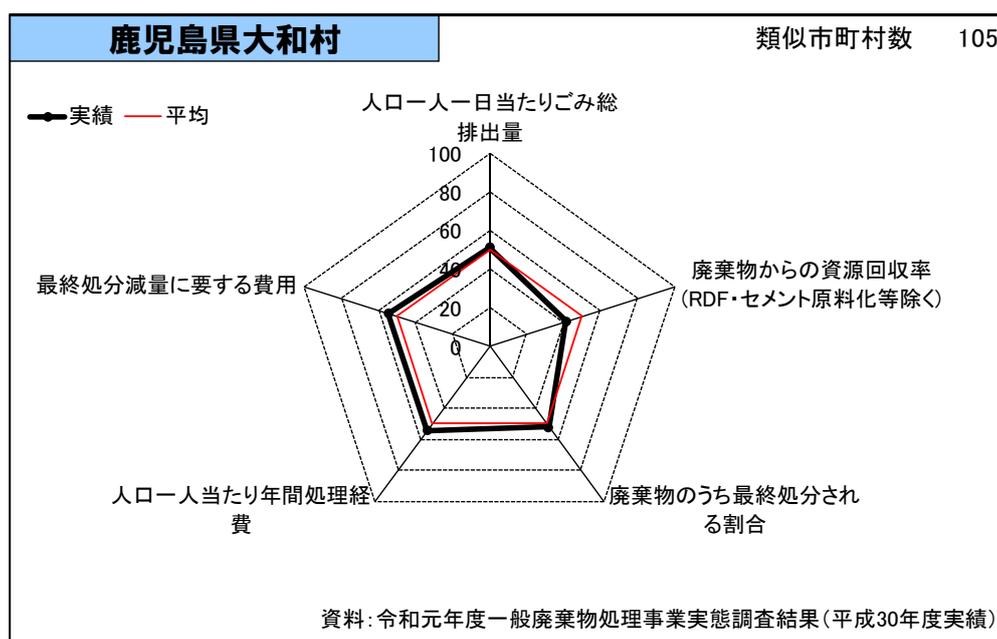


図 3-9-2 大和村のシステムの評価

※黒線が赤線の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れていることを示します。

4) 龍郷町のシステムの評価

龍郷町は、「廃棄物からの資源回収率」、「廃棄物のうち最終処分される割合」は類似市町村の平均を下回っていますが、その他の指標は平均を上回っています。システムのさらなる向上のためには、資源回収率を高める施策を検討する必要があると思われます。

表 3-9-4 実績と偏差値

標準的な指標	人口一人一日当たり ごみ排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回 収率(RDF・セメント原 料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終 処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間 処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要す る費用 (円/t)
平均	0.944	0.161	0.108	17,701	97,248
最大	2.464	0.401	0.8	58,663	5,134,105
最小	0.004	0	0	4,090	12,988
標準偏差	0.309	0.082	0.112	8,681	462,463
当該市町村実績	0.848	0.07	0.13	12,548	40,712
偏差値	53.1	38.9	48.0	55.9	51.2

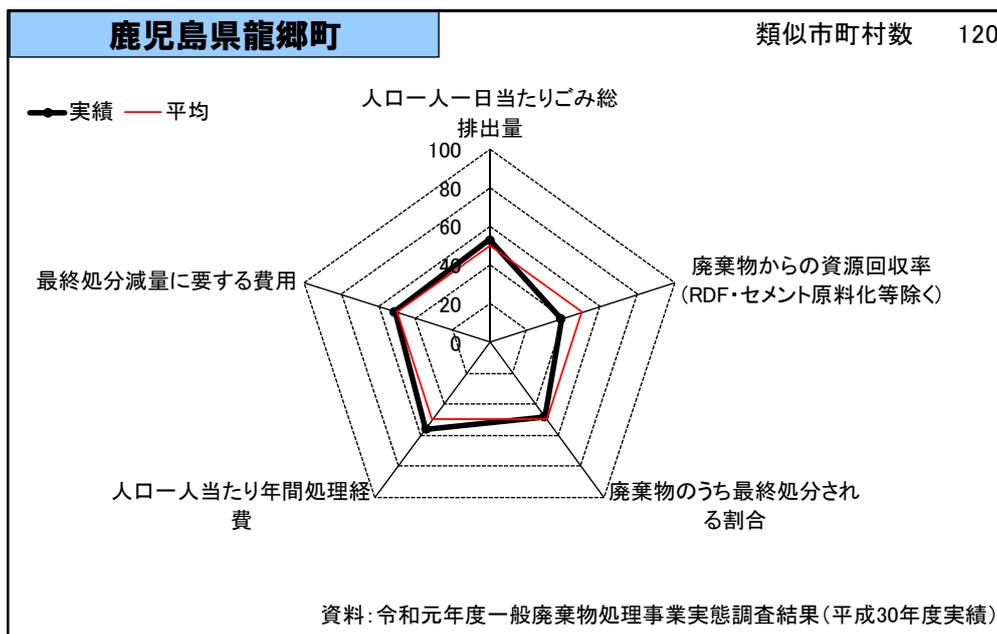


図 3-9-3 龍郷町のシステムの評価

※黒線が赤線の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れていることを示します。

5) 宇検村のシステムの評価

宇検村は、「廃棄物からの資源回収率」が類似市町村の平均を大きく下回っている一方、「最終処分減量に要する費用」では平均を大きく上回っています。システムのさらなる向上のためには、資源回収率を高める施策を検討する必要があると思われます。

表 3-9-5 実績と偏差値

標準的な指標	人口一人一日当たり ごみ排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回 収率(RDF・セメント原 料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終 処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間 処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要す る費用 (円/t)
平均	0.899	0.238	0.161	21,753	75,833
最大	6.367	1.000	0.647	68,031	267,765
最小	0.295	0	0	4,407	11,561
標準偏差	0.576	0.168	0.154	10,964	40,717
当該市町村実績	1.492	0.045	0.125	15,922	29,991
偏差値	39.7	38.5	52.3	55.3	61.3

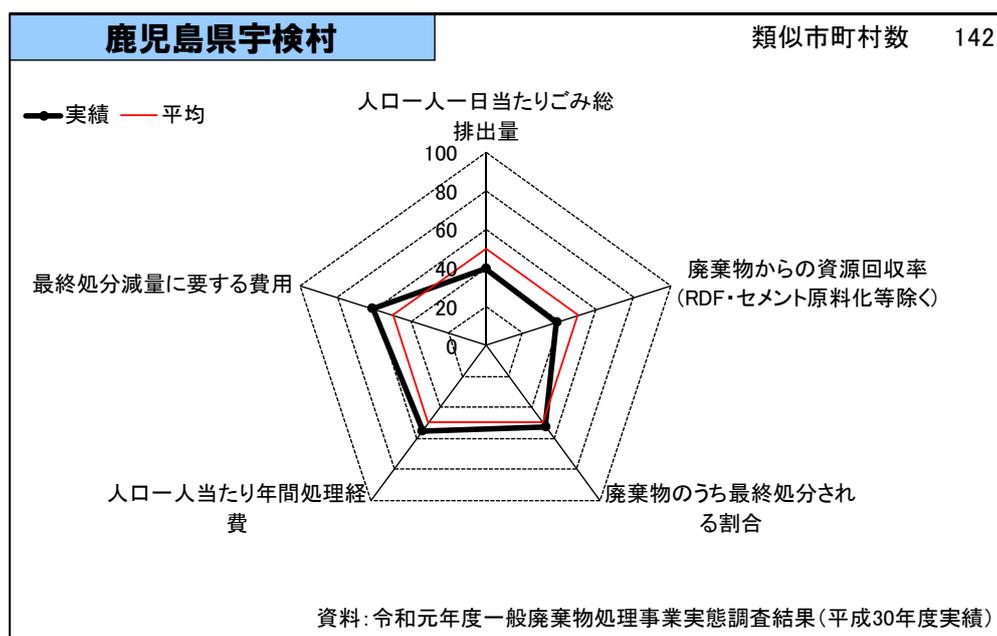


図 3-9-4 宇検村のシステムの評価

※黒線が赤線の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れていることを示します。

6) 瀬戸内町のシステムの評価

瀬戸内町は、「廃棄物のうち最終処分される割合」が、類似市町村と比べてかなり多い状況です。「人口一人一日当たりごみ総排出量」、「廃棄物からの資源回収率」についても、類似市町村の平均を大きく下回っています。システムのさらなる向上のためには、最終処分量を減少させる施策、資源回収率を高める施策を検討する必要があると思われます。

表 3-9-6 実績と偏差値

標準的な指標	人口一人一日当たり ごみ排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回 収率(RDF・セメント原 料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終 処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間 処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要す る費用 (円/t)
平均	0.944	0.161	0.108	17,701	97
最大	2.464	0.401	0.8	28,663	5,134,106
最小	0.004	0	0	4,090	12,988
標準偏差	0.309	0.082	0.112	8,681	462,463
当該市町村実績	1.395	0.043	0.8	18,669	155,221
偏差値	35.4	35.6	-11.8	48.9	48.7

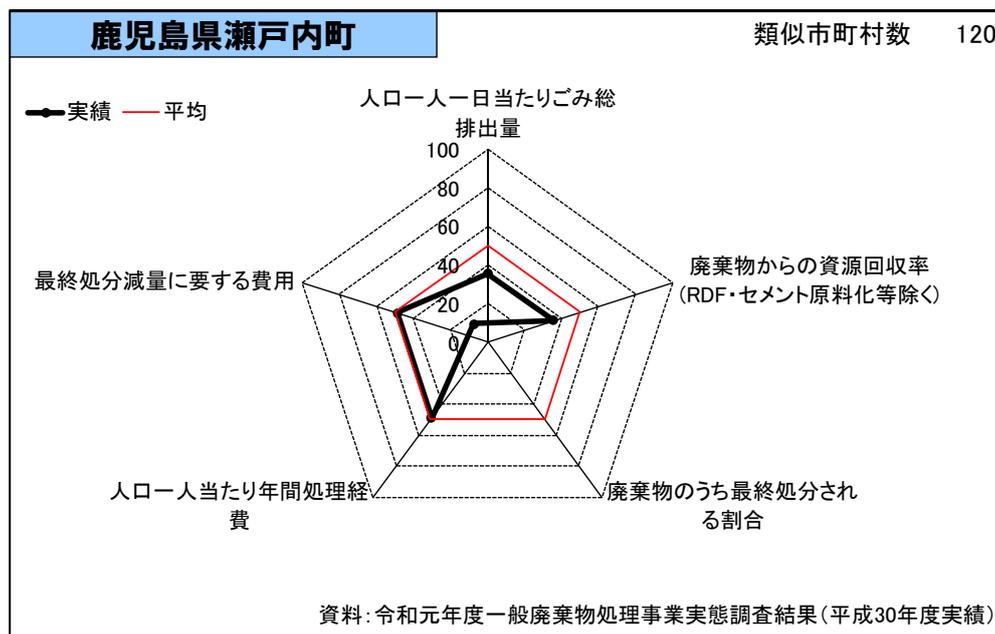


図 3-9-5 瀬戸内町のシステムの評価

※黒線が赤線の外側に飛び出している指標は、当該市町村が類似市町村よりも優れていることを示します。

10. 課題の抽出

本組合における、ごみ処理システムに関する課題は以下のとおりです。

(1) 排出抑制の課題

5市町村の1人1日当たりごみ搬入量を比較すると、宇検村が最も多く1,375g/人・日、奄美市が1,054g/人・日、その他の3市町村は813~859g/人・日となっていました。奄美市と宇検村は、ごみの発生・排出を抑制し、1人1日当たり搬入量を減量させる必要があります。

(2) 中間処理の課題

「ごみ処理システムの評価」において見たように、いずれの構成市町村も「廃棄物からの資源回収率」が類似市町村の平均よりも低いという結果が出ています。組合としても、資源化率は3.9%~4.2%で推移しており、資源化率を向上させる必要があります。

(3) 最終処分の課題

本組合では、焼却残渣、破碎処理不燃残渣等を名瀬クリーンセンター最終処分場にて埋立処分をしており、今後も、継続して、ごみ排出量の減量化を推進し、最終処分量の削減を図る必要があります。

第4章 ごみ処理基本計画

本章では、将来のごみ処理のための基本計画を策定します。すなわち、ごみ処理に関する基本方針、将来のごみ搬入量の予測結果、ごみの適正処理に関する基本的事項等、将来のごみ処理行政のための基本的な事柄を整理します。

1. ごみ処理の基本方針

奄美大島には豊かな自然環境が広がっている一方、ライフスタイルの変化、観光客の増加等により、物質資源の消費量・廃棄量が増加し、自然環境への負荷も大きくなっていると思われます。また、世界的な風潮としても、国内の風潮としても、大量生産・消費型の社会から、資源を最大限に有効活用する「資源循環型社会」へと転換しようとする意識が高まっています。本組合としても、廃棄物の減量を促進するとともに、資源を最大限に有効活用することを目指し、自然環境への負荷が少ない「資源循環型社会」の実現を推進していくものとします。推進にあたっては、構成市町村と連携し、地域の状況に調和しつつ、ごみの減量化と資源化の推進に向けて取り組んでいきます。

「資源循環型社会」形成のためのごみ処理の方針としては、以下の表のように、「発生抑制・再使用の推進」、「資源化の推進」、「適正処理の推進」を基本方針とします。

表 4-1-1 ごみ処理の基本方針

基本方針	取組内容
発生抑制・再使用の推進	組合圏域の住民・事業者に対して、ごみの発生抑制・再使用に対する意識の啓発を行い、主体的協力を働きかけるとともに、発生抑制・再使用を推進するための施策を検討し、実施していく。
資源化の推進	発生したごみについては、住民及び事業者に対し、分別を徹底して行うように周知し、資源化率の向上を図る。
適正処理の推進	発生したごみについては、法令等に定められた処理方法が遵守されるよう、住民・事業者等に周知・指導を行うとともに、大島地区衛生組合として、名瀬クリーンセンターの適正な維持管理を継続していく。 また、ごみ処理体制について、状況に応じて見直し、より効率的で効果的なごみ処理システムを構築する。

2. 計画人口

ごみの排出量は一般的に人口に比例するため、将来のごみの搬入量の予測を行うには、まず将来人口の予測を行う必要があります。本計画での将来人口の予測は、独自で予測した人口を採用しました。

いずれの市町村の人口も減少傾向が続くと予測されています。計画の最終年度の令和13年度時点の人口は、奄美市が約3万9,000人、大和村が約1,200人、龍郷町が約5,800人、宇検村が約1,500人、瀬戸内町が約8,000人、構成市町村の合計が約5万6,000人となっています。構成市町村の合計は、令和2年度の約6万1,000人と比べると約5,000人減少することになります。

表 4-2-1 将来人口の予測値

		単位:人						
	西暦	和暦	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町	合計
実績	2016	H28	44,286	1,556	6,046	1,762	9,168	62,818
	2017	H29	43,814	1,516	6,028	1,775	9,023	62,156
	2018	H30	43,271	1,493	6,044	1,754	8,847	61,409
	2019	R1	43,307	1,474	5,991	1,708	8,937	61,417
	2020	R2	42,634	1,434	6,034	1,697	8,819	60,618
将来 予測値	2021	R3	42,273	1,406	5,965	1,668	8,645	59,957
	2022	R4	41,925	1,378	5,948	1,648	8,553	59,452
	2023	R5	41,590	1,351	5,931	1,629	8,467	58,968
	2024	R6	41,266	1,324	5,916	1,612	8,385	58,503
	2025	R7	40,954	1,298	5,902	1,595	8,307	58,056
	2026	R8	40,653	1,272	5,888	1,579	8,234	57,626
	2027	R9	40,361	1,247	5,875	1,564	8,164	57,211
	2028	R10	40,079	1,222	5,863	1,550	8,098	56,812
	2029	R11	39,806	1,198	5,851	1,537	8,036	56,428
	2030	R12	39,541	1,174	5,840	1,524	7,976	56,055
2031	R13	39,284	1,151	5,829	1,511	7,919	55,694	

※実績人口は構成市町村住民基本台帳より(10月1日時点の人口)。

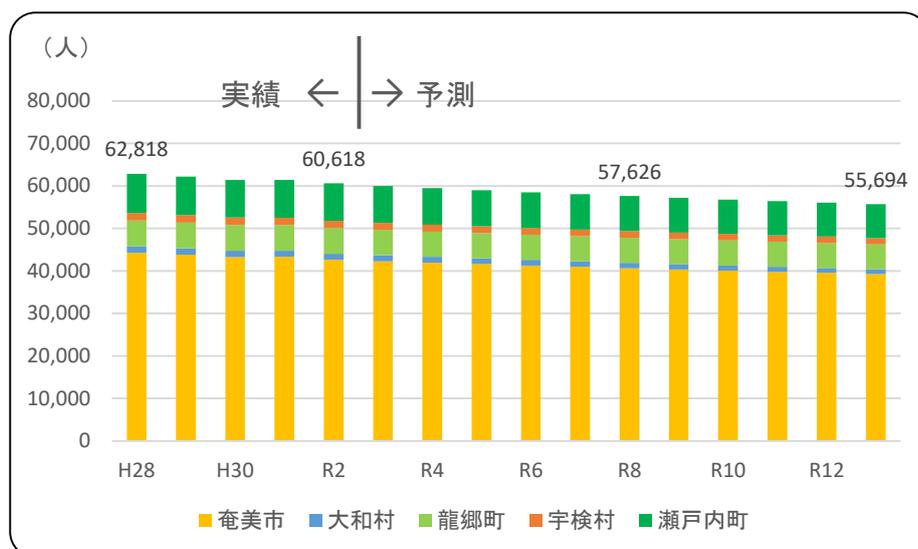


図 4-2-1 将来人口の推移

3. 将来の年間搬入量

本節では、現在の傾向が続いた場合の、将来の年間搬入量の予測結果を示します(予測結果の詳細は「資料編 1 ごみ搬入量の予測結果」を参照下さい)。

1) 奄美市

奄美市の総搬入量は減少を続けると予測され、令和 13 年度には約 1 万 5,600 t /年 にまで減少すると予測されます。

表 4-3-1 将来のごみ搬入量 (奄美市)

単位:t/年

	実績	予測	
	R2	R8	R13
人口(人)	42,634	40,653	39,284
総搬入量	17,760	16,106	15,606
可燃ごみ	13,527	12,820	12,423
不燃ごみ	681	697	676
粗大ごみ	2,317	1,855	1,797
資源ごみ	158	129	124
ペットボトル	53	45	43
無色びん	39	31	30
茶びん	37	28	27
その他の色のびん	29	25	24
汚泥	1,077	605	586
下水道汚泥	986	549	532
し尿汚泥	85	49	47
場内汚泥	6	7	7

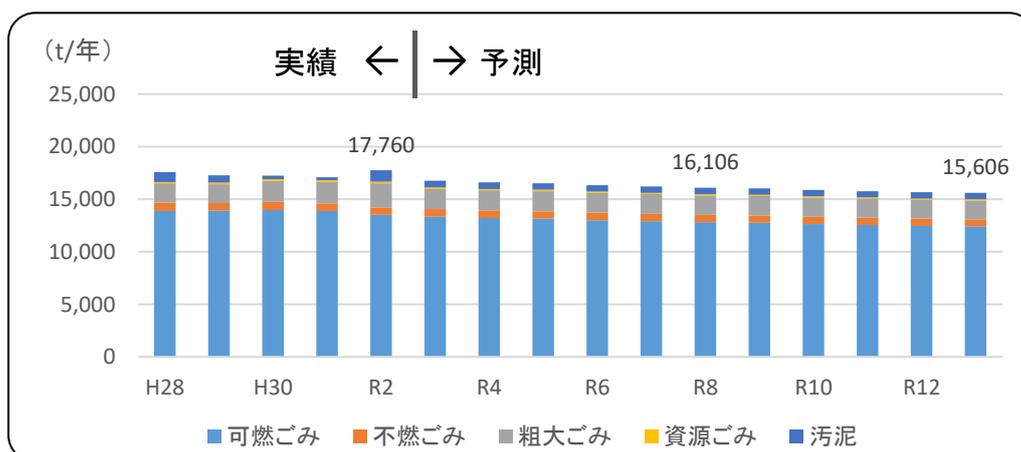


図 4-3-1 将来のごみ搬入量の推移

2) 大和村

大和村の総搬入量は微減傾向が続くと予測され、令和13年度には約460 t/年と予測されます。

表 4-3-2 将来のごみ搬入量（大和村）

単位：t/年

	実績	予測	
	R2	R8	R13
人口(人)	1,434	1,272	1,151
総搬入量	495	482	458
可燃ごみ	367	355	337
不燃ごみ	25	26	24
粗大ごみ	61	38	36
資源ごみ	7.9	7.3	6.8
ペットボトル	2.1	2.4	2.2
無色びん	1.6	1.7	1.6
茶びん	2.4	1.7	1.6
その他の色のびん	1.7	1.5	1.4
汚泥	34	56	54
脱水汚泥	34	56	54

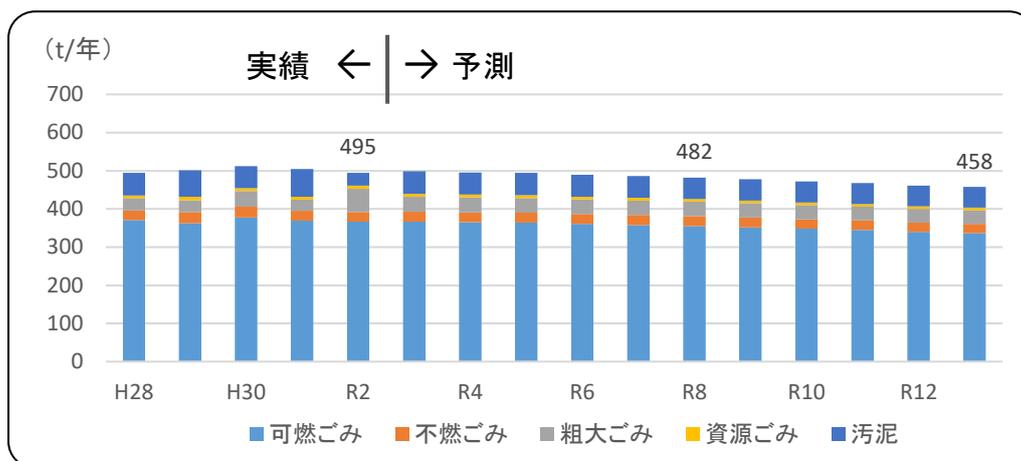


図 4-3-2 将来のごみ搬入量の推移

3) 龍郷町

龍郷町の総搬入量は微増傾向と予測され、令和13年度の総搬入量は約2,060 t/年と予測されます。

表 4-3-3 将来のごみ搬入量（龍郷町）

	単位:t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
人口(人)	6,034	5,888	5,829
総搬入量	1,946	2,003	2,061
可燃ごみ	1,579	1,635	1,681
不燃ごみ	118	118	122
粗大ごみ	226	228	235
資源ごみ	22.5	22.2	22.8
ペットボトル	7.2	7.5	7.7
無色びん	4.8	5.2	5.3
茶びん	7.1	5.2	5.3
その他の色のびん	3.5	4.3	4.5

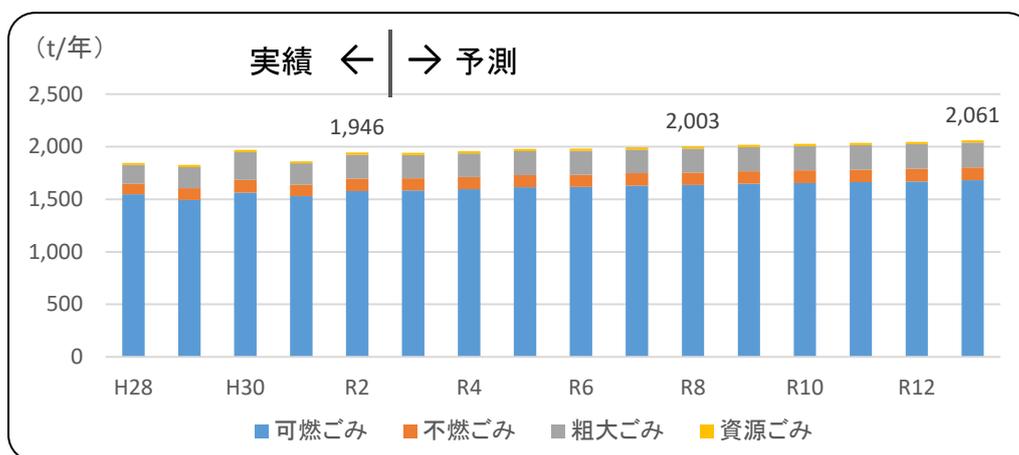


図 4-3-3 将来のごみ搬入量の推移

4) 宇検村

宇検村の総搬入量は微減傾向が続くと予測され、令和13年度には約800t/年と予測されます。

表 4-3-4 将来のごみ搬入量（宇検村）

	単位:t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
人口(人)	1,697	1,579	1,511
総搬入量	821	835	802
可燃ごみ	734	741	711
不燃ごみ	37	37	36
粗大ごみ	39	46	44
資源ごみ	11.4	10.9	10.5
ペットボトル	2.8	3.5	3.4
無色びん	3.8	2.8	2.7
茶びん	2.8	2.4	2.3
その他の色のびん	2.0	2.2	2.1

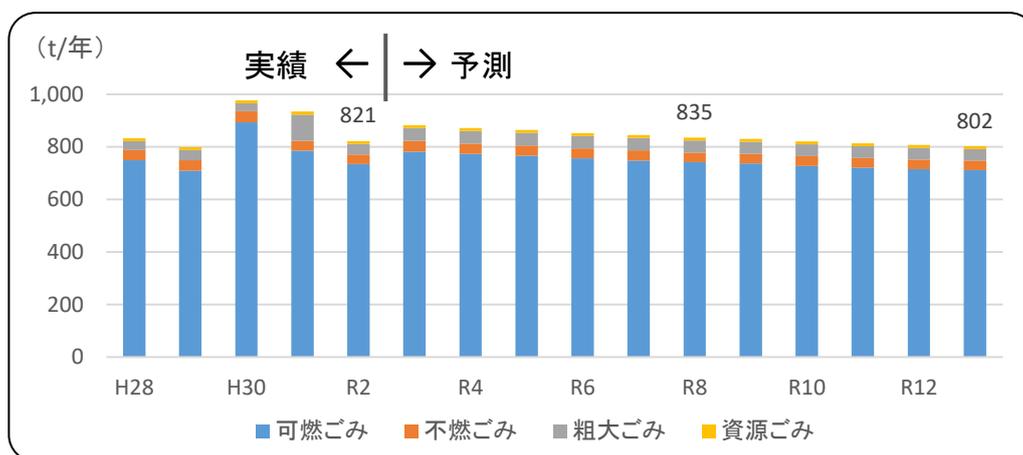


図 4-3-4 将来のごみ搬入量の推移

5) 瀬戸内町

瀬戸内町の総搬入量は減少を続け、令和 13 年度には約 2,200 t まで減少すると予測されます。なお、令和 3 年 8 月から名瀬クリーンセンターに汚泥の搬入を開始しており、今後は汚泥量が総搬入量に追加されます。

表 4-3-5 将来のごみ搬入量（瀬戸内町）

	単位:t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
人口(人)	8,819	8,234	7,919
総搬入量	2,777	2,392	2,228
可燃ごみ	2,628	2,284	2,127
粗大ごみ	149	108	101

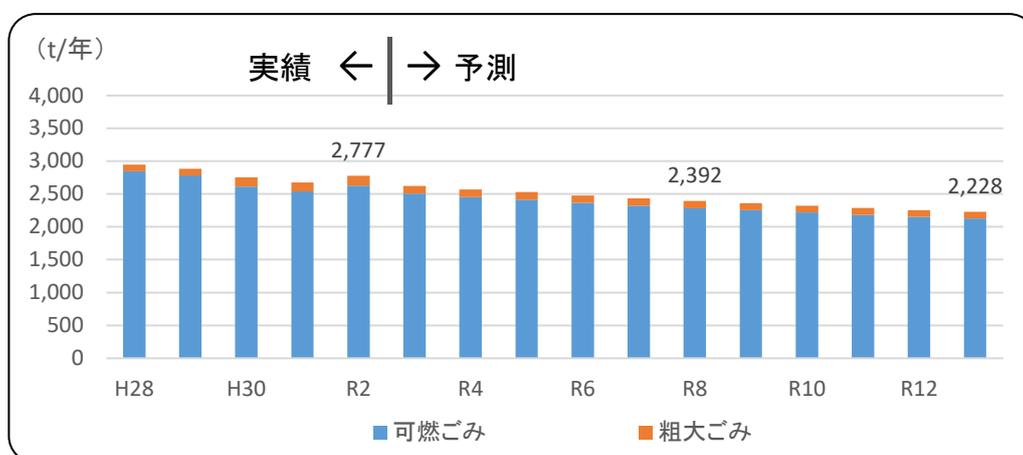


図 4-3-5 将来のごみ搬入量の推移

6) 5市町村の合計

5市町村の搬入量の合計は減少を続けると予測され、令和13年度には約21,200tにまで減少すると予測されます。

表 4-3-6 将来のごみ搬入量 (5市町村合計)

	単位	実績		
		R2	R8	R13
人口	人	60,618	57,626	55,694
総搬入量	t/年	23,799	21,174	21,154
可燃ごみ	t/年	18,835	17,309	17,279
不燃ごみ	t/年	861	840	858
粗大ごみ	t/年	2,792	2,202	2,213
資源ごみ	t/年	200	162	164
ペットボトル	t/年	65	56	56
無色びん	t/年	49	39	40
茶びん	t/年	50	36	36
その他の色のびん	t/年	36	32	32
汚泥	t/年	1,111	661	640
下水道汚泥	t/年	986	549	532
し尿汚泥	t/年	85	49	47
場内汚泥	t/年	6	7	7
脱水汚泥	t/年	34	56	54

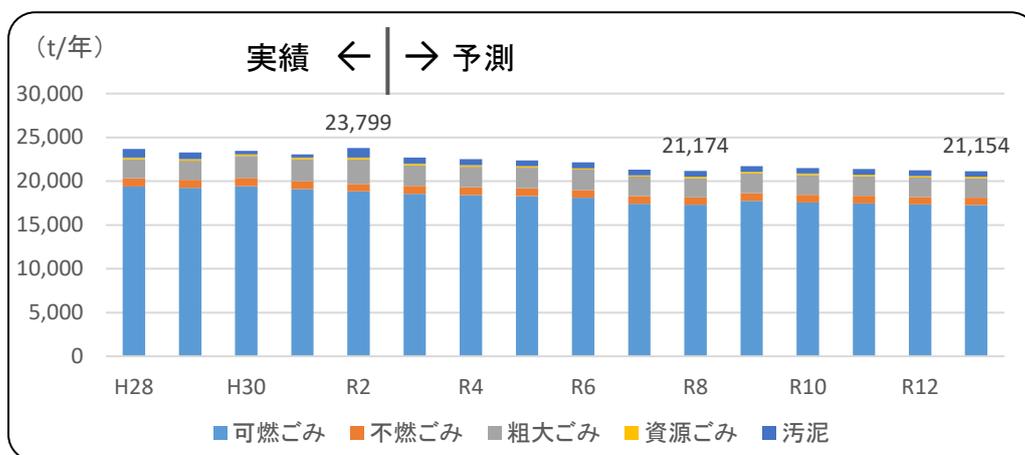


図 4-3-6 将来のごみ搬入量の推移

4. 将来の1人1日当たり搬入量

将来の原単位搬入量の予測結果は以下のとおりです。大和村、宇検村、龍郷町では増加傾向と見込まれますが、それ以外の市町村では微減傾向になっています。

表 4-4-1 原単位（1人1日当たり搬入量）の予測結果

	単位	実績			
		R2	R8	R13	
原単位 1人1日 当たり 搬入量	奄美市	g/人・日	1,141	1,086	1,086
	奄美市(汚泥除く)	g/人・日	1,072	1,045	1,045
	大和村	g/人・日	946	1,037	1,087
	大和村(汚泥除く)	g/人・日	881	916	960
	龍郷町	g/人・日	884	932	964
	宇検村	g/人・日	1,326	1,449	1,449
	瀬戸内町	g/人・日	862	796	769
	組合としての原単位	g/人・日	1,076	1,037	1,038

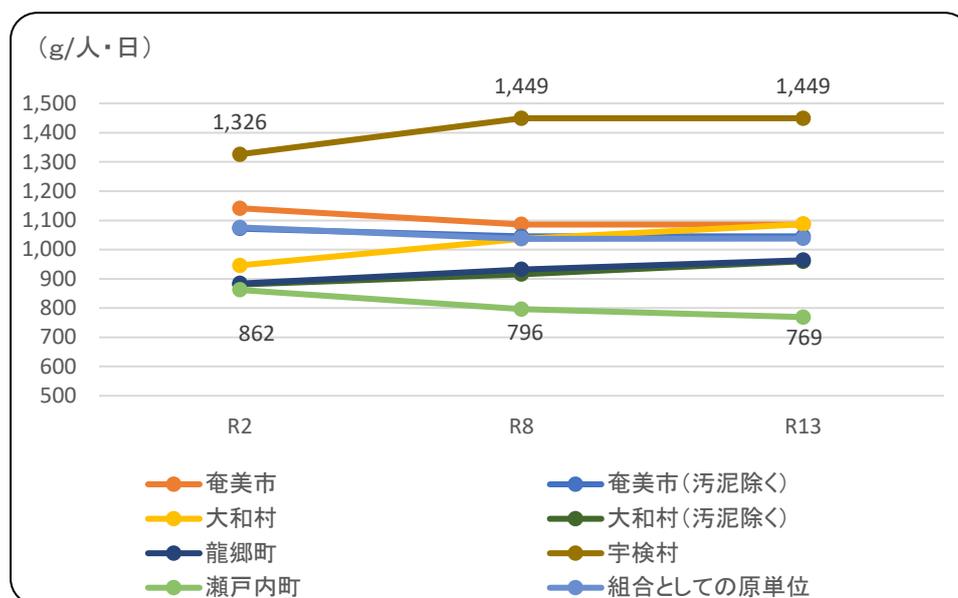


図 4-4-1 将来の原単位の推移

5. 将来の処理・処分量

1) 焼却処理

将来の焼却処理量の予測結果は以下のとおりです。令和13年度には焼却処理量は約1万9,500 tに減少すると予測されます。

表 4-5-1 将来の焼却処理量

	単位:t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
焼却処理量	22,126	20,169	19,542
可燃ごみ	18,835	17,835	17,279
破碎可燃物	516	371	362
汚泥	1,111	661	640
調整量	1,664	1,302	1,261
焼却残渣量	2,378	2,098	2,032
焼却鉄	61	52	51
焼却不燃物	701	648	628
固化灰	1,616	1,399	1,355
減量化量	19,748	18,071	17,510
減量化率	89.3%	89.6%	89.6%

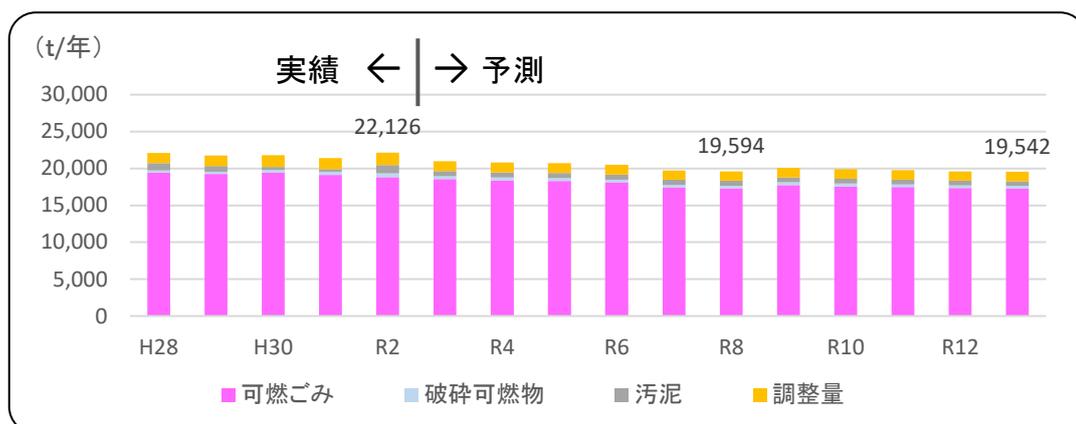


図 4-5-1 将来の焼却処理量

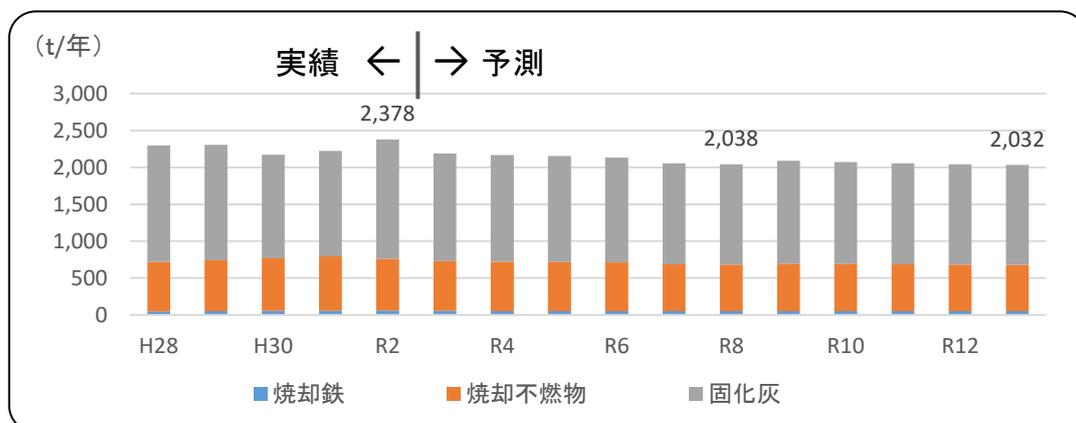


図 4-5-2 将来の焼却残渣量

2) 破碎選別処理

将来の破碎選別処理量の予測結果は以下のとおりです。令和13年度には処理量は約3,000tに減少すると予測されます。

表 4-5-2 将来の破碎選別処理量

	単位：t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
破碎選別処理量	3,653	3,153	3,071
不燃ごみ	861	878	858
粗大ごみ	2,792	2,275	2,213
破碎選別残渣量	1,202	1,015	989
破碎可燃物	516	371	362
破碎不燃物	686	644	627
破碎選別資源回収量	500	486	473
鉄	360	351	342
アルミ	140	135	131

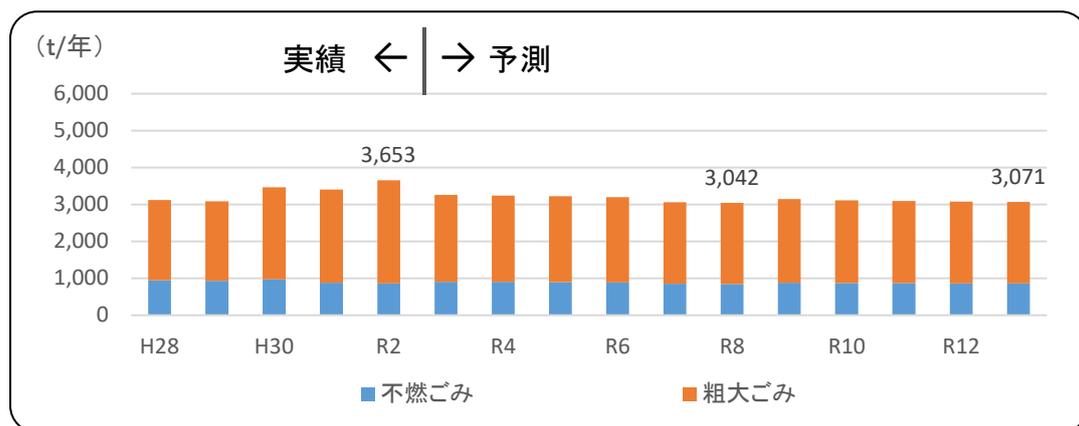


図 4-5-3 将来の破碎選別処理量

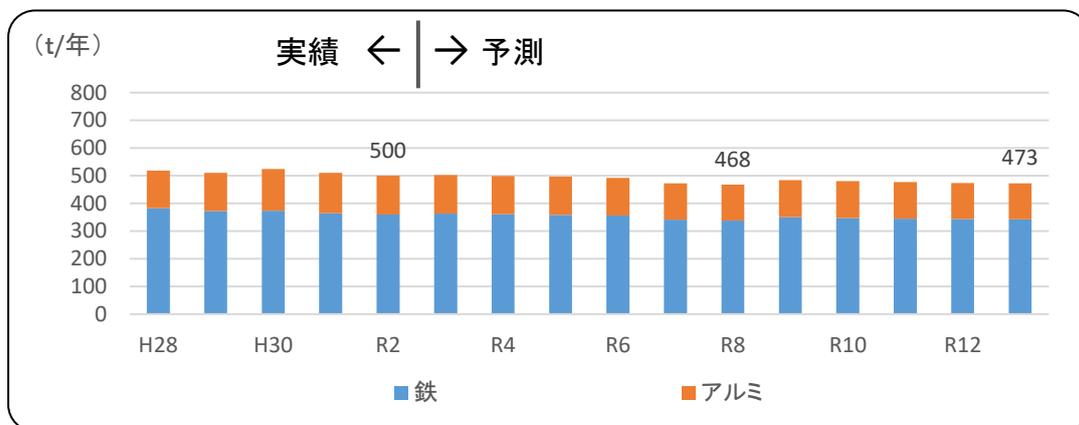


図 4-5-4 将来の破碎選別資源化量

3) 資源化処理

将来の資源化処理量の予測結果は以下のとおりです。資源化率は4.1%で推移すると予測されます。

表 4-5-3 将来の資源化処理量

	単位:t/年		
	実績	予測	
	R2	R8	R13
総搬入量	23,799	21,818	21,154
資源回収量	996	895	870
鉄	360	351	342
アルミ	140	135	131
ペットボトル	65	58	56
びん	135	111	108
その他	296	240	233
段ボール	80	53	51
紙類	86	76	74
廃スチール・銅・廃自転車	130	111	108
資源化率(資源回収率)	4.2%	4.1%	4.1%

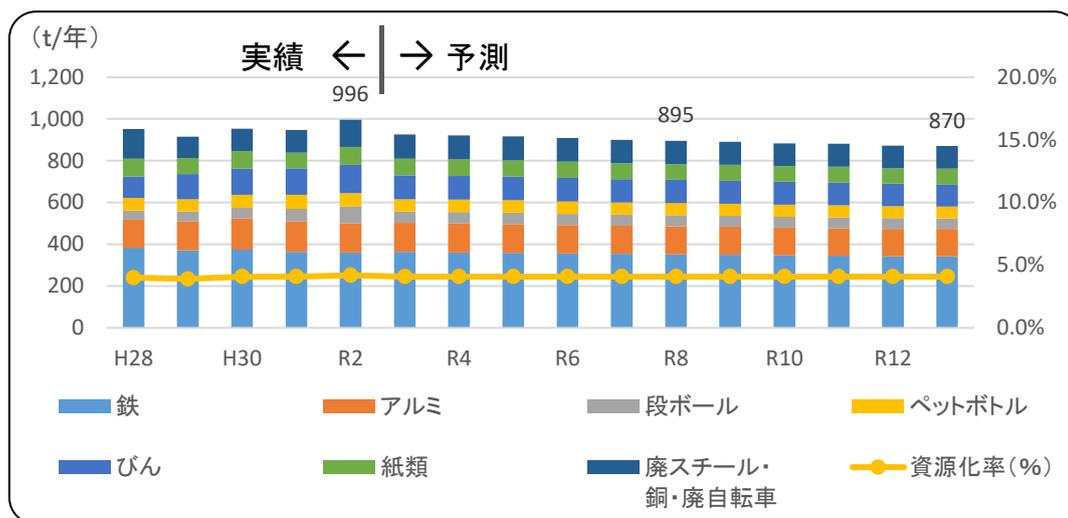


図 4-5-5 将来の資源化処理量

4) 最終処分

将来の最終処分量の予測結果は以下のとおりです。最終処分率は12.6%で推移すると予測されます。

表 4-5-4 将来の最終処分量

単位:t/年

	実績	予測	
	R2	R8	R13
最終処分量(覆土除く)	3,064	2,743	2,661
焼却鉄	61	52	51
焼却不燃物	701	648	628
固化灰	1,616	1,399	1,355
破碎不燃物	686	644	627
最終処分率	12.9%	12.6%	12.6%

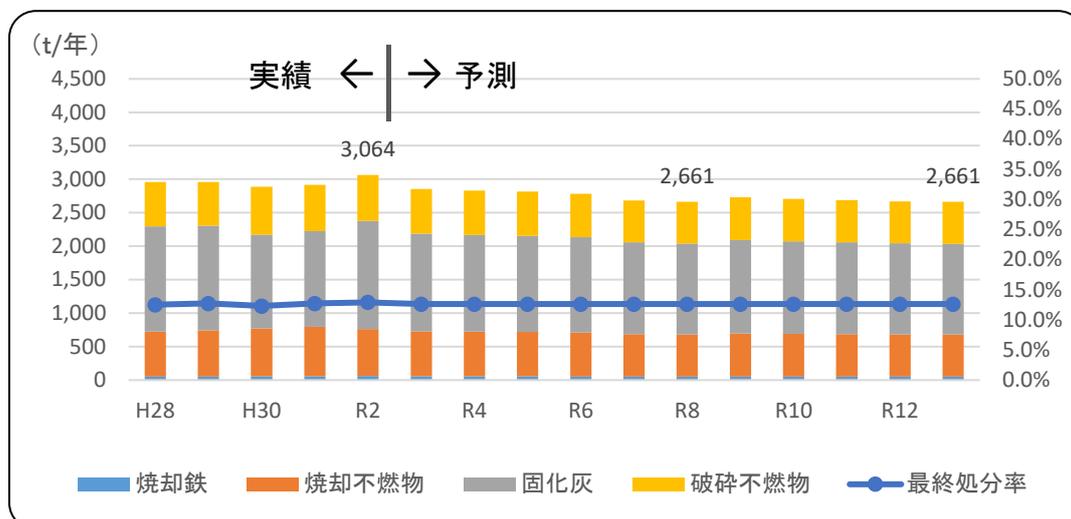


図 4-5-6 将来の最終処分量

6. 目標値の設定

本節では、将来の1人1日当たり搬入量、年間のごみ搬入量、資源化率等の目標値を示します。

1) 将来の1人1日当たり搬入量（目標値）

1人1日当たり搬入量の目標値は以下のとおりです。令和13年度の単純予測値よりも小さい値を目標として設定しています。奄美市と宇検村については、実績の量が1,000g/人・日を超えているため、単純予測値に対して90%の量となるように設定しました。

また、大和村では近年の増加に伴い、単純予測値が大きく増加しているため、単純予測値に対して85%の量となるよう設定しました。

表 4-6-1 1人1日当たり搬入量の目標値

	1人1日当たり搬入量			
	R2年度 実績 (g/人・日)	R13年度		
		単純予測値 (g/人・日)	目標値 (g/人・日)	単純予測値に 対する割合
奄美市	1,141	1,085	980	90%
大和村	946	1,087	920	85%
龍郷町	884	964	920	95%
宇検村	1,326	1,449	1,300	90%
瀬戸内町	862	769	730	95%

また、1人1日当たり搬入量における資源ごみの割合も向上させることを目指します。令和13年度における資源ごみの割合を約3~3.5%にすることを目指します。

表 4-6-2 資源ごみの割合

	奄美市			大和村	
	実績比率 (過去5年の平均)	R13年度 目標比率		実績比率 (過去5年の平均)	R13年度 目標比率
可燃ごみ	79.6%	78.0%		73.7%	72.0%
不燃ごみ	4.3%	5.0%		5.3%	5.3%
粗大ごみ	11.5%	9.0%		7.8%	7.7%
資源ごみ	0.8%	3.0%		1.5%	3.0%
汚泥	3.8%	5.0%		11.7%	12.0%
合計	100.0%	100.0%		100.0%	

	龍郷町			宇検村	
	実績比率 (過去5年の平均)	R13年度 目標比率		実績比率 (過去5年の平均)	R13年度 目標比率
可燃ごみ	81.6%	80.0%		88.7%	84.5%
不燃ごみ	5.9%	6.0%		4.5%	7.0%
粗大ごみ	11.4%	11.0%		5.5%	5.0%
資源ごみ	1.1%	3.0%		1.3%	3.5%
合計	100.0%	100.0%			100.0%

※瀬戸内町については、資源ごみを搬入していないため、検討から除外しました。

2) 将来の年間搬入量（目標値）

令和13年度の年間搬入量の目標値は、以下のようになります（目標値の詳細については、「資料編1 ごみ搬入量の予測結果」を参照下さい）。

表 4-6-3 令和13年度目標値（奄美市）

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口(人)	42,634	39,284		
総搬入量	17,760	15,606	14,078	-1,528
可燃ごみ	13,527	12,423	10,985	-1,438
不燃ごみ	681	676	705	29
粗大ごみ	2,317	1,797	1,265	-532
資源ごみ	158	124	423	299
ペットボトル	53	43	145	102
無色びん	39	30	101	71
茶びん	37	27	92	65
その他の色のびん	29	24	85	61
汚泥	1,077	586	700	114
下水道汚泥	986	532	633	101
し尿汚泥	85	47	58	11
場内汚泥	6	7	9	2

表 4-6-4 令和13年度目標値（大和村）

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口	1,434	1,151		
総搬入量	495	458	456	-2
可燃ごみ	367	337	328	-9
不燃ごみ	25	24	24	0
粗大ごみ	61	36	35	-1
資源ごみ	7.9	6.8	13.6	6.8
ペットボトル	2.1	2.2	4.5	2.3
無色びん	1.6	1.6	3.1	1.5
茶びん	2.4	1.6	3.2	1.6
その他の色のびん	1.7	1.4	2.8	1.4
汚泥	34	54	55	1
脱水汚泥	34	54	55	1

表 4-6-5 令和13年度目標値（龍郷町）

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口	6,034	5,829		
総搬入量	1,946	2,061	1,979	-82
可燃ごみ	1,579	1,681	1,585	-96
不燃ごみ	118	122	118	-4
粗大ごみ	226	235	217	-18
資源ごみ	22.5	22.8	59.4	36.6
ペットボトル	7.2	7.7	20.2	12.5
無色びん	4.8	5.3	13.8	8.5
茶びん	7.1	5.3	13.8	8.5
その他の色のびん	3.5	4.5	11.6	7.1

表 4-6-6 令和 13 年度目標値 (宇検村)

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口	1,697	1,511		
総搬入量	821	802	759	-43
可燃ごみ	734	711	641	-70
不燃ごみ	37	36	53	17
粗大ごみ	39	44	38	-6
資源ごみ	11.4	10.5	26.5	16.0
ペットボトル	2.8	3.4	8.6	5.2
無色びん	3.8	2.7	6.8	4.1
茶びん	2.8	2.3	5.8	3.5
その他の色のびん	2.0	2.1	5.3	3.2

表 4-6-7 令和 13 年度目標値 (瀬戸内町)

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口	8,819	7,919		
総搬入量	2,777	2,228	2,027	-201
可燃ごみ	2,628	2,127	1,935	-192
粗大ごみ	149	101	92	-9

表 4-6-8 令和 13 年度目標値 (5 市町村合計)

単位:t/年

	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
	実績	単純予測値	目標値	
人口	60,618	55,694		
総搬入量	23,799	21,154	19,244	-1,911
可燃ごみ	18,835	17,279	15,474	-1,805
不燃ごみ	861	858	900	42
粗大ごみ	2,792	2,213	1,647	-566
資源ごみ	200	164	523	358
ペットボトル	65	56	178	122
無色びん	49	40	125	85
茶びん	50	36	115	79
その他の色のびん	36	32	105	73
汚泥	1,111	640	700	60
下水道汚泥	986	532	633	101
し尿汚泥	85	47	58	11
場内汚泥	6	7	9	2
脱水汚泥	34	54	55	1

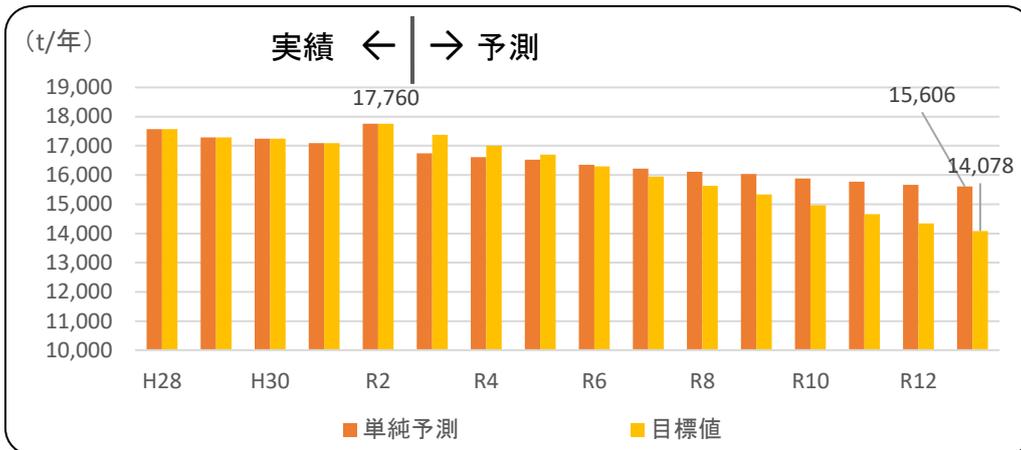


図 4-6-1 単純予測値と目標値の比較 (奄美市、総搬入量)

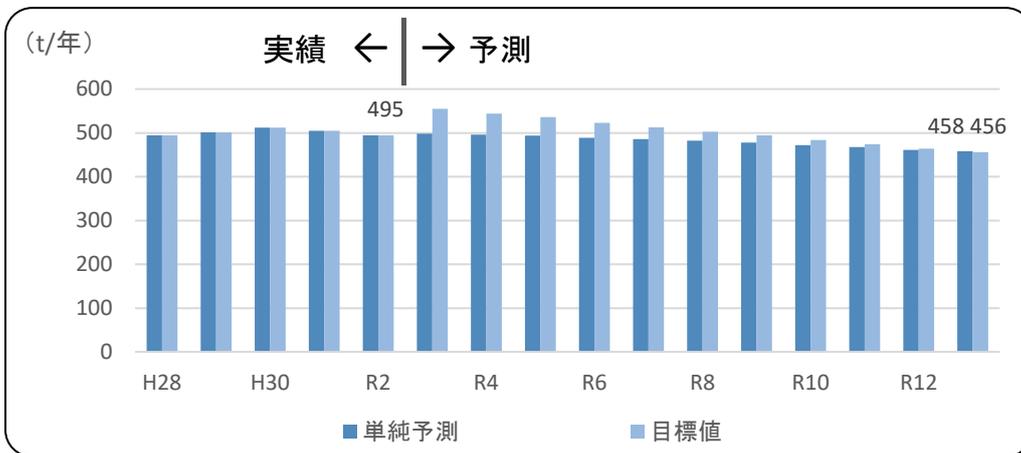


図 4-6-2 単純予測値と目標値の比較 (大和村、総搬入量)

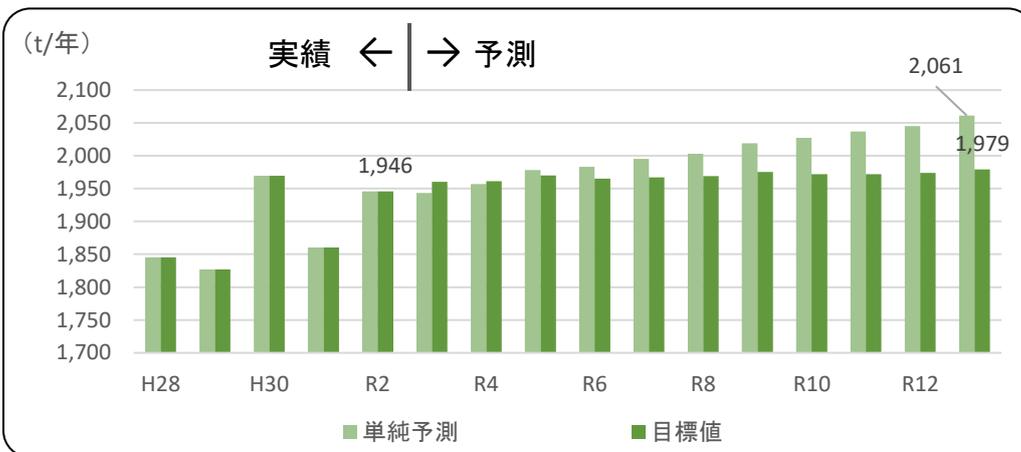


図 4-6-3 単純予測値と目標値の比較 (龍郷町、総搬入量)

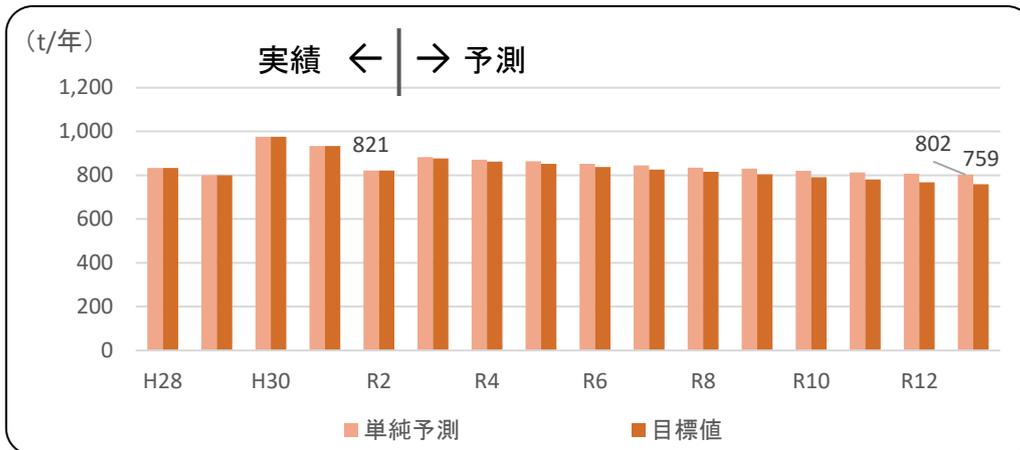


図 4-6-4 単純予測値と目標値の比較（宇検村、総搬入量）

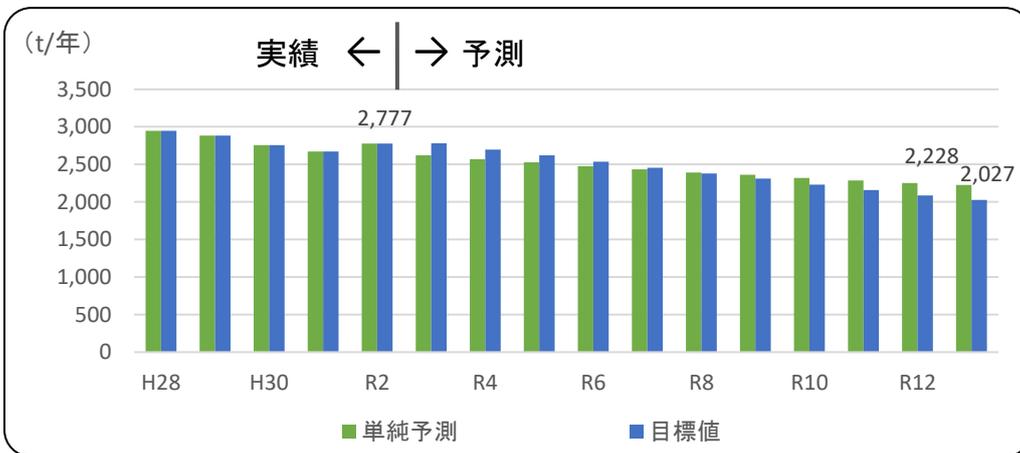


図 4-6-5 単純予測値と目標値の比較（瀬戸内町、総搬入量）

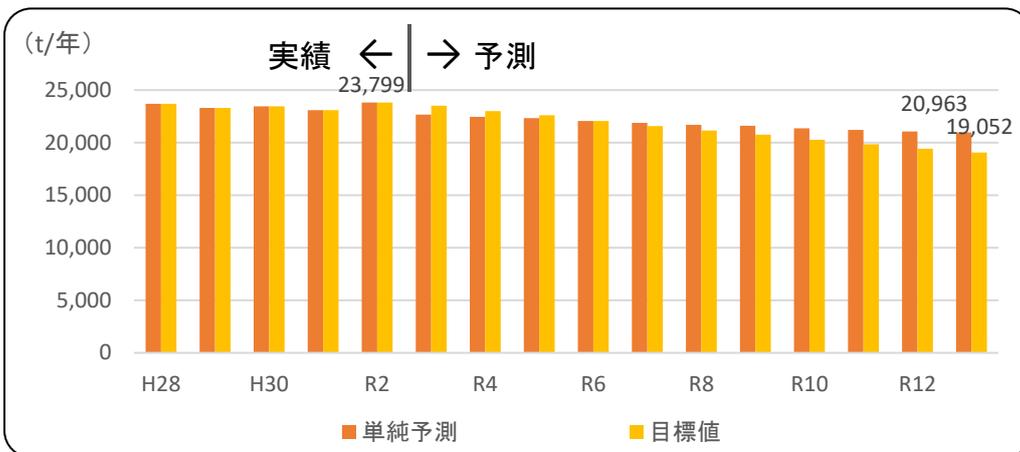


図 4-6-6 単純予測値と目標値の比較（5市町村合計、総搬入量）

3) 将来の処理・処分量の比較（単純予測と目標値）

将来の処理・処分量の予測値と目標値を比較すると以下のようになります（目標値の詳細については、「資料編1 ごみ搬入量の予測結果」を参照下さい。）。

表 4-6-9 単純予測と目標値の比較（焼却処理）

	単位	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
		実績	単純予測値	目標値	
焼却処理量	t/年	22,126	19,542	17,611	-1,931
可燃ごみ	t/年	18,835	17,279	15,474	-1,805
破碎可燃物	t/年	516	362	300	-62
汚泥	t/年	1,111	640	700	60
調整量	t/年	1,664	1,261	1,137	-124
焼却残渣量	t/年	2,378	2,032	1,832	-200
焼却鉄	t/年	61	51	46	-5
焼却不燃物	t/年	701	628	566	-62
固化灰	t/年	1,616	1,355	1,222	-133
減量化量	t/年	19,748	17,510	15,779	-1,731
減量化率	%	89.3%	89.6%	89.6%	0

表 4-6-10 単純予測と目標値の比較（破碎選別処理量）

	単位	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
		実績	単純予測値	目標値	
破碎選別処理量	t/年	3,653	3,071	2,547	-524
不燃ごみ	t/年	861	858	900	42
粗大ごみ	t/年	2,792	2,213	1,647	-566
破碎選別残渣量	t/年	1,202	989	820	-169
破碎可燃物	t/年	516	362	300	-62
破碎不燃物	t/年	686	627	520	-107
破碎選別資源回収量	t/年	500	473	392	-81
鉄	t/年	360	342	283	-59
アルミ	t/年	140	131	109	-22

表 4-6-11 単純予測と目標値の比較（資源回収量と資源化率）

	単位	R2	R13		単純予測値 と目標値の差
		実績	単純予測値	目標値	
総搬入量	t/年	23,799	21,154	19,244	-1,911
資源回収量	t/年	996	870	1,127	256
鉄	t/年	360	164	523	358
アルミ	t/年	140	473	392	-81
ペットボトル	t/年	65	233	212	-21
びん	t/年	135	164	523	358
その他	t/年	296	56	178	122
段ボール	t/年	80	40	125	85
紙類	t/年	86	36	115	79
廃スチール・ 銅・廃自転車	t/年	130	32	105	73
資源化率（資源回収率）	%	4.2%	4.1%	5.9%	1.8%

表 4-6-12 単純予測と目標値の比較（最終処分量と最終処分率）

	単位	R2		R13		単純予測値 と目標値の差
		実績	単純予測値	目標値		
最終処分量(覆土除く)	t/年	3,064	2,661	2,354	-307	
焼却鉄	t/年	61	51	46	-5	
焼却不燃物	t/年	701	628	566	-62	
固化灰	t/年	1,616	1,355	1,222	-133	
破碎不燃物	t/年	686	627	520	-107	
最終処分率	%	12.9%	12.6%	12.2%	-0.4%	

単位:t/年

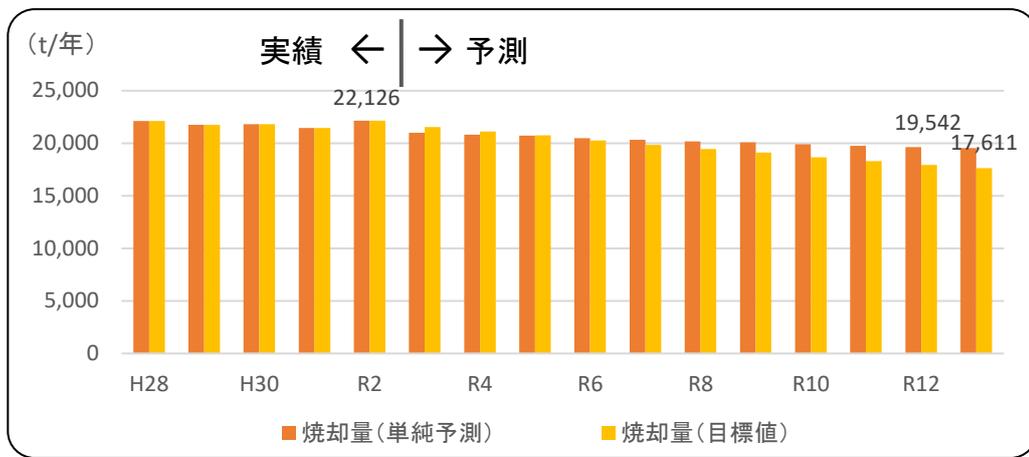


図 4-6-7 単純予測と目標値の比較（焼却量）

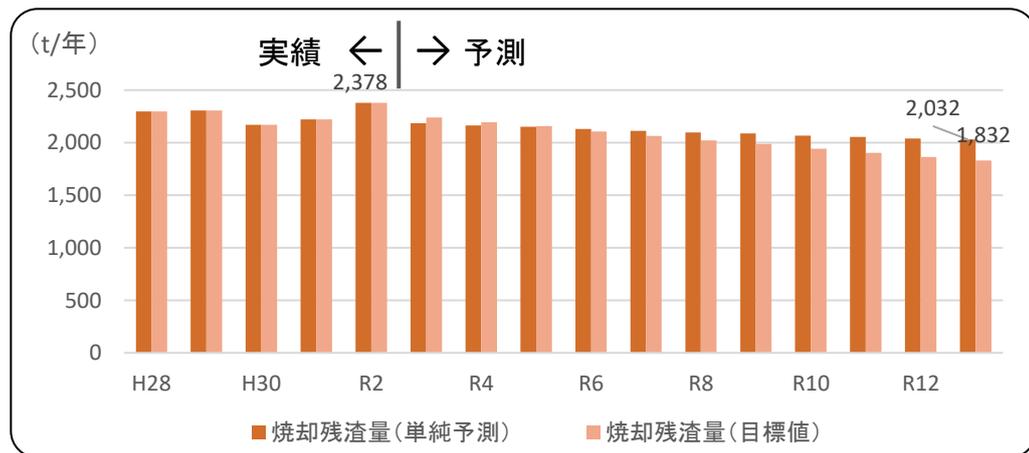


図 4-6-8 単純予測と目標値の比較（焼却残渣量）

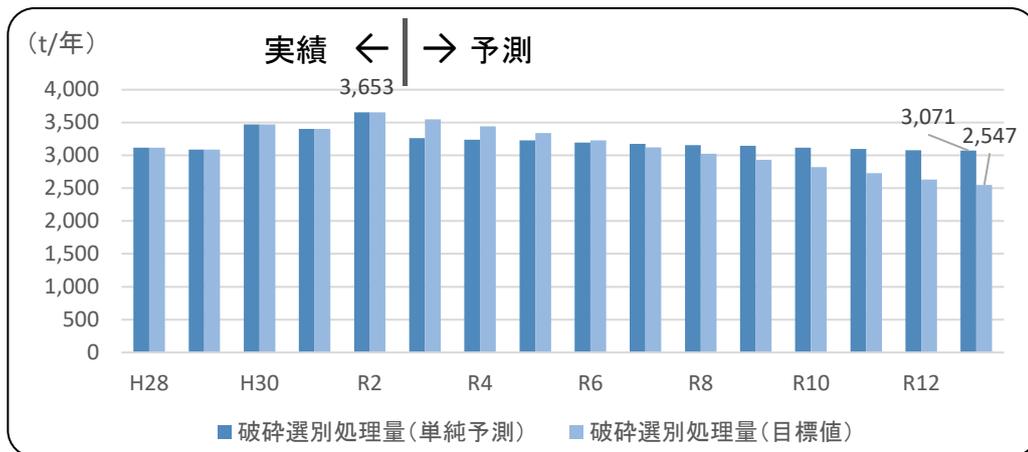


図 4-6-9 単純予測と目標値の比較（破砕選別処理量）

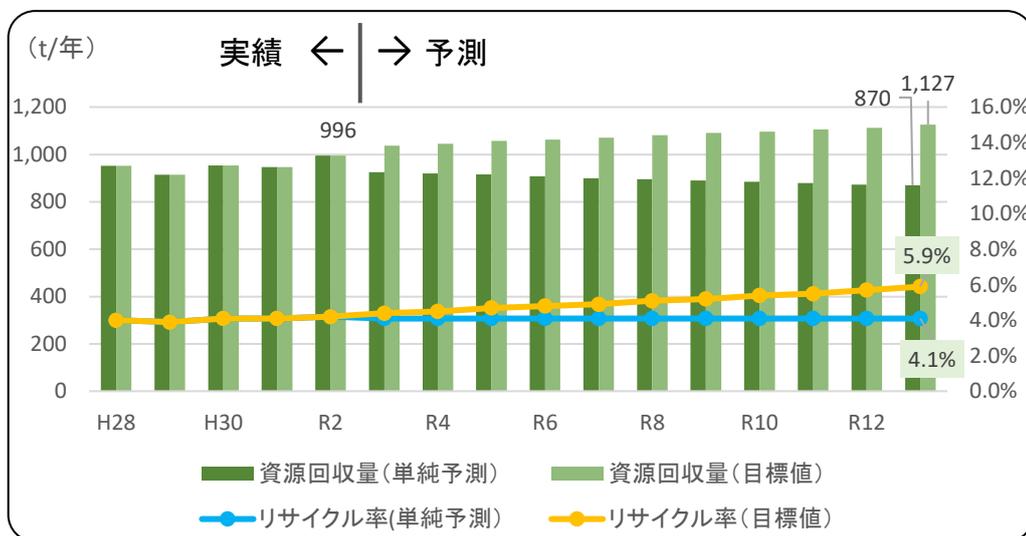


図 4-6-10 単純予測と目標値の比較（資源回収量と資源化率）

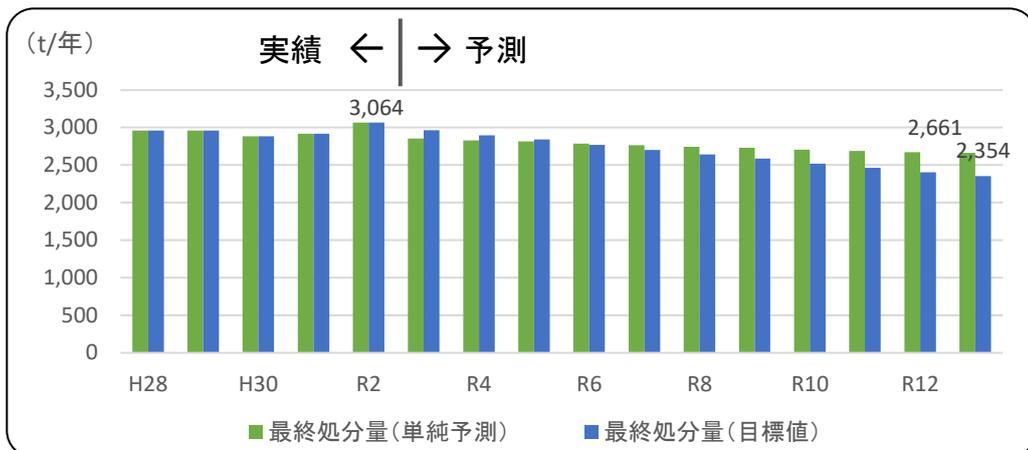


図 4-6-11 単純予測と目標値の比較（最終処分量）

7. ごみの発生・排出抑制のための役割

ごみの発生・排出抑制を進めるためには、住民、事業者、行政の三者が連携し、ごみを少なくする習慣やシステムの形成に努める必要があります。以下では、住民、事業者、行政が担う役割についてまとめており、さらに構成市町ごとに今後の取り組み予定を整理しました。

1) 住民の役割

表 4-7-1 住民の役割

項目	取組項目	内容
3R活動・環境に配慮した消費行動	1-1	・3Rに取り組み、ごみの減量・資源化を図る。
	1-2	・マイバッグを買い物の際持参し、レジ袋を断る。
	1-3	・使い捨ての商品購入をなるべく控える。
	1-4	・環境配慮型商品を購入するようにする。
	1-5	・商店の簡易包装に協力する。はかり売りを積極的に利用する。
ごみを出さない生活スタイルへの転換	2-1	・物を大切にし、ごみをなるべく出さないように実践をする。
	2-2	・生ごみは水切りを徹底し、生ごみ処理機・電気式生ごみ処理機の利用により減量・資源化を行う。
	2-3	・必要なだけの食品を購入し、賞味期限切れ等で廃棄する食品を減らす。
	2-4	・フリーマーケットに参加し、要らなくなったものは必要とする人に譲るなど、ものを長く大切に使う習慣をつける。
ごみの分別・資源回収等への協力	3-1	・ごみの分別を徹底し、資源化を推進する。
	3-2	・スーパーなどの店頭回収に協力し、資源回収を促進する。
	3-3	・ごみ出しの時間を守り、ごみステーション管理の方法を遵守する等、マナーを大切にし、適正なごみの排出を実践する。
	3-4	・家電リサイクル法等対象品については、購入した小売店等に引き渡すなど、決められた排出方法を遵守する。
不法投棄防止等への協力	4-1	・ごみのポイ捨て、廃家電等の不法投棄は絶対にしない。
	4-2	・所有地を適正に管理し、不法投棄が行われないようにする。
	4-3	・許可業者以外の者に、ごみの収集を依頼しない。

表 4-7-2 構成市町村の今後の取り組み予定（住民の役割）

項目	取組項目	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町
3R活動・環境に配慮した消費行動	1-1	○	○	★	★	○
	1-2	○	○	○	○	○
	1-3	○	○	—	○	○
	1-4	○	○	—	○	○
	1-5	○	○	○	—	○
ごみを出さない生活スタイルへの転換	2-1	○	○	○	○	○
	2-2	○	○	○	○	○
	2-3	○	○	—	○	○
	2-4	○	○	—	○	○
ごみの分別・資源回収等への協力	3-1	○	○	○	★	○
	3-2	○	—	○	○	○
	3-3	○	★	○	○	○
	3-4	○	★	○	○	○
不法投棄防止等への協力	4-1	○	★	○	○	○
	4-2	○	★	—	○	○
	4-3	○	○	○	○	○

★：重点施策 ○：実施 —：実施しない

➤ **重点施策：取組項目 1-1（龍郷町、宇検村）**

広報やホームページ等による減量化・資源化の啓発の推進を行います。また、3R の具体的な情報を提供していき、住民に浸透させ、実践してもらうよう努めます。

➤ **重点施策：取組項目 3-1（宇検村）**

家庭から排出されるごみの分別収集の徹底を行い、資源化率の向上に努めます。

➤ **重点施策：取組項目 3-3（大和村）**

市街地や田園地域など地域特性に応じて、地域との協働によりごみの排出抑制・分別排出に関する指導を行い、不適正排出については、的確に対応し、ごみ排出ルールの周知を図ります。また、住民と行政で協働し、ごみステーションの管理に努めます。

➤ **重点施策：取組項目 3-4（大和村）**

家電リサイクル法等各種リサイクル法の対象品の情報を住民にわかりやすいよう広報やホームページ等で情報を提供するよう努めます。また、各種対象品の排出方法について住民に周知するよう努めます。

➤ **重点施策：取組項目 4-1（大和村）**

各自治会に、ポイ捨て、不法投棄禁止の看板を配布し、設置を検討します。
また、村内の巡視活動と不法投棄の回収を行います。

➤ **重点施策：取組項目 4-2（大和村）**

所有地を適正に管理し、必要があれば不法投棄防止を目的とした不法投棄監視員や村職員によるパトロールを強化するとともに、監視カメラの設置や県・警察との連携を強化します。

また、土地の所有者・管理者に不法投棄の注意喚起をするとともに、協働による不法投棄をさせない環境づくりを目指します。

2) 事業者の役割

表 4-7-3 事業者の役割

項目	取組項目	内容
拡大生産者責任 [※] の徹底	5-1	・製造事業者は、製造・流通・消費の段階において、ごみの発生が少なく、リサイクルしやすい製品の設計・開発に努める。
	5-2	・流通・販売事業者は、簡易包装の呼びかけやマイバッグ持参運動に積極的に協力し、消費者の3R活動を推進する。 ※拡大生産者責任とは、製造物のリサイクルや廃棄処理に関しても生産者が責任を担うという考え方です。
環境にやさしい製品やサービスの提供	6-1	・流通・販売事業者は、ごみの減量やリサイクルに効果的な製品、再生品を積極的に取り扱う。
	6-2	・はかり売りの実施や店舗における容器包装などの資源回収を行い、環境にやさしいサービスを提供する。
	6-3	・飲食店等では、食べられる量のメニューを設定する等、食品ロスが削減できるようなサービスの提供を行う。
事業活動における3Rの実施	7-1	・オフィスペーパーの削減・リサイクルや事業所から発生するごみの分別徹底など、事業活動における3Rに取り組む。
	7-2	・食品リサイクル法に基づく生ごみの資源化に努め、ごみの減量を図る。
新しいリサイクルシステムの構築	8-1	・新たなリサイクルルートを検討し、より効率的なリサイクルシステムの構築を行う。
廃棄物処理法や各種リサイクル法の理解	9-1	・廃棄物処理法や個別リサイクル法（容器包装、家電、食品など）を順守し、適正処理を行う。

表 4-7-4 構成市町村の今後の取り組み予定（事業者の役割）

項目	取組項目	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町
拡大生産者責任の徹底	5-1	○	—	—	○	○
	5-2	○	—	○	○	○
環境にやさしい製品やサービスの提供	6-1	○	—	○	○	○
	6-2	○	○	○	○	○
	6-3	○	○	○	—	○
事業活動における3Rの実施	7-1	○	○	○	○	○
	7-2	○	○	○	○	○
新しいリサイクルシステムの構築	8-1	○	○	○	○	○
廃棄物処理法や各種リサイクル法の理解	9-1	○	○	○	○	○

★：重点施策 ○：実施 —：実施しない

3) 行政の役割

表 4-7-5 行政の役割

項目	取組項目	内容
3R活動や廃棄物・リサイクル関係制度の普及啓発	10-1	・広報、ホームページにより、使い捨て型ライフスタイルの見直しや、3R活動の推進について、啓発を行う。
	10-2	・住民に対し幅広く環境教育・環境学習の充実を図り、3Rの普及啓発を行う。
	10-3	・広報、ホームページにより、マイバッグ運動、簡易包装やマイボトル等の使用、リターナブルびんの使用など、ごみを増やさないための取り組みを周知し、推進する。
	10-4	・フリーマーケット等活用などの施策を検討し、推進していく。
分別収集の徹底、ごみ収集・処理やリサイクルの効率化	11-1	・ごみの収集・処理体制の適宜見直しや新たなリサイクルルートの検討・構築により、ごみ処理システムの更なる効率化を図る。
	11-2	・海外離島であるが故に生じる廃棄物・リサイクルの海上輸送費について国県等から財政的支援を受けており、今後も継続していく予定である。
	11-3	・事業者に対し、適正処理とあわせて、リサイクルの重要性を周知し、事業系ごみの排出抑制、再生利用を推進する。
	11-4	・施設へ直接搬入する住民、事業者に対して、ごみの適切な排出方法の周知を徹底する。
グリーン購入の推進、地域循環圏の構築	12-1	・「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（グリーン購入法）に基づき、庁用品に再生品を積極的に使用する。また、民間の事業所や団体においてもグリーン購入が普及するよう啓発に努める。
組合としての役割	13-1	・構成市町村のそれぞれに関わる立場を活かし、構成市町村のごみ処理の状況を把握し、全体的な視点をもってごみの排出抑制を促す。

表 4-7-6 構成市町村の今後の取り組み予定（行政の役割）

項目	取組項目	奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町
3R活動や廃棄物・リサイクル関係制度の普及啓発	10-1	○	○	★	○	○
	10-2	○	○	○	○	○
	10-3	○	○	★	○	○
	10-4	○	○	○	—	○
分別収集の徹底、ごみ収集・処理やリサイクルの効率化	11-1	○	○	○	○	○
	11-2	○	○	○	○	○
	11-3	○	○	○	○	○
	11-4	○	○	○	○	○
グリーン購入の推進、地域循環圏の構築	12-1	○	○	○	○	○
組合としての役割	13-1	○	○	○	○	○

★：重点施策 ○：実施 —：実施しない

➤ **重点施策：取組項目 10-1（龍郷町）**

広報、ホームページ等で 3R（リデュース（Reduce）、リユース（Reuse）、リサイクル（Recycle））の情報をそれぞれ住民、事業者に提供し、啓発を行います。

➤ **重点施策：取組項目 10-3（龍郷町）**

近年、海洋プラスチックごみの問題が懸念され、プラスチックごみゼロを目指した取り組みを推進するため、レジ袋が有料化になり、今まで何気なくもらっていたレジ袋からマイバッグを持ち歩くライフスタイルに変化しました。その他にも、マイボトルの持参でペットボトルの排出を減らし、マイ箸の持参で割り箸の排出をなくす等、新たなライフスタイルの見直しを推奨していきます。

また、使わなくなったものでもごみとして捨てるのではなく、十分使えるものは必要としている人に譲る、チャリティー団体等へ寄付する等啓発活動を行います。

8. ごみの適正処理に関する基本的事項

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、次の中間処理計画及び最終処分計画に基づき、より適正な処理・処分を行っていきます。

1) 中間処理計画

- ・焼却処理については、本組合が管理する名瀬クリーンセンターのごみ焼却施設で引き続き適正処理を行っていきます。施設整備における今後の方向性については、協議・検討を行っていきます。
- ・もやせないごみ、粗大ごみについては名瀬クリーンセンターの粗大ごみ処理施設で破砕処理しています。今後も引き続き適正処理を行っていきます。
- ・資源物のうち、ペットボトル、びん類は奄美市のストックヤードにて資源化处理しています。段ボール、新聞紙チラシ、その他古紙類については再生業者へ直接搬入・資源化处理しており、引き続き適正処理及び資源化を行っていきます。

2) 最終処分計画

- ・焼却処理に伴い発生する固化灰、不燃分及び破砕処理に伴い発生する不燃残渣については、名瀬クリーンセンターの最終処分場施設に埋立処分しています。引き続き適正管理を継続するとともに、ごみ減量化による最終処分量の削減を推進し、延命化に努めていきます。

9. その他の施策

1) 事業者への協力の要請

事業者には、環境への負荷が少ない事業活動を行っていくことが求められています。今後、行政と事業者の協力体制を確立するため、本計画を活用し、それぞれの役割を周知していきます。

2) 災害時の廃棄物処理に関する対応

大規模な地震や水害等の災害時には、一般廃棄物の処理が困難になるとともに、大量のがれき等が発生することが予測されます。そのため、構成市町村と平時から協議するとともに、広域的な支援や対応等で助け合える相互協力の体制を検討していきます。

災害が発生した場合は、鹿児島県、近隣市町村、廃棄物処理業団体、建設業関係団体等の支援・協力を得ながら、災害廃棄物を迅速かつ円滑に除去するとともに可能な限り適正な処理処分を行っていきます。

3) 不法投棄対策

住民・事業者に対して適正処理への協力を呼びかけ、地域一体となって不法投棄の防止に努めていきます。

4) 評価システムの構築

本計画については、PDCAサイクルを活用し、事業実施や達成状況の評価、改善点の洗い出し等を継続的に行い、積極的にごみ減量目標値の達成に努めていくものとします。

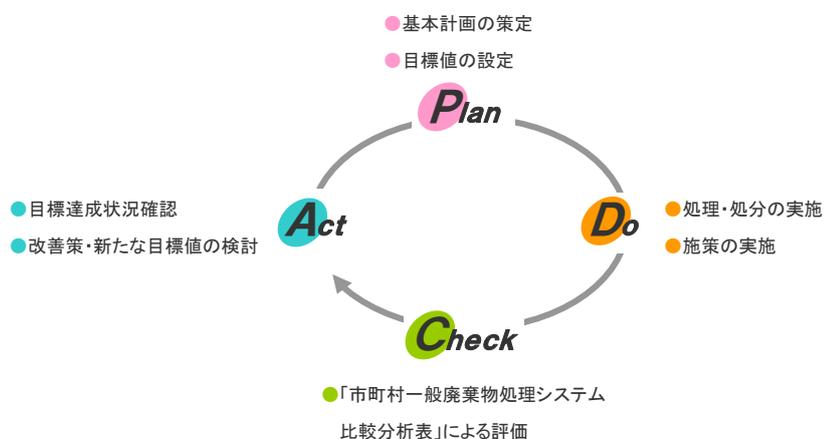


図 4-9-1 PDCAサイクル

第5章 生活排水処理状況の把握

本章では、本組合における生活排水処理状況を整理します。

1. 処理フロー

本項では、構成市町村の生活排水処理フローについてまとめます。家庭等から排出される処理対象物としては、し尿と生活雑排水があります。処理の仕方としては、し尿と生活雑排水を併せて処理する、「公共下水道」、「農業集落排水施設」、「漁業集落排水処理施設」及び「合併処理浄化槽」を経由する方法と、し尿のみを処理する、「単独処理浄化槽」、「汲み取り」を経由する方法があります。

「農業集落排水施設」、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」で発生した浄化槽汚泥及びし尿は、本組合が管理する「有良汚泥再生処理センター」や、大和村が管理する「大和村衛生センター」、瀬戸内町が管理する「瀬戸内町衛生センター」で処理されます。

・奄美市の特徴

奄美市においては、生活排水の処理の仕方として、「公共下水道」、「農業集落排水施設」、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」及び「汲み取り」を経由する5つの仕方があります。構成市町村で「公共下水道」が整備されているのは奄美市のみです。収集されたし尿・浄化槽汚泥は、「有良汚泥再生処理センター」で堆肥化処理され、農地に還元されています。

・大和村の特徴

大和村においては、生活排水の処理の仕方として、「農業集落排水施設」、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」及び「汲み取り」を経由する4つの仕方があります。収集されたし尿・浄化槽汚泥は、「大和村衛生センター」で処理され、その過程で発生する脱水汚泥は、「名瀬クリーンセンター」の焼却施設で焼却処理されます。

・龍郷町の特徴

龍郷町においては、生活排水の処理の仕方として、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」及び「汲み取り」を経由する3つの仕方があります。し尿・浄化槽汚泥は、本組合が管理する「有良汚泥再生処理センター」で堆肥化処理されます。

・宇検村の特徴

宇検村においては、生活排水の処理の仕方として、「農業集落排水施設」、「漁業集落排水処理施設」「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」及び「汲み取り」を経由する4つの仕方があります。生活排水の処理フローは、大和村と同様となっています。

・瀬戸内町の特徴

瀬戸内町においては、生活排水の処理の仕方として、「農業集落排水施設」、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」及び「汲み取り」を経由する4つの仕方があります。収集されたし尿・浄化槽汚泥は、「瀬戸内町衛生センター」で処理され、その過程で発生する汚泥は、「名瀬クリーンセンター」の焼却施設で焼却処理されます。

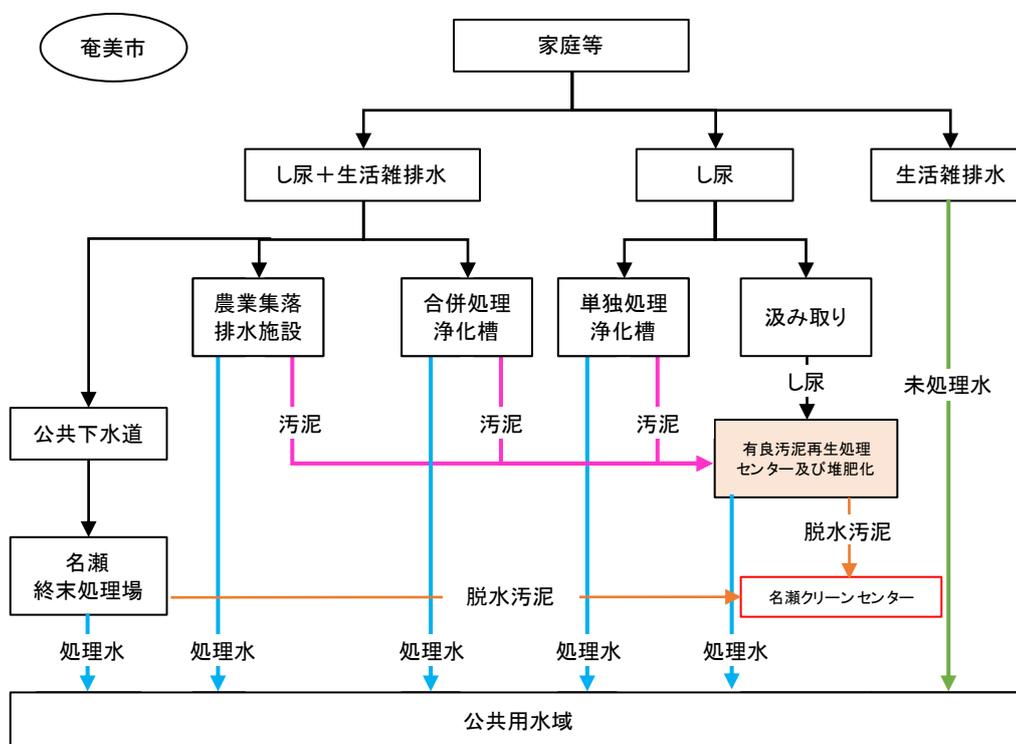


図 5-1-1 生活排水処理フロー（奄美市）

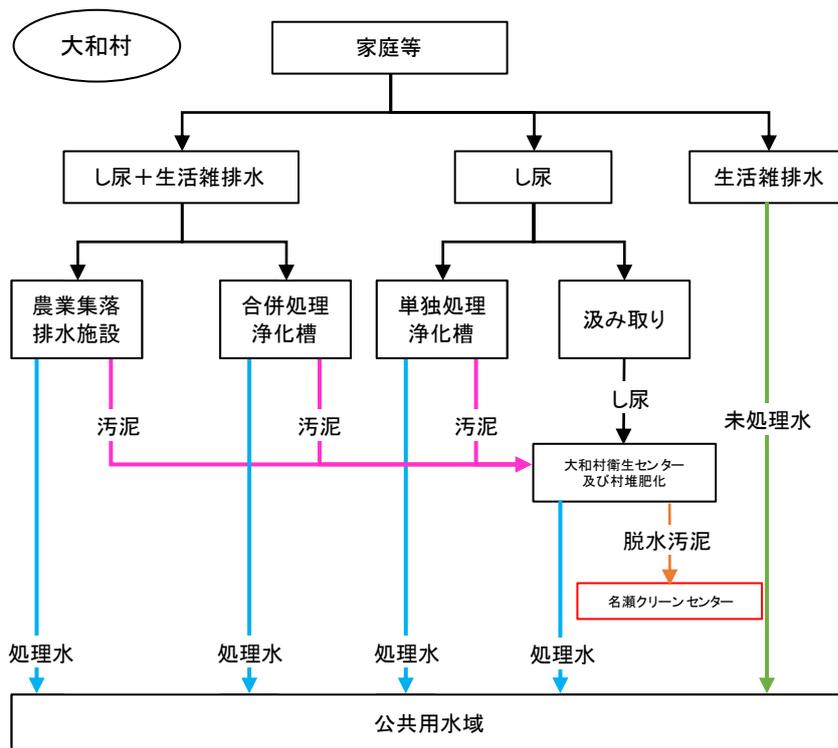


図 5-1-2 生活排水処理フロー（大和村）

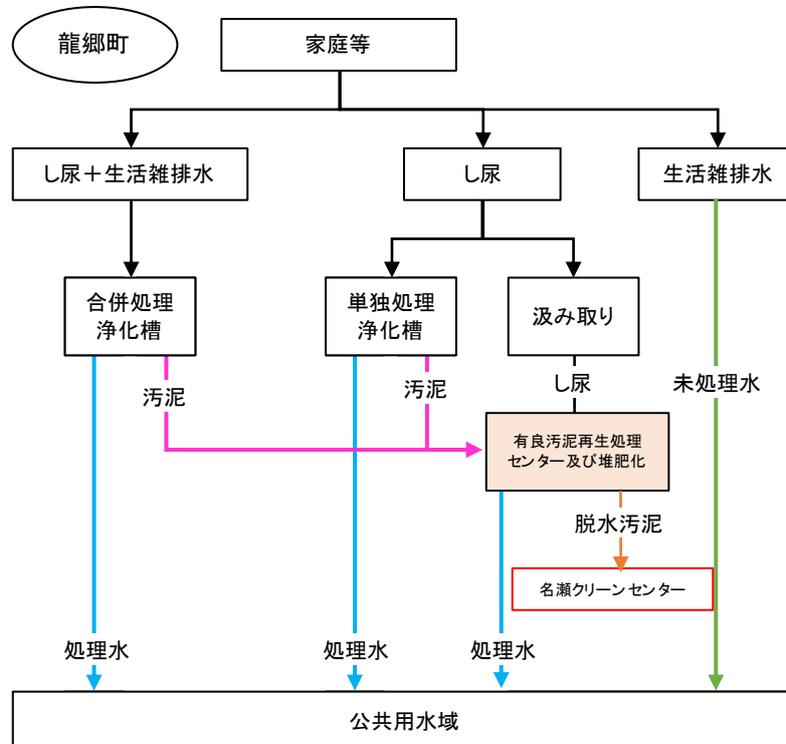


図 5-1-3 生活排水処理フロー（龍郷町）

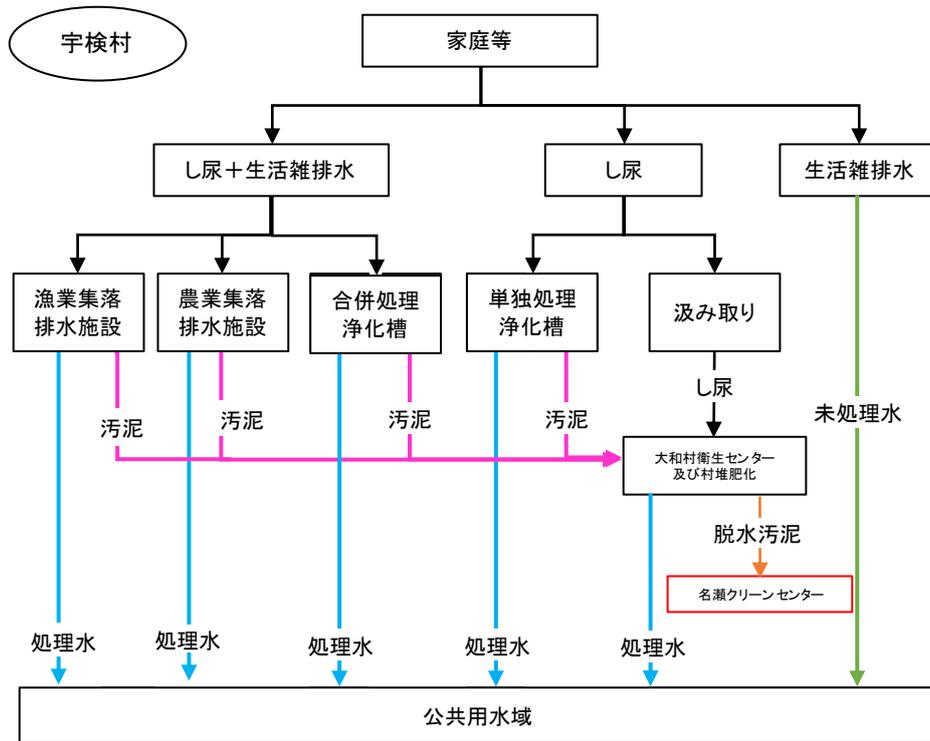


図 5-1-4 生活排水処理フロー（宇検村）

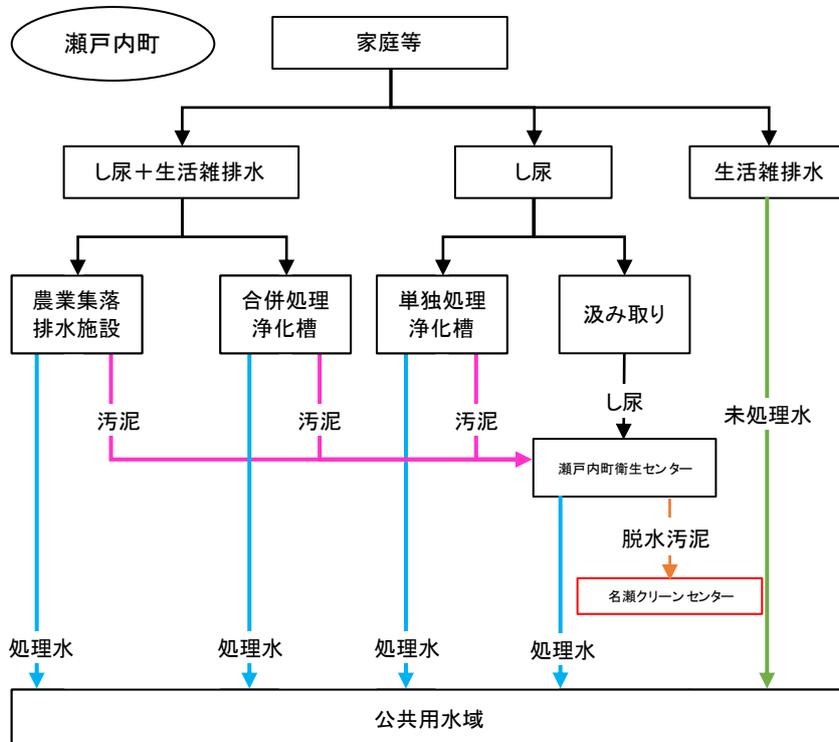


図 5-1-5 生活排水処理フロー（瀬戸内町）

2. 生活排水処理人口

1) 奄美市

奄美市における過去5年の生活排水処理人口の実績は以下のとおりです。水洗化・生活排水処理率は、ほぼ横ばいで推移しています。

表 5-2-1 生活排水処理形態別人口（奄美市）

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
計画処理区域内人口	43,498	42,972	42,955	42,496	41,970	42,778
水洗化・生活雑排水処理人口	38,256	37,853	37,905	37,519	37,056	37,718
水洗化・生活雑排水処理率	87.9%	88.1%	88.2%	88.3%	88.3%	88.2%
公共下水道	33,212	32,868	32,928	31,648	32,304	32,592
合併処理浄化槽	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,751
農業集落排水施設	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,375
水洗化・生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽人口）	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,414
非水洗化人口	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,646
し尿収集人口	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,646

単位：人

※計画処理区内人口は各年度3月31日時点

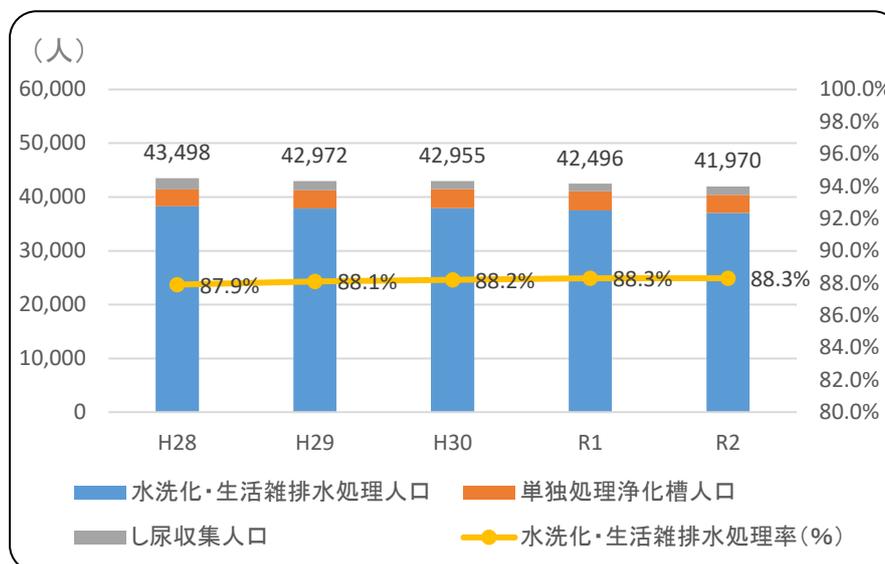


図 5-2-1 水洗化・生活雑排水処理人口の推移

2) 大和村

大和村における過去5年の生活排水処理人口の実績は以下のとおりです。水洗化・生活排水処理率は、増加傾向にあります。

表 5-2-2 生活排水処理形態別人口（大和村）

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
計画処理区域内人口	1,507	1,486	1,464	1,442	1,412	1,462
水洗化・生活雑排水処理人口	879	898	939	992	1,025	947
水洗化・生活雑排水処理率	58.3%	60.4%	64.1%	68.8%	72.6%	64.8%
公共下水道	0	0	0	0	0	0
合併処理浄化槽	319	262	253	200	196	246
農業集落排水施設	560	636	686	792	829	701
水洗化・生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽人口）	419	385	403	332	303	368
非水洗化人口	209	203	122	118	84	147
し尿収集人口	209	203	122	118	84	147

単位：人

※計画処理区内人口は各年度3月31日時点

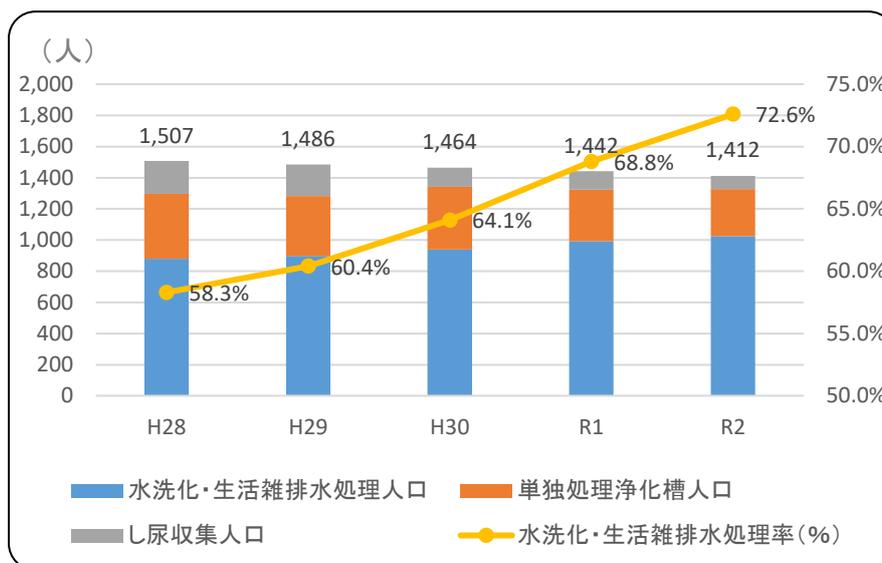


図 5-2-2 水洗化・生活雑排水処理人口の推移

3) 龍郷町

龍郷町における過去5年の生活排水処理人口の実績は以下のとおりです。水洗化・生活排水処理率は、増加傾向にあります。

表 5-2-3 生活排水処理形態別人口（龍郷町）

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
計画処理区域内人口	5,912	5,946	5,930	5,930	5,944	5,932
水洗化・生活雑排水処理人口	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,413
水洗化・生活雑排水処理率	68.6%	70.7%	74.3%	77.5%	80.8%	74.4%
公共下水道	0	0	0	0	0	0
合併処理浄化槽	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,413
農業集落排水施設	0	0	0	0	0	0
水洗化・生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽人口）	992	971	958	922	869	942
非水洗化人口	864	770	564	414	272	577
し尿収集人口	864	770	564	414	272	577

単位：人

※計画処理区内人口は各年度3月31日時点

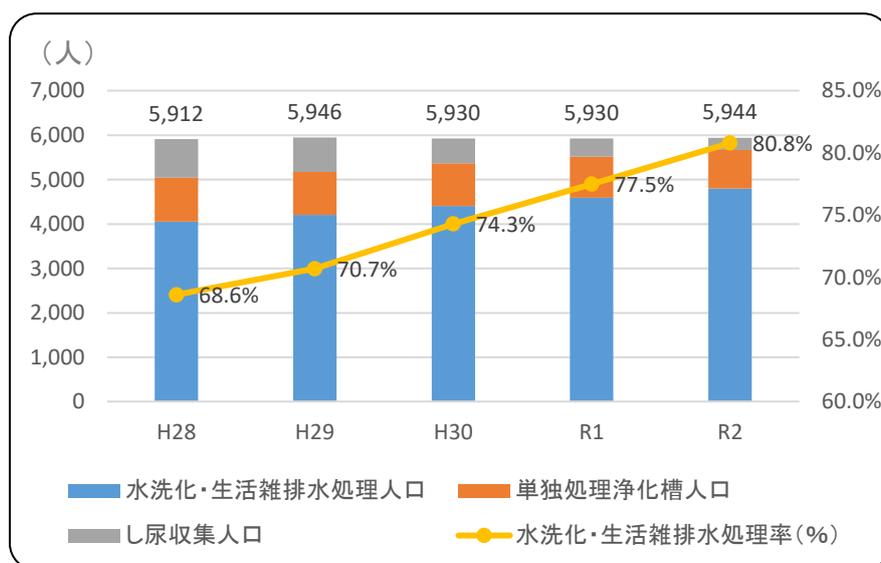


図 5-2-3 水洗化・生活雑排水処理人口の推移

4) 宇検村

宇検村における過去5年の生活排水処理人口の実績は以下のとおりです。水洗化・生活排水処理率は、平成29年度以降はゆるやかな増加傾向にあります。

表 5-2-4 生活排水処理形態別人口（宇検村）

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
計画処理区域内人口	1,745	1,761	1,711	1,670	1,665	1,710
水洗化・生活雑排水処理人口	1,437	1,447	1,419	1,395	1,403	1,420
水洗化・生活雑排水処理率	82.3%	82.2%	82.9%	83.5%	84.3%	83.0%
公共下水道	0	0	0	0	0	0
合併処理浄化槽	125	131	139	141	149	137
農業集落排水施設	1,153	1,161	1,129	1,101	1,096	1,128
漁業集落排水施設	159	155	151	153	158	155
水洗化・生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽人口）	171	168	168	165	164	167
非水洗化人口	137	146	124	110	98	123
し尿収集人口	137	146	124	110	98	123

単位：人

※計画処理区内人口は各年度3月31日時点

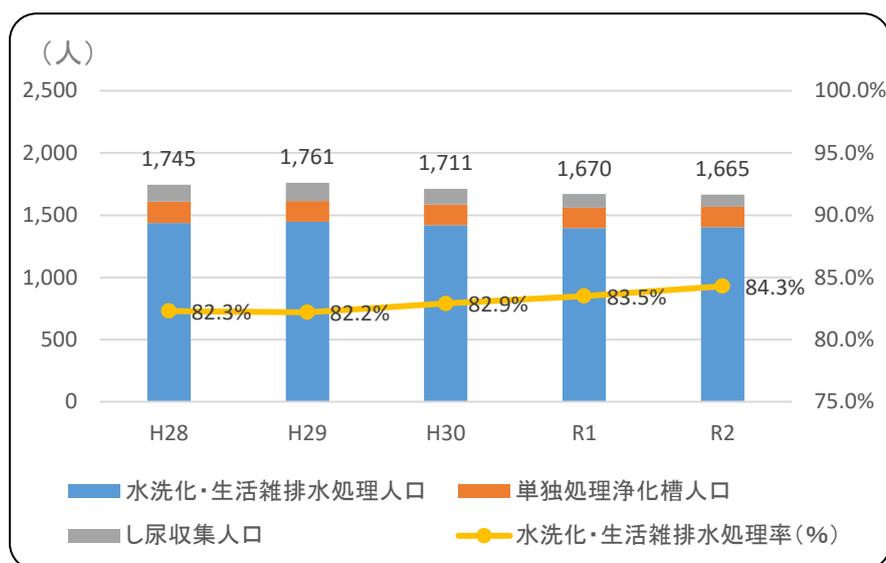


図 5-2-4 水洗化・生活雑排水処理人口の推移

5) 瀬戸内町

瀬戸内町における過去 5 年の生活排水処理人口の実績は以下のとおりです。水洗化・生活排水処理率は、ゆるやかな増加傾向にあります。

表 5-2-5 生活排水処理形態別人口 (瀬戸内町)

	H28	H29	H30	R1	R2	平均
計画処理区域内人口	9,007	8,861	8,733	8,666	8,526	8,759
水洗化・生活雑排水処理人口	3,217	3,253	3,408	3,629	3,639	3,429
水洗化・生活雑排水処理率	35.7%	36.7%	39.0%	41.9%	42.7%	39.2%
公共下水道	0	0	0	0	0	0
合併処理浄化槽	2,725	2,770	2,807	2,855	2,895	2,810
農業集落排水施設	492	483	601	774	744	619
水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	2,976	2,916	3,120	3,111	3,099	3,044
非水洗化人口	2,814	2,692	2,205	1,926	1,788	2,285
し尿収集人口	2,814	2,692	2,205	1,926	1,788	2,285

単位:人

※計画処理区内人口は各年度3月31日時点

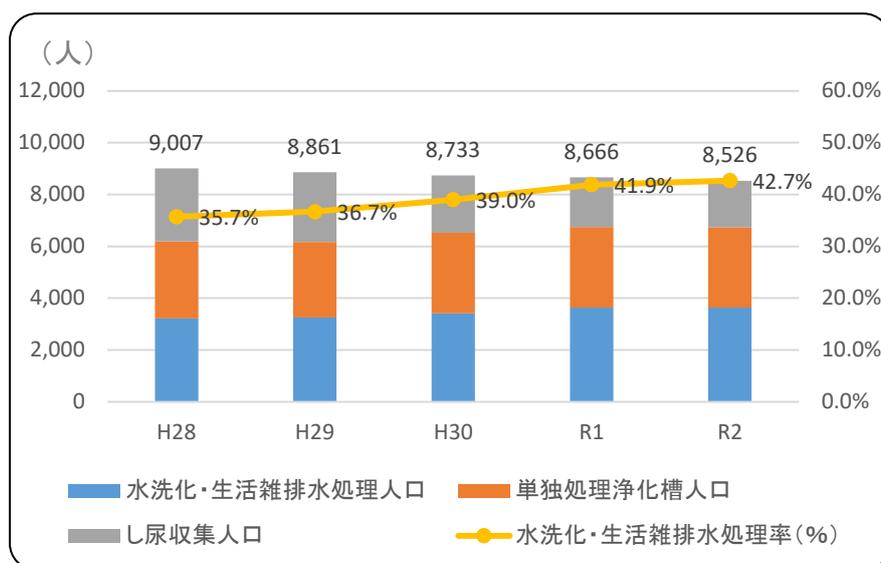


図 5-2-5 水洗化・生活雑排水処理人口の推移

6) 5市町村の比較

以下に、令和2年度の5市町村の生活排水処理形態別人口を整理しました。水洗化・生活雑排水処理率は、奄美市が最も高く88.3%、次いで宇検村が84.3%、龍郷町が80.8%、大和村が72.6%、瀬戸内町が42.7%となっています。

表 5-2-6 5市町村の生活排水処理形態別人口（令和2年度）

		単位:人				
		奄美市	大和村	龍郷町	宇検村	瀬戸内町
計画処理区域内人口		41,970	1,412	5,944	1,665	8,526
水洗化・生活雑排水処理人口		37,056	1,025	4,803	1,403	3,639
	水洗化・生活雑排水処理率	88.3%	72.6%	80.8%	84.3%	42.7%
水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)		3,376	303	869	164	3,099
非水洗化人口		1,538	84	272	98	1,788

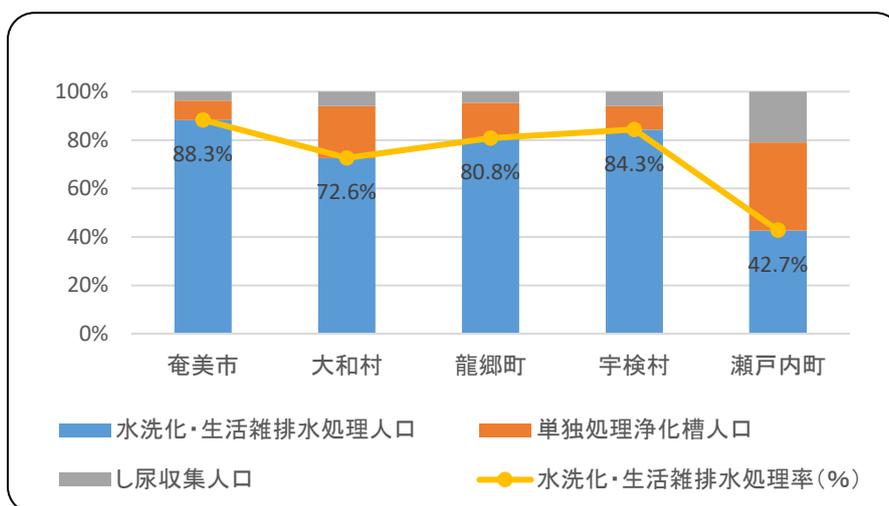


図 5-2-6 5市町村の水洗化・生活雑排水処理率の比較（令和2年度）

3. し尿・浄化槽汚泥収集量の実績

1) 奄美市

奄美市のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は以下のとおりです。収集量合計は増加傾向にあります。収集量の内、浄化槽汚泥が約7割、し尿が約2割、農業集落排水施設の汚泥が約1割を占めます。

表 5-3-1 し尿及び浄化槽汚泥収集量（奄美市）

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
収集人口 (人)	し尿	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,646
	単独処理浄化槽	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,414
	合併処理浄化槽	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,751
	農業集落排水施設	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,375
	合計	10,286	10,104	10,027	10,848	9,666	10,186
収集量 (kL/年)	し尿	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	1,250
	浄化槽汚泥	5,379	5,864	5,910	6,395	6,048	5,919
	農業集落排水施設汚泥	942	973	988	1,098	1,088	1,018
	合計	7,493	7,961	8,024	8,671	8,784	8,187
原単位 (L/人・日)	し尿	1.57	1.76	2.09	2.27	2.94	2.13
	単独処理浄化槽汚泥	1.97	2.11	2.08	1.91	2.35	2.08
	合併処理浄化槽汚泥	3.15	3.37	3.33	3.06	3.76	3.33
	農業集落排水施設汚泥	1.09	1.15	1.15	1.26	1.22	1.17

※浄化槽汚泥は、単独処理浄化槽汚泥と合併処理浄化槽汚泥の合算値

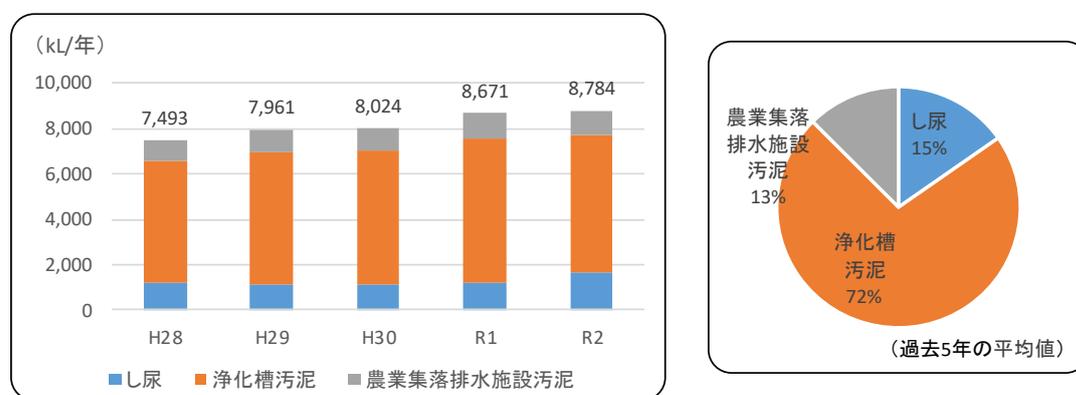


図 5-3-1 し尿及び浄化槽汚泥収集量とその割合

※単独処理浄化槽汚泥及び合併処理浄化槽汚泥の各原単位は、「汚泥再生処理センター等施設整備の計画・設計要領」（全国都市清掃会議発行）より以下の方法で求めました。

$$\text{単独+合併処理浄化槽汚泥量(kL/年)} = (a \times c + b \times d) \times \text{年間日数} \times 10^{-3}$$

a : 単独処理浄化槽人口

b : 合併処理浄化槽人口

c : 単独処理浄化槽原単位

d : 合併処理浄化槽原単位

ただし、c : d = 0.75 : 1.2

2) 大和村

大和村のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は以下のとおりです。収集量合計は平成 30 年度に増加しましたがその後は減少しています。収集量の内、浄化槽汚泥が約 5 割、し尿が約 1 割、農業集落排水施設の汚泥が約 4 割を占めます。

表 5-3-2 し尿及び浄化槽汚泥収集量 (大和村)

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
収集人口 (人)	し尿	209	203	122	118	84	147
	単独処理浄化槽	419	385	403	332	303	368
	合併処理浄化槽	319	262	253	200	196	246
	農業集落排水施設	560	636	686	792	829	701
	合計	1,507	1,486	1,464	1,442	1,412	1,462
収集量 (kL/年)	し尿	157	139	122	107	94	124
	浄化槽汚泥	745	638	520	502	512	583
	農業集落排水施設汚泥	392	513	681	598	649	567
	合計	1,294	1,290	1,323	1,207	1,255	1,274
原単位 (L/人・日)	し尿	2.06	1.88	2.74	2.48	3.07	2.45
	単独処理浄化槽汚泥	2.20	2.17	1.76	2.10	2.27	2.10
	合併処理浄化槽汚泥	3.51	3.48	2.82	3.37	3.64	3.36
	農業集落排水施設汚泥	1.92	2.21	2.72	2.06	2.14	2.21

※浄化槽汚泥は、単独処理浄化槽汚泥と合併処理浄化槽汚泥の合算値

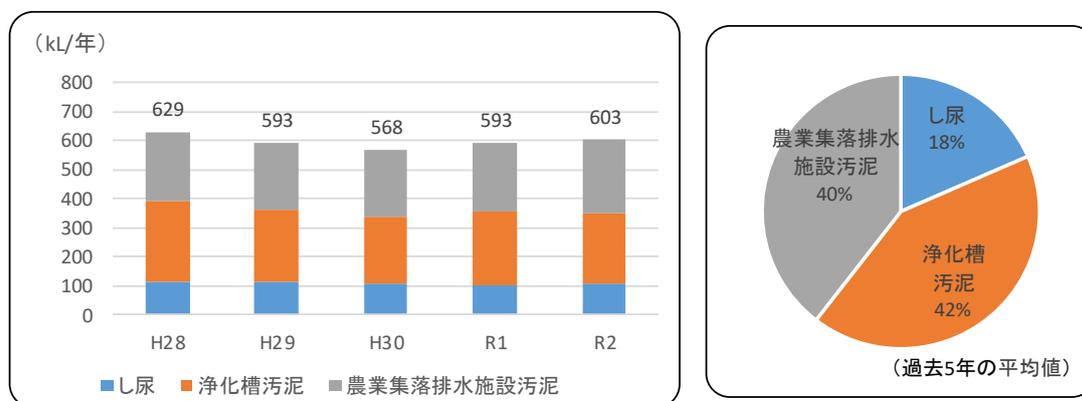


図 5-3-2 し尿及び浄化槽汚泥収集量とその割合

3) 龍郷町

龍郷町のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は以下のとおりです。収集量合計は増加傾向にあります。収集量の内、浄化槽汚泥が約9割、し尿が約1割を占めます。

表 5-3-3 し尿及び浄化槽汚泥収集量（龍郷町）

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
収集人口 (人)	し尿	864	770	564	414	272	577
	単独処理浄化槽	992	971	958	922	869	942
	合併処理浄化槽	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,413
	合計	5,912	5,946	5,930	5,930	5,944	5,932
収集量 (kL/年)	し尿	507	514	471	412	404	462
	浄化槽汚泥	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	5,790
	合計	5,792	6,006	6,348	6,407	6,707	6,252
原単位 (L/人・日)	し尿	1.61	1.83	2.29	2.72	4.07	2.50
	単独処理浄化槽汚泥	1.94	1.95	2.01	1.98	2.02	1.98
	合併処理浄化槽汚泥	3.10	3.13	3.22	3.17	3.23	3.17

※浄化槽汚泥は、単独処理浄化槽汚泥と合併処理浄化槽汚泥の合算値

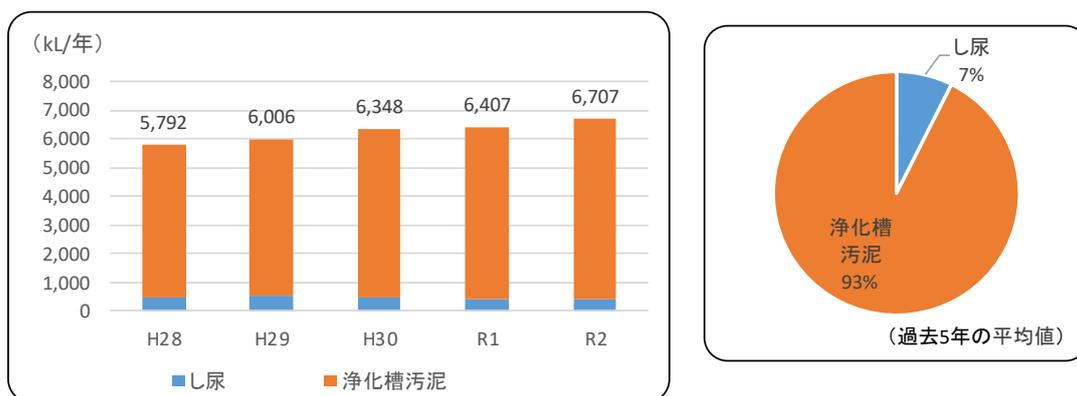


図 5-3-3 し尿及び浄化槽汚泥収集量とその割合

4) 宇検村

宇検村のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は以下のとおりです。収集量合計は平成 30 年度に減少しましたが、その後は増加傾向にあります。収集量の内、浄化槽汚泥が約 4 割、し尿が約 2 割、農業集落排水施設汚泥が約 4 割を占めます。

表 5-3-4 し尿及び浄化槽汚泥収集量 (宇検村)

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
収集人口 (人)	し尿	137	146	124	110	98	123
	単独処理浄化槽	171	168	168	165	164	167
	合併処理浄化槽	125	131	139	141	149	137
	農業集落排水施設	1,153	1,161	1,129	1,101	1,096	1,128
	漁業集落排水施設	159	155	151	153	158	155
	合計	1,586	1,606	1,560	1,517	1,507	1,555
収集量 (kL/年)	し尿	116	115	111	100	107	110
	浄化槽汚泥	277	248	230	255	247	251
	農業集落排水施設汚泥	236	230	227	238	249	236
	合計	629	593	568	593	603	597
原単位 (L/人・日)	し尿	2.32	2.16	2.45	2.48	2.99	2.48
	単独処理浄化槽汚泥	2.05	1.80	1.61	1.78	1.68	1.78
	合併処理浄化槽汚泥	3.27	2.88	2.58	2.85	2.69	2.85
	農業集落排水施設汚泥	0.49	0.48	0.49	0.52	0.54	0.50

※浄化槽汚泥は、単独処理浄化槽汚泥と合併処理浄化槽汚泥の合算値

※漁業集落排水施設(人口、汚泥)は、農業集落排水施設に含む

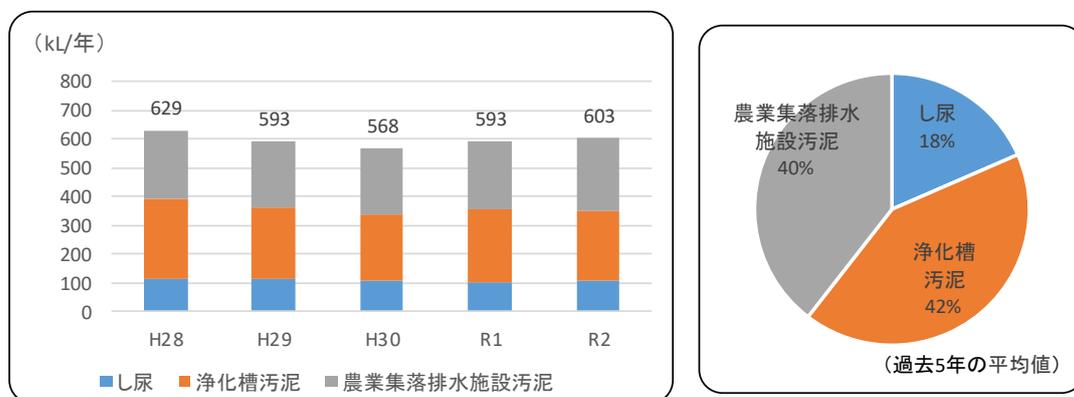


図 5-3-4 し尿及び浄化槽汚泥収集量とその割合

5) 瀬戸内町

瀬戸内町のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は以下のとおりです。収集量合計は、平成28年度、平成29年度で大幅に増加しましたが、その後は微増傾向で推移していました。収集量の内、浄化槽汚泥が約8割、し尿が約2割を占めます。

表 5-3-5 し尿及び浄化槽汚泥収集量（瀬戸内町）

		H28	H29	H30	R1	R2	平均
収集人口 (人)	し尿	2,814	2,692	2,205	1,926	1,788	2,285
	単独処理浄化槽	2,976	2,916	3,120	3,111	3,099	3,044
	合併処理浄化槽	2,725	2,770	2,807	2,855	2,895	2,810
	合計	8,515	8,378	8,132	7,892	7,782	8,140
収集量 (kL/年)	し尿	1,505	1,331	1,604	1,617	1,482	1,508
	浄化槽汚泥	4,544	5,772	6,007	6,080	6,307	5,742
	合計	6,049	7,103	7,611	7,697	7,789	7,250
原単位 (L/人・日)	し尿	1.47	1.35	1.99	2.29	2.27	1.87
	単独処理浄化槽汚泥	1.70	2.15	2.16	2.16	2.24	2.08
	合併処理浄化槽汚泥	2.72	3.44	3.46	3.46	3.58	3.33

※浄化槽汚泥は、単独処理浄化槽汚泥と合併処理浄化槽汚泥の合算値

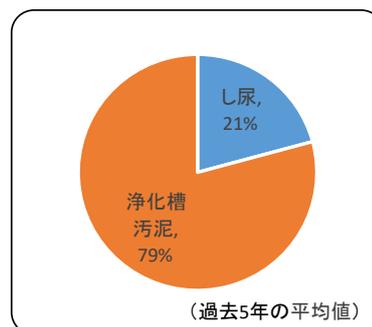
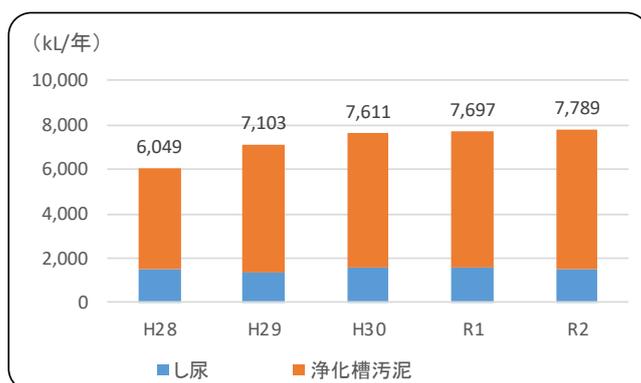


図 5-3-5 し尿及び浄化槽汚泥収集量とその割合

4. 中間処理施設

奄美市と龍郷町については、し尿・浄化槽汚泥の処理を、本組合が管理する「有良汚泥再生処理センター」で行っており、奄美市では公共下水道の処理を名瀬終末処理場で行っています。大和村と宇検村については、し尿・浄化槽汚泥の処理を大和村が管理する「大和村衛生センター」で行っています。瀬戸内町については、し尿・浄化槽汚泥の処理を、瀬戸内町が管理する「瀬戸内町衛生センター」で行っています。

表 5-4-1 大島地区衛生組合「有良汚泥再生処理センター」の概要

施設名称	有良汚泥再生処理センター
所在地	鹿児島県奄美市名瀬大字有良字松川800
工期	平成18年9月～平成20年3月
処理能力	40kL/日
処理方式	浄化槽汚泥の混入比率の高い脱窒素処理方式 +高度処理
資源化処理方式	堆肥化処理
敷地面積	34,232㎡

表 5-4-2 「大和村衛生センター」の概要

施設名称	大和村衛生センター
所在地	鹿児島県大島郡大和村大字大金久1495-2
工期	平成8年7月～平成10年3月
処理能力	6kL/日(し尿:3kL/日 浄化槽3kL/日)
処理方式	高負荷脱窒素処理方式 +高度処理(ろ過・活性炭)

表 5-4-3 「名瀬終末処理場」の概要

施設名称	名瀬終末処理場	
所在地	鹿児島県奄美市名瀬長浜町522・523番地	
処理能力	日最大	18,750m ³ /日
	全体	18,750m ³ /日
処理方式	標準活性汚泥法	
排除方式	分流式	

表 5-4-4 「瀬戸内町衛生センター汚泥再生処理施設」の概要

施設名称	瀬戸内町衛生センター汚泥再生処理施設
所在地	鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋芦瀬原1323番地
処理能力	23kL/日
処理方式	高負荷脱窒素処理方式+高度処理
資源化方式	助燃剤化(含水率70%以下)

5. し尿処理経費

本組合における、平成 28～令和 2 年度のし尿処理経費は、以下のとおりです。経費合計は、約 8,900～9,700 万円で推移しています。1 人当たり経費は 1,400～1,600 円、1 t 当たり経費は 3,600～4,600 円で推移しています。

表 5-5-1 し尿処理経費

	単位	H28	H29	H30	R1	R2	平均
建設・改良費	千円	0	0	0	0	0	0
処理及び維持管理費	千円	96,500	90,371	89,946	93,526	92,404	92,586
人件費	千円	22,105	23,719	19,625	15,872	21,013	20,330
処理費							
収集運搬費	千円	0	0	0	0	0	0
中間処理費	千円	69,903	61,196	66,004	73,453	67,403	67,639
最終処分費	千円	0	0	0	0	0	0
車両等購入費	千円	0	0	0	0	0	0
委託費							
収集運搬費	千円	0	0	0	0	0	0
中間処理費	千円	0	0	0	0	0	0
最終処分費	千円	0	0	0	0	0	0
その他	千円	4,492	5,456	4,317	4,201	3,988	4,617
その他	千円	0	0	0	0	0	0
合計	千円	96,500	90,371	89,946	93,526	92,404	92,586
人口	人	61,669	61,172	61,067	60,545	59,998	61,113
1人当たり経費	円/人	1,565	1,477	1,473	1,545	1,540	1,515
し尿・浄化槽汚泥収集量	t/年	21,257	22,953	23,874	24,575	25,138	23,165
し尿・汚泥1t当たり経費	円/t	4,540	3,937	3,768	3,806	3,676	4,013

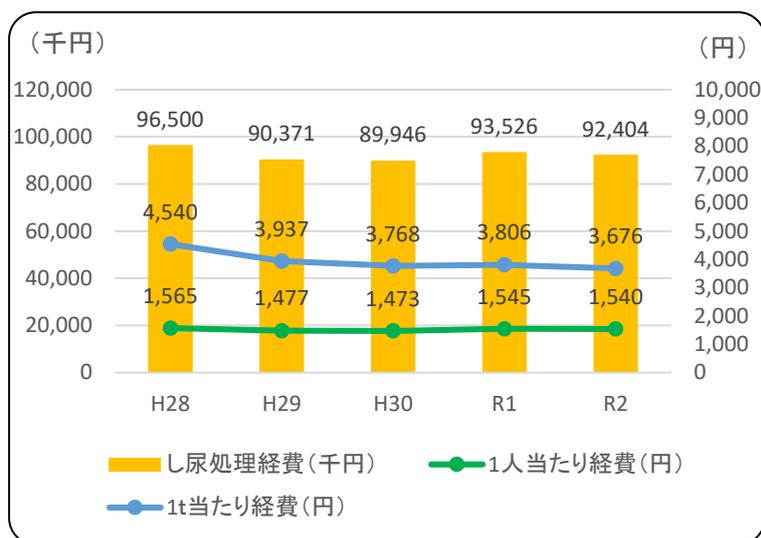


図 5-5-1 し尿処理経費

6. 課題の抽出

本組合における生活排水処理の課題は以下のとおりです。

1) 水洗化・生活雑排水処理率の向上の必要性

令和2年度の水洗化・生活雑排水処理率は、奄美市が88.3%、大和村が72.6%、龍郷町が80.8%、宇検村が84.3%、瀬戸内町が42.7%となっています。いずれの市町村についても、単独処理浄化槽、汲み取り方式から合併処理浄化槽への転換を進め、処理率のさらなる向上を目指す必要があります。

第6章 生活排水処理基本計画

本章では、生活排水処理基本計画を策定します。すなわち、生活排水処理の基本方針を設定し、将来の生活排水処理形態別人口の予測結果を整理し、将来の適正な処理のための方策等についてまとめます。

なお、本章では、本組合の管理している有良汚泥再生処理センターにし尿・浄化槽汚泥を搬入している奄美市及び龍郷町のみについてまとめます。

1. 生活排水処理の基本方針

一般廃棄物である生活排水を適正に処理することは、住民の快適な生活環境を保持する上で欠くことのできないものであり、その適正処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に地方公共団体の責務とされています。

本組合圏域における生活排水は、「公共下水道」、「農業集落排水施設」、「合併処理浄化槽」で処理されていますが、いまだ整備が遅れている世帯もあり、家庭等から処理が不十分のままの汚水が水路及び河川に排出され、河川の水質汚濁に悪影響を及ぼしている状況があります。

したがって、水路や河川の水質を保全するために、組合として、生活排水処理の施設整備を図ることや生活排水にかかわる啓発等を積極的に推進することが必要だと考えます。これらを踏まえ、本計画による基本方針を以下のとおり定めます。

表 6-1-1 生活排水処理の基本方針

基本方針	取組内容
公共下水道等の整備促進	公共下水道及び農業集落排水区域内の整備を進めるとともに、未接続世帯への早期接続を促していく。
合併処理浄化槽設置の推進	単独処理浄化槽及び汲み取り式便所を設置している家庭について、合併処理浄化槽への転換を推進する。

2. 将来の生活排水処理形態別人口

以下では、現在の傾向が続いた場合の、将来の生活排水処理形態別人口を示します（予測値の詳細は、「資料編 2 生活排水処理形態別人口の予測結果」を参照下さい）。各市町村の計画人口としては、ごみ処理基本計画と同じ人口を採用します。

1) 奄美市

奄美市の水洗化・生活雑排水処理率は微増傾向で推移し、令和13年度には約93%に達すると見込まれます。

表 6-2-1 将来の生活排水処理形態別人口（奄美市）

単位:人

	実績	予測	
	R2	R8	R13
計画処理区域内人口	41,970	40,653	39,284
水洗化・生活雑排水処理人口	37,056	37,048	36,479
公共下水道人口	32,304	32,242	31,626
合併処理浄化槽人口	2,302	2,236	2,161
農業集落排水施設人口	2,450	2,570	2,692
単独処理浄化槽人口	3,376	2,940	2,651
し尿収集人口	1,538	665	154
水洗化・生活雑排水処理率	88.3%	91.1%	92.9%

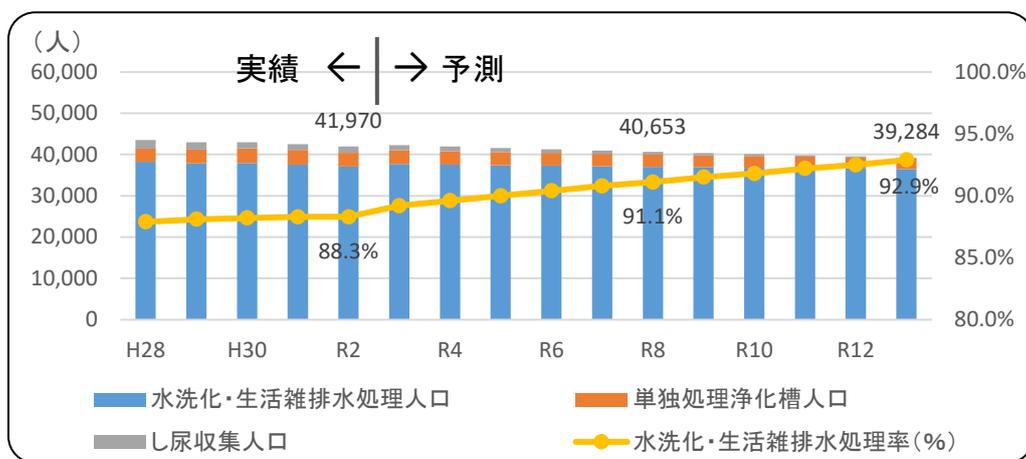


図 6-2-1 将来の生活排水処理形態別人口の推移

2) 龍郷町

龍郷町の水洗化・生活雑排水処理率は上昇し続け、令和13年度には90%に達すると見込まれます。

表 6-2-2 将来の生活排水処理形態別人口（龍郷町）

単位:人

	実績	予測	
	R2	R8	R13
計画処理区域内人口	5,944	5,888	5,829
水洗化・生活雑排水処理人口	4,803	5,115	5,247
合併処理浄化槽人口	4,803	5,115	5,247
単独処理浄化槽人口	869	706	559
し尿収集人口	272	67	23
水洗化・生活雑排水処理率	80.8%	86.9%	90.0%

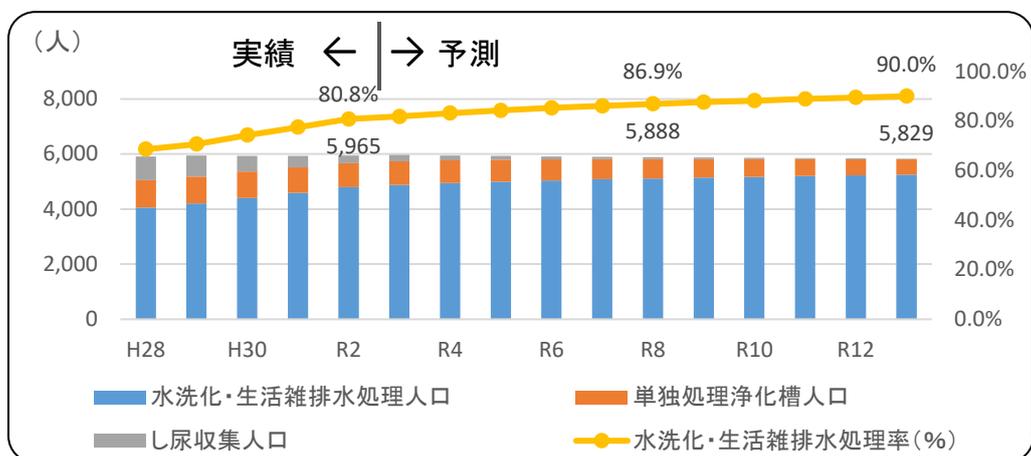


図 6-2-2 将来の生活排水処理形態別人口の推移

3. 将来のし尿・浄化槽汚泥収集量

将来のし尿・浄化槽汚泥収集量は以下のとおりです（予測値の詳細は、「資料編2 生活排水処理形態別人口の予測結果」を参照下さい）。

表 6-3-1 将来のし尿・浄化槽汚泥収集量

		単位:kL/年		
		実績	予測	
		R2	R8	R13
奄美市	し尿・浄化槽汚泥収集量	8,784	6,565	5,925
	浄化槽汚泥	6,048	4,950	4,652
	農業集落排水施設汚泥	1,088	1,098	1,153
	し尿	1,648	517	120
龍郷町	し尿・浄化槽汚泥収集量	6,707	6,489	6,514
	浄化槽汚泥	6,303	6,428	6,493
	農業集落排水施設汚泥	0	0	0
	し尿	404	61	21
奄美市 + 龍郷町	し尿・浄化槽汚泥収集量	15,491	13,054	12,439
	浄化槽汚泥	12,351	11,378	11,145
	農業集落排水施設汚泥	1,088	1,098	1,153
	し尿	2,052	578	141

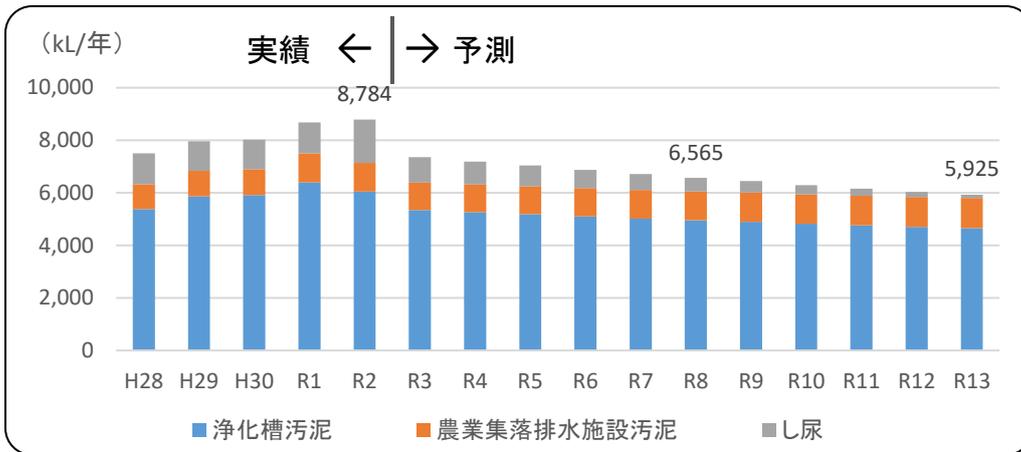


図 6-3-1 将来のし尿・浄化槽汚泥収集量の推移（奄美市）

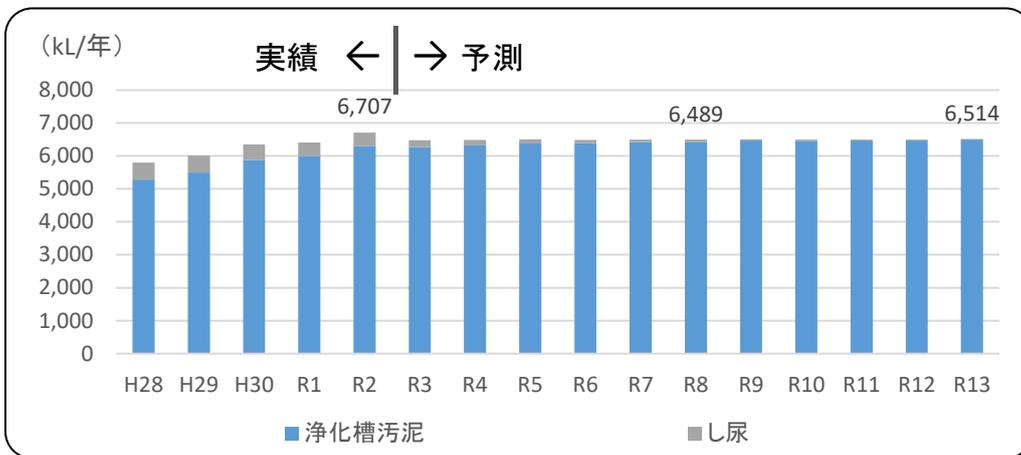


図 6-3-2 将来のし尿・浄化槽汚泥収集量の推移（龍郷町）

4. 生活排水処理形態別人口の目標値

将来の生活排水処理形態別人口の目標値を以下に示します。合併処理浄化槽の普及を進めるため、単独処理浄化槽人口と汲み取り人口は単純予測値よりさらに減少するように設定しました。予測値の詳細は、「資料編 2 生活排水処理形態別人口の予測結果」を参照下さい。

表 6-4-1 生活排水処理形態別人口の目標値

	R2年度 実績 (人)	R13年度			
		単純予測値 (人)	目標値 (人)	単純予測値に 対する比率	
奄美市	計画処理区域内人口	41,970	39,284		-
	水洗化・生活雑排水処理人口	37,056	36,479	37,881	1.04
	公共下水道人口	32,304	31,626	33,134	1.05
	合併処理浄化槽人口	2,302	2,161	2,593	1.2
	農業集落排水施設人口	2,450	2,692	2,154	0.8
	単独処理浄化槽人口	3,376	2,651	1,326	0.5
	し尿収集人口	1,538	154	77	0.5
水洗化・生活雑排水処理率	88.3%	92.9%	96.4%	-	
龍郷町	計画処理区域内人口	5,944	5,829		-
	水洗化・生活雑排水処理人口	4,803	5,247	5,537	1.06
	合併処理浄化槽人口	4,803	5,247	5,537	1.1
	単独処理浄化槽人口	869	559	280	0.5
	し尿収集人口	272	23	12	0.5
水洗化・生活雑排水処理率	80.8%	90.0%	95.0%	-	

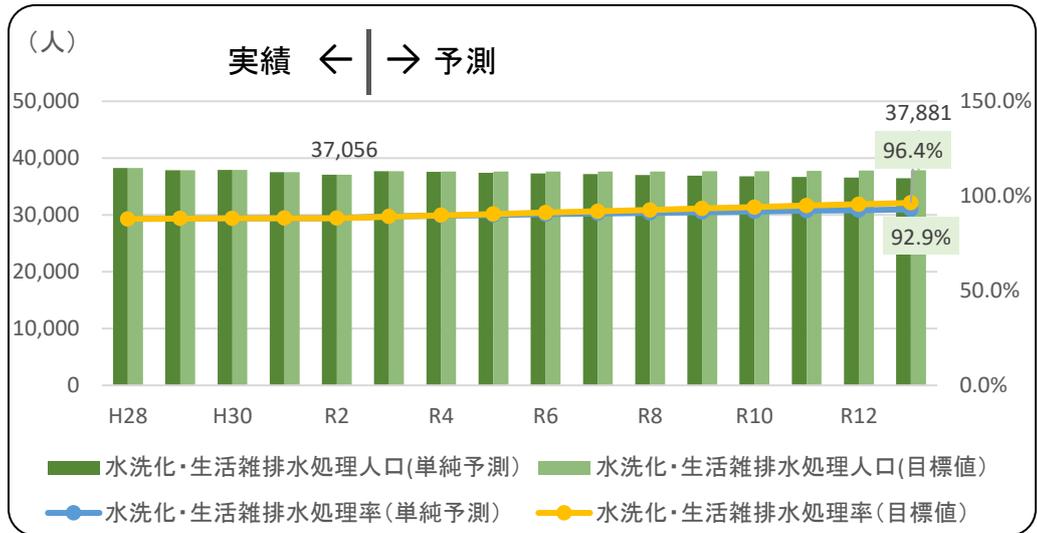


図 6-4-1 将来の水洗化・生活排水処理人口（単純予測と目標値）（奄美市）

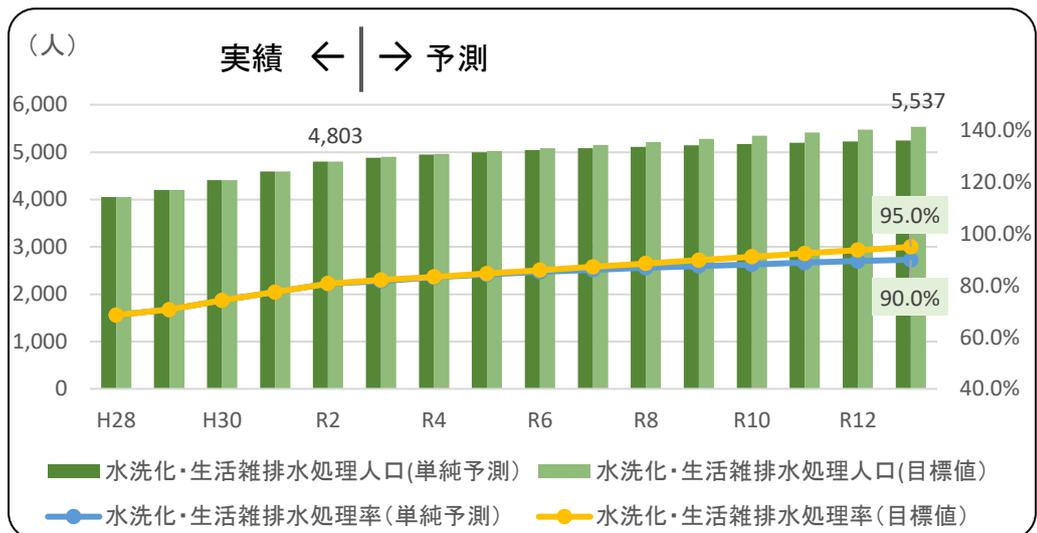


図 6-4-2 将来の水洗化・生活排水処理人口（単純予測と目標値）（龍郷町）

5. し尿及び浄化槽汚泥処理計画

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、次の中間処理計画及び最終処分計画に基づき、より適正な処理・処分を行っていきます。

1) 中間処理計画

搬入されたし尿・浄化槽汚泥については、本組合が管理する「有良汚泥再生処理センター」において今後も適正処理を行っていきます。

2) 最終処分計画

し尿・浄化槽汚泥を処理することで得られる堆肥は、売却等を行い農地に還元していきます。残渣については、名瀬クリーンセンターで焼却後埋め立て処分を行っていきます。

6. その他関連計画

1) 環境学習の充実

生活排水に対する意識を高揚するための環境学習の場を提供し、住民一人ひとりが水質汚染対策を実施できるよう啓発を図っていきます。

2) 地域に関する諸計画との関係

生活排水処理基本計画の推進にあたっては、本計画の「第4章 ごみ処理基本計画」とも整合を図り、循環型社会の形成を目指していきます。

資料編

資料 1 将来人口の予測

以下では、構成市町村の将来人口の予測結果を掲載します。

1. 将来人口の予測結果

本項では、構成市町村の将来人口の予測結果を掲載します。予測値を採用した理由は、以下の表のとおりです。

表 資 1-1-1 予測値の採用理由

予測対象	項目	内容
奄美市 将来人口	採用実績	平成23年度～令和2年度
	採用式・採用値	べき級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い対数級数法とべき級数法のうち、減少傾向の緩やかなべき級数法を採用しました。
大和村 将来人口	採用実績	平成23年度～令和2年度
	採用式・採用値	等比級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い等差級数法と等比級数法のうち、減少率の最も緩やかな等比級数法を採用しました。
龍郷町 将来人口	採用実績	平成23年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い逆数級数法を採用しました。
宇検村 将来人口	採用実績	平成23年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い逆数級数法を採用しました。
瀬戸内町 将来人口	採用実績	平成23年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い逆数級数法を採用しました。

1) 奄美市

表 資 1-1-2 将来人口の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
23	46,708	3	42,120	42,285	42,347	42,273	42,447
24	46,262	4	41,668	41,917	41,926	41,925	42,149
25	45,731	5	41,216	41,558	41,509	41,590	41,868
26	45,309	6	40,764	41,210	41,096	41,266	41,603
27	44,741	7	40,312	40,872	40,687	40,954	41,352
28	44,286	8	39,860	40,542	40,282	40,653	41,115
29	43,814	9	39,408	40,221	39,881	40,361	40,889
30	43,271	10	38,955	39,908	39,485	40,079	40,675
1	43,307	11	38,503	39,603	39,092	39,806	40,471
2	42,634	12	38,051	39,305	38,703	39,541	40,277
		13	37,599	39,015	38,318	39,284	40,092
式			$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{(ax)})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			-452.067	-12356.466	-0.01	-0.277	334057.423
b=			57038.13	85489.86	58903.98	111350.16	32323.61
r=			-0.995	-0.997	-0.996	-0.996	0.996
r ² =			0.99	0.993	0.991	0.993	0.992
採否						採用	

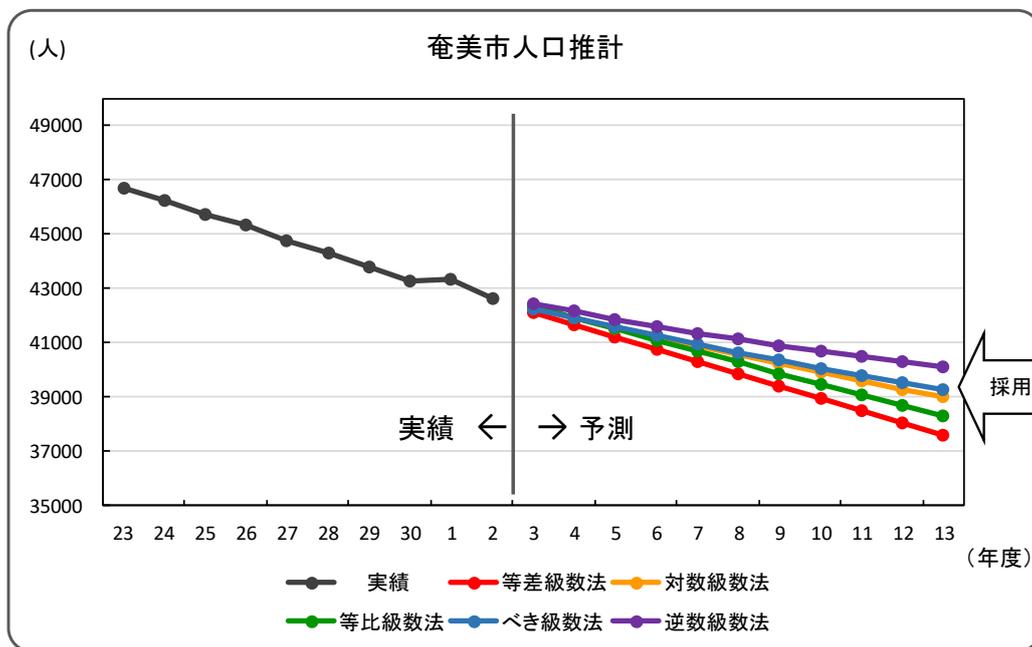


図 資 1-1-1 将来人口の予測結果

2) 大和村

表 資 1-1-3 将来人口の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
23	1,718	3	1,403	1,415	1,406	1,418	1,426
24	1,679	4	1,372	1,389	1,378	1,396	1,406
25	1,644	5	1,340	1,364	1,351	1,374	1,386
26	1,645	6	1,309	1,340	1,324	1,353	1,368
27	1,593	7	1,278	1,317	1,298	1,333	1,351
28	1,556	8	1,246	1,294	1,272	1,314	1,334
29	1,516	9	1,215	1,272	1,247	1,295	1,319
30	1,493	10	1,184	1,250	1,222	1,278	1,304
1	1,474	11	1,152	1,229	1,198	1,261	1,290
2	1,434	12	1,121	1,209	1,174	1,244	1,277
		13	1,090	1,189	1,151	1,229	1,264
式			$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			-31.333	-854.19	-0.02	-0.543	23032.454
b=			2436.87	4401.44	2720.26	9470.33	728.34
r=			-0.994	-0.993	-0.994	-0.992	0.99
r ² =			0.989	0.987	0.989	0.984	0.98
採否					採用		

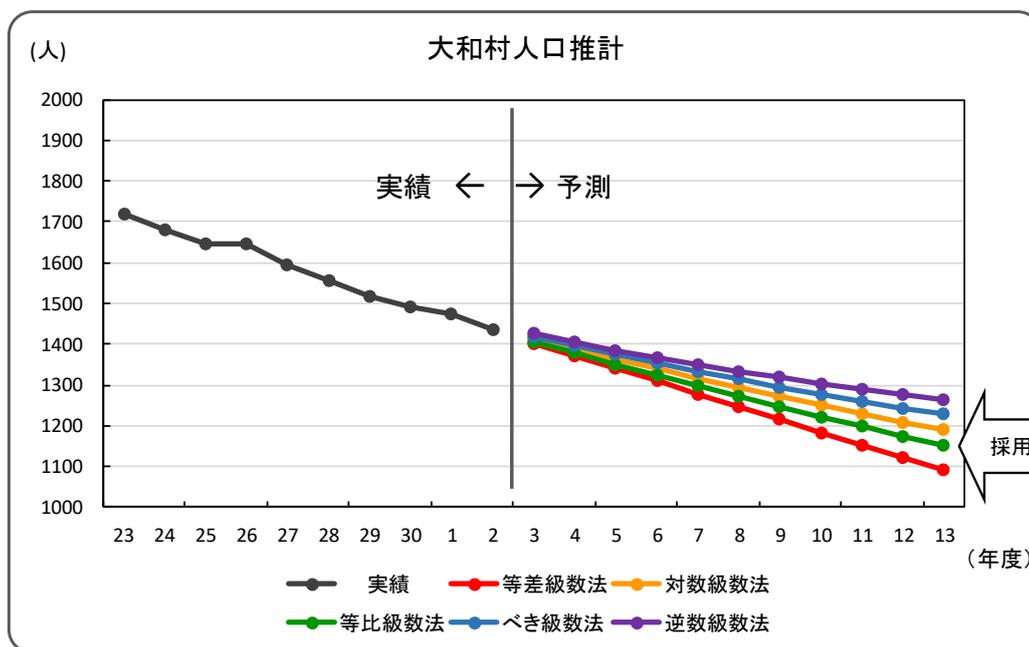


図 資 1-1-2 将来人口の予測結果

3) 龍郷町

表 資 1-1-4 将来人口の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
23	6,250	3	5,951	5,958	5,973	5,962	5,965
24	6,204	4	5,926	5,937	5,949	5,942	5,948
25	6,158	5	5,901	5,917	5,925	5,922	5,931
26	6,066	6	5,876	5,897	5,902	5,903	5,916
27	6,068	7	5,850	5,878	5,878	5,885	5,902
28	6,046	8	5,825	5,859	5,855	5,867	5,888
29	6,028	9	5,800	5,841	5,831	5,849	5,875
30	6,044	10	5,775	5,823	5,808	5,833	5,863
1	5,991	11	5,750	5,806	5,785	5,816	5,851
2	6,034	12	5,725	5,789	5,762	5,800	5,840
		13	5,700	5,773	5,739	5,785	5,829
		式	$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{(ax)})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
		a=	-25.097	-698.225	-0.004	-0.114	19208.833
		b=	6779.07	8399.1	6815.61	8881.78	5382.63
		r=	-0.893	-0.911	-0.894	-0.912	0.926
		r ² =	0.798	0.829	0.8	0.831	0.858
		採否					採用

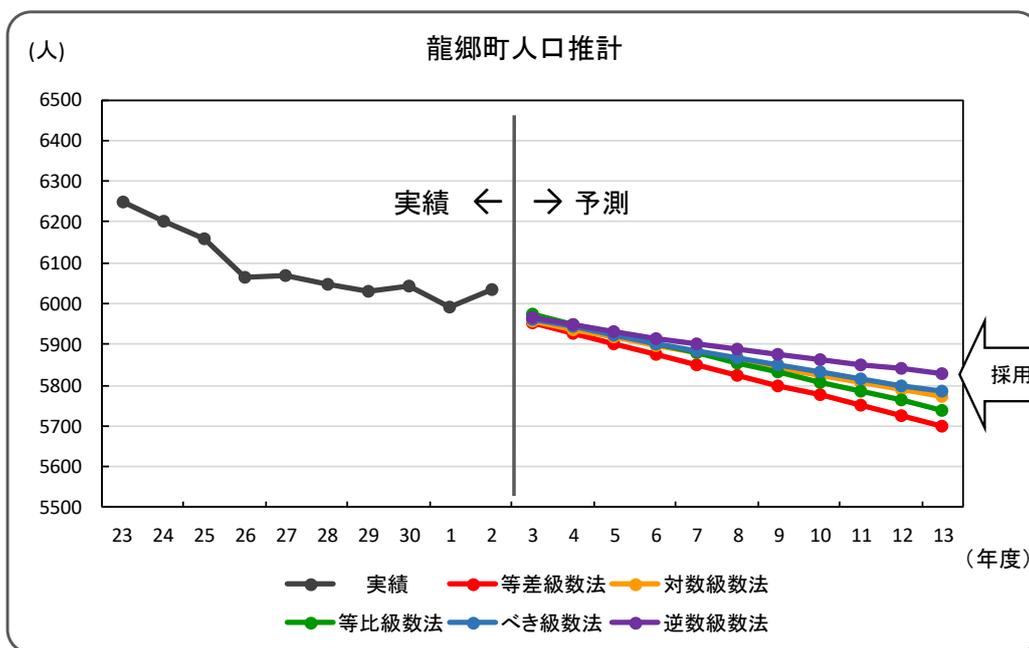


図 資 1-1-3 将来人口の予測結果

4) 宇検村

表 資 1-1-5 将来人口の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
23	1,974	3	1,648	1,658	1,669	1,663	1,668
24	1,922	4	1,618	1,634	1,642	1,641	1,648
25	1,890	5	1,589	1,610	1,616	1,619	1,629
26	1,839	6	1,559	1,587	1,590	1,599	1,612
27	1,791	7	1,530	1,565	1,565	1,580	1,595
28	1,762	8	1,500	1,543	1,540	1,561	1,579
29	1,775	9	1,470	1,522	1,516	1,543	1,564
30	1,754	10	1,441	1,501	1,492	1,526	1,550
1	1,708	11	1,411	1,481	1,468	1,509	1,537
2	1,697	12	1,381	1,461	1,445	1,493	1,524
		13	1,352	1,442	1,422	1,477	1,511
式		$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=		-29.648	-815.533	-0.016	-0.447	22191.117	
b=		2626.53	4509.54	2829.26	7935.23	995.27	
r=		-0.971	-0.979	-0.975	-0.981	0.985	
r ² =		0.943	0.958	0.95	0.963	0.969	
採否						採用	

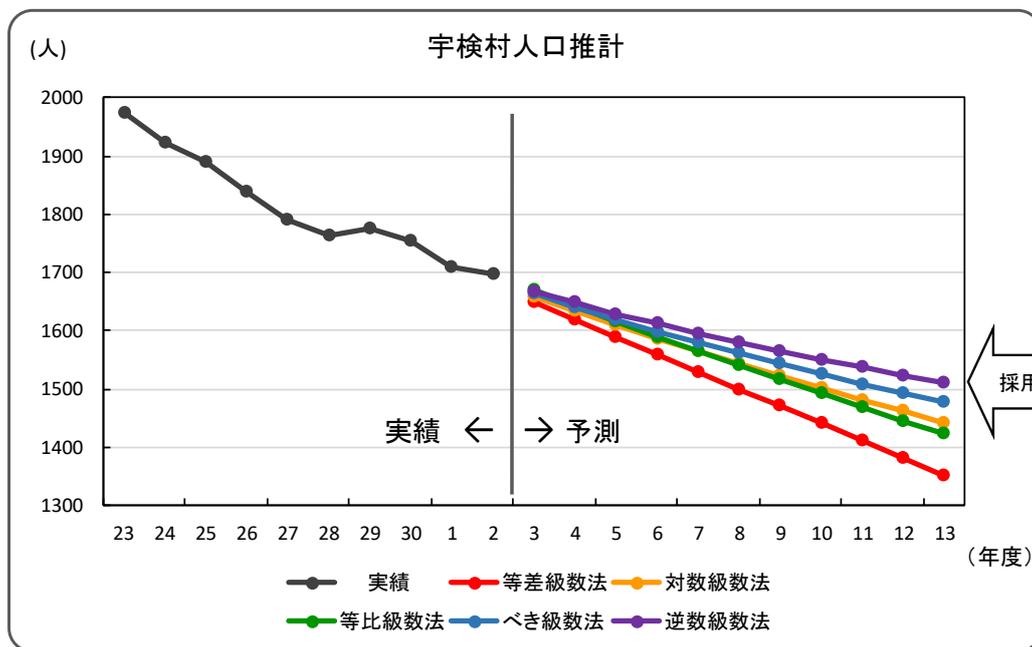


図 資 1-1-4 将来人口の予測結果

5) 瀬戸内町

表 資 1-1-6 将来人口の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
23	10,005	3	8,553	8,599	8,505	8,618	8,645
24	9,873	4	8,415	8,486	8,378	8,514	8,553
25	9,656	5	8,277	8,376	8,254	8,415	8,467
26	9,471	6	8,139	8,269	8,131	8,319	8,385
27	9,318	7	8,001	8,165	8,010	8,227	8,307
28	9,168	8	7,863	8,064	7,890	8,139	8,234
29	9,023	9	7,725	7,966	7,773	8,054	8,164
30	8,847	10	7,587	7,870	7,657	7,972	8,098
1	8,937	11	7,449	7,776	7,543	7,892	8,036
2	8,819	12	7,311	7,685	7,431	7,816	7,976
		13	7,173	7,595	7,320	7,742	7,919
式			$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{(ax)})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			-137.97	-3792.619	-0.015	-0.405	103100.045
b=			13105.87	21860.25	13952.43	35512.43	5520.9
r=			-0.978	-0.985	-0.98	-0.986	0.99
r ² =			0.956	0.97	0.96	0.972	0.979
採否							採用

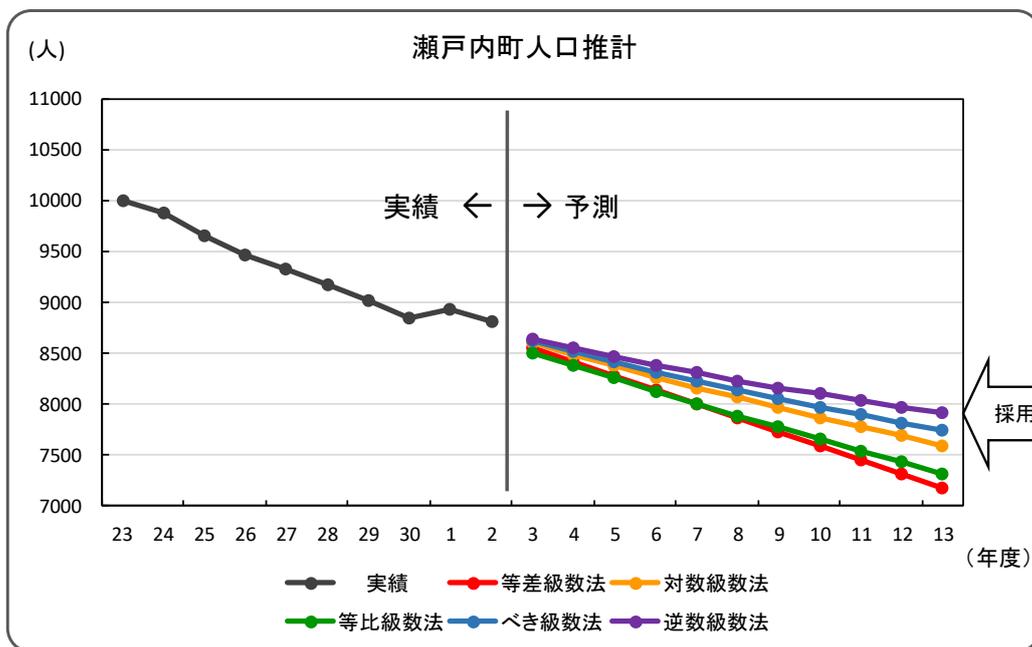


図 資 1-1-5 将来人口の予測結果

資料編 2 ごみ搬入量の予測結果

以下では、将来のごみ搬入量の予測結果を掲載します。

1. 予測の方法

将来のごみ搬入量及び処理量の予測方法は、以下のフロー図のとおりです。

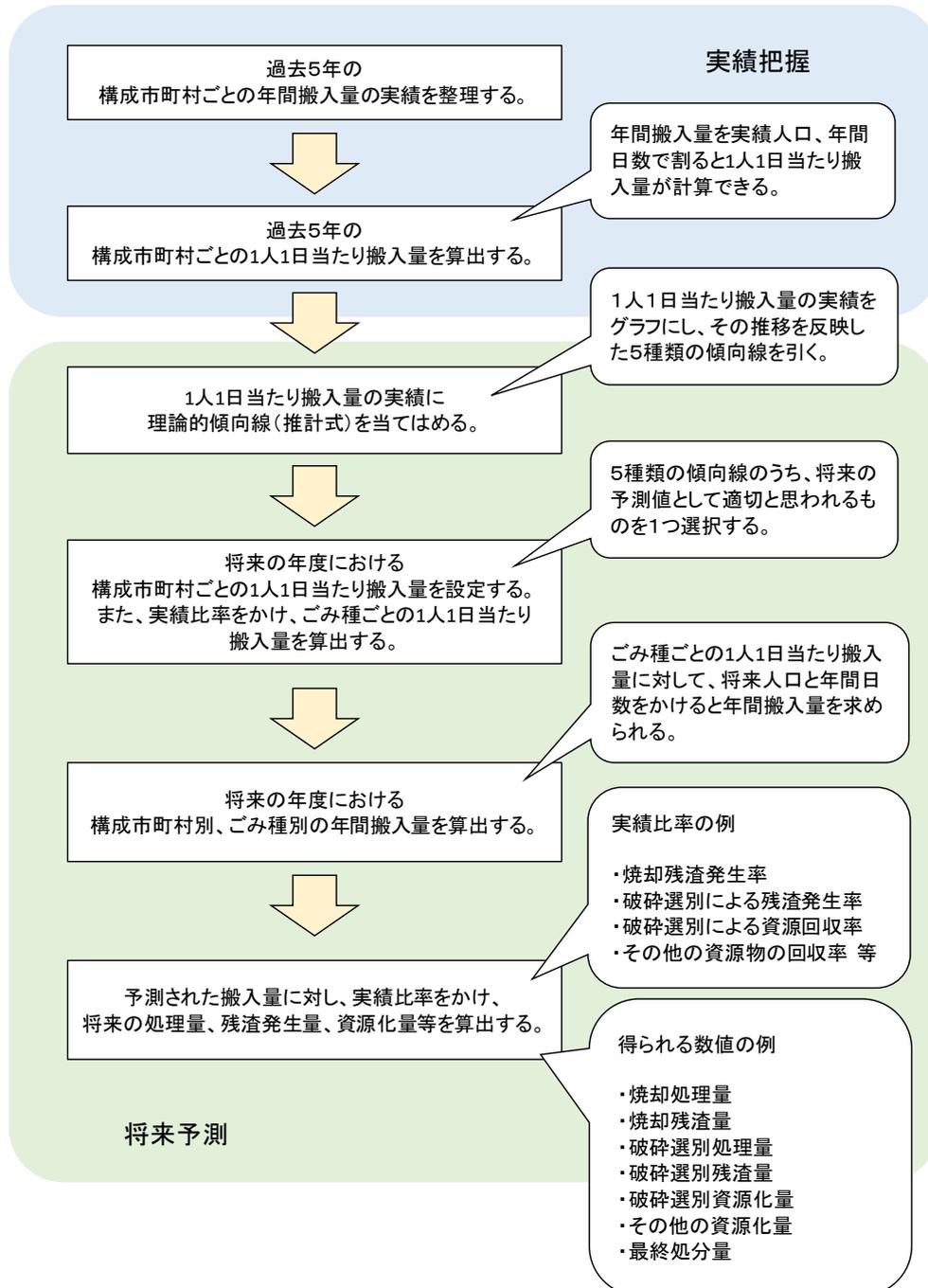


図 資 2-1-1 予測フロー

2. 1人1日当たり搬入量の予測結果

本項では、構成市町村の1人1日当たり搬入量の予測結果を掲載します。予測値を採用した理由は、以下の表のとおりです。

表 資 1-2-1 予測値の採用理由

予測対象	項目	内容
奄美市 1人1日当たりの搬入量	採用実績	平成28年度～令和元年度
	採用式・採用値	平成28年度～令和元年度の平均
	採用理由	令和2年度の汚泥量が大幅に増加していることから令和2年度の汚泥量を令和元年度の汚泥量と同量と仮定し、トレンド式に当てはめました。過去5年間の推移とみると、平成28年度から令和2年度にかけては増減を繰り返してはいますが、ほぼ横ばいとなっていました。そのため平成28年度から令和2年度の平均値を採用しました。
大和村 1人1日当たりの搬入量	採用実績	平成28年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	相関性が最も高い逆数級数法を採用しました。
龍郷町 1人1日当たりの搬入量	採用実績	平成28年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	増減を繰り返していますが、平成28年度から令和2年度にかけて増加していることから最も増加率の緩やかな逆数級数法を採用しました。
宇検村 1人1日当たりの搬入量	採用実績	平成30年度～令和2年度
	採用式・採用値	平成30年度～令和2年度の平均
	採用理由	増減を繰り返していることから今後の予測が困難であるため、直近3年間の平均を採用しました。
瀬戸内町 1人1日当たりの搬入量	採用実績	平成28年度～令和2年度
	採用式・採用値	逆数級数法
	採用理由	過去5年間の推移をみると、令和元年度までは減少傾向でしたが令和2年度に大幅に増加しています。いずれの予測値も減少傾向を示していますが、令和2年度に増加したことを考慮し減少率が最も緩やかな逆数級数法を採用しました。

1) 奄美市

表 資 1-2-2 1人1日当たり搬入量の予測結果

年度	実績	年度	推計結果					H28～R2平均
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	
28	1,087	3	1,086	1,086	1,080	1,086	1,086	1,086
29	1,081	4	1,086	1,086	1,080	1,086	1,086	1,086
30	1,092	5	1,087	1,086	1,080	1,086	1,086	1,086
1	1,079	6	1,087	1,087	1,080	1,086	1,086	1,086
2	1,089	7	1,087	1,087	1,080	1,086	1,087	1,086
		8	1,087	1,087	1,080	1,087	1,087	1,086
		9	1,087	1,087	1,080	1,087	1,087	1,086
		10	1,088	1,087	1,080	1,087	1,087	1,086
		11	1,088	1,087	1,080	1,087	1,087	1,086
		12	1,088	1,087	1,080	1,087	1,087	1,086
		13	1,088	1,088	1,080	1,087	1,087	1,086
式			$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=			0.2	5.597	0	0.005	-155.758	
b=			1079.6	1066.57	1079.66	1066.92	1090.8	
r=			0.058	0.054	0.057	0.054	-0.05	
r ² =			0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	
採否								採用

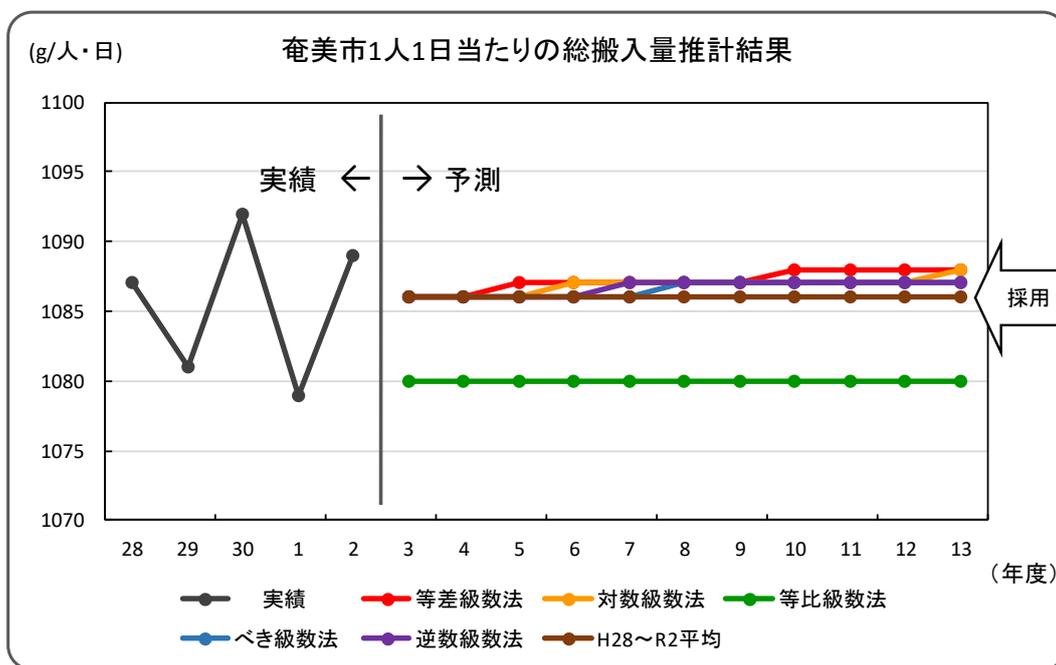


図 資 1-2-1 1人1日当たり搬入量の予測結果

2) 大和村

表 資 1-2-3 1人1日当たり搬入量の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	870	3	974	972	975	973	971
29	905	4	992	989	995	991	985
30	940	5	1,010	1,005	1,015	1,008	999
1	935	6	1,028	1,020	1,036	1,025	1,012
2	946	7	1,047	1,035	1,056	1,042	1,025
		8	1,065	1,050	1,078	1,059	1,037
		9	1,083	1,064	1,100	1,076	1,048
		10	1,101	1,078	1,122	1,093	1,058
		11	1,119	1,091	1,144	1,109	1,069
		12	1,138	1,105	1,168	1,125	1,078
		13	1,156	1,118	1,191	1,141	1,087
		式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
		a=	18.2	549.517	0.02	0.604	-16557.356
		b=	373.2	-949.21	504.06	117.72	1472.34
		r=	0.907	0.915	0.905	0.913	-0.921
		r ² =	0.823	0.836	0.82	0.833	0.849
		採否					採用

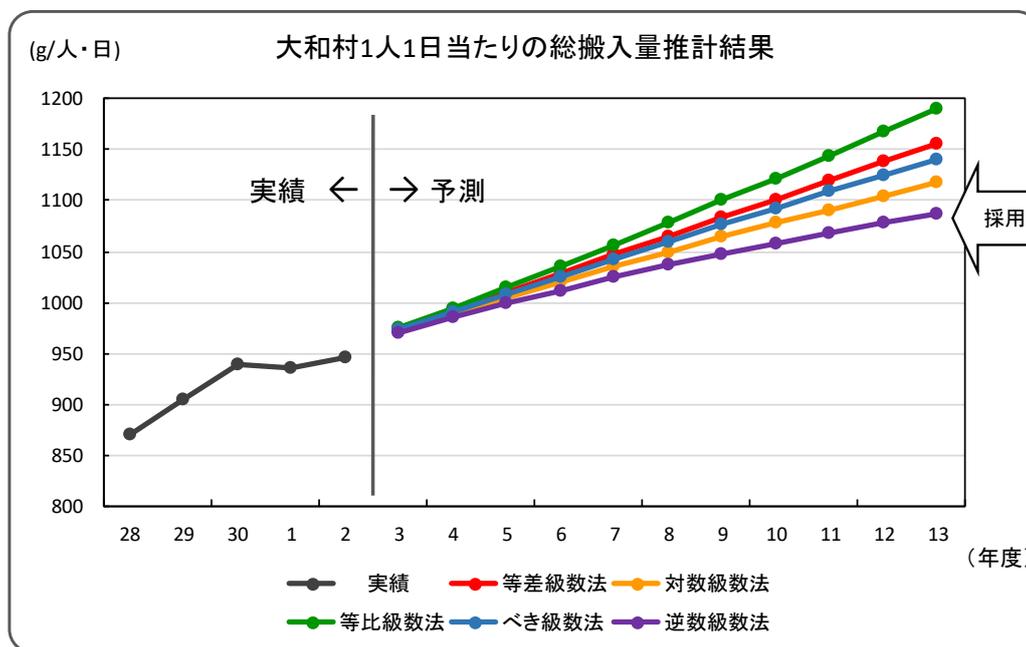


図 資 1-2-2 1人1日当たり搬入量の予測結果

3) 龍郷町

表 資 1-2-4 1人1日当たり搬入量の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	836	3	893	892	881	893	891
29	830	4	904	902	892	904	900
30	893	5	916	912	904	915	909
1	849	6	927	922	916	925	917
2	884	7	939	931	928	935	925
		8	950	940	940	946	932
		9	962	949	952	956	939
		10	973	958	965	965	946
		11	985	967	977	975	952
		12	996	975	990	985	958
		13	1,008	983	1,003	994	964
式			$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			11.5	345.69	0.013	0.404	-10370.281
b=			513.4	-316.98	573.5	217.5	1204.85
r=			0.638	0.64	0.642	0.644	-0.642
r ² =			0.407	0.41	0.412	0.415	0.412
採否							採用

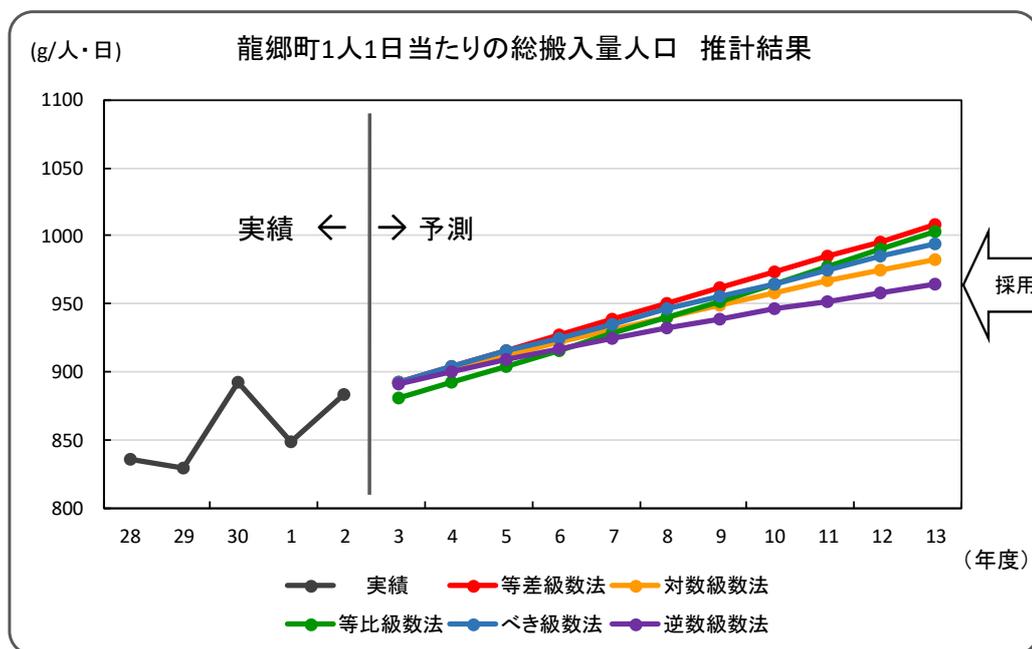


図 資 1-2-3 1人1日当たり搬入量の予測結果

4) 宇検村

表 資 1-2-5 1人1日当たり搬入量の予測結果

年度	実績	年度	推計結果					H30～R2平均
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	
28	1,295	3	1,472	1,471	1,475	1,471	1,469	1,449
29	1,233	4	1,504	1,500	1,511	1,503	1,497	1,449
30	1,526	5	1,536	1,529	1,548	1,536	1,522	1,449
1	1,494	6	1,569	1,557	1,585	1,568	1,546	1,449
2	1,326	7	1,601	1,584	1,624	1,600	1,569	1,449
		8	1,633	1,611	1,663	1,631	1,591	1,449
		9	1,666	1,637	1,704	1,663	1,611	1,449
		10	1,698	1,662	1,745	1,694	1,631	1,449
		11	1,730	1,686	1,788	1,725	1,649	1,449
		12	1,762	1,710	1,831	1,756	1,667	1,449
		13	1,795	1,734	1,876	1,786	1,684	1,449
式			$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=			32.3	993.576	0.024	0.735	-30459.539	
b=			405.8	-2003.44	668.24	112.56	2392.38	
r=			0.398	0.408	0.408	0.418	-0.419	
r ² =			0.158	0.167	0.166	0.175	0.175	
採否								採用

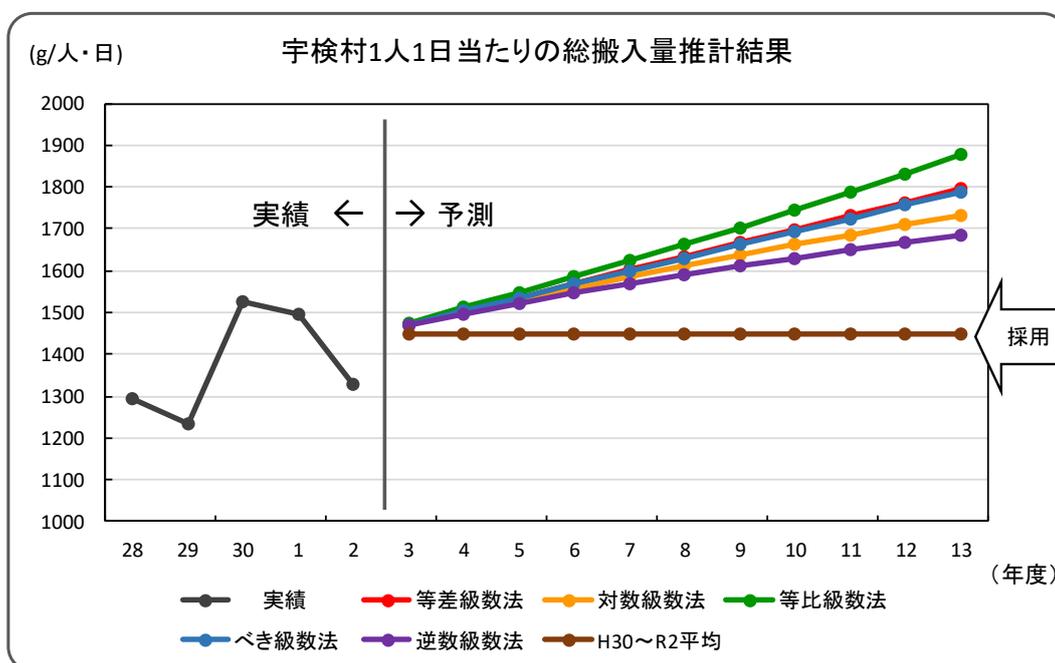


図 資 1-2-4 1人1日当たり搬入量の予測結果

5) 瀬戸内町

表 資 1-2-6 1人1日当たり搬入量の予測結果

年度	実績	年度	推計結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	880	3	829	830	829	830	831
29	875	4	820	821	820	822	823
30	853	5	810	813	811	814	816
1	817	6	801	805	802	806	809
2	862	7	792	797	793	799	802
		8	782	790	785	792	796
		9	773	782	776	785	790
		10	763	775	768	779	785
		11	754	768	759	772	779
		12	745	761	751	766	774
		13	735	754	743	760	769
式			$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
a=			-9.4	-285.703	-0.011	-0.334	8660.195
b=			1139.4	1828.81	1191.91	2669.2	568.08
r=			-0.595	-0.604	-0.59	-0.598	0.612
r ² =			0.354	0.365	0.348	0.358	0.375
採否							採用

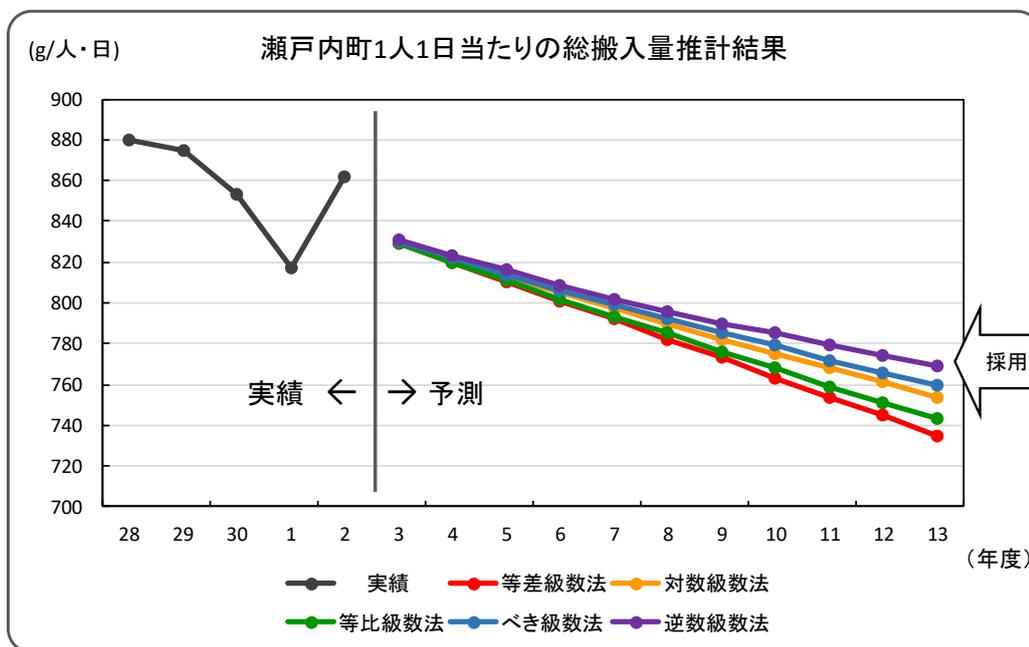


図 資 1-2-5 1人1日当たり搬入量の予測結果

3. 将来のごみ搬入量

現在の傾向が続くと仮定した場合、将来のごみ搬入量は以下のようになります。

1) 奄美市、大和村

表 資 1-3-1 将来のごみ搬入量（奄美市、大和村）

		実績					将来予測													計算方法等	
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13			
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031			
奄美市																					
	人口	人	44,286	43,814	43,271	43,307	42,634	42,273	41,925	41,590	41,266	40,954	40,653	40,361	40,079	39,806	39,541	39,284	a	推計式による推計	
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	366	365	365	365	366	b		
年間搬入量	総搬入量	t/年	17,569	17,286	17,241	17,093	17,760	16,748	16,610	16,524	16,352	16,225	16,106	16,035	15,880	15,773	15,666	15,606	c	= d + e + f + g + l	
	可燃ごみ	t/年	13,897	13,900	13,977	13,898	13,527	13,331	13,221	13,152	13,014	12,915	12,820	12,763	12,639	12,553	12,470	12,423	d	= a * b * q / 1000000	
	不燃ごみ	t/年	778	746	778	707	681	725	719	715	708	703	697	694	688	683	678	676	e	= a * b * r / 1000000	
	粗大ごみ	t/年	1,831	1,787	2,021	2,058	2,317	1,929	1,913	1,903	1,883	1,869	1,855	1,847	1,829	1,816	1,804	1,797	f	= a * b * s / 1000000	
	資源ごみ	t/年	124	140	148	155	158	133	133	133	132	129	129	128	128	128	125	124	g	= h + i + j + k	
	ペットボトル	t/年	46	46	49	54	53	46	46	46	45	45	45	44	44	44	43	43	h	= a * b * u / 1000000	
	無色びん	t/年	29	34	35	35	39	32	32	32	32	31	31	31	31	31	31	30	i	= a * b * v / 1000000	
	茶びん	t/年	27	29	30	34	37	29	29	29	29	28	28	28	28	28	27	27	j	= a * b * w / 1000000	
	その他の色のびん	t/年	22	31	33	32	29	26	26	26	26	25	25	25	25	25	25	24	k	= a * b * x / 1000000	
	汚泥	t/年	939	713	317	275	1,077	630	624	621	615	609	605	603	596	593	589	586	l	= m + n + o	
	下水道汚泥	t/年	933	701	294	198	986	571	566	563	557	553	549	547	541	538	534	532	m	= a * b * z / 1000000	
	し尿汚泥	t/年	6	5	20	67	85	51	50	50	50	49	49	49	48	48	48	47	n	= a * b * aa / 1000000	
	場内汚泥	t/年	0	7	3	10	6	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	o	= a * b * ab / 1000000	
搬入量（原単位） 1人1日当たり	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,087	1,081	1,092	1,079	1,141	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	1,086	p	推計式による推計	
	可燃ごみ	g/人・日	860	869	885	877	869	864	864	864	864	864	864	864	864	864	864	864	q	= p * 0.796	
	不燃ごみ	g/人・日	48	47	49	45	44	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	r	= p * 0.043	
	粗大ごみ	g/人・日	113	112	128	130	149	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	s	= p * 0.115	
	資源ごみ	g/人・日	7.6	8.7	9.3	9.7	10.1	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	t	= p * 0.008	
	ペットボトル	g/人・日	2.8	2.9	3.1	3.4	3.4	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	u	= t * 0.344	
	無色びん	g/人・日	1.8	2.1	2.2	2.2	2.5	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	v	= t * 0.238	
	茶びん	g/人・日	1.7	1.8	1.9	2.1	2.4	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	w	= t * 0.218	
	その他の色のびん	g/人・日	1.3	1.9	2.1	2.0	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	x	= t * 0.200	
	汚泥	g/人・日	58	45	21	17	69	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	y	= p * 0.038	
	下水道汚泥	g/人・日	58	44	19	12	63	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	z	= y * 0.906	
	し尿汚泥	g/人・日	0.4	0.3	1.3	4.2	5.5	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	aa	= y * 0.081	
	場内汚泥	g/人・日	0.0	0.4	0.2	0.6	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	ab	= y * 0.012	
大和村																					
	人口	人	1,556	1,516	1,493	1,474	1,434	1,406	1,378	1,351	1,324	1,298	1,272	1,247	1,222	1,198	1,174	1,151	a	推計式による推計	
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	366	365	365	365	366	b		
年間搬入量	総搬入量	t/年	494	501	512	505	495	498	496	494	489	486	482	478	472	468	461	458	c	= d + e + f + g	
	可燃ごみ	t/年	371	363	378	369	367	367	365	364	361	358	355	352	348	345	340	337	d	= a * b * o / 1000000	
	不燃ごみ	t/年	25	29	28	26	25	26	26	26	26	26	26	26	25	25	24	24	e	= a * b * p / 1000000	
	粗大ごみ	t/年	33	31	41	29	61	39	39	39	38	38	38	38	37	37	36	36	f	= a * b * q / 1000000	
	資源ごみ	t/年	6.4	9.0	7.4	7.7	7.9	7.4	7.6	7.3	7.3	7.3	7.3	7.1	7.2	6.9	7.0	6.8	g	= h + i + j + k	
	ペットボトル	t/年	2.4	3.0	2.5	2.7	2.1	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	h	= a * b * s / 1000000	
	無色びん	t/年	1.5	2.2	1.7	1.8	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6	i	= a * b * t / 1000000	
	茶びん	t/年	1.4	1.9	1.5	1.7	2.4	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	j	= a * b * u / 1000000	
	その他の色のびん	t/年	1.1	2.0	1.7	1.6	1.7	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	k	= a * b * v / 1000000	
	汚泥	t/年	59	69	58	73	34	59	58	58	57	57	56	56	55	55	54	54	l	= m	
	脱水汚泥	t/年	59	69	58	73	34	59	58	58	57	57	56	56	55	55	54	54	m	= a * b * x / 1000000	
	搬入量（原単位） 1人1日当たり	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	870	905	940	935	946	971	985	999	1,012	1,025	1,037	1,048	1,058	1,069	1,078	1,087	n	推計式による推計
		可燃ごみ	g/人・日	653	656	694	684	701	716	726	736	746	755	764	772	780	788	794	801	o	= n * 0.737
不燃ごみ		g/人・日	44	52	51	48	48	51	52	53	54	54	55	56	56	57	57	58	p	= n * 0.053	
粗大ごみ		g/人・日	58	56	75	54	117	76	77	78	79	80	81	82	83	83	84	85	q	= n * 0.078	
資源ごみ		g/人・日	11.4	16.2	13.6	14.4	15.0	14.6	14.8	15.0	15.2	15.4	15.6	15.7	15.9	16.0	16.2	16.3	r	= n * 0.015	
ペットボトル		g/人・日	4.2	5.3	4.5	5.0	4.0	4.8	4.9	4.9	5.0	5.1	5.1	5.1	5.2	5.2	5.3	5.3	s	= r * 0.328	
無色びん		g/人・日	2.7	3.9	3.2	3.3	3.1	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	t	= r * 0.230	
茶びん		g/人・日	2.5	3.4	2.8	3.2	4.7	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	u	= r * 0.234	
その他の色のびん		g/人・日	2.0	3.6	3.1	2.9	3.2	3.0	3.1	3.1	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	3.4	3.4	v	= w + 0.208	
汚泥		g/人・日	104	125	106	135	65	114	115	117	118	120	121	123	124	125	126	127	w	= n * 0.117	
脱水汚泥		g/人・日	104	125	106	135	65	114	115	117	118	120	121	123	124	125	126	127	x	= w	

2) 龍郷町、宇検村、瀬戸内町

表 資 1-3-2 将来のごみ搬入量 (龍郷町、宇検村、瀬戸内町)

		実績					将来予測													計算方法等	
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13			
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031			
龍郷町																					
龍郷町	人口	人	6,046	6,028	6,044	5,991	6,034	5,965	5,948	5,931	5,916	5,902	5,888	5,875	5,863	5,851	5,840	5,829	a	推計式による推計	
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b		
	年間搬入量	総搬入量	t/年	1,845	1,827	1,970	1,860	1,946	1,943	1,957	1,978	1,983	1,995	2,003	2,019	2,027	2,037	2,045	2,061	c	= d + e + f + g
		可燃ごみ	t/年	1,548	1,494	1,563	1,529	1,579	1,585	1,596	1,613	1,617	1,629	1,635	1,649	1,654	1,662	1,669	1,681	d	= a * b * o / 1000000
		不燃ごみ	t/年	100	111	120	109	118	115	115	117	117	118	118	118	120	120	122	122	e	= a * b * p / 1000000
		粗大ごみ	t/年	178	202	266	203	226	222	224	226	227	226	228	230	231	233	232	235	f	= a * b * q / 1000000
		資源ごみ	t/年	19.3	19.8	20.5	19.4	22.5	21.3	21.5	21.7	21.6	22.2	22.2	22.2	22.0	22.4	22.4	22.8	g	= h + i + j + k
		ペットボトル	t/年	7.1	6.5	6.9	6.7	7.2	7.2	7.4	7.4	7.3	7.5	7.5	7.5	7.5	7.7	7.7	7.7	h	= a * b * s / 1000000
		無色びん	t/年	4.6	4.7	4.8	4.4	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0	5.2	5.2	5.2	5.1	5.1	5.1	5.3	i	= a * b * t / 1000000
		茶びん	t/年	4.3	4.2	4.2	4.2	7.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.2	5.2	5.2	5.1	5.1	5.1	5.3	j	= a * b * u / 1000000
	その他の色のびん	t/年	3.4	4.4	4.7	4.0	3.5	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.5	4.5	4.5	k	= a * b * v / 1000000	
	搬入量(原単位)	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	836	830	893	849	884	891	900	909	917	925	932	939	946	952	958	964	n	推計式による推計
		可燃ごみ	g/人・日	701	679	709	697	717	728	735	743	749	756	761	767	773	778	783	788	o	= n * 0.817
		不燃ごみ	g/人・日	45	50	54	50	54	53	53	54	54	55	55	55	56	56	57	57	p	= n * 0.059
粗大ごみ		g/人・日	81	92	121	93	103	102	103	104	105	105	106	107	108	109	109	110	110	q	= n * 0.114
資源ごみ		g/人・日	8.7	9.1	9.3	8.8	10.3	9.8	9.9	10.0	10.1	10.2	10.3	10.3	10.4	10.5	10.5	10.6	r	= n * 0.011	
ペットボトル		g/人・日	3.2	3.0	3.1	3.1	3.3	3.3	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	s	= r * 0.340	
無色びん		g/人・日	2.1	2.2	2.2	2.0	2.2	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	t	= r * 0.232	
茶びん		g/人・日	1.9	1.9	1.9	1.9	3.2	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	u	= r * 0.232	
その他の色のびん	g/人・日	1.5	2.0	2.1	1.8	1.6	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	v	= r * 0.196		
宇検村																					
宇検村	人口	人	1,762	1,775	1,754	1,708	1,697	1,668	1,648	1,629	1,612	1,595	1,579	1,564	1,550	1,537	1,524	1,511	a	推計式による推計	
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b		
	年間搬入量	総搬入量	t/年	832	799	976	934	821	882	871	864	852	844	835	830	820	813	807	802	c	= d + e + f + g
		可燃ごみ	t/年	749	709	893	785	734	782	773	766	756	748	741	736	727	721	715	711	d	= a * b * o / 1000000
		不燃ごみ	t/年	39	40	42	38	37	40	39	39	38	38	37	37	37	36	36	36	e	= a * b * p / 1000000
		粗大ごみ	t/年	33	39	30	99	39	49	48	48	47	47	46	46	45	45	45	44	f	= a * b * q / 1000000
		資源ごみ	t/年	11.3	10.8	11.2	11.6	11.4	11.4	11.4	11.2	11.0	11.0	10.9	10.7	10.6	10.5	10.5	10.5	g	= h + i + j + k
		ペットボトル	t/年	4.2	3.6	3.7	4.0	2.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	h	= a * b * s / 1000000
		無色びん	t/年	2.7	2.6	2.6	2.7	3.8	2.9	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	i	= a * b * t / 1000000
		茶びん	t/年	2.5	2.3	2.3	2.5	2.8	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	j	= a * b * u / 1000000
	その他の色のびん	t/年	2.0	2.4	2.5	2.4	2.0	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	k	= a * b * v / 1000000	
	搬入量(原単位)	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,295	1,233	1,526	1,494	1,326	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	n	推計式による推計
		可燃ごみ	g/人・日	1,165	1,094	1,395	1,256	1,185	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	1,285	o	= n * 0.887
		不燃ごみ	g/人・日	61	62	66	61	60	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	p	= n * 0.045
粗大ごみ		g/人・日	51	60	47	158	63	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	q	= n * 0.055	
資源ごみ		g/人・日	17.6	16.7	17.5	18.5	18.4	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	r	= n * 0.013	
ペットボトル		g/人・日	6.5	5.5	5.8	6.5	4.5	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	s	= r * 0.325	
無色びん		g/人・日	4.2	4.0	4.1	4.2	6.1	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	t	= r * 0.254	
茶びん		g/人・日	3.9	3.5	3.6	4.0	4.5	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	u	= r * 0.220	
その他の色のびん	g/人・日	3.0	3.7	4.0	3.8	3.3	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	v	= r * 0.201		
瀬戸内町																					
瀬戸内町	人口	人	9,168	9,023	8,847	8,937	8,819	8,645	8,553	8,467	8,385	8,307	8,234	8,164	8,098	8,036	7,976	7,919	a	推計式による推計	
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b		
	年間搬入量	総搬入量	t/年	2,946	2,882	2,754	2,673	2,777	2,622	2,570	2,529	2,476	2,432	2,392	2,361	2,320	2,285	2,253	2,228	c	= d + e
		可燃ごみ	t/年	2,846	2,780	2,611	2,538	2,628	2,505	2,454	2,414	2,366	2,323	2,284	2,253	2,217	2,182	2,151	2,127	d	= a * b * g / 1000000
		粗大ごみ	t/年	100	102	143	135	149	117	116	115	110	109	108	108	103	103	102	101	e	= a * b * h / 1000000
	搬入原単位	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	880	875	853	817	862	831	823	816	809	802	796	790	785	779	774	769	f	推計式による推計
可燃ごみ		g/人・日	850	844	809	776	816	794	786	779	773	766	760	754	750	744	739	734	g	= f * 0.955	
粗大ごみ		g/人・日	30	31	44	41	46	37	37	37	36	36	36	36	35	35	35	35	h	= f * 0.045	

3) 5市町村合計

表 資 1-3-3 将来のごみ搬入量 (5市町村合計)

	和暦 西暦	実績					将来予測											計算方法等	
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13		
		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031		
人口	人	62,818	62,156	61,409	61,417	60,618	59,957	59,452	58,968	58,503	58,056	57,626	57,211	56,812	56,428	56,055	55,694	a	5市町村の合計
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b	
年間搬入量	t/年	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	22,694	22,504	22,389	22,152	21,983	21,818	21,723	21,519	21,376	21,232	21,154	c	= d + e + f + g + l
可燃ごみ	t/年	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	18,570	18,409	18,309	18,114	17,973	17,835	17,753	17,585	17,463	17,345	17,279	d	5市町村の合計
不燃ごみ	t/年	942	926	968	880	861	906	899	897	889	885	878	875	870	864	860	858	e	4市町村の合計
粗大ごみ	t/年	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,356	2,340	2,331	2,305	2,289	2,275	2,268	2,245	2,233	2,219	2,213	f	5市町村の合計
資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	173	174	173	172	170	169	168	168	168	165	164	g	= h + i + j + k
ペットボトル	t/年	60	59	62	67	65	59	60	59	58	59	58	57	57	57	56	56	h	4市町村の合計
無色びん	t/年	38	43	44	44	49	42	42	42	42	41	41	41	41	40	39	40	i	
茶びん	t/年	35	38	38	42	50	38	38	38	38	37	37	37	37	37	36	36	j	
その他の色のびん	t/年	28	40	42	40	36	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	32	k	
汚泥	t/年	998	782	375	348	1,111	689	682	679	672	666	661	659	651	648	643	640	l	= m + n + o + p
下水道汚泥	t/年	933	701	294	198	986	571	566	563	557	553	549	547	541	538	534	532	m	奄美市搬入量より
し尿汚泥	t/年	6	5	20	67	85	51	50	50	50	49	49	49	48	48	48	47	n	
場内汚泥	t/年	0	7	3	10	6	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	o	
脱水汚泥	t/年	59	69	58	73	34	59	58	58	57	57	56	56	55	55	54	54	p	大和村搬入量より
1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,034	1,027	1,047	1,026	1,076	1,037	1,036	1,038	1,037	1,037	1,037	1,037	1,038	1,038	1,037	1,038	q	= r + s + t + u + z
可燃ごみ	g/人・日	847	848	867	851	851	849	848	848	848	848	848	848	848	848	848	848	r	= d / a / b * 1000000
不燃ごみ	g/人・日	41	41	43	39	39	41	41	42	42	42	42	42	42	42	42	42	s	= e / a / b * 1000000
粗大ごみ	g/人・日	95	95	112	112	126	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	109	t	= f / a / b * 1000000
資源ごみ	g/人・日	7.0	8.0	8.4	8.7	8.9	7.8	8.0	8.1	8.0	8.1	8.1	8.0	8.2	8.2	8.1	8.1	u	= v + w + x + y
ペットボトル	g/人・日	2.6	2.6	2.8	3.0	2.9	2.7	2.7	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	v	= h / a / b * 1000000
無色びん	g/人・日	1.7	1.9	2.0	2.0	2.2	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	1.9	1.9	w	= i / a / b * 1000000
茶びん	g/人・日	1.5	1.7	1.7	1.9	2.2	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	x	= j / a / b * 1000000
その他の色のびん	g/人・日	1.2	1.8	1.9	1.8	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	y	= k / a / b * 1000000
汚泥	g/人・日	44	35	17	16	51	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	z	= aa + ab + ac + ad
下水道汚泥	g/人・日	41	31	13	9	45	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	aa	= m / a / b * 1000000
し尿汚泥	g/人・日	0.3	0.2	0.9	3.0	3.8	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	ab	= n / a / b * 1000000
場内汚泥	g/人・日	0.0	0.3	0.1	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	ac	= o / a / b * 1000000
脱水汚泥	g/人・日	2.6	3.0	2.6	3.2	1.5	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6	ad	= p / a / b * 1000000

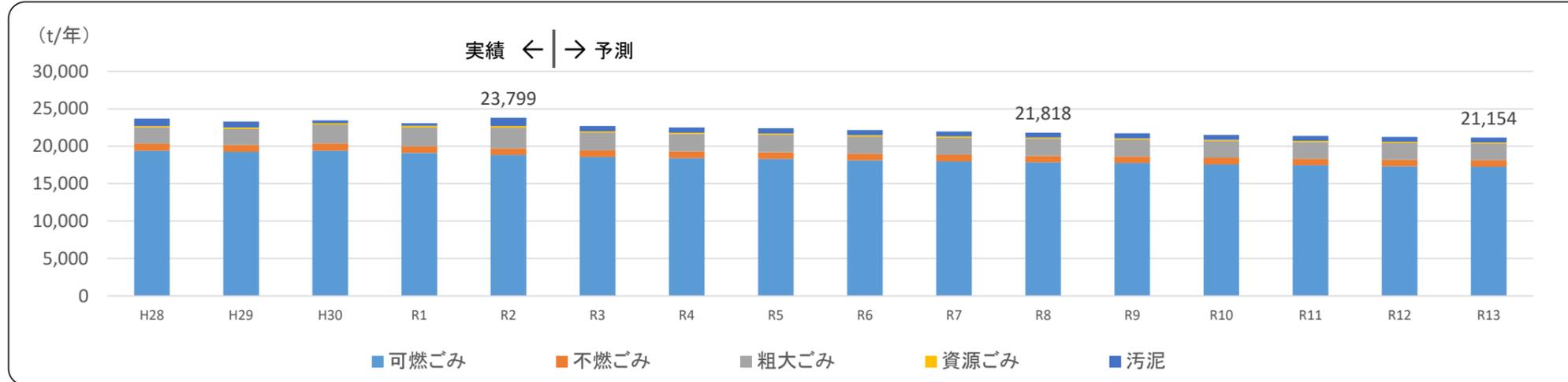


図 資 1-3-1 将来の年間搬入量 (5市町村の合計)

4. 将来のごみ処理・処分量

現在の傾向が続くと仮定した場合、将来のごみ処理・処分量は以下のようになります。

表 資 1-4-1 将来のごみ処理・処分量

	和暦 西暦	実績					将来予測													計算方法等	
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13				
		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031				
人口	人	62,818	62,156	61,409	61,417	60,618	59,957	59,452	58,968	58,503	58,056	57,626	57,211	56,812	56,428	56,055	55,694	a	5市町村の合計		
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b			
総搬入量	t/年	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	22,694	22,504	22,389	22,152	21,983	21,818	21,723	21,519	21,376	21,232	21,154	c	搬入量予測より		
焼却処理量	t/年	22,102	21,740	21,793	21,426	22,126	20,998	20,817	20,704	20,484	20,325	20,169	20,078	19,887	19,751	19,617	19,542	d	= e + f + g + h		
可燃ごみ	t/年	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	18,570	18,409	18,309	18,114	17,973	17,835	17,753	17,585	17,463	17,345	17,279	e	搬入量予測より		
破碎可燃物	t/年	313	319	401	447	516	384	382	380	376	374	371	370	367	365	363	362	f	= t		
汚泥	t/年	998	782	375	348	1,111	689	682	679	672	666	661	659	651	648	643	640	g	搬入量予測より		
調整量	t/年	1,380	1,393	1,595	1,512	1,664	1,355	1,344	1,336	1,322	1,312	1,302	1,296	1,284	1,275	1,266	1,261	h	= (e + f + g) * 0.069		
焼却残渣量	t/年	2,298	2,305	2,171	2,223	2,378	2,184	2,165	2,153	2,130	2,114	2,098	2,088	2,068	2,054	2,040	2,032	i	= d * 0.104		
焼却鉄	t/年	50	52	58	58	61	55	54	54	53	53	52	52	52	51	51	51	j	= i * 0.025		
焼却不燃物	t/年	672	689	711	735	701	675	669	665	658	653	648	645	639	635	630	628	k	= i * 0.309		
固化灰	t/年	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,457	1,444	1,436	1,421	1,410	1,399	1,393	1,379	1,370	1,361	1,355	l	= i * 0.667		
減量化量	t/年	19,804	19,435	19,622	19,203	19,748	18,814	18,652	18,551	18,354	18,211	18,071	17,990	17,819	17,697	17,577	17,510	m	= d - i		
減量化率	%	89.6%	89.4%	90.0%	89.6%	89.3%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	n	= m / d * 100		
破碎選別処理量(不燃+粗大)	t/年	3,117	3,087	3,469	3,404	3,653	3,262	3,239	3,228	3,194	3,174	3,153	3,143	3,115	3,097	3,079	3,071	o	= q + r		
不燃ごみ	t/年	942	926	968	880	861	906	899	897	889	885	878	875	870	864	860	858	q	搬入量予測より		
粗大ごみ	t/年	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,356	2,340	2,331	2,305	2,289	2,275	2,268	2,245	2,233	2,219	2,213	r	搬入量予測より		
破碎選別残渣量	t/年	973	972	1,115	1,142	1,202	1,050	1,043	1,039	1,028	1,022	1,015	1,012	1,003	997	991	989	s	= o * 0.322		
破碎可燃物	t/年	313	319	401	447	516	384	382	380	376	374	371	370	367	365	363	362	t	= s * 0.366		
破碎不燃物	t/年	660	653	714	695	686	666	661	659	652	648	644	642	636	632	628	627	u	= s * 0.634		
破碎選別資源回収量	t/年	518	510	524	510	500	502	499	497	492	489	486	484	480	477	474	473	v	= o * 0.154		
鉄	t/年	383	372	374	364	360	363	361	359	356	354	351	350	347	345	343	342	w	= v * 0.723		
アルミ	t/年	135	138	150	146	140	139	138	138	136	135	135	134	133	132	131	131	x	= v * 0.277		
資源化処理量合計	t/年	952	915	954	948	996	925	921	916	908	901	895	891	885	880	873	870	y	= z + aa + aa		
資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	173	174	173	172	170	169	168	168	168	165	164	z	= ab		
破碎選別資源回収量	t/年	518	510	524	510	500	502	499	497	492	489	486	484	480	477	474	473	aa	= v		
その他資源回収量	t/年	273	225	243	244	296	250	248	246	244	242	240	239	237	235	234	233	aa	= ag		
資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	173	174	173	172	170	169	168	168	168	165	164	ab	= ac + ad + ae + af		
ペットボトル	t/年	60	59	62	67	65	59	60	59	58	59	58	57	57	57	56	56	ac	搬入量予測より		
無色びん	t/年	38	43	44	44	49	42	42	42	42	41	41	41	41	40	39	40	ad	搬入量予測より		
茶びん	t/年	35	38	38	42	50	38	38	38	38	37	37	37	37	37	36	36	ae	搬入量予測より		
その他の色のびん	t/年	28	40	42	40	36	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	32	af	搬入量予測より		
その他資源回収量	t/年	273	225	243	244	296	250	248	246	244	242	240	239	237	235	234	233	ag	= c * 0.011		
段ボール	t/年	45	47	51	60	80	55	55	54	54	53	53	53	52	52	51	51	ah	= ag * 0.22		
紙類	t/年	86	75	84	75	86	80	79	78	78	77	76	76	75	75	74	74	ai	= ag * 0.318		
廃スチール・銅・廃自転車	t/年	142	103	108	109	130	116	115	114	113	112	111	110	109	109	108	108	aj	= ag * 0.462		
リサイクル率	%	4.0%	3.9%	4.1%	4.1%	4.2%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%	ak	= y / c * 100		
最終処分量(覆土除く)	t/年	2,958	2,958	2,885	2,918	3,064	2,853	2,828	2,814	2,784	2,764	2,743	2,732	2,706	2,688	2,670	2,661	al	= am + an + ao + aq		
焼却鉄	t/年	50	52	58	58	61	55	54	54	53	53	52	52	52	51	51	51	am	= j		
焼却不燃物	t/年	672	689	711	735	701	675	669	665	658	653	648	645	639	635	630	628	an	= k		
固化灰	t/年	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,457	1,444	1,436	1,421	1,410	1,399	1,393	1,379	1,370	1,361	1,355	ao	= l		
破碎不燃物	t/年	660	653	714	695	686	666	661	659	652	648	644	642	636	632	628	627	aq	= u		
最終処分率	%	12.5%	12.7%	12.3%	12.7%	12.9%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	12.6%	ar	= al / c * 100		
覆土	t/年	4,673	0	985	875	1,040	1,486	1,473	1,466	1,450	1,440	1,429	1,423	1,410	1,400	1,391	1,386	as	= al * 0.521		
埋立量(最終処分量+覆土)	t/年	7,631	2,958	3,870	3,793	4,104	4,339	4,301	4,280	4,234	4,204	4,172	4,155	4,116	4,088	4,061	4,047	at	= al + as		

5. 将来のごみ搬入量（目標値）

将来のごみ搬入量の目標値は、以下のとおりです。

1) 奄美市、大和村

表 資 1-5-1 将来のごみ搬入量（目標値）（奄美市、大和村）

		実績					将来予測(目標値)													計算方法等		
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13				
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031				
奄美市																						
奄美市	人口	人	44,286	43,814	43,271	43,307	42,634	42,273	41,925	41,590	41,266	40,954	40,653	40,361	40,079	39,806	39,541	39,284	a	推計式による推計		
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b			
	年間搬入量	総搬入量	t/年	17,569	17,286	17,241	17,093	17,760	17,379	17,007	16,704	16,301	15,950	15,626	15,334	14,964	14,658	14,343	14,078	c	= d + e + f + g + l	
		可燃ごみ	t/年	13,897	13,900	13,977	13,898	13,527	13,261	13,006	12,792	12,514	12,276	12,044	11,849	11,595	11,377	11,164	10,985	d	= a * b * q / 1000000	
		不燃ごみ	t/年	778	746	778	707	681	686	687	690	690	691	693	697	696	698	700	705	e	= a * b * r / 1000000	
		粗大ごみ	t/年	1,831	1,787	2,021	2,058	2,317	2,213	2,110	2,015	1,910	1,812	1,717	1,627	1,530	1,439	1,349	1,265	f	= a * b * s / 1000000	
		資源ごみ	資源ごみ	t/年	124	140	148	155	158	183	208	234	258	282	306	330	352	376	398	423	g	= h + i + j + k
			ペットボトル	t/年	46	46	49	54	53	63	72	81	89	97	105	114	121	129	137	145	h	= a * b * u / 1000000
			無色びん	t/年	29	34	35	35	39	43	49	56	62	67	73	78	83	90	95	101	i	= a * b * v / 1000000
			茶びん	t/年	27	29	30	34	37	40	46	50	56	61	67	72	78	81	87	92	j	= a * b * w / 1000000
			その他の色のびん	t/年	22	31	33	32	29	37	41	47	51	57	61	66	70	76	79	85	k	= a * b * x / 1000000
		汚泥	汚泥	t/年	939	713	317	275	1,077	1,036	996	973	929	889	866	831	791	768	732	700	l	= m + n + o
			下水道汚泥	t/年	933	701	294	198	986	941	903	883	843	807	786	753	717	697	664	633	m	= a * b * z / 1000000
			し尿汚泥	t/年	6	5	20	67	85	83	81	78	75	72	70	68	64	62	59	58	n	= a * b * aa / 1000000
			場内汚泥	t/年	0	7	3	10	6	12	12	12	11	10	10	10	9	9	9	9	o	= a * b * ab / 1000000
搬入量（原単位）	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,087	1,081	1,092	1,079	1,141	1,126	1,112	1,097	1,082	1,068	1,053	1,039	1,024	1,009	995	980	p	R13年度:980g/人・日		
	可燃ごみ	g/人・日	860	869	885	877	869	859	850	840	831	821	812	802	793	783	774	764	q	R13年度:合計の78%		
	不燃ごみ	g/人・日	48	47	49	45	44	44	45	45	46	46	47	47	48	48	49	49	r	R13年度:合計の5%		
	粗大ごみ	g/人・日	113	112	128	130	149	143	138	132	127	121	116	110	105	99	94	88	s	R13年度:合計の9%		
	資源ごみ	g/人・日	7.6	8.7	9.3	9.7	10.1	11.9	13.6	15.4	17.1	18.9	20.6	22.4	24.1	25.9	27.6	29.4	t	R13年度:合計の3%		
	ペットボトル	g/人・日	2.8	2.9	3.1	3.4	3.4	4.1	4.7	5.3	5.9	6.5	7.1	7.7	8.3	8.9	9.5	10.1	u	= t * 0.344		
	無色びん	g/人・日	1.8	2.1	2.2	2.2	2.5	2.8	3.2	3.7	4.1	4.5	4.9	5.3	5.7	6.2	6.6	7.0	v	= t * 0.238		
	茶びん	g/人・日	1.7	1.8	1.9	2.1	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.1	4.5	4.9	5.3	5.6	6.0	6.4	w	= t * 0.218		
	その他の色のびん	g/人・日	1.3	1.9	2.1	2.0	1.8	2.4	2.7	3.1	3.4	3.8	4.1	4.5	4.8	5.2	5.5	5.9	x	= t * 0.200		
	汚泥	g/人・日	58	45	21	17	69	67	65	63	62	60	58	56	54	53	51	49	y	R13年度:合計の5%		
	下水道汚泥	g/人・日	58	44	19	12	63	61	59	58	56	54	53	51	49	48	46	44	z	= y * 0.906		
	し尿汚泥	g/人・日	0.4	0.3	1.3	4.2	5.5	5.4	5.3	5.1	5	4.8	4.7	4.6	4.4	4.3	4.1	4	aa	= y * 0.081		
	場内汚泥	g/人・日	0.0	0.4	0.2	0.6	0.4	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	ab	= y * 0.012		
大和村																						
大和村	人口	人	1,556	1,516	1,493	1,474	1,434	1,609	1,583	1,557	1,531	1,503	1,478	1,453	1,428	1,403	1,378	1,355	a	推計式による推計		
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b			
	年間搬入量	総搬入量	t/年	494	501	512	505	495	555	544	536	523	513	503	495	484	474	464	456	c	= d + e + f + g	
		可燃ごみ	t/年	371	363	378	369	367	410	401	393	384	375	367	360	351	343	335	328	d	= a * b * o / 1000000	
		不燃ごみ	t/年	25	29	28	26	25	28	28	28	27	27	26	26	25	25	25	24	e	= a * b * p / 1000000	
		粗大ごみ	t/年	33	31	41	29	61	66	63	60	56	53	50	47	44	41	38	35	f	= a * b * q / 1000000	
		資源ごみ	資源ごみ	t/年	6.4	9.0	7.4	7.7	7.9	9.5	10.0	10.6	11.0	11.4	11.9	12.3	12.6	13.0	13.4	13.6	g	= h + i + j + k
			ペットボトル	t/年	2.4	3.0	2.5	2.7	2.1	3.1	3.3	3.5	3.6	3.7	3.9	4.0	4.1	4.3	4.4	4.5	h	= a * b * s / 1000000
			無色びん	t/年	1.5	2.2	1.7	1.8	1.6	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.1	i	= a * b * t / 1000000
			茶びん	t/年	1.4	1.9	1.5	1.7	2.4	2.2	2.3	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.0	3.1	3.2	j	= a * b * u / 1000000
			その他の色のびん	t/年	1.1	2.0	1.7	1.6	1.7	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.6	2.7	2.8	2.8	k	= a * b * v / 1000000
		汚泥	汚泥	t/年	59	69	58	73	34	41	42	44	45	47	48	50	51	52	53	55	l	= m
			脱水汚泥	t/年	59	69	58	73	34	41	42	44	45	47	48	50	51	52	53	55	m	= a * b * x / 1000000
		搬入量（原単位）	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	870	905	940	935	946	944	941	939	937	934	932	929	927	925	922	920	n	R13年度:920g/人・日
			可燃ごみ	g/人・日	653	656	694	684	701	697	694	690	687	683	680	676	673	669	666	662	o	R13年度:合計の72%
不燃ごみ	g/人・日		44	52	51	48	48	48	48	48	48	48	49	49	49	49	49	49	p	R13年度:合計の5.3%		
粗大ごみ	g/人・日		58	56	75	54	117	113	109	104	100	96	92	88	84	79	75	71	q	R13年度:合計の7.7%		
資源ごみ	g/人・日		11.4	16.2	13.6	14.4	15.0	16.2	17.3	18.5	19.6	20.8	21.9	23.1	24.2	25.4	26.5	27.6	r	R13年度:合計の3%		
ペットボトル	g/人・日		4.2	5.3	4.5	5.0	4.0	5.3	5.7	6.1	6.4	6.8	7.2	7.6	7.9	8.3	8.7	9.1	s	= r * 0.328		
無色びん	g/人・日		2.7	3.9	3.2	3.3	3.1	3.7	4.0	4.2	4.5	4.8	5.0	5.3	5.6	5.8	6.1	6.3	t	= r * 0.230		
茶びん	g/人・日		2.5	3.4	2.8	3.2	4.7	3.8	4.0	4.3	4.6	4.9	5.1	5.4	5.7	5.9	6.2	6.5	u	= r * 0.234		
その他の色のびん	g/人・日		2.0	3.6	3.1	2.9	3.2	3.4	3.6	3.8	4.1	4.3	4.6	4.8	5.0	5.3	5.5	5.7	v	= r * 0.208		
汚泥	g/人・日		104	125	106	135	65	69	73	77	81	85	90	94	98	102	106	110	w	R13年度:合計の12%		
脱水汚泥	g/人・日		104	125	106	135	65	69	73	77	81	85	90	94	98	102	106	110	x	= w		

2) 龍郷町、宇検村、瀬戸内町

表 資 1-5-2 将来のごみ搬入量（目標値）（龍郷町、宇検村、瀬戸内町）

		実績					将来予測(目標値)													計算方法等
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13		
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031		
龍郷町																				
	人口	人	6,046	6,028	6,044	5,991	6,034	6,052	6,036	6,020	6,004	5,986	5,969	5,952	5,935	5,918	5,902	5,883	a	推計式による推計
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b	
年間搬入量	総搬入量	t/年	1,845	1,827	1,970	1,860	1,946	1,960	1,961	1,970	1,965	1,967	1,969	1,975	1,972	1,972	1,974	1,979	c	= d + e + f + g
	可燃ごみ	t/年	1,548	1,494	1,563	1,529	1,579	1,588	1,587	1,591	1,586	1,585	1,585	1,588	1,583	1,582	1,582	1,585	d	= a * b * o / 1000000
	不燃ごみ	t/年	100	111	120	109	118	119	119	120	119	119	119	119	119	118	118	118	e	= a * b * p / 1000000
	粗大ごみ	t/年	178	202	266	203	226	227	226	226	224	223	222	222	220	219	218	217	f	= a * b * q / 1000000
	資源ごみ	t/年	19.3	19.8	20.5	19.4	22.5	26.3	29.4	33.0	35.9	39.8	43.1	46.2	49.6	52.9	55.8	59.4	g	= h + i + j + k
	ペットボトル	t/年	7.1	6.5	6.9	6.7	7.2	8.8	10.1	11.2	12.3	13.5	14.6	15.7	16.9	17.9	19.0	20.2	h	= a * b * s / 1000000
	無色びん	t/年	4.6	4.7	4.8	4.4	4.8	6.2	6.8	7.7	8.3	9.2	10.0	10.7	11.5	12.3	12.9	13.8	i	= a * b * t / 1000000
	茶びん	t/年	4.3	4.2	4.2	4.2	7.1	6.2	6.8	7.7	8.3	9.2	10.0	10.7	11.5	12.3	12.9	13.8	j	= a * b * u / 1000000
	その他の色のびん	t/年	3.4	4.4	4.7	4.0	3.5	5.1	5.7	6.4	7.0	7.9	8.5	9.1	9.7	10.4	11.0	11.6	k	= a * b * v / 1000000
搬入量(原単位) 1人1日当たり	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	836	830	893	849	884	887	891	894	897	900	904	907	910	913	917	920	n	R13年度:920g/人・日
	可燃ごみ	g/人・日	701	679	709	697	717	719	720	722	724	726	727	729	731	733	734	736	o	R13年度:合計の80%
	不燃ごみ	g/人・日	45	50	54	50	54	54	54	54	54	54	55	55	55	55	55	55	p	R13年度:合計の6%
	粗大ごみ	g/人・日	81	92	121	93	103	103	103	102	102	102	102	102	102	101	101	101	q	R13年度:合計の11%
	資源ごみ	g/人・日	8.7	9.1	9.3	8.8	10.3	11.9	13.4	15.0	16.6	18.2	19.7	21.3	22.9	24.4	26.0	27.6	r	R13年度:合計の3%
	ペットボトル	g/人・日	3.2	3.0	3.1	3.1	3.3	4.0	4.6	5.1	5.6	6.2	6.7	7.2	7.8	8.3	8.8	9.4	s	= r * 0.340
	無色びん	g/人・日	2.1	2.2	2.2	2.0	2.2	2.8	3.1	3.5	3.8	4.2	4.6	4.9	5.3	5.7	6.0	6.4	t	= r * 0.232
	茶びん	g/人・日	1.9	1.9	1.9	1.9	3.2	2.8	3.1	3.5	3.8	4.2	4.6	4.9	5.3	5.7	6.0	6.4	u	= r * 0.232
	その他の色のびん	g/人・日	1.5	2.0	2.1	1.8	1.6	2.3	2.6	2.9	3.2	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	v	= r * 0.196
宇検村																				
	人口	人	1,762	1,775	1,754	1,708	1,697	1,811	1,788	1,765	1,742	1,720	1,699	1,678	1,657	1,636	1,613	1,593	a	推計式による推計
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b	
年間搬入量	総搬入量	t/年	832	799	976	934	821	876	862	852	838	825	815	804	791	780	767	759	c	= d + e + f + g
	可燃ごみ	t/年	749	709	893	785	734	778	763	750	734	719	706	694	679	666	652	641	d	= a * b * o / 1000000
	不燃ごみ	t/年	39	40	42	38	37	42	43	44	45	47	48	49	50	51	52	53	e	= a * b * p / 1000000
	粗大ごみ	t/年	33	39	30	99	39	42	41	41	41	40	40	39	39	39	38	38	f	= a * b * q / 1000000
	資源ごみ	t/年	11.3	10.8	11.2	11.6	11.4	13.8	15.3	16.7	17.9	19.4	20.6	21.8	23.2	24.2	25.3	26.5	g	= h + i + j + k
	ペットボトル	t/年	4.2	3.6	3.7	4.0	2.8	4.5	5.0	5.4	5.8	6.3	6.7	7.1	7.5	7.9	8.2	8.6	h	= a * b * s / 1000000
	無色びん	t/年	2.7	2.6	2.6	2.7	3.8	3.5	3.9	4.2	4.6	4.9	5.2	5.5	5.9	6.2	6.4	6.8	i	= a * b * t / 1000000
	茶びん	t/年	2.5	2.3	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.7	3.9	4.3	4.5	4.8	5.1	5.3	5.6	5.8	j	= a * b * u / 1000000
	その他の色のびん	t/年	2.0	2.4	2.5	2.4	2.0	2.8	3.1	3.4	3.6	3.9	4.2	4.4	4.7	4.8	5.1	5.3	k	= a * b * v / 1000000
搬入量(原単位) 1人1日当たり	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,295	1,233	1,526	1,494	1,326	1,324	1,321	1,319	1,317	1,314	1,312	1,309	1,307	1,305	1,302	1,300	n	R13年度:1300g/人・日
	可燃ごみ	g/人・日	1,165	1,094	1,395	1,256	1,185	1,177	1,169	1,162	1,154	1,146	1,138	1,130	1,122	1,115	1,107	1,099	o	R13年度:合計の84.5%
	不燃ごみ	g/人・日	61	62	66	61	60	63	66	68	71	74	77	80	83	85	88	91	p	R13年度:合計の7%
	粗大ごみ	g/人・日	51	60	47	158	63	63	63	64	64	64	64	64	64	65	65	65	q	R13年度:合計の5%
	資源ごみ	g/人・日	17.6	16.7	17.5	18.5	18.4	20.9	23.3	25.8	28.2	30.7	33.2	35.6	38.1	40.5	43.0	45.5	r	R13年度:合計の3.5%
	ペットボトル	g/人・日	6.5	5.5	5.8	6.5	4.5	6.8	7.6	8.4	9.2	10.0	10.8	11.6	12.4	13.2	14.0	14.8	s	= r * 0.325
	無色びん	g/人・日	4.2	4.0	4.1	4.2	6.1	5.3	5.9	6.5	7.2	7.8	8.4	9.0	9.7	10.3	10.9	11.6	t	= r * 0.254
	茶びん	g/人・日	3.9	3.5	3.6	4.0	4.5	4.6	5.1	5.7	6.2	6.8	7.3	7.8	8.4	8.9	9.5	10.0	u	= r * 0.220
	その他の色のびん	g/人・日	3.0	3.7	4.0	3.8	3.3	4.2	4.7	5.2	5.7	6.2	6.7	7.2	7.7	8.1	8.6	9.1	v	= r * 0.201
瀬戸内町																				
	人口	人	9,168	9,023	8,847	8,937	8,819	8,970	8,823	8,676	8,529	8,382	8,248	8,114	7,980	7,846	7,710	7,587	a	推計式による推計
	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b	
年間搬入量	総搬入量	t/年	2,946	2,882	2,754	2,673	2,777	2,783	2,698	2,622	2,534	2,454	2,378	2,311	2,231	2,159	2,088	2,027	c	= d + e
	可燃ごみ	t/年	2,846	2,780	2,611	2,538	2,628	2,659	2,576	2,505	2,419	2,344	2,270	2,207	2,132	2,062	1,995	1,935	d	= a * b * g / 1000000
	粗大ごみ	t/年	100	102	143	135	149	124	122	117	115	110	108	104	99	97	93	92	e	= a * b * h / 1000000
搬入量(原単位)	1人1日当たり総搬入量	g/人・日	880	875	853	817	862	850	838	826	814	802	790	778	766	754	742	730	f	R13年度:730g/人・日
	可燃ごみ	g/人・日	850	844	809	776	816	812	800	789	777	766	754	743	732	720	709	697	g	= f * 0.955
	粗大ごみ	g/人・日	30	31	44	41	46	38	38	37	37	36	36	35	34	34	33	33	h	= f * 0.045

3) 5市町村合計

表 資 1-5-3 将来のごみ搬入量（目標値）（5市町村合計）

	和暦	実績					将来予測(目標値)													計算方法等
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13			
人口	人	62,818	62,156	61,409	61,417	60,618	60,715	60,155	59,608	59,072	58,545	58,047	57,558	57,079	56,609	56,144	55,702	a	5市町村の合計	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b		
総搬入量	t/年	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,512	23,031	22,639	22,116	21,663	21,243	20,869	20,390	19,991	19,584	19,244	c	= d + e + f + g + l	
可燃ごみ	t/年	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	18,696	18,333	18,031	17,637	17,299	16,972	16,698	16,340	16,030	15,728	15,474	d	5市町村の合計	
不燃ごみ	t/年	942	926	968	880	861	875	877	882	881	884	886	891	890	892	895	900	e	4市町村の合計	
粗大ごみ	t/年	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,672	2,562	2,459	2,346	2,238	2,137	2,039	1,932	1,835	1,736	1,647	f	5市町村の合計	
資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	233	263	294	323	353	382	410	437	466	493	523	g	= h + i + j + k	
ペットボトル	t/年	60	59	62	67	65	79	90	101	111	121	130	141	150	159	169	178	h	4市町村の合計	
無色びん	t/年	38	43	44	44	49	55	62	70	77	84	91	97	103	112	117	125	i		
茶びん	t/年	35	38	38	42	50	51	58	64	71	77	84	90	98	102	109	115	j		
その他の色のびん	t/年	28	40	42	40	36	47	52	59	64	71	76	82	87	94	98	105	k		
汚泥	t/年	998	782	375	348	1,111	1,036	996	973	929	889	866	831	791	768	732	700	l	= m + n + o + p	
下水道汚泥	t/年	933	701	294	198	986	941	903	883	843	807	786	753	717	697	664	633	m	奄美市搬入量より	
し尿汚泥	t/年	6	5	20	67	85	83	81	78	75	72	70	68	64	62	59	58	n		
場内汚泥	t/年	0	7	3	10	6	12	12	12	11	10	10	10	10	9	9	9	o		
脱水汚泥	t/年	59	69	58	73	34	41	42	44	45	47	48	50	51	52	53	55	p	大和村搬入量より	
1人1日当たり総搬入量	g/人・日	1,034	1,027	1,047	1,026	1,076	1,061	1,049	1,036	1,026	1,014	1,003	992	979	968	955	944	q	= r + s + t + u + z	
可燃ごみ	g/人・日	847	848	867	851	851	844	835	826	818	810	801	793	784	776	767	759	r	= d / a / b * 1000000	
不燃ごみ	g/人・日	41	41	43	39	39	39	40	40	41	41	42	42	43	43	44	44	s	= e / a / b * 1000000	
粗大ごみ	g/人・日	95	95	112	112	126	121	117	113	109	105	101	97	93	89	85	81	t	= f / a / b * 1000000	
資源ごみ	g/人・日	7.0	8.0	8.4	8.7	8.9	10.5	12.0	13.4	15.0	16.4	18.0	19.5	21.1	22.5	24.0	25.5	u	= v + w + x + y	
ペットボトル	g/人・日	2.6	2.6	2.8	3.0	2.9	3.6	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	6.7	7.2	7.7	8.2	8.7	v	= h / a / b * 1000000	
無色びん	g/人・日	1.7	1.9	2.0	2.0	2.2	2.5	2.8	3.2	3.6	3.9	4.3	4.6	5.0	5.4	5.7	6.1	w	= i / a / b * 1000000	
茶びん	g/人・日	1.5	1.7	1.7	1.9	2.2	2.3	2.7	2.9	3.3	3.6	4.0	4.3	4.7	4.9	5.3	5.6	x	= j / a / b * 1000000	
その他の色のびん	g/人・日	1.2	1.8	1.9	1.8	1.6	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	y	= k / a / b * 1000000	
汚泥	g/人・日	44	35	17	16	51	46	45	44	43	42	41	40	38	37	35	34	z	= aa + ab + ac	
下水道汚泥	g/人・日	41	31	13	9	45	42	41	40	39	38	37	36	34	34	32	31	aa	= m / a / b * 1000000	
し尿汚泥	g/人・日	0.3	0.2	0.9	3.0	3.8	3.7	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.1	3	2.9	2.8	ab	= n / a / b * 1000000	
場内汚泥	g/人・日	0.0	0.3	0.1	0.4	0.3	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	ac	= o / a / b * 1000000	
脱水汚泥	g/人・日	2.6	3.0	2.6	3.2	1.5	69	73	77	81	85	90	94	98	102	106	110	ad	= p / a / b * 1000000	

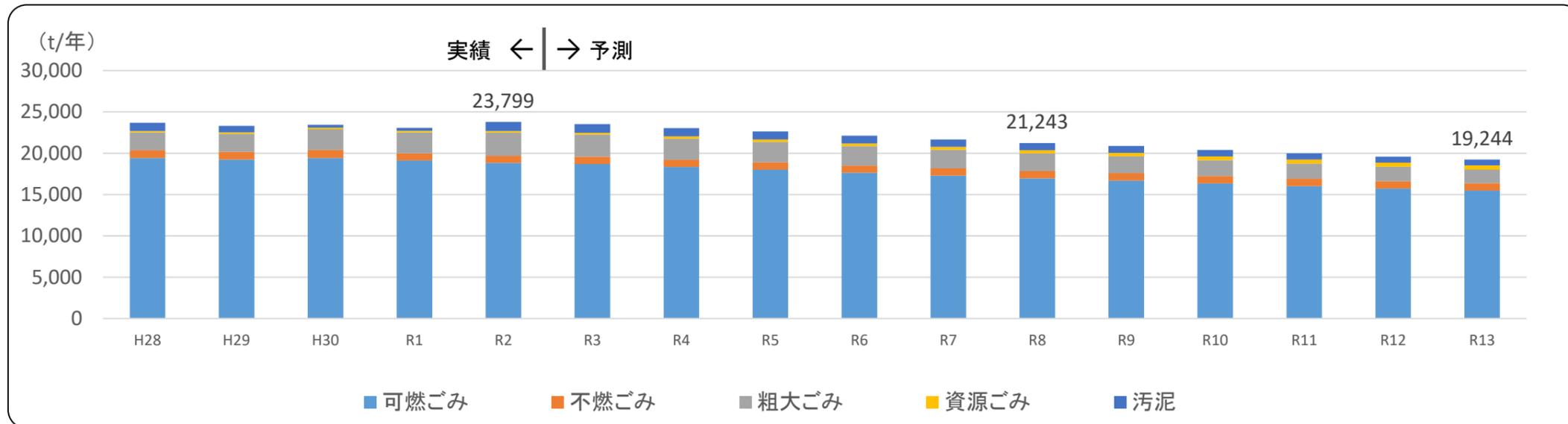


図 資 1-5-1 将来の年間搬入量（目標値）（5市町村の合計）

6. 将来のごみ処理・処分量（目標値）

将来のごみ処理・処分量の目標値は、以下のとおりです。

表 資 1-6-1 将来のごみ処理・処分量（目標値）

		実績					将来予測(目標値)													計算方法等
		和暦 西暦	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031		
人口	人	62,818	62,156	61,409	61,417	60,618	59,957	59,452	58,968	58,503	58,056	57,626	57,211	56,812	56,428	56,055	55,694	a	5市町村の合計	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	b		
総搬入量	t/年	23,687	23,295	23,453	23,065	23,799	23,512	23,031	22,639	22,116	21,663	21,243	20,869	20,390	19,991	19,584	19,244	c	搬入量目標値より	
焼却処理	焼却処理量	t/年	22,102	21,740	21,793	21,426	22,126	21,540	21,096	20,736	20,253	19,836	19,449	19,107	18,669	18,300	17,927	17,611	d	= e + f + g + h
	可燃ごみ	t/年	19,411	19,246	19,422	19,119	18,835	18,696	18,333	18,031	17,637	17,299	16,972	16,698	16,340	16,030	15,728	15,474	e	搬入量目標値より
	破碎可燃物	t/年	313	319	401	447	516	418	405	394	380	368	356	345	333	321	310	300	f	= t
	汚泥	t/年	998	782	375	348	1,111	1,036	996	973	929	889	866	831	791	768	732	700	g	搬入量目標値より
	調整量	t/年	1,380	1,393	1,595	1,512	1,664	1,390	1,362	1,338	1,307	1,280	1,255	1,233	1,205	1,181	1,157	1,137	h	= (e + f + g) * 0.069
	焼却残渣量	t/年	2,298	2,305	2,171	2,223	2,378	2,240	2,194	2,157	2,106	2,063	2,023	1,987	1,942	1,903	1,864	1,832	i	= d * 0.104
	焼却鉄	t/年	50	52	58	58	61	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	j	= i * 0.025
	焼却不燃物	t/年	672	689	711	735	701	692	678	667	651	637	625	614	600	588	576	566	k	= i * 0.309
	固化灰	t/年	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,494	1,463	1,439	1,405	1,376	1,349	1,325	1,295	1,269	1,243	1,222	l	= i * 0.667
	減量化量	t/年	19,804	19,435	19,622	19,203	19,748	19,300	18,902	18,579	18,147	17,773	17,426	17,120	16,727	16,397	16,063	15,779	m	= d - i
減量化率	%	89.6%	89.4%	90.0%	89.6%	89.3%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	89.6%	n	= m / d * 100	
破碎選別	破碎選別処理量(不燃+粗大)	t/年	3,117	3,087	3,469	3,404	3,653	3,547	3,439	3,341	3,227	3,122	3,023	2,930	2,822	2,727	2,631	2,547	o	= q + r
	不燃ごみ	t/年	942	926	968	880	861	875	877	882	881	884	886	891	890	892	895	900	q	搬入量目標値より
	粗大ごみ	t/年	2,175	2,161	2,501	2,524	2,792	2,672	2,562	2,459	2,346	2,238	2,137	2,039	1,932	1,835	1,736	1,647	r	搬入量目標値より
	破碎選別残渣量	t/年	973	972	1,115	1,142	1,202	1,142	1,107	1,076	1,039	1,005	973	943	909	878	847	820	s	= o * 0.322
	破碎可燃物	t/年	313	319	401	447	516	418	405	394	380	368	356	345	333	321	310	300	t	= s * 0.366
	破碎不燃物	t/年	660	653	714	695	686	724	702	682	659	637	617	598	576	557	537	520	u	= s * 0.634
	破碎選別資源回収量	t/年	518	510	524	510	500	546	530	515	497	481	466	451	435	420	405	392	v	= o * 0.154
	鉄	t/年	383	372	374	364	360	395	383	372	359	348	337	326	315	304	293	283	w	= v * 0.723
アルミ	t/年	135	138	150	146	140	151	147	143	138	133	129	125	120	116	112	109	x	= v * 0.277	
資源化処理	資源化処理量合計	t/年	952	915	954	948	996	1,038	1,046	1,058	1,063	1,072	1,082	1,091	1,096	1,106	1,113	1,127	y	= z + aa + aa
	資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	233	263	294	323	353	382	410	437	466	493	523	z	= ab
	破碎選別資源回収量	t/年	518	510	524	510	500	546	530	515	497	481	466	451	435	420	405	392	aa	= v
	その他資源回収量	t/年	273	225	243	244	296	259	253	249	243	238	234	230	224	220	215	212	aa	= ag
	資源ごみ	t/年	161	180	187	194	200	233	263	294	323	353	382	410	437	466	493	523	ab	= ac + ad + ae + af
	ペットボトル	t/年	60	59	62	67	65	79	90	101	111	121	130	141	150	159	169	178	ac	搬入量目標値より
	無色びん	t/年	38	43	44	44	49	55	62	70	77	84	91	97	103	112	117	125	ad	搬入量目標値より
	茶びん	t/年	35	38	38	42	50	51	58	64	71	77	84	90	98	102	109	115	ae	搬入量目標値より
	その他の色のびん	t/年	28	40	42	40	36	47	52	59	64	71	76	82	87	94	98	105	af	搬入量目標値より
	その他資源回収量	t/年	273	225	243	244	296	259	253	249	243	238	234	230	224	220	215	212	ag	= c * 0.011
	段ボール	t/年	45	47	51	60	80	57	56	55	53	52	51	51	49	48	47	47	ah	= ag * 0.220
	紙類	t/年	86	75	84	75	86	82	80	79	77	76	74	73	71	70	68	67	ai	= ag * 0.318
	廃スチール・銅・廃自転車	t/年	142	103	108	109	130	120	117	115	112	110	108	106	103	102	99	98	aj	= ag * 0.462
リサイクル率	%	4.0%	3.9%	4.1%	4.1%	4.2%	4.4%	4.5%	4.7%	4.8%	4.9%	5.1%	5.2%	5.4%	5.5%	5.7%	5.9%	ak	= y / c * 100	
最終処分	最終処分量(覆土除く)	t/年	2,958	2,958	2,885	2,918	3,064	2,966	2,898	2,842	2,768	2,702	2,642	2,587	2,520	2,462	2,403	2,354	al	= am + an + ao + aq
	焼却鉄	t/年	50	52	58	58	61	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	am	= j
	焼却不燃物	t/年	672	689	711	735	701	692	678	667	651	637	625	614	600	588	576	566	an	= k
	固化灰	t/年	1,576	1,564	1,402	1,430	1,616	1,494	1,463	1,439	1,405	1,376	1,349	1,325	1,295	1,269	1,243	1,222	ao	= l
	破碎不燃物	t/年	660	653	714	695	686	724	702	682	659	637	617	598	576	557	537	520	aq	= u
	最終処分率	%	12.5%	12.7%	12.3%	12.7%	12.9%	12.6%	12.6%	12.6%	12.5%	12.5%	12.4%	12.4%	12.4%	12.3%	12.3%	12.2%	ar	= al / c * 100
	覆土	t/年	4,673	0	985	875	1,040	1,545	1,510	1,481	1,442	1,408	1,376	1,348	1,313	1,283	1,252	1,226	as	= al * 0.521
埋立量(最終処分量+覆土)	t/年	7,631	2,958	3,870	3,793	4,104	4,511	4,408	4,323	4,210	4,110	4,018	3,935	3,833	3,745	3,655	3,580	at	= al + as	

資料編 3 生活排水処理形態別人口の予測結果

以下では、将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量の予測結果を掲載します。

1. 予測の方法

将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量の予測方法は、以下のフロー図のとおりです。

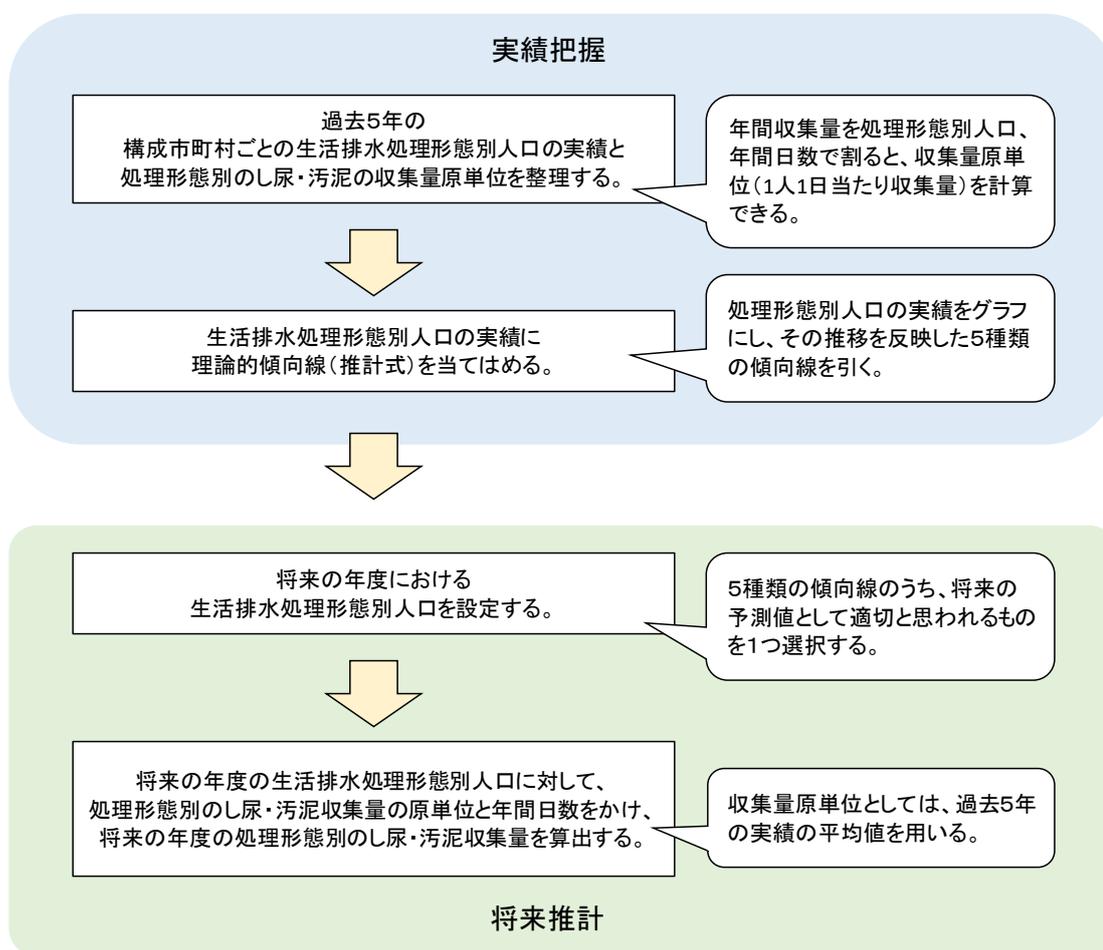


図 資 2-1-1 予測フロー

2. 将来の生活排水処理形態別人口

以下では、各市町村の生活排水処理形態別人口の予測結果を掲載します。

1) 奄美市

奄美市の処理形態別人口の予測値の採用理由は以下のとおりです。

表 資 2-2-1 予測値の採用理由

予測対象	項目	内容
奄美市 合併処理浄化槽人口	採用実績	令和2年度
	採用式・採用値	令和2年度の人口比率
	採用理由	いずれの予測値も r^2 の値が高く、相関性は高いと言えますが、今後整備が進むことを踏まえ、予測値と同様の減少率が続くのは現実的でないことから令和2年度実績の人口比率に将来人口の減少を加味した値を採用しました。
奄美市 農業集落排水 施設人口	採用実績	平成28年度～令和2年度の実績
	採用式・採用値	等差級数法
	採用理由	いずれの予測値も非常に類似した推移をしていたため、その中で最も相関性の高い等差級数法による予測値を採用しました。
奄美市 単独処理浄化槽人口	採用実績	平成30年度～令和2年度の実績
	採用式・採用値	等差級数法
	採用理由	平成28年度から平成30年度は増加し、その後減少傾向になっていることから平成30年度以降の3年間の推移を式に当てはめ予測を行いました。いずれの予測値も r^2 の値が高く、相関性は高いと言えます。今後合併処理浄化槽への移行が進むと考えられるため、令和13年度の値が最も低い等差級数法による予測値を採用しました。
奄美市 汲み取り人口	採用実績	平成28年度～令和2年度の実績
	採用式・採用値	対数級数法
	採用理由	いずれの予測値も r^2 の値が高く、相関性は高いと言えます。今後合併処理浄化槽への移行が進むと考えられるため、自然な形で減少していく対数級数法、等比級数法、べき級数法、逆数級数法の中で、令和13年度の値が最も低い対数級数法による予測値を採用しました。

※公共下水道人口については、計画人口から、これらの人口を差し引いて計算しました。

表 資 2-2-2 合併処理浄化槽人口（奄美市）

年度	実績	年度	予測結果					令和2年度人口比率
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法	
28	2,685	3	2,259	2,271	2,299	2,276	2,284	2,325
29	2,660	4	2,162	2,186	2,213	2,199	2,208	2,306
30	2,625	5	2,066	2,103	2,131	2,128	2,136	2,287
1	2,464	6	1,970	2,022	2,051	2,060	2,069	2,270
2	2,302	7	1,874	1,944	1,975	1,997	2,005	2,252
		8	1,778	1,868	1,901	1,937	1,945	2,236
		9	1,681	1,793	1,830	1,880	1,888	2,220
		10	1,585	1,721	1,762	1,827	1,833	2,204
		11	1,489	1,650	1,696	1,776	1,781	2,189
		12	1,393	1,581	1,633	1,728	1,732	2,175
		13	1,297	1,514	1,572	1,682	1,685	2,161
式		$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$		令和2年度の人口比率 5.5%
a=		-96.2	-2861.237	-0.038	-1.143	84922.574		
b=		5433.2	12275.65	8055.58	123821.88	-289.87		
r=		-0.94	-0.933	-0.935	-0.928	0.926		
r ² =		0.883	0.87	0.874	0.861	0.857		
採否								採用

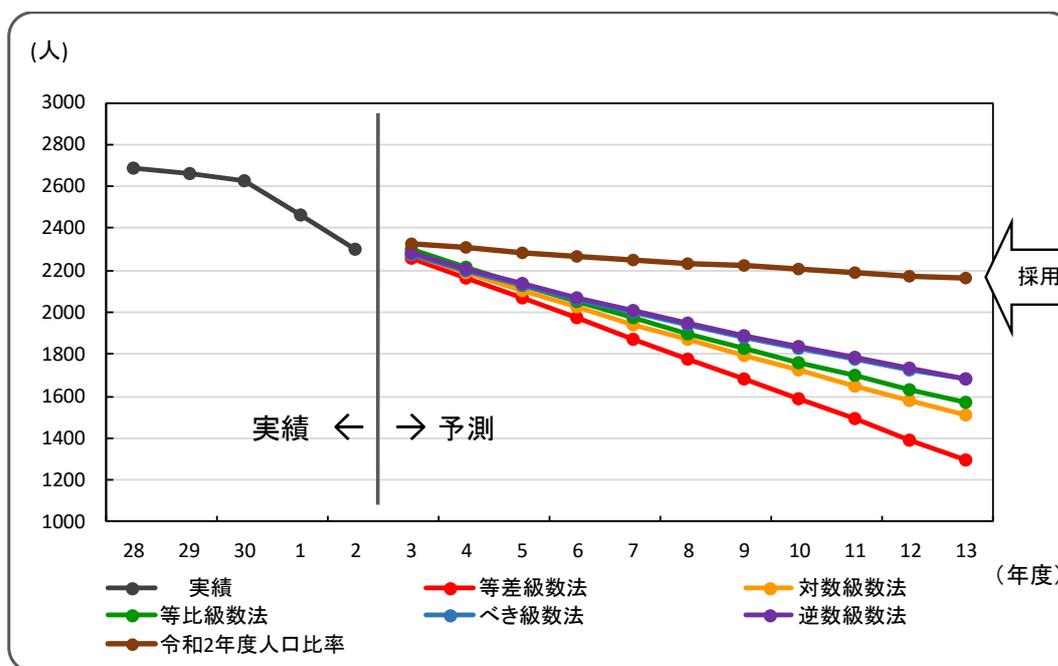


図 資 2-2-1 合併処理浄化槽人口（奄美市）

表 資 2-2-3 農業集落排水施設人口（奄美市）

年度	実績	年度	予測結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	2,359	3	2,448	2,444	2,432	2,442	2,441
29	2,325	4	2,472	2,466	2,456	2,464	2,459
30	2,352	5	2,497	2,486	2,481	2,485	2,477
1	2,387	6	2,521	2,507	2,506	2,506	2,494
2	2,450	7	2,545	2,527	2,531	2,527	2,510
		8	2,570	2,546	2,556	2,547	2,525
		9	2,594	2,564	2,582	2,567	2,540
		10	2,619	2,583	2,608	2,587	2,553
		11	2,643	2,601	2,634	2,606	2,566
		12	2,667	2,618	2,661	2,625	2,578
		13	2,692	2,635	2,688	2,644	2,590
		式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
		a=	24.4	720.652	0.01	0.301	-21235.418
		b=	1642.6	-75.68	1748.25	852.3	3084.03
		r=	0.811	0.8	0.81	0.799	-0.788
		r ² =	0.658	0.639	0.657	0.638	0.621
		採否	採用				

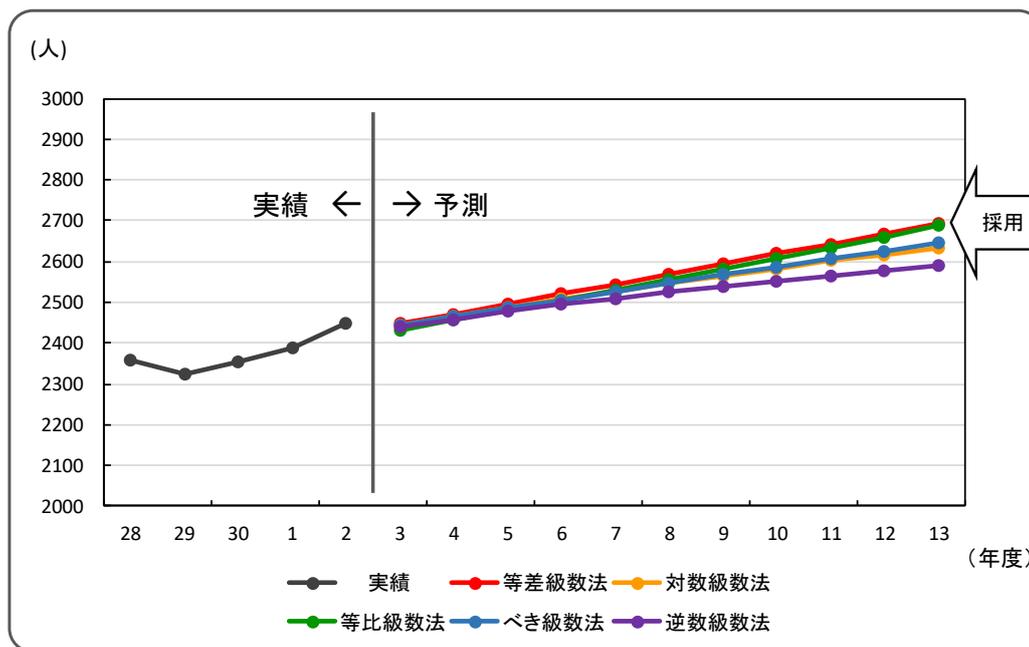


図 資 2-2-2 農業集落排水施設人口（奄美市）

表 資 2-2-4 单独处理净化槽人口(奄美市)

年度	実績	年度	予測結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
30	3,575	3	3,305	3,311	3,269	3,316	3,317
1	3,562	4	3,206	3,220	3,175	3,230	3,233
2	3,376	5	3,106	3,131	3,085	3,148	3,153
		6	3,007	3,044	2,996	3,071	3,078
		7	2,907	2,960	2,911	2,998	3,007
		8	2,808	2,878	2,828	2,928	2,940
		9	2,708	2,799	2,747	2,861	2,876
		10	2,609	2,721	2,668	2,798	2,816
		11	2,509	2,645	2,592	2,738	2,758
		12	2,410	2,571	2,518	2,680	2,703
		13	2,310	2,499	2,446	2,625	2,651
		式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
		a=	-99.5	-3068.749	-0.029	-0.883	94594.286
		b=	6588.83	14041.31	8511.35	72691.22	450.79
		r=	-0.894	-0.89	-0.893	-0.889	0.885
		r ² =	0.799	0.791	0.797	0.79	0.784
		採否					採用

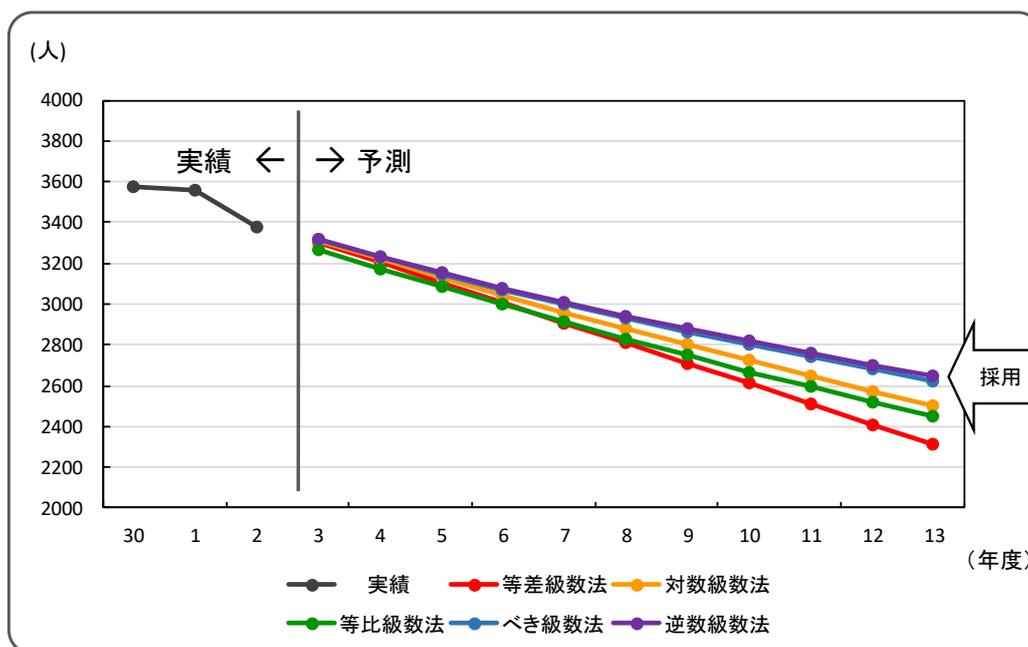


図 資 2-2-3 单独处理净化槽人口(奄美市)

表 資 2-2-5 汲み取り人口(奄美市)

年度	実績	年度	予測結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	2,050	3	1,238	1,248	1,283	1,296	1,258
29	1,753	4	1,101	1,124	1,185	1,206	1,146
30	1,475	5	965	1,005	1,095	1,125	1,041
1	1,415	6	829	888	1,012	1,052	942
2	1,538	7	693	775	935	985	848
		8	557	665	864	924	759
		9	420	558	798	869	675
		10	284	453	738	818	595
		11	148	351	682	771	518
		12	12	251	630	727	446
		13	-124	154	582	688	377
式	$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{ax})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$		
a=	-136.2	-4131.912	-0.079	-2.393	125067.2		
b=	5732.2	15695.05	17388.8	5575171.15	-2532.01		
r=	-0.831	-0.841	-0.826	-0.836	0.851		
r ² =	0.69	0.707	0.682	0.7	0.725		
採否		採用					

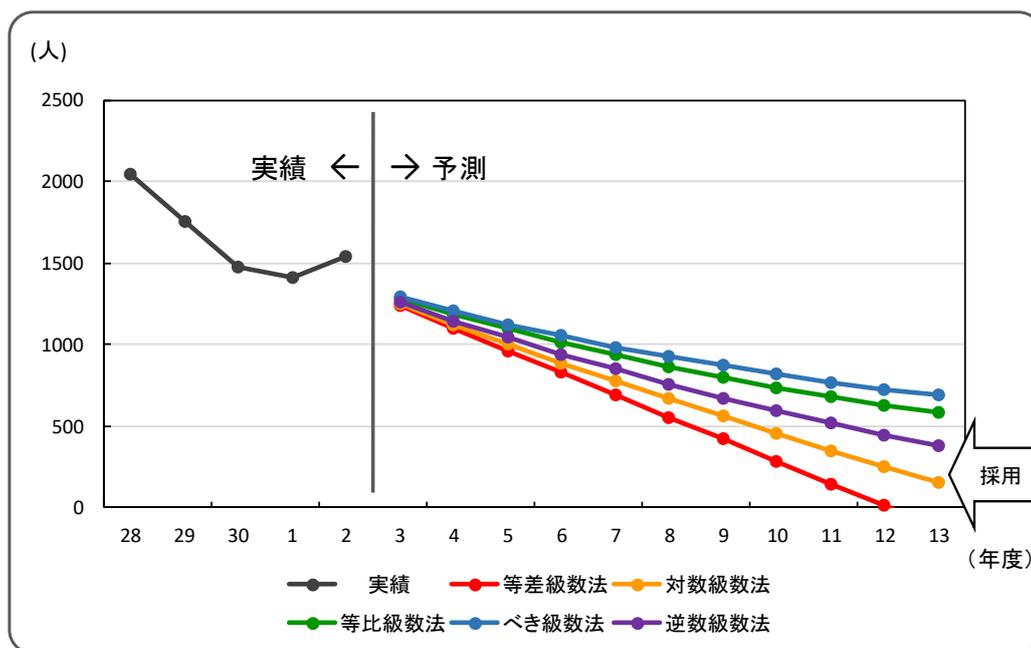


図 資 2-2-4 汲み取り人口(奄美市)

2) 龍郷町

龍郷町の処理形態別人口の予測値の採用理由は以下のとおりです。

表 資 2-2-6 採用理由

予測対象	項目	内容
龍郷町 単独処理浄化槽人口	採用実績	平成28年度～令和2年度
	採用式・採用値	等差級数法
	採用理由	いずれの予測値も r^2 の値が高く、相関性はかなり高いと言えます。今後合併処理浄化槽への移行が進むと考えられるため、令和13年度の値がもっとも低い等差級数法による予測値を採用しました。
龍郷町 汲み取り人口	採用実績	平成28年度～令和2年度
	採用式・採用値	べき級数法
	採用理由	いずれの予測値も r^2 の値が高く、相関性は非常に高いと言えます。今後合併処理浄化槽への移行が進むと考えられるため、自然な形で減少していく等比級数法、べき級数法のうち下げ止まりを考慮し緩やかに推移しているべき級数法による予測値を採用しました。

※合併処理浄化槽人口については、計画人口から、これらの人口を差し引いて計算しました。

表 資 2-2-7 单独处理净化槽人口（龍郷町）

年度	実績	年度	予測結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	992	3	854	858	846	860	861
29	971	4	824	831	820	836	838
30	958	5	795	806	794	813	816
1	922	6	765	781	769	792	795
2	869	7	736	757	745	772	776
		8	706	734	721	753	757
		9	677	711	699	734	739
		10	647	688	677	717	723
		11	618	667	655	701	707
		12	588	646	635	685	691
		13	559	625	615	670	677
式		$y=ax+b$	$y=a*LN(x)+b$	$y=(e^{(ax)})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$	
a=		-29.5	-879.225	-0.032	-0.943	26151.558	
b=		1827.4	3931.84	2433.24	23246.14	68.74	
r=		-0.966	-0.961	-0.961	-0.956	0.956	
r ² =		0.933	0.924	0.924	0.914	0.914	
採否		採用					

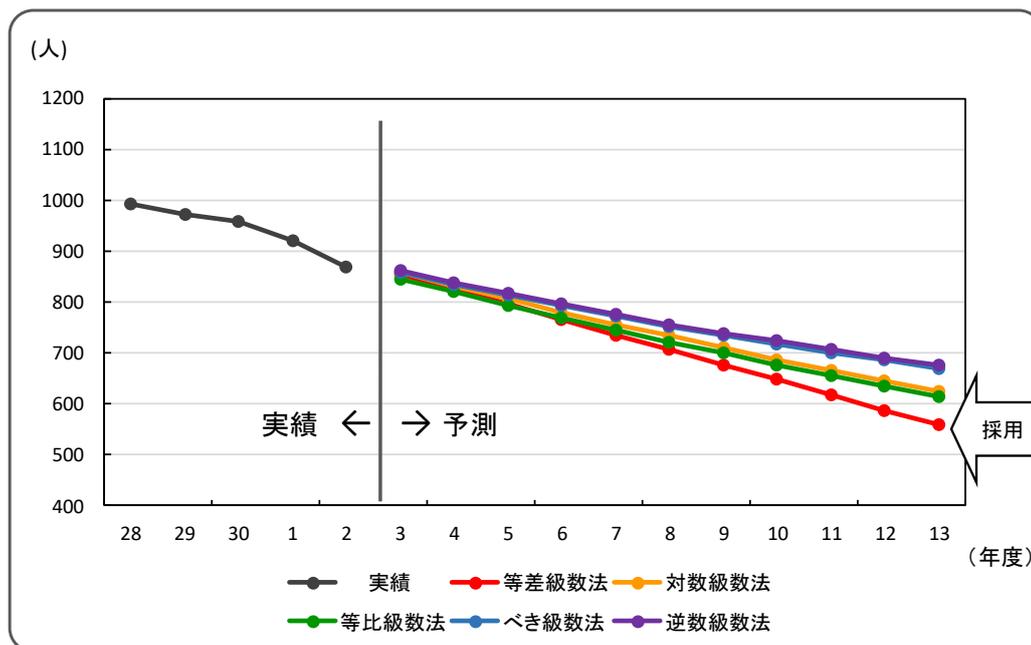


図 資 2-2-5 单独处理净化槽人口（龍郷町）

表 資 2-2-8 汲み取り人口（龍郷町）

年度	実績	年度	予測結果				
			等差級数法	対数級数法	等比級数法	べき級数法	逆数級数法
28	864	3	115	132	222	229	149
29	770	4	-39	-5	166	176	26
30	564	5	-193	-139	123	137	-89
1	414	6	-347	-269	92	107	-199
2	272	7	-501	-395	69	84	-302
		8	-655	-518	51	67	-400
		9	-809	-638	38	53	-493
		10	-963	-755	29	42	-581
		11	-1,117	-868	21	34	-665
		12	-1,271	-980	16	28	-745
		13	-1,425	-1,088	12	23	-821
		式	$y=ax+b$	$y=a*\ln(x)+b$	$y=(e^{(ax)})*b$	$y=(x^a)*b$	$y=(a/x)+b$
		a=	-154	-4610.215	-0.293	-8.751	137726.874
		b=	5196.8	16251.92	3510029.34	4.4414E+15	-4024.34
		r=	-0.995	-0.995	-0.984	-0.98	0.994
		r ² =	0.991	0.989	0.968	0.961	0.987
		採否				採用	

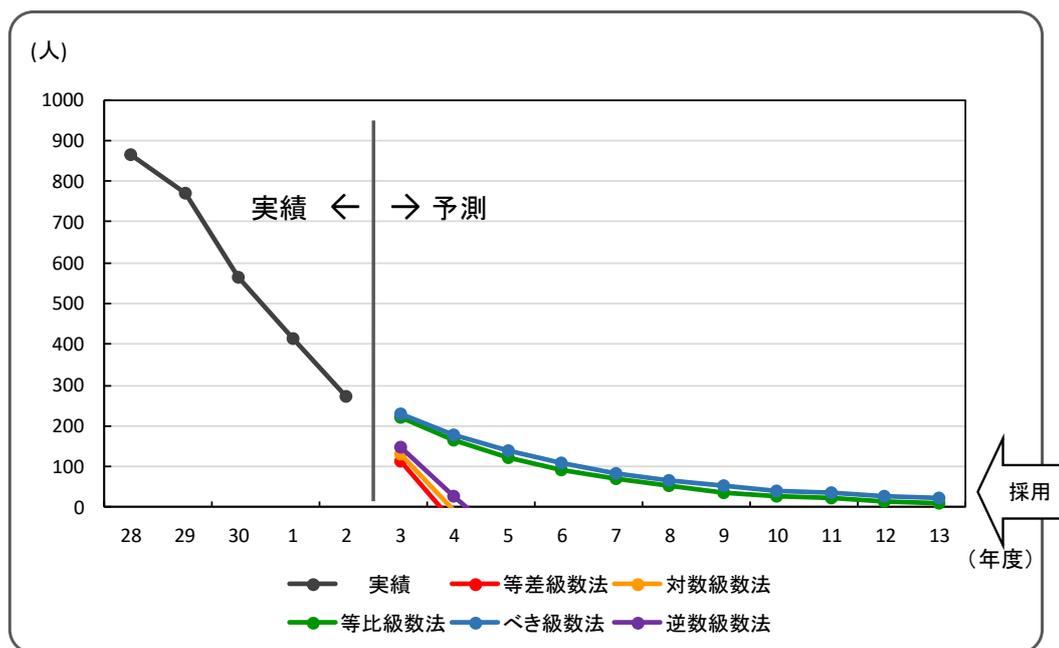


図 資 2-2-6 汲み取り人口（龍郷町）

3. 将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量

1) 奄美市、龍郷町

表 資 2-3-1 生活排水処理形態別人口及びし尿・浄化槽汚泥収集量の予測結果(奄美市、龍郷町)

		実績					将来予測													備考		
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13				
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031				
奄美市																						
奄美市	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	a			
	人口	計画処理区域内人口	人	43,498	42,972	42,955	42,496	41,970	42,273	41,925	41,590	41,266	40,954	40,653	40,361	40,079	39,806	39,541	39,284	b	推計式による推計	
		水洗化・生活雑排水処理人口	人	38,256	37,853	37,905	37,519	37,056	37,708	37,568	37,432	37,300	37,172	37,048	36,927	36,810	36,697	36,587	36,479	c	= d + e + f	
		公共下水道人口	人	33,212	32,868	32,928	31,648	32,304	32,935	32,790	32,648	32,509	32,375	32,242	32,113	31,987	31,865	31,745	31,626	d	= b - e - f - g - h	
		合併処理浄化槽人口	人	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,325	2,306	2,287	2,270	2,252	2,236	2,220	2,204	2,189	2,175	2,161	e	令和2年度人口比率	
		農業集落排水施設人口	人	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,448	2,472	2,497	2,521	2,545	2,570	2,594	2,619	2,643	2,667	2,692	f	推計式による推計	
		単独処理浄化槽人口	人	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,317	3,233	3,153	3,078	3,007	2,940	2,876	2,816	2,758	2,703	2,651	g	推計式による推計	
	し尿収集人口	人	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,248	1,124	1,005	888	775	665	558	453	351	251	154	h	推計式による推計		
	水洗化・生活雑排水処理率	%	87.9%	88.1%	88.2%	88.3%	88.3%	89.2%	89.6%	90.0%	90.4%	90.8%	91.1%	91.5%	91.8%	92.2%	92.5%	92.9%	i	= c / b * 100		
	し尿・年間・汚泥量	し尿・浄化槽汚泥収集量	kL/年	7,493	7,961	8,024	8,671	8,784	7,359	7,187	7,039	6,863	6,710	6,565	6,441	6,287	6,157	6,030	5,925	j	= m + n + o	
		浄化槽	合併	kL/年	-	-	-	-	-	2,826	2,803	2,787	2,759	2,737	2,718	2,706	2,679	2,661	2,644	2,634	k	= t
			単独	kL/年	-	-	-	-	-	2,518	2,454	2,400	2,337	2,283	2,232	2,189	2,138	2,094	2,052	2,018	l	= u
			合併+単独	kL/年	5,379	5,864	5,910	6,395	6,048	5,344	5,257	5,187	5,096	5,020	4,950	4,895	4,817	4,755	4,696	4,652	m	= k + l
		農業集落排水施設	kL/年	942	973	988	1,098	1,088	1,045	1,056	1,069	1,077	1,087	1,098	1,111	1,118	1,129	1,139	1,153	n	= y	
	し尿	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	970	874	783	690	603	517	435	352	273	195	120	o	= ab		
	合併・単独処理浄化槽	人口	合併	人	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,325	2,306	2,287	2,270	2,252	2,236	2,220	2,204	2,189	2,175	2,161	p	= e
			単独	人	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,317	3,233	3,153	3,078	3,007	2,940	2,876	2,816	2,758	2,703	2,651	q	= g
		原単位	合併	L/人・日	3.15	3.37	3.33	3.06	3.76	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	r	実績5年の平均
			単独	L/人・日	1.97	2.11	2.08	1.91	2.35	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	s	実績5年の平均
年間収集量			kL/年	-	-	-	-	-	2,826	2,803	2,787	2,759	2,737	2,718	2,706	2,679	2,661	2,644	2,634	t	= a * p * r / 1000	
年間収集量	kL/年	-	-	-	-	-	2,518	2,454	2,400	2,337	2,283	2,232	2,189	2,138	2,094	2,052	2,018	u	= a * q * s / 1000			
農業集落排水施設	人口	人	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,448	2,472	2,497	2,521	2,545	2,570	2,594	2,619	2,643	2,667	2,692	w	= f		
	原単位	L/人・日	1.09	1.15	1.15	1.26	1.22	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	x	実績5年の平均		
	年間収集量	kL/年	942	973	988	1,098	1,088	1,045	1,056	1,069	1,077	1,087	1,098	1,111	1,118	1,129	1,139	1,153	y	= a * w * x / 1000		
し尿汲み取り	人口	人	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,248	1,124	1,005	888	775	665	558	453	351	251	154	z	= h		
	原単位	L/人・日	1.57	1.76	2.09	2.27	2.94	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	aa	実績5年の平均		
	年間収集量	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	970	874	783	690	603	517	435	352	273	195	120	ab	= a * z * aa / 1000		
龍郷町																						
龍郷町	年間日数	日	365	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	a			
	人口	計画処理区域内人口	人	5,912	5,946	5,930	5,930	5,944	5,965	5,948	5,931	5,916	5,902	5,888	5,875	5,863	5,851	5,840	5,829	b	推計式による推計	
		水洗化・生活雑排水処理人口	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,882	4,948	4,999	5,044	5,082	5,115	5,145	5,174	5,199	5,224	5,247	c	= d	
		合併処理浄化槽人口	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,882	4,948	4,999	5,044	5,082	5,115	5,145	5,174	5,199	5,224	5,247	d	= b - e - f	
		単独処理浄化槽人口	人	992	971	958	922	869	854	824	795	765	736	706	677	647	618	588	559	e	推計式による推計	
		し尿収集人口	人	864	770	564	414	272	229	176	137	107	84	67	53	42	34	28	23	f	推計式による推計	
		水洗化・生活雑排水処理率	%	68.6%	70.7%	74.3%	77.5%	80.8%	81.8%	83.2%	84.3%	85.3%	86.1%	86.9%	87.6%	88.2%	88.9%	89.5%	90.0%	g	= c / b * 100	
	し尿・年間・汚泥量	し尿・浄化槽汚泥収集量	kL/年	5,792	6,006	6,348	6,407	6,707	6,475	6,482	6,501	6,487	6,489	6,489	6,508	6,493	6,494	6,495	6,514	h	= k + l	
		浄化槽	合併	kL/年	-	-	-	-	-	5,649	5,725	5,800	5,836	5,880	5,918	5,969	5,987	6,016	6,044	6,088	i	= q
			単独	kL/年	-	-	-	-	-	617	596	576	553	532	510	491	468	447	425	405	j	= r
			合併+単独	kL/年	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	6,266	6,321	6,376	6,389	6,412	6,428	6,460	6,455	6,463	6,469	6,493	k	= i + j
		し尿	kL/年	507	514	471	412	404	209	161	125	98	77	61	48	38	31	26	21	l	= v	
	合併・単独処理浄化槽	人口	合併	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,882	4,948	4,999	5,044	5,082	5,115	5,145	5,174	5,199	5,224	5,247	m	= d
			単独	人	992	971	958	922	869	854	824	795	765	736	706	677	647	618	588	559	n	= e
		原単位	合併	L/人・日	3.10	3.13	3.22	3.17	3.23	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	o	実績5年の平均
			単独	L/人・日	1.94	1.95	2.01	1.98	2.02	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	p	実績5年の平均
			年間収集量	kL/年	-	-	-	-	-	5,649	5,725	5,800	5,836	5,880	5,918	5,969	5,987	6,016	6,044	6,088	q	= a * m * o / 1000
	年間収集量	kL/年	-	-	-	-	-	617	596	576	553	532	510	491	468	447	425	405	r	= a * n * p / 1000		
	し尿汲み取り	人口	人	864	770	564	414	272	229	176	137	107	84	67	53	42	34	28	23	t	= f	
原単位		L/人・日	1.61	1.83	2.29	2.72	4.07	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	u	実績5年の平均		
年間収集量		kL/年	507	514	471	412	404	209	161	125	98	77	61	48	38	31	26	21	v	= a * t * u / 1000		
有良汚泥再生処理センター搬入量																						
有良汚泥再生処理センター搬入量	し尿汲み取り	奄美市	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	970	874	783	690	603	517	435	352	273	195	120	a	奄美市予測値より	
		龍郷町	kL/年	507	514	471	412	404	209	161	125	98	77	61	48	38	31	26	21	b	龍郷町予測値より	
	合計	kL/年	1,679	1,638	1,597	1,590	2,052	1,179	1,035	908	788	680	578	483	390	304	221	141	c	= a + b		
	浄化槽汚泥(合併+単独+農業集落)	奄美市	kL/年	6,321	6,837	6,898	7,493	7,136	6,389	6,313	6,256	6,173	6,107	6,048	6,006	5,935	5,884	5,835	5,805	d	奄美市予測値より	
		龍郷町	kL/年	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	6,266	6,321	6,376	6,389	6,412	6,428	6,460	6,455	6,463	6,469	6,493	e	龍郷町予測値より	
	合計	kL/年	11,606	12,329	12,775	13,488	13,439	12,655	12,634	12,632	12,562	12,519	12,476	12,466	12,390	12,347	12,304	12,298	f	= d + e		
処理量合計	kL/年	13,285	13,967	14,372	15,078	15,491	13,834	13,669	13,540	13,350	13,199	13,054	12,949	12,780	12,651	12,525	12,439	g	= c + f			

4. 将来の生活排水処理形態別人口、し尿・浄化槽汚泥収集量（目標値）

1) 奄美市、龍郷町

表 資 2-4-1 生活排水処理形態別人口及びし尿・浄化槽汚泥収集量(目標値)(奄美市、龍郷町)

		実績					将来予測(目標値)													備考	
		和暦	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13			
		西暦	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031			
奄美市																					
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	a		
人口	計画処理区域内人口	人	43,498	42,972	42,955	42,496	41,970	42,273	41,925	41,590	41,266	40,954	40,653	40,361	40,079	39,806	39,541	39,284	b	推計式による推計	
	水洗化・生活雑排水処理人口	人	38,256	37,853	37,905	37,519	37,056	37,678	37,649	37,633	37,628	37,635	37,653	37,680	37,717	37,763	37,817	37,881	c	= d + e + f	
	公共下水道人口	人	33,212	32,868	32,928	31,648	32,304	32,927	32,899	32,884	32,880	32,888	32,907	32,935	32,973	33,020	33,075	33,134	d	= b - e - f - g - h	
	合併処理浄化槽人口	人	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,328	2,354	2,380	2,406	2,432	2,458	2,484	2,510	2,536	2,562	2,593	e	R13年度:単純予測値の1.2倍	
	農業集落排水施設人口	人	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,423	2,396	2,369	2,342	2,315	2,288	2,261	2,234	2,207	2,180	2,154	f	R13年度:単純予測値の0.8倍	
	単独処理浄化槽人口	人	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,190	3,004	2,818	2,632	2,446	2,260	2,074	1,888	1,702	1,516	1,326	g	R13年度:単純予測値の0.5倍	
	し尿収集人口	人	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,405	1,272	1,139	1,006	873	740	607	474	341	208	77	h	R13年度:単純予測値の0.5倍	
水洗化・生活雑排水処理率	%	87.9%	88.1%	88.2%	88.3%	88.3%	89.1%	89.8%	90.5%	91.2%	91.9%	92.6%	93.4%	94.1%	94.9%	95.6%	96.4%	i	= c / b * 100		
し尿・年間・汚泥量	し尿・浄化槽汚泥収集量	kL/年	7,493	7,961	8,024	8,671	8,784	7,379	7,154	6,948	6,704	6,481	6,256	6,047	5,807	5,581	5,358	5,151	j	= m + n + o	
	浄化槽	kL/年	-	-	-	-	-	2,830	2,861	2,901	2,924	2,956	2,988	3,027	3,051	3,082	3,114	3,160	k	= t	
	合併	kL/年	-	-	-	-	-	2,422	2,281	2,145	1,998	1,857	1,716	1,579	1,433	1,292	1,151	1,009	l	= u	
	単独	kL/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合併+単独	kL/年	5,379	5,864	5,910	6,395	6,048	5,252	5,142	5,046	4,922	4,813	4,704	4,606	4,484	4,374	4,265	4,169	m	= k + l	
農業集落排水施設	kL/年	942	973	988	1,098	1,088	1,035	1,023	1,014	1,000	989	977	968	954	942	931	922	n	= y		
し尿	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	1,092	989	888	782	679	575	473	369	265	162	60	o	= ab		
合併・単独処理浄化槽	人口	合併	人	2,685	2,660	2,625	3,484	2,302	2,328	2,354	2,380	2,406	2,432	2,458	2,484	2,510	2,536	2,562	2,593	p	= e
		単独	人	3,192	3,366	3,575	3,562	3,376	3,190	3,004	2,818	2,632	2,446	2,260	2,074	1,888	1,702	1,516	1,326	q	= g
	原単位	合併	L/人・日	3.15	3.37	3.33	3.06	3.76	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	3.33	r	実績5年の平均
		単独	L/人・日	1.97	2.11	2.08	1.91	2.35	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08	s
	年間収集量	合併	kL/年	-	-	-	-	-	2,830	2,861	2,901	2,924	2,956	2,988	3,027	3,051	3,082	3,114	3,160	t	= a * p * r / 1000
		単独	kL/年	-	-	-	-	-	2,422	2,281	2,145	1,998	1,857	1,716	1,579	1,433	1,292	1,151	1,009	u	= a * q * s / 1000
	合併+単独	kL/年	5,379	5,864	5,910	6,395	6,048	5,252	5,142	5,046	4,922	4,813	4,704	4,606	4,484	4,374	4,265	4,169	v	= t + u	
農業集落排水施設	人口	人	2,359	2,325	2,352	2,387	2,450	2,423	2,396	2,369	2,342	2,315	2,288	2,261	2,234	2,207	2,180	2,154	w	= f	
	原単位	L/人・日	1.09	1.15	1.15	1.26	1.22	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	x	実績5年の平均	
	年間収集量	kL/年	942	973	988	1,098	1,088	1,035	1,023	1,014	1,000	989	977	968	954	942	931	922	y	= a * w * x / 1000	
し尿汲み取り	人口	人	2,050	1,753	1,475	1,415	1,538	1,405	1,272	1,139	1,006	873	740	607	474	341	208	77	z	= h	
	原単位	L/人・日	1.57	1.76	2.09	2.27	2.94	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	2.13	aa	実績5年の平均
年間収集量	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	1,092	989	888	782	679	575	473	369	265	162	60	ab	= a * z * aa / 1000		
龍郷町																					
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	366	a		
人口	計画処理区域内人口	人	5,912	5,946	5,930	5,930	5,944	5,965	5,948	5,931	5,916	5,902	5,888	5,875	5,863	5,851	5,840	5,829	b	推計式による推計	
	水洗化・生活雑排水処理人口	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,902	4,963	5,024	5,087	5,151	5,215	5,280	5,346	5,412	5,479	5,537	c	= d	
	合併処理浄化槽人口	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,902	4,963	5,024	5,087	5,151	5,215	5,280	5,346	5,412	5,479	5,537	d	= b - e - f	
	単独処理浄化槽人口	人	992	971	958	922	869	815	761	707	653	599	545	491	437	383	329	280	e	R13年度:単純予測値の0.5倍	
	し尿収集人口	人	864	770	564	414	272	248	224	200	176	152	128	104	80	56	32	12	f	R13年度:単純予測値の0.5倍	
	水洗化・生活雑排水処理率	%	68.6%	70.7%	74.3%	77.5%	80.8%	82.2%	83.4%	84.7%	86.0%	87.3%	88.6%	89.9%	91.2%	92.5%	93.8%	95.0%	g	= c / b * 100	
	し尿・浄化槽汚泥収集量	kL/年	5,792	6,006	6,348	6,407	6,707	6,487	6,496	6,524	6,519	6,532	6,545	6,577	6,575	6,590	6,606	6,638	h	= k + l	
し尿・年間・汚泥量	浄化槽	kL/年	-	-	-	-	-	5,672	5,742	5,829	5,886	5,960	6,034	6,126	6,186	6,262	6,339	6,424	i	= q	
	合併	kL/年	-	-	-	-	-	589	550	512	472	433	394	356	316	277	238	203	j	= r	
	単独	kL/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	合併+単独	kL/年	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	6,261	6,292	6,341	6,358	6,393	6,428	6,482	6,502	6,539	6,577	6,627	k	= i + j	
	し尿	kL/年	507	514	471	412	404	226	204	183	161	139	117	95	73	51	29	11	l	= v	
合併・単独処理浄化槽	人口	合併	人	4,056	4,205	4,408	4,594	4,803	4,902	4,963	5,024	5,087	5,151	5,215	5,280	5,346	5,412	5,479	5,537	m	= d
		単独	人	992	971	958	922	869	815	761	707	653	599	545	491	437	383	329	280	n	= e
	原単位	合併	L/人・日	3.10	3.13	3.22	3.17	3.23	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	3.17	o	実績5年の平均
		単独	L/人・日	1.94	1.95	2.01	1.98	2.02	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	1.98	p	実績5年の平均
	年間収集量	合併	kL/年	-	-	-	-	-	5,672	5,742	5,829	5,886	5,960	6,034	6,126	6,186	6,262	6,339	6,424	q	= a * m * o / 1000
		単独	kL/年	-	-	-	-	-	589	550	512	472	433	394	356	316	277	238	203	r	= a * n * p / 1000
	合併+単独	kL/年	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	6,261	6,292	6,341	6,358	6,393	6,428	6,482	6,502	6,539	6,577	6,627	s	= q + r	
し尿汲み取り	人口	人	864	770	564	414	272	248	224	200	176	152	128	104	80	56	32	12	t	= f	
	原単位	L/人・日	1.61	1.83	2.29	2.72	4.07	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	u	実績5年の平均	
	年間収集量	kL/年	507	514	471	412	404	226	204	183	161	139	117	95	73	51	29	11	v	= a * t * u / 1000	
有良汚泥再生処理センター搬入量																					
有良汚泥再生処理センター搬入量	し尿汲み取り	奄美市	kL/年	1,172	1,124	1,126	1,178	1,648	1,092	989	888	782	679	575	473	369	265	162	60	a	奄美市予測値より
		龍郷町	kL/年	507	514	471	412	404	226	204	183	161	139	117	95	73	51	29	11	b	龍郷町予測値より
	合計	kL/年	1,679	1,638	1,597	1,590	2,052	1,318	1,193	1,071	943	818	692	568	442	316	191	71	c	= a + b	
	浄化槽汚泥(合併+単独+農業集落)	奄美市	kL/年	6,321	6,837	6,898	7,493	7,136	6,287	6,165	6,060	5,922	5,802	5,681	5,574	5,438	5,316	5,196	5,091	d	奄美市予測値より
		龍郷町	kL/年	5,285	5,492	5,877	5,995	6,303	6,261	6,292	6,341	6,358	6,393	6,428	6,482	6,502					

